

**第2次那須塩原市総合計画後期基本計画  
策定に関する市民アンケート調査  
結果報告書**

**令和2年3月**

**那須塩原市**



# 目 次

<b>第1章 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
<b>第1節 調査の概要</b> .....	<b>3</b>
1 調査の目的 .....	3
2 調査の概要 .....	3
3 調査内容 .....	3
4 回収結果 .....	3
5 報告書を見る際の留意点 .....	3
6 回答者の属性 .....	4
<b>第2章 調査結果</b> .....	<b>9</b>
<b>第1節 本市の住みやすさ・愛着度</b> .....	<b>11</b>
1 本市の住みやすさ（問1 単一回答） .....	11
1-1 住みやすい理由（問2 複数回答） .....	14
1-2 住みにくい理由（問3 複数回答） .....	20
2 住み続けたい意向（問4 単一回答） .....	25
3 本市への愛着（問5 単一回答） .....	27
4 本市を象徴するもの（問6 記述） .....	30
<b>第2節 市政・まちづくり施策の満足度、重要度</b> .....	<b>34</b>
1 市政・まちづくりの満足度（問7 単一回答） .....	34
2 まちづくり施策の満足度・重要度（問8 単一回答） .....	38
2-1 まちづくり施策の満足度 .....	38
2-1-1 まちづくり施策満足度の全体集計結果 .....	38
2-1-2 まちづくり施策満足度の属性別集計結果 .....	41
2-1-3 各まちづくり施策満足度の集計結果 .....	48
2-2 まちづくり施策の重要度 .....	124
2-2-1 まちづくり施策重要度の全体集計結果 .....	124
2-2-2 まちづくり施策重要度の属性別集計結果 .....	127
2-2-3 各まちづくり施策重要度の集計結果 .....	134
2-3 施策の満足度と重要度 .....	210
2-3-1 満足度と重要度の分布 .....	210
2-3-2 前回調査結果との比較 .....	213
3 今後の市政・まちづくり（問9 複数回答） .....	217
3-1 全体集計結果 .....	217

3-2 属性別上位5項目 .....	218
<b>第3節 那須塩原駅周辺のまちづくり .....</b>	<b>222</b>
1 那須塩原駅の利用状況（問 10 単一回答） .....	222
2 那須塩原駅周辺に求められる機能（問 11 複数回答） .....	224
3 那須塩原駅周辺に人を呼び込むための機能（問 12 複数回答） .....	231
<b>第4節 その他 .....</b>	<b>238</b>
1 人口減少問題（問 13 複数回答） .....	238
2 SDGsの認知度（問 14 単一回答） .....	248
<b>第5節 自由意見 .....</b>	<b>250</b>
<b>資料 .....</b>	<b>255</b>
<b>調査票 .....</b>	<b>257</b>

# 第1章 調査の概要



# 第1節 調査の概要

## 1 調査の目的

この調査は、令和3年度末で計画期間が終了する第2次那須塩原市総合計画前期基本計画の基本施策における満足度・重要度調査を行うとともに、現在の市民ニーズを把握し、令和4年度から始まる第2次那須塩原市総合計画後期基本計画策定のための基礎資料を収集することを目的として実施しました。

## 2 調査の概要

### (1) 調査の対象

那須塩原市（以下「本市」という。）に居住する満18歳以上の男女個人2,000人

### (2) 抽出方法

住民基本台帳から無作為抽出

### (3) 調査方法

郵送によるアンケート調査（郵送配付、郵送回収）

### (4) 調査時期

令和2年1月、2月

## 3 調査内容

- ① 本市の住みやすさ・愛着度
- ② 市政・まちづくり施策の満足度、重要度
- ③ 那須塩原駅周辺のまちづくり
- ④ 人口減少問題
- ⑤ SDGsの認知度
- ⑥ 回答者の属性

## 4 回収結果

	対象者数	有効回収	有効回収率
本市居住18歳以上市民	2,000人	1,050人	52.5%

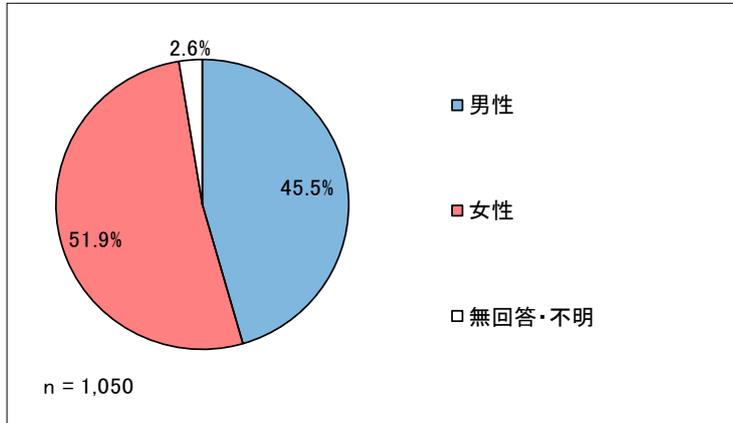
## 5 報告書を見る際の留意点

- ① 構成比はすべて百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しました。このため、比率の合計は100%にならない場合があります。
- ② 複数回答の設問では、比率の合計が100%以上になる場合があります。
- ③ 単一回答の設問は「単一回答」、複数回答の設問は「複数回答」と表示しています。
- ④ 図表及び文章中で、選択肢を一部省略して表記しています。文章中で選択肢を引用する場合は、「 」を用いています。
- ⑤ グラフ内の「n=」は、回答者数合計の値を示しています。

## 6 回答者の属性

### (1) 性別

問 16 あなたの性別をお答えください。

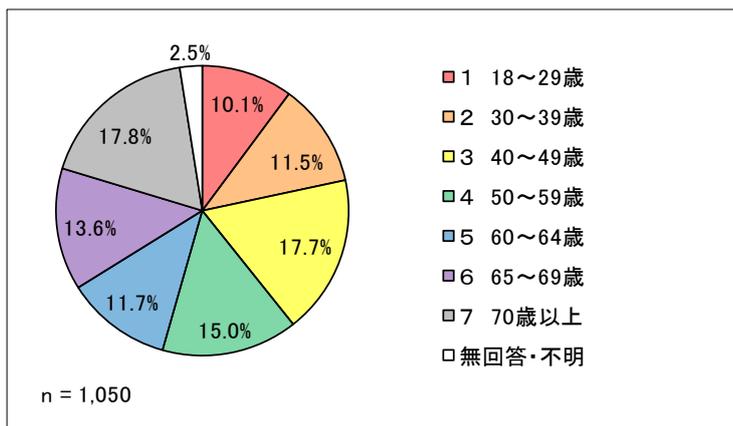


回答者の性別については、「男性」が45.5%、「女性」が51.9%、「無回答・不明」が2.6%の構成になっています。



### (2) 年齢

問 17 あなたの年齢をお答えください。



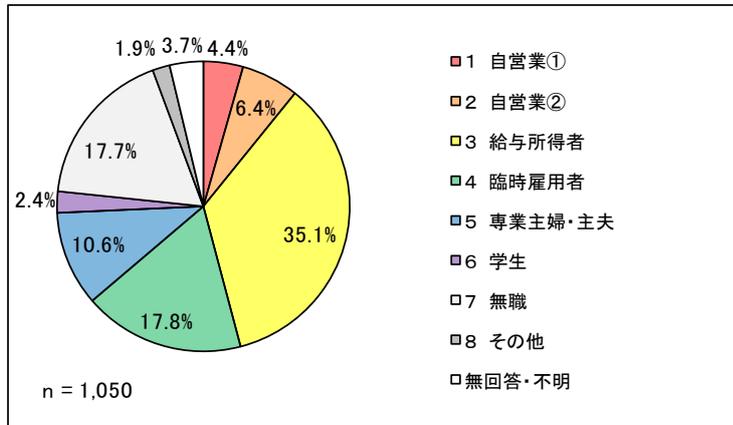
年齢については、「70歳以上」の17.8%が最も多く、「40~49歳」17.7%、「50~59歳」15.0%、「65~69歳」13.6%と続きます。





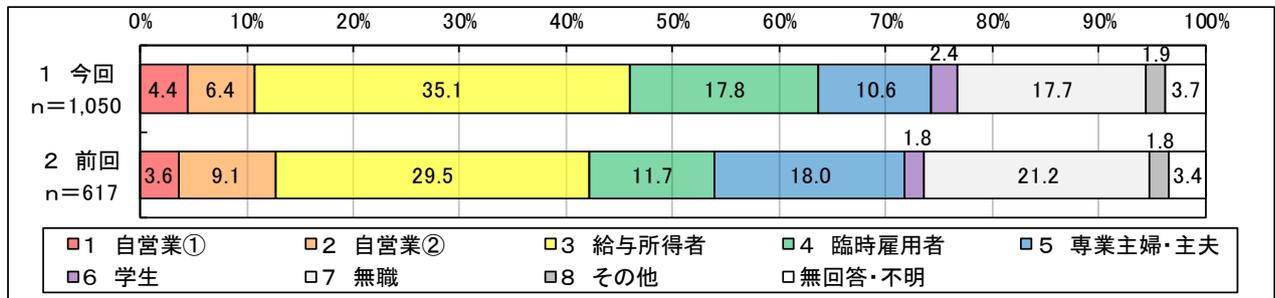
### (3)職業

問 18 あなたのご職業について、あてはまるもの1つに○をつけてください。(2つ以上の職業をお持ちの場合には、主だったもの1つに○をつけてください)



職業については、「給与所得者」の35.1%が最も多く、「臨時雇用者」17.8%、「無職」17.7%、「専業主婦・主夫」10.6%と続きます。

前回と比較して、「給与所得者」「臨時雇用者」が多くなっています。

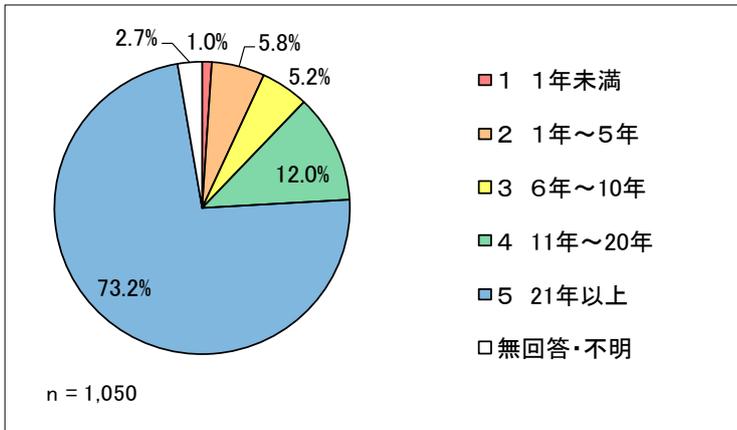


注：設問の選択肢は（ ）で職業の補足説明が加えてあります。グラフや表、また分析の文中では、以下のとおり省略します。

- 1 自営業（農林業・畜産業） → 自営業①
- 2 自営業（農林業・畜産業以外） → 自営業②
- 3 給与所得者（会社員・公務員など） → 給与所得者
- 4 臨時雇用者（パート・アルバイトなど） → 臨時雇用者

#### (4) 居住年数

問 19 あなたは、那須塩原市に住んで何年になりますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。合併前から住んでいる場合は、旧市町からの年数を足してください。



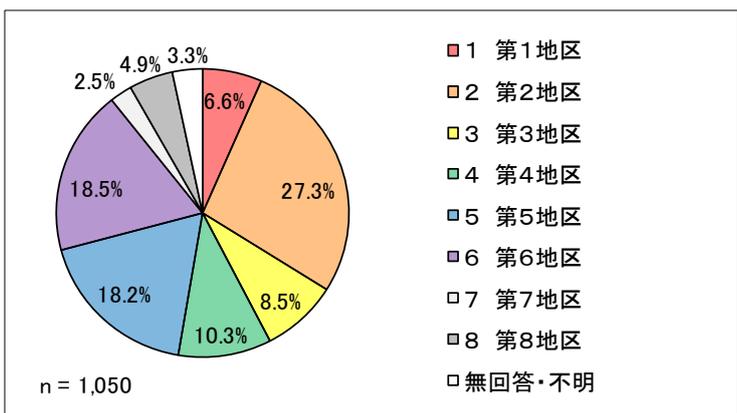
居住年数については、「21年以上」が73.2%を占めます。以下、「11年～20年」12.0%、「1年～5年」5.8%、「6年～10年」5.2%と続きます。

前回と比較し、「21年以上」が多くなっています。



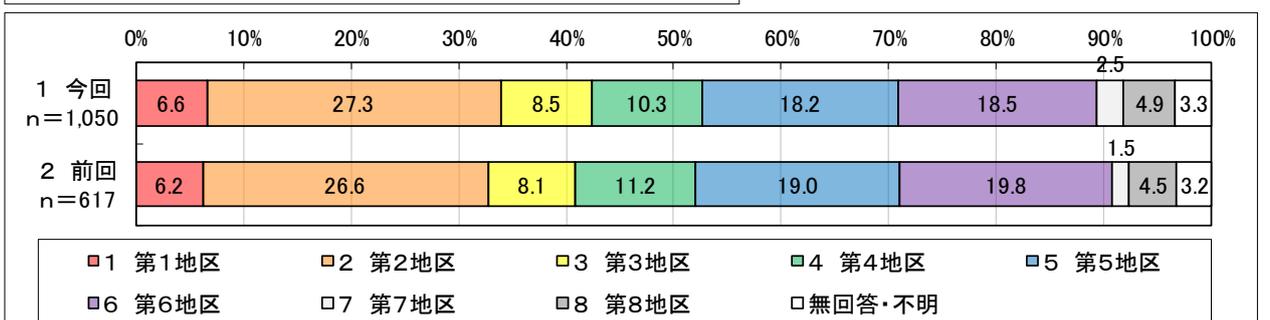
#### (5) 居住地域

問 20 あなたのお住まいの地域について次のページの図を参照し、お答えください。

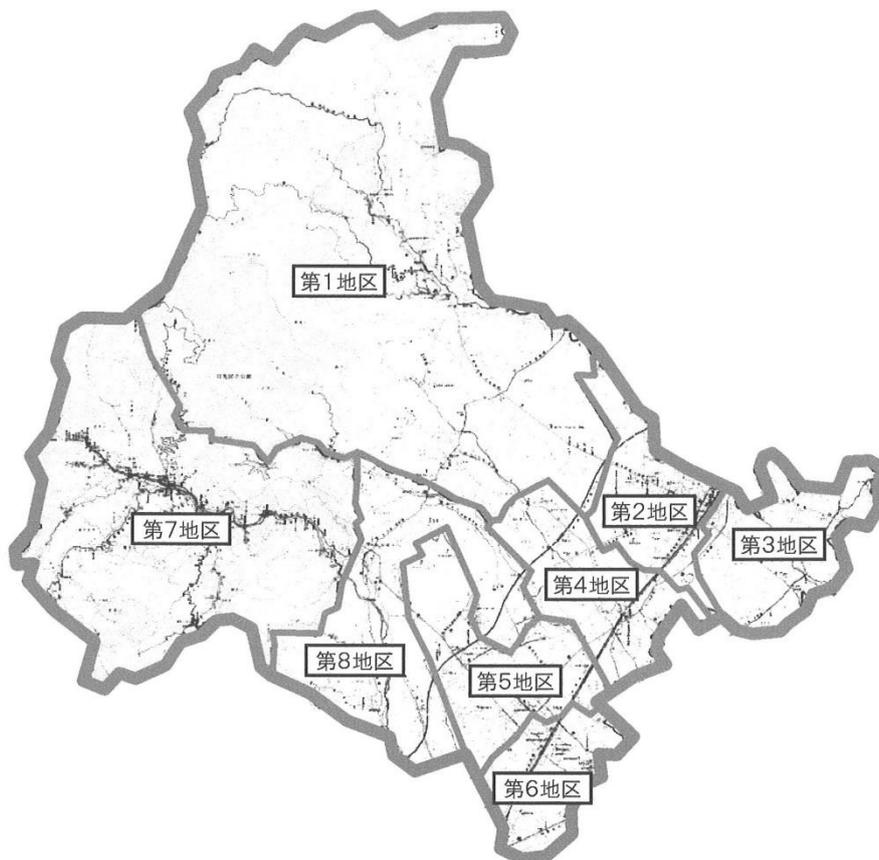


居住地域については、「第2地区」の27.3%が最も多く、「第6地区」18.5%、「第5地区」18.2%、「第4地区」10.3%と続きます。

前回と比較し、ほぼ同様の構成になっています。



## ■居住地域の位置



第1地区	高林、箕輪、洞島、箭坪、木綿畑、湯宮、鴨内、百村、油井、亀山、細竹、西岩崎、板室、戸田、青木
第2地区	本郷町、新朝日、宮町、本町、黒磯幸町、錦町、住吉町、豊町、中央町、高砂町、弥生町、橋本町、桜町、材木町、大黒町、若葉町、東大和町、黒磯(上黒磯)、末広町、共墾社、共墾社1丁目、下厚崎、渡辺、上厚崎、埼玉(下埼玉、上埼玉、南埼玉)、豊浦中町、豊浦町、豊浦南町、清住町、新緑町、松浦町、春日町、阿波町、豊住町、新町、西新町、並木町、若草町、埼玉(稲村一区・二区、稲村西町、四方寺)、東原、豊浦(上豊浦3-1、若松団地)、豊浦北町、黒磯(緑ヶ丘団地、松原町)、北栄町、美原町、小結、鳥野目
第3地区	東栄1丁目・2丁目、安藤町、原町、東豊浦、黒磯(下黒磯、青葉台、黒磯七区)、豊浦(雇用促進住宅、下豊浦、鍋掛豊浦)、越堀、寺子、鍋掛、野間
第4地区	大原間、大原間西1丁目・2丁目、東小屋、山中新田、上大塚新田、佐野、三本木、木曾畑中、沼野田和、下中野、島方、方京1～3丁目、上中野、笹沼、北和田、波立、中内、鹿野崎、無栗屋、上郷屋、唐杉、塩野崎、北弥六、前弥六、前弥六南町、沓掛、沓掛1～3丁目、塩野崎新田
第5地区	三区町、四区町、千本松、上赤田、北赤田、東赤田、南赤田、西赤田、三島、東三島、西三島、南郷屋、睦、高柳、西富山、井口、西遅沢、東遅沢、関根、東関根、槻沢
第6地区	永田町、扇町、あたご町、西大和、西原町、五軒町、西栄町、東町、西朝日町、南町、西幸町、下永田、緑、二つ室、北二つ室、一区町、二区町、太夫塚、石林、新南、
第7地区	塩原、中塩原、上塩原、湯本塩原
第8地区	関谷、金沢、宇都野、下大貫、上大貫、高阿津、下田野、遅野沢、墓沼、折戸、上横林、横林、接骨木



## 第2章 調査結果

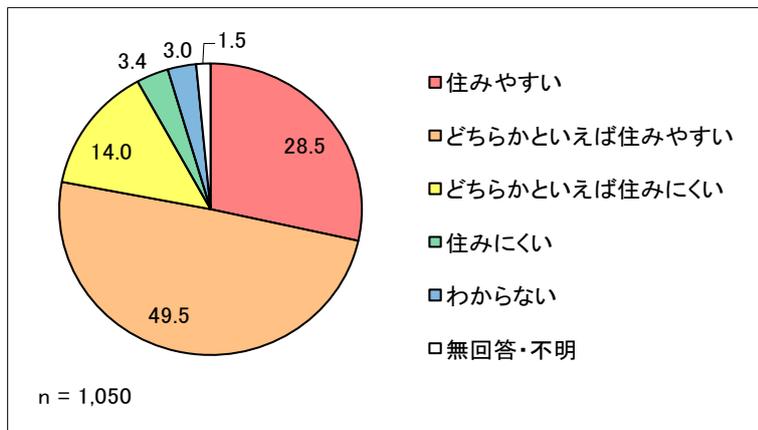


# 第1節 本市の住みやすさ・愛着度

## 1 本市の住みやすさ(問1 単一回答)

問1 あなたは、那須塩原市は住みやすいと感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

本市の住みやすさについては、「どちらかといえば住みやすい」の49.5%が最も多く、「住みやすい」28.5%が続きます。『住みやすい』の合計は78.0%で、『住みにくい』の合計は17.4%となっています。前回と比較し、ほとんど変化はありません。



### ■属性別クロス集計

性別では、ほとんど差はありません。年齢別では、年齢が高くなるほど「住みやすい」の回答が多くなる傾向が見られます。

居住年数別では、年数が多いほど「住みやすい」の回答が多くなる傾向が見られます。居住地域別では、「住みやすい」の回答が最も多いのが「第1地区」の31.9%で、「第5地区」30.9%、「第6地区」30.4%、「第2地区」30.3%と続きます。一方、回答が最も少ないのは「第8地区」の15.7%で、「第7地区」19.2%が続きます。

次に、回答にウェイト付けを行い、以下の計算式で住みやすさの平均値を算出した結果が以下のとおりです。

全体で0.87と1.0を若干下回る程度となっています。性別では、女性0.90、男性0.82となっています。年齢別では、「65～69歳」の1.08が最も高く、「18～29歳」の0.66が最も低くなっています。

居住年数別では、「21年以上」の0.96が最も高く、「11～20年」の0.55が最も低くなっています。居住地域別では「第6地区」の1.06が最も高く、「第7地区」の0.15が最も低くなっています。属性別の全体を通してみると、「65～69歳」1.08が最も高く、「第7地区」0.15が大幅に低くなっています。

## ■住みやすさの平均値算出

### ■ウェイト付け

「住みやすい」：2点                      「どちらかといえば住みやすい」：1点  
 「住みにくい」：-2点                  「どちらかといえば住みにくい」：-1点  
 「わからない」：0点

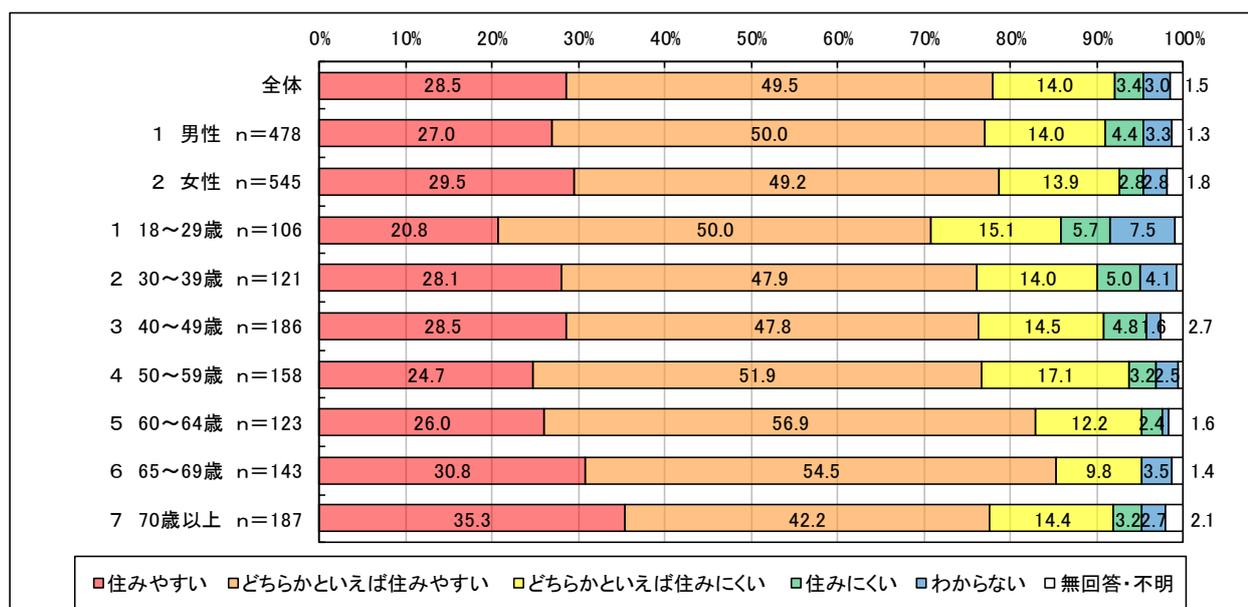
### ■平均値の算定式

平均値 = (「住みやすい」×2 + 「どちらかといえば住みやすい」×1 + 「住みにくい」×(-2) + 「どちらかといえば住みにくい」×(-1)) / (回答者数合計 - 無回答・不明)

### ◆住みやすさの平均値

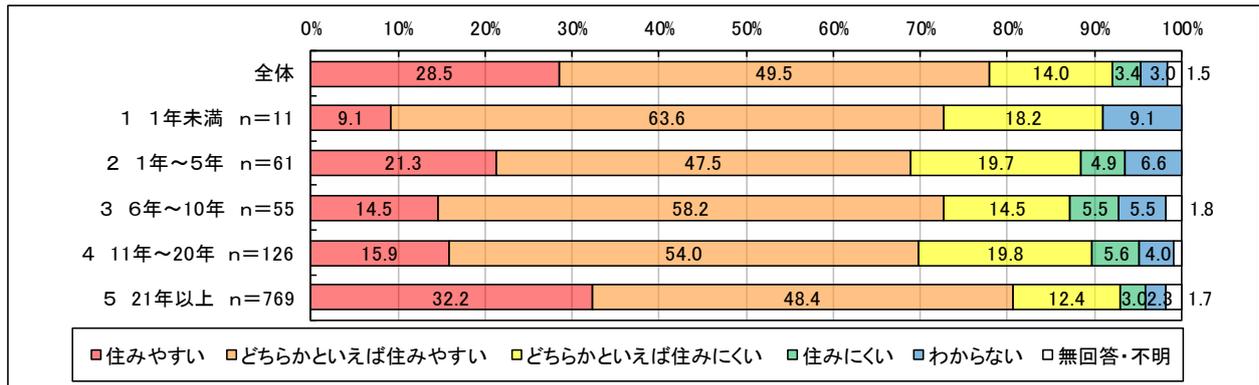
全体・性別	全体	男性	女性					
		0.87	0.82	0.9				
年齢	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	
	0.66	0.81	0.83	0.78	0.93	1.08	0.94	
居住年数	1年未満	1年～5年	6年～10年	11年～20年	21年以上			
	0.64	0.61	0.63	0.55	0.96			
居住地域	第1地区	第2地区	第3地区	第4地区	第5地区	第6地区	第7地区	第8地区
	0.68	0.93	0.9	0.88	0.87	1.06	0.15	0.41

### 【性別・年齢別】

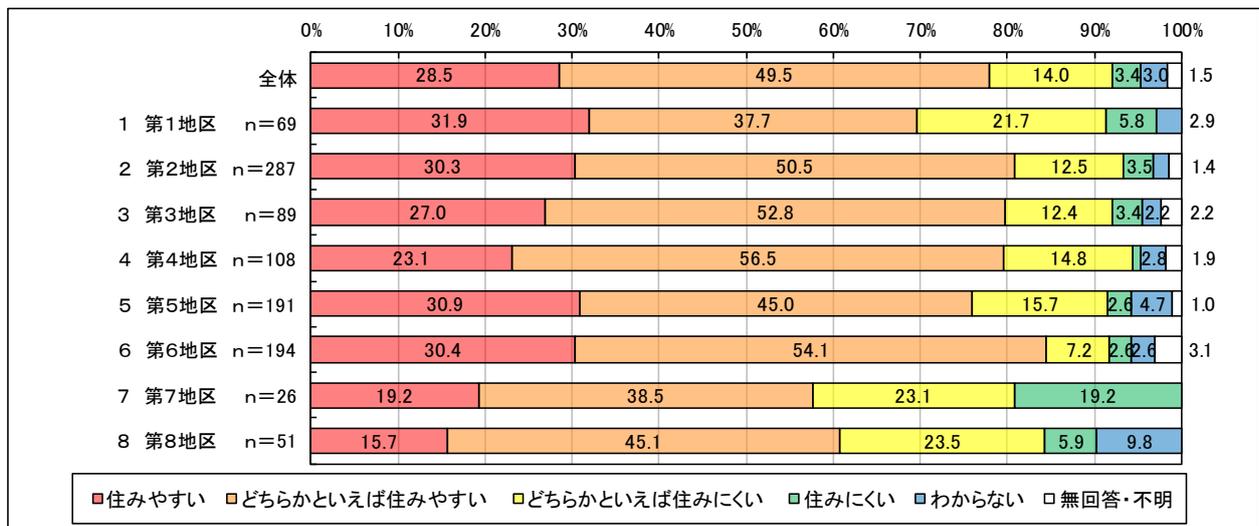




## 【居住年数別】



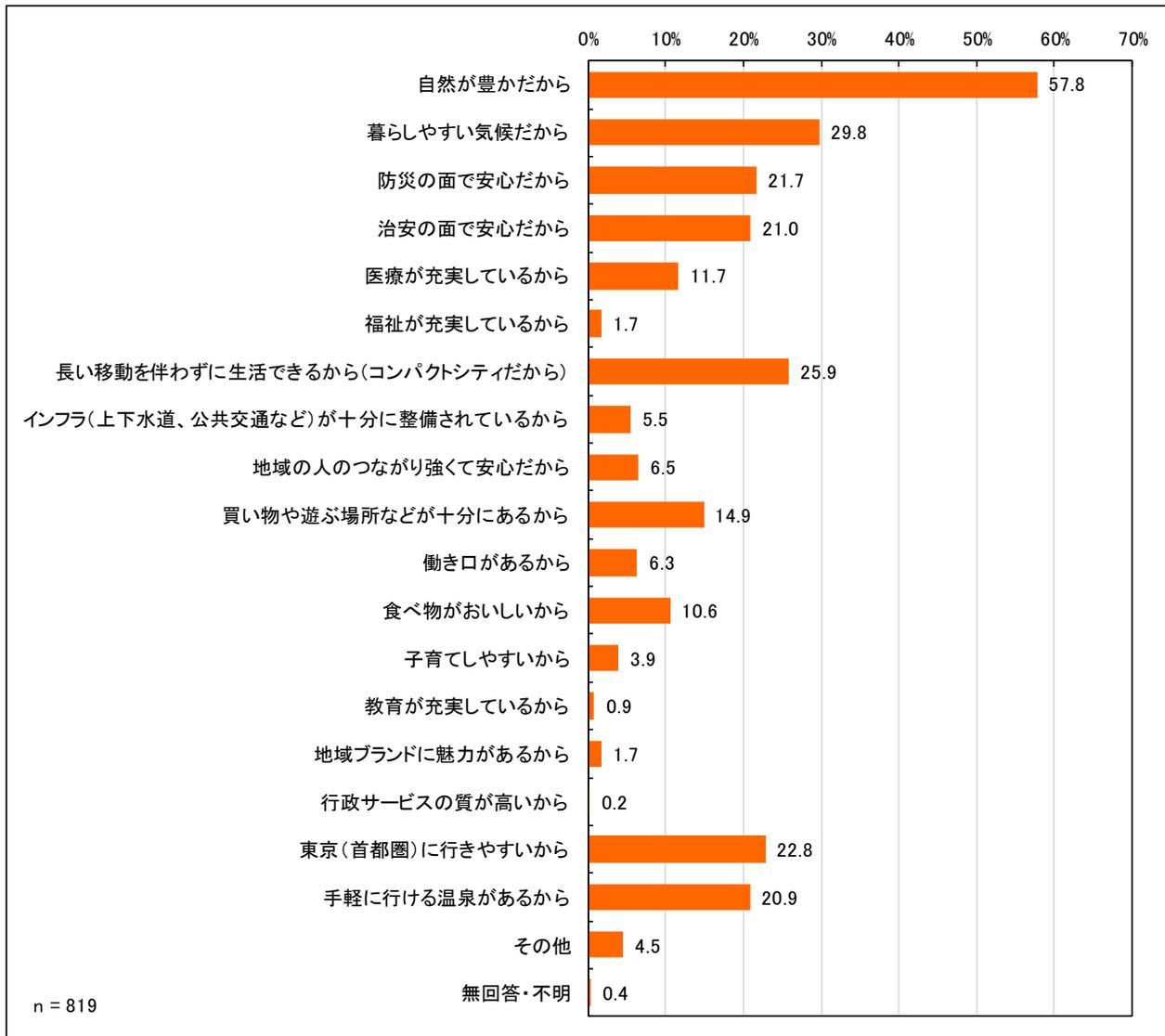
## 【居住地域別】



## 1-1 住みやすい理由(問2 複数回答)

問2 問1で「1」または「2」と答えた方におたずねします。その主な理由はどんなことですか。

住みやすい理由については、「自然が豊かだから」の57.8%が最も多く、「暮らしやすい気候だから」29.8%、「長い移動を伴わずに生活できるから（コンパクトシティだから）」25.9%、「東京（首都圏）に行きやすいから」22.8%、「手軽に行ける温泉があるから」20.9%と続きます。



### ■属性別クロス集計

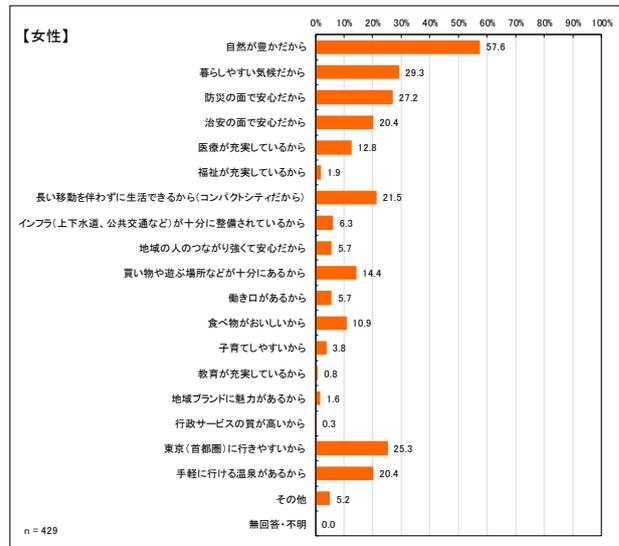
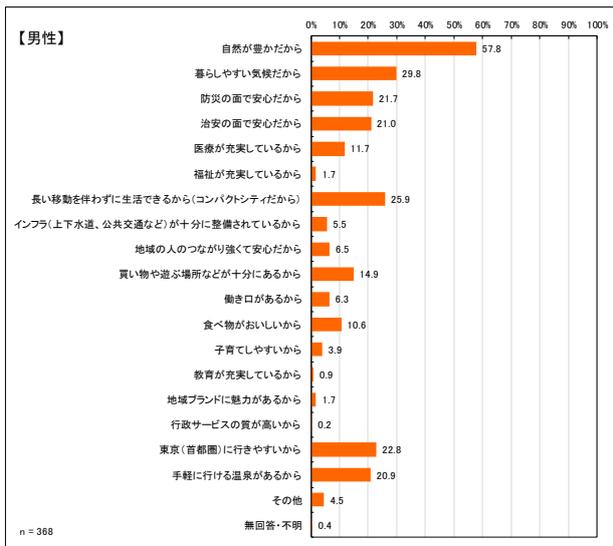
全体で最も多い理由の「自然が豊かだから」については、各属性のすべての階層において最も多い理由になっています。その中でも最も多いのは「第8地区」で、「第7地区」が続きます。2番目に多い「暮らしやすい気候だから」についてはあまり差がありませんが「1年未満」「70歳以上」、3番目に多い「長い移動を伴わずに生活できるから（コンパクトシティだから）」については「1年未満」「6年～10年」、4番目に多い「東京（首都圏）に行きやすいから」につい

ては「第4地区」「1年未満」、「手軽に行ける温泉があるから」については「1年未満」「65～69歳」がそれぞれ多くなっています。

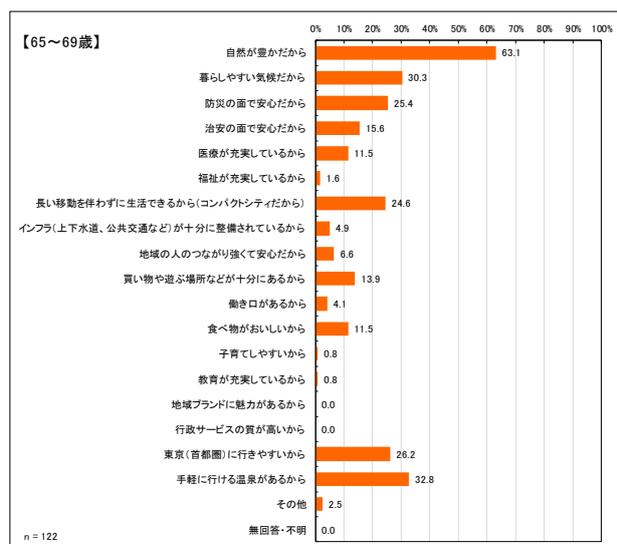
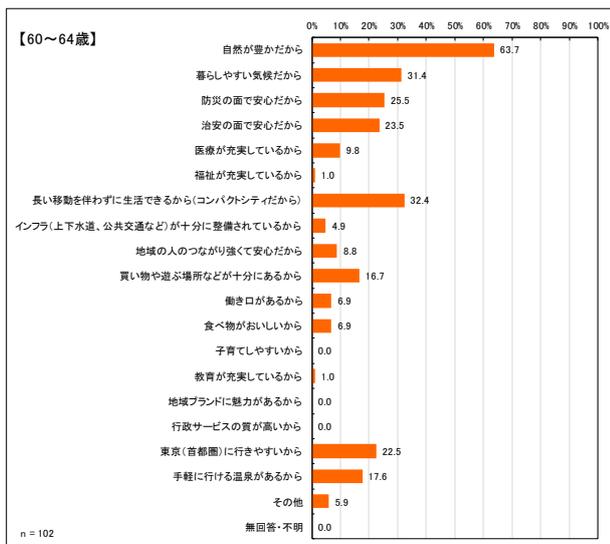
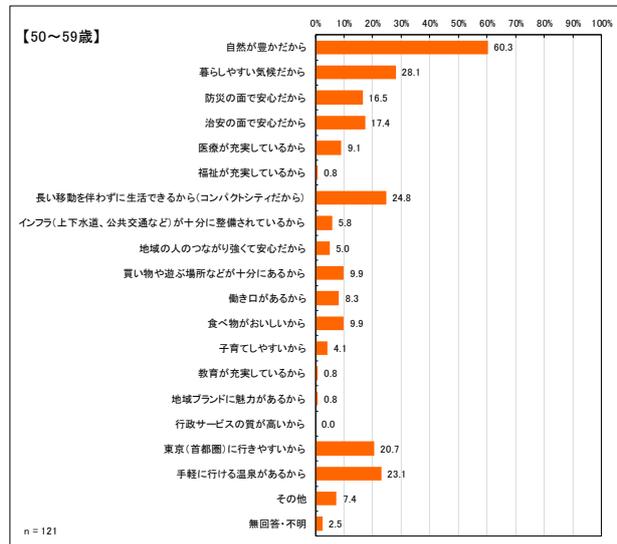
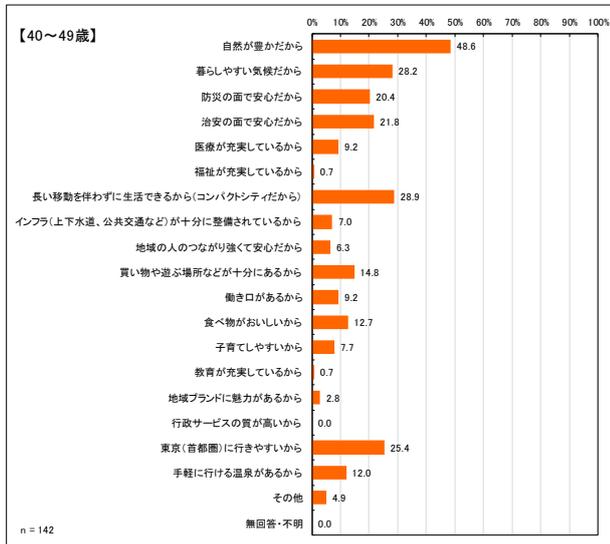
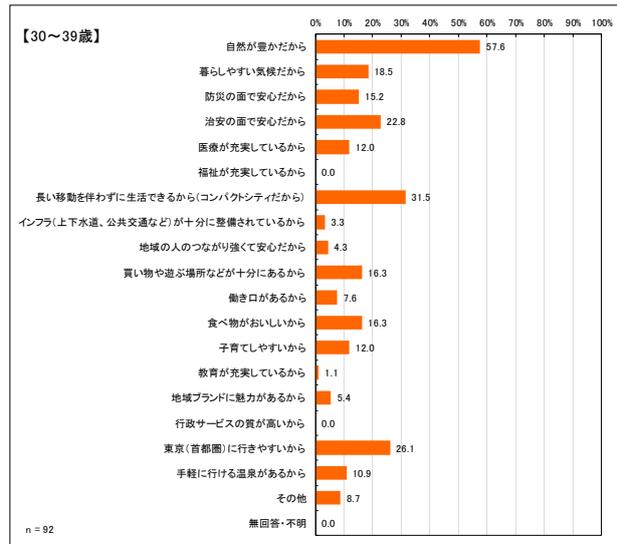
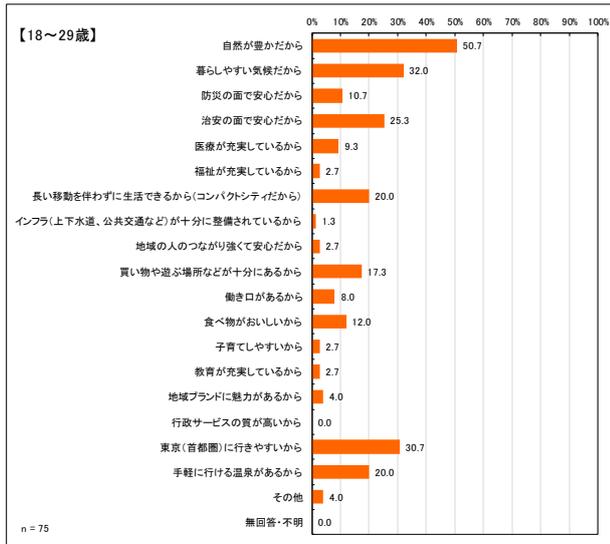
◆主な住みやすい理由で、回答が多い属性

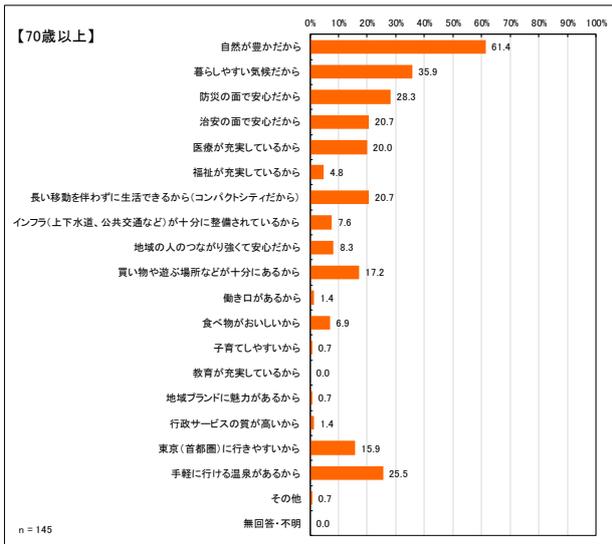
- 1番目「自然が豊かだから」  
「第8地区」87.1%、「第7地区」86.7%
- 2番目「暮らしやすい気候だから」  
「1年未満」37.5%、「70歳以上」35.9%
- 3番目「長い移動を伴わずに生活できるから（コンパクトシティだから）」  
「1年未満」37.5%、「6年～10年」32.5%
- 4番目「東京（首都圏）に行きやすいから」  
「第4地区」53.5%、「1年未満」50.0%
- 5番目「手軽に行ける温泉があるから」  
「1年未満」37.5%、「65～69歳」32.8%

【性別】

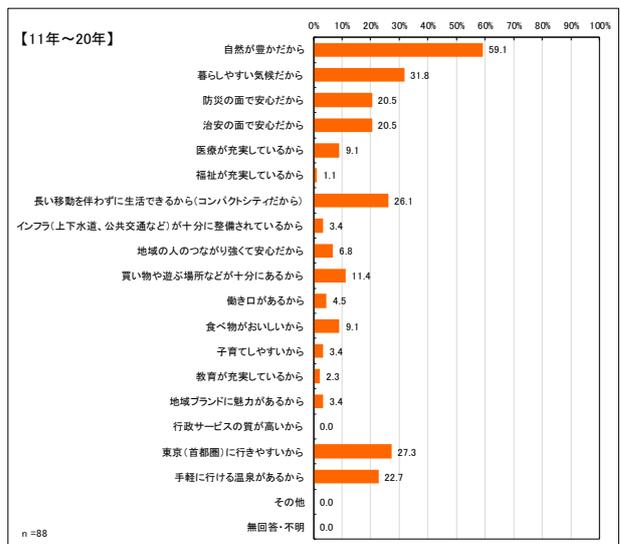
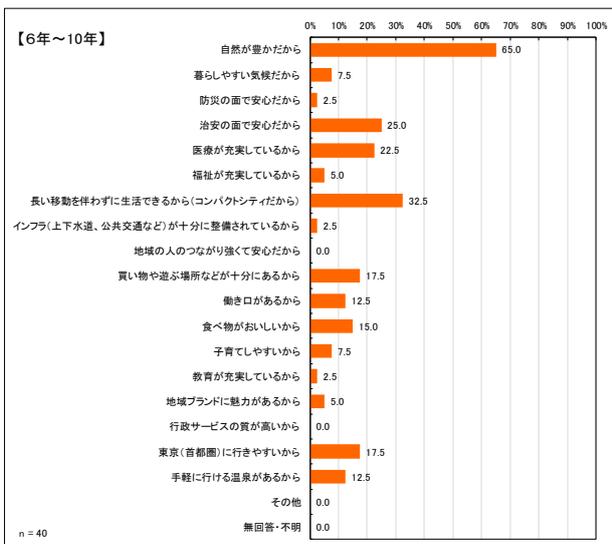
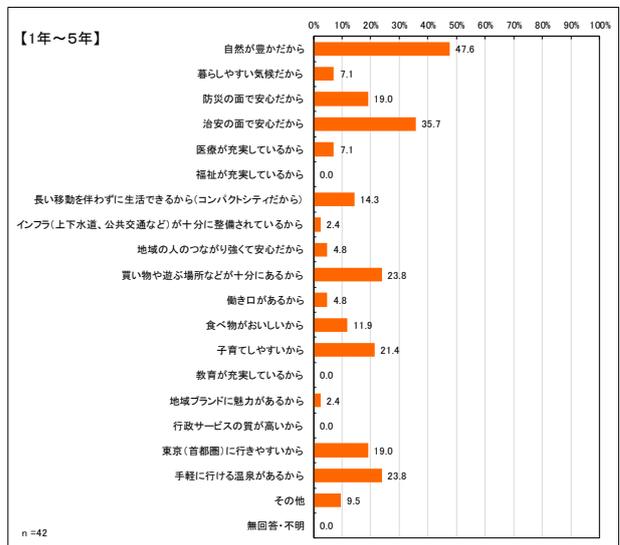
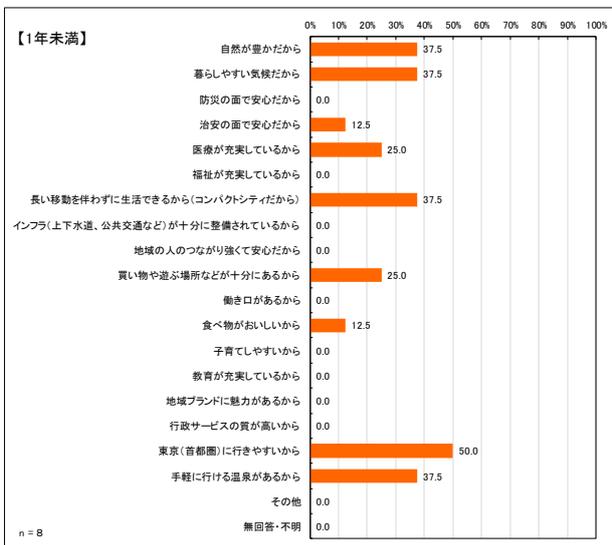


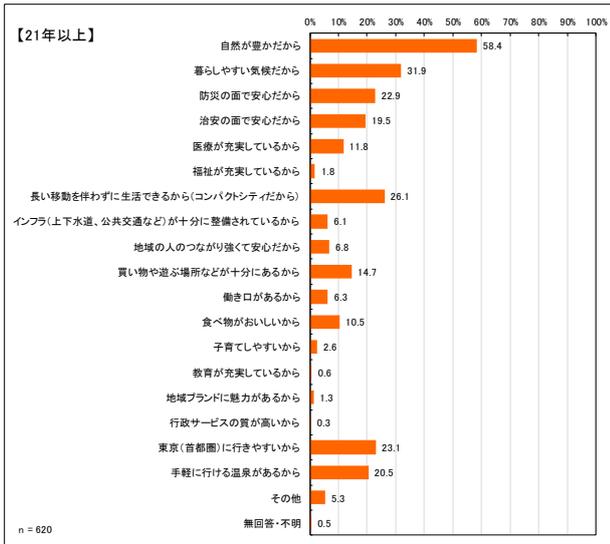
## 【年齢別】



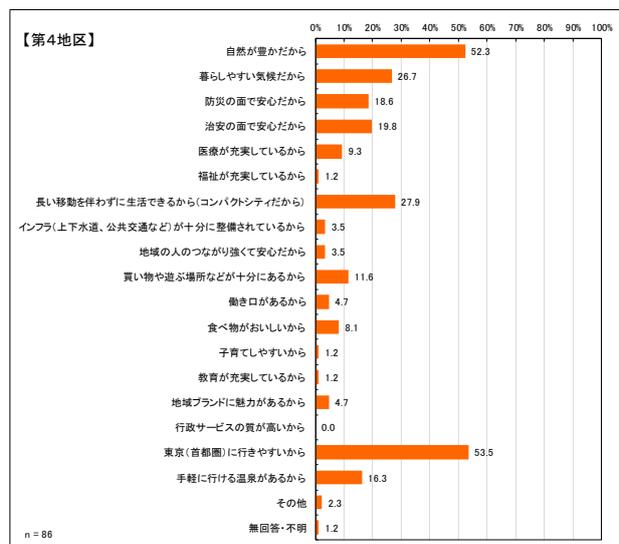
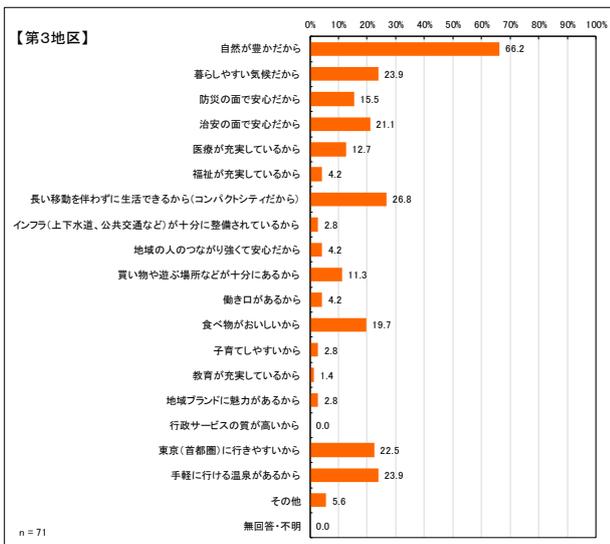
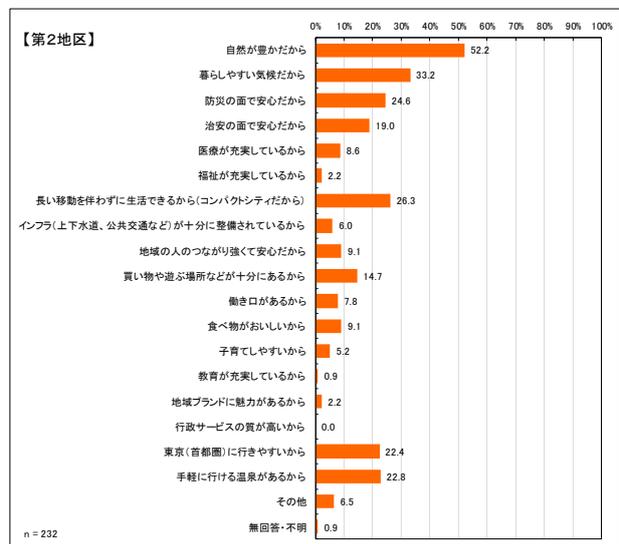
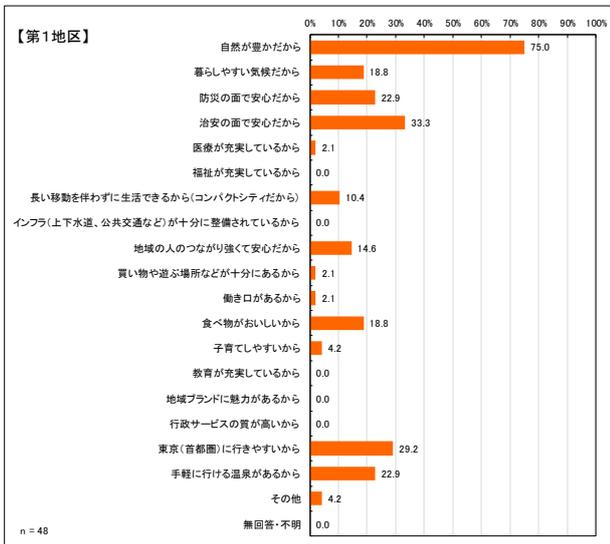


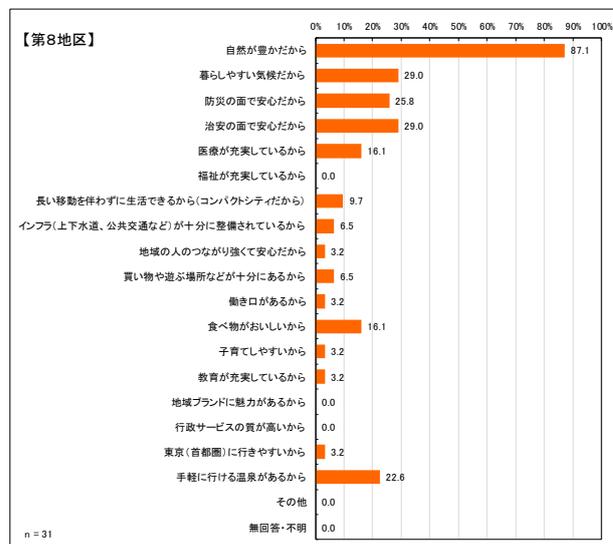
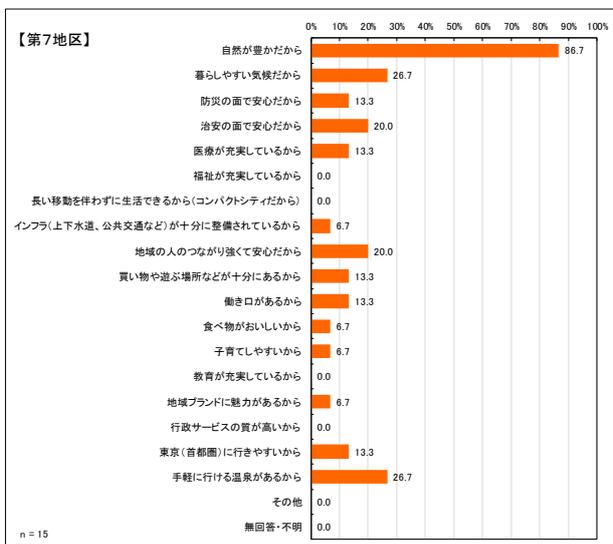
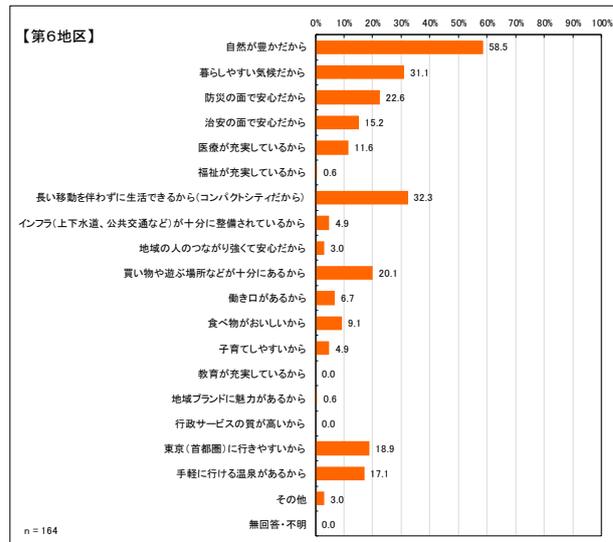
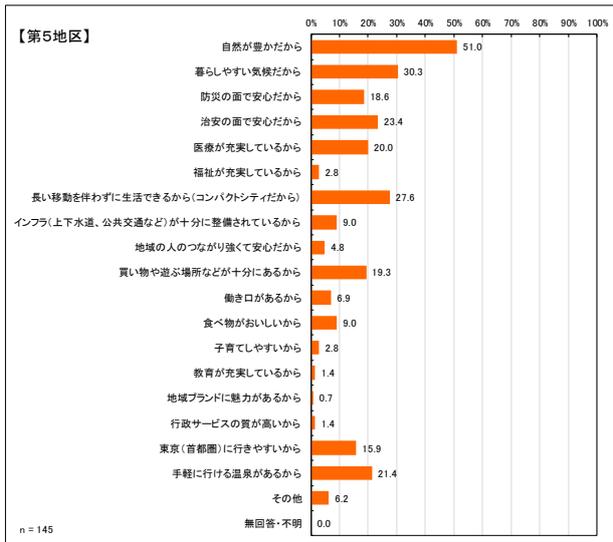
## 【居住年数別】





## 【居住地域別】

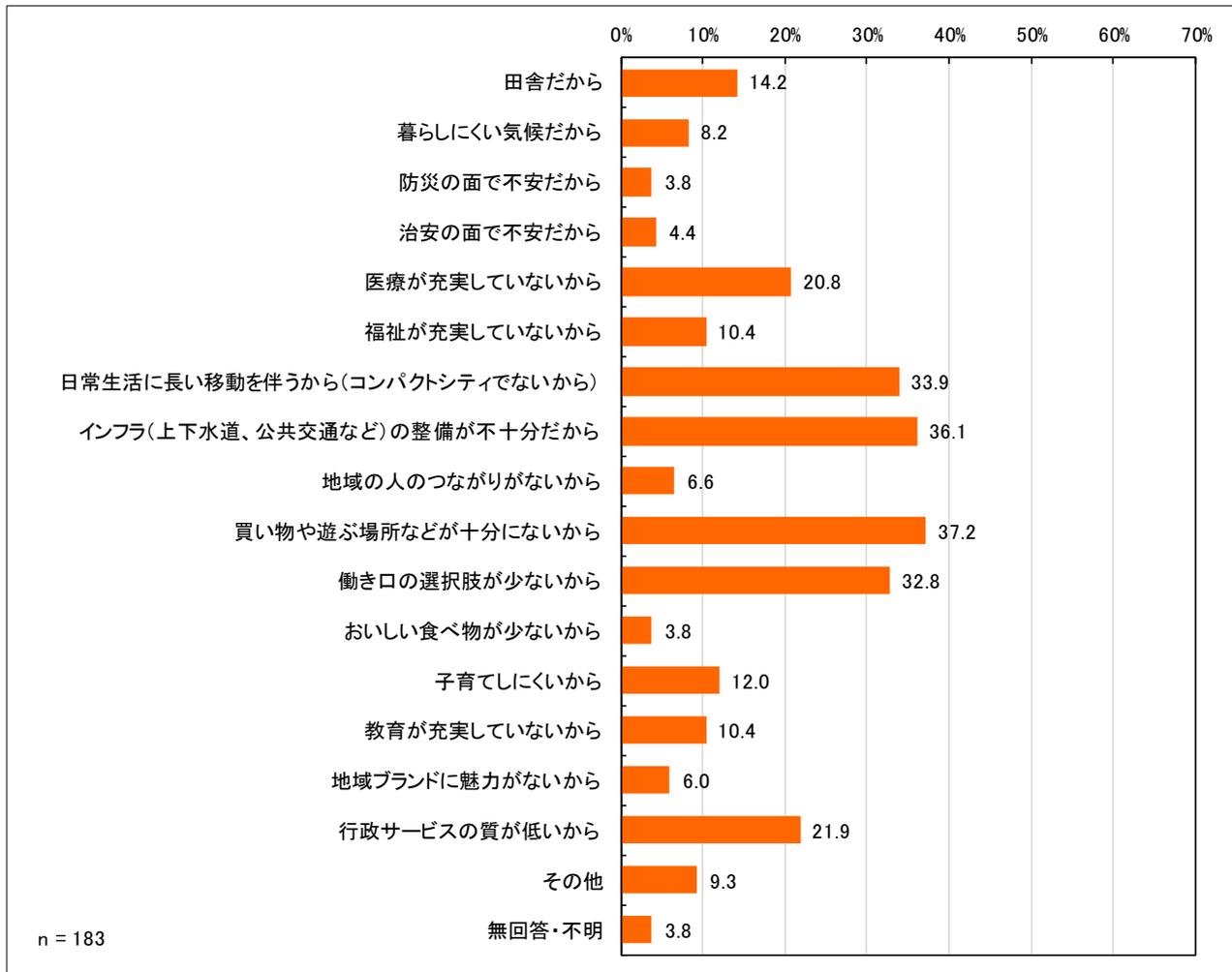




## 1-2 住みにくい理由(問3 複数回答)

問3 問1で「3」または「4」と答えた方におたずねします。その主な理由はどんなことですか。

一方、「住みにくい理由」については、「買い物や遊ぶ場所などが十分でないから」の37.2%が最も多く、ほとんど差がなく「インフラ（上下水道、公共交通など）の整備が不十分だから」36.1%、「日常生活に長い移動を伴うから（コンパクトシティでないから）」33.9%、「働き口の選択肢が少ないから」32.8%が続きます。



### ■属性別クロス集計

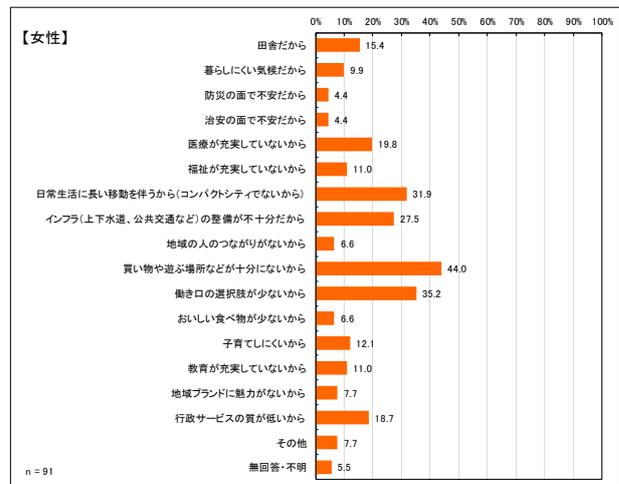
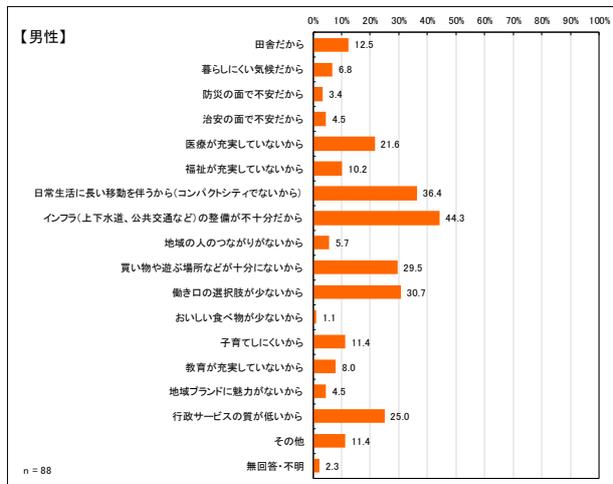
「住みにくい理由」で最も多い「買い物や遊ぶ場所などが十分でないから」については、「18～29歳」「第7地区」の回答が特に多くなっています。2番目の理由「インフラ（上下水道、公共交通など）の整備が不十分だから」については「第6地区」「50～59歳」「60～64歳」、3番目の理由「日常生活に長い移動を伴うから（コンパクトシティでないから）」については「第8地区」「第7地区」、4番目の理由「働き口の選択肢が少ないから」については「第7地区」「60～64歳」がそれぞれ多くなっています。



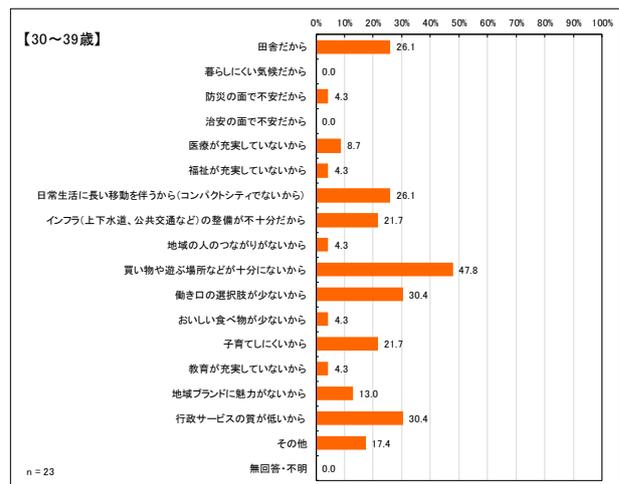
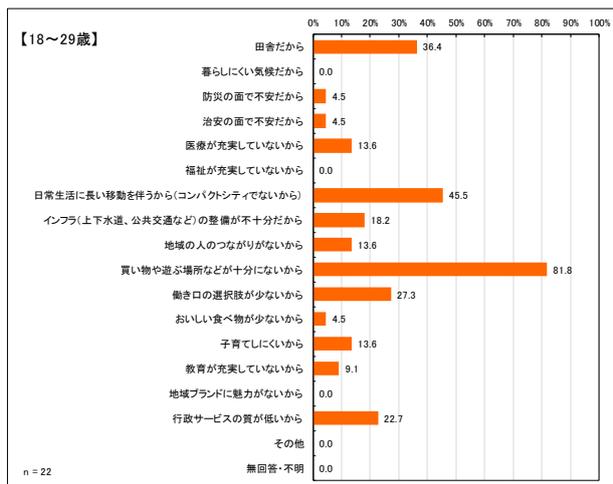
## ◆主な住みにくい理由で、回答が多い属性

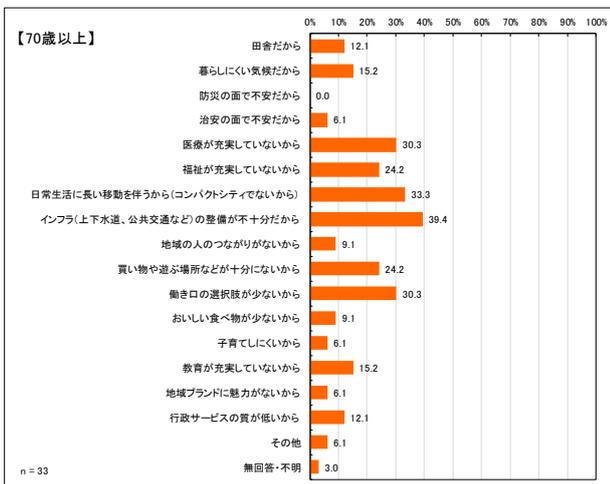
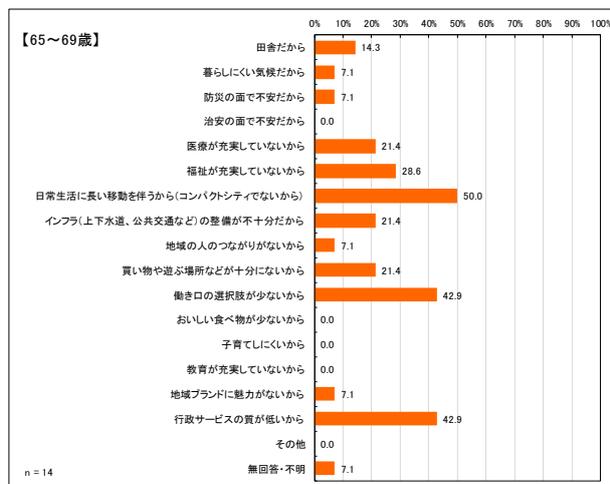
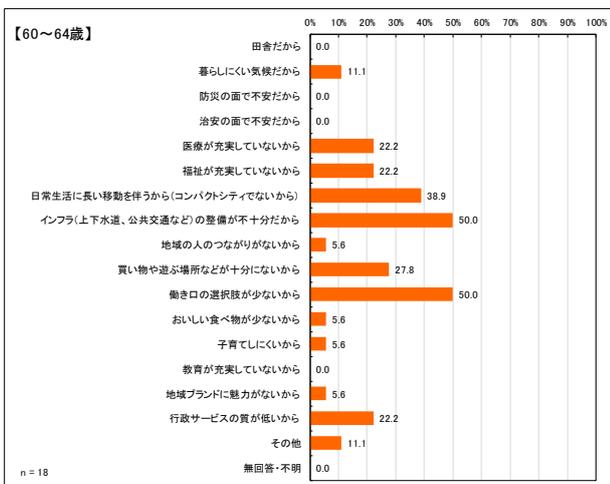
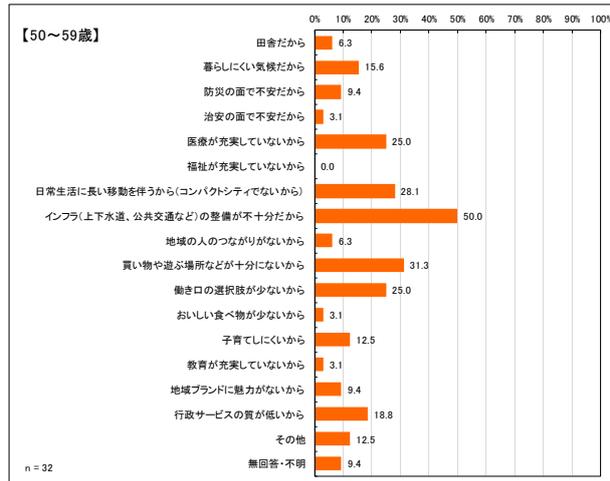
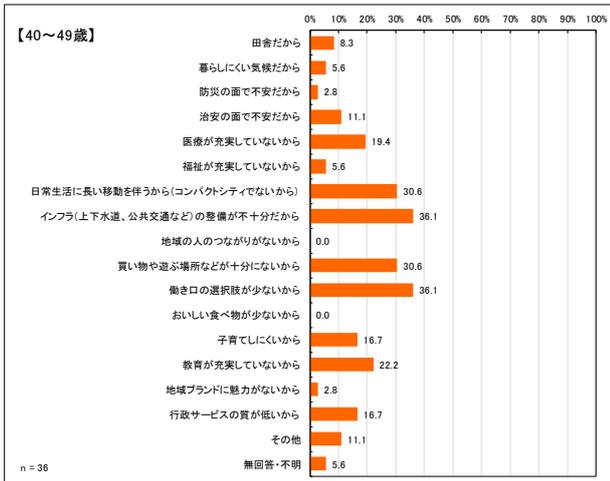
- 1 番目「買い物や遊ぶ場所などが十分にないから」  
「18~29 歳」81.8%、「第7 地区」72.7%、
- 2 番目「インフラ（上下水道、公共交通など）の整備が不十分だから」  
「第6 地区」63.2%、「50~59 歳」50.0%、「60~64 歳」50.0%
- 3 番目「日常生活に長い移動を伴うから（コンパクトシティでないから）」  
「第8 地区」66.7%、「第7 地区」54.5%
- 4 番目「働き口の選択肢が少ないから」  
「第7 地区」63.6%、「60~64 歳」50.0%

### 【性別】

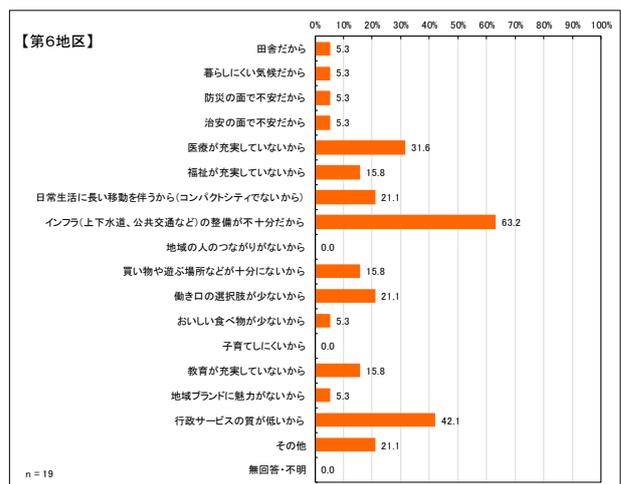
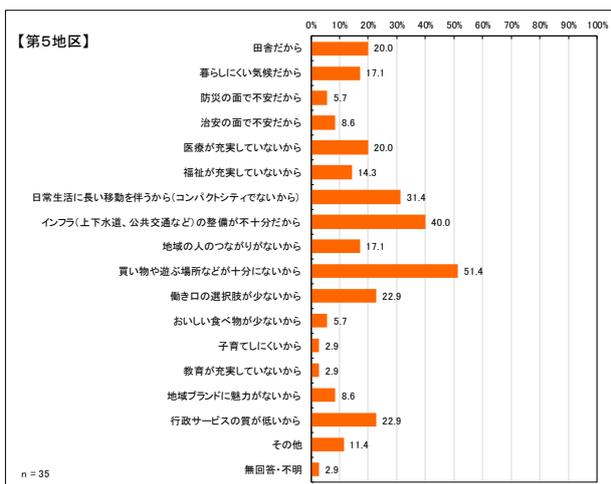
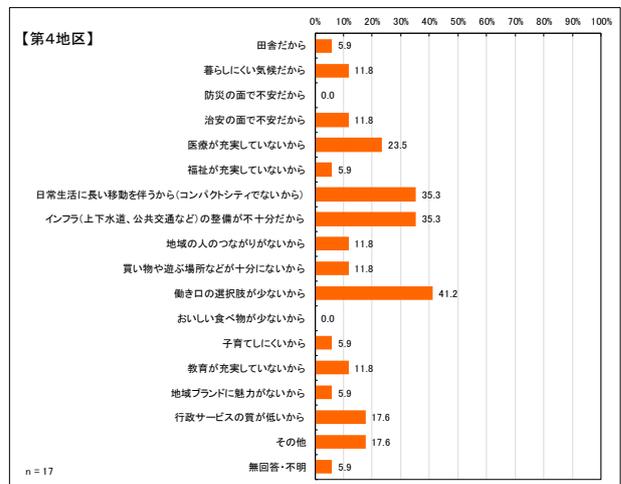
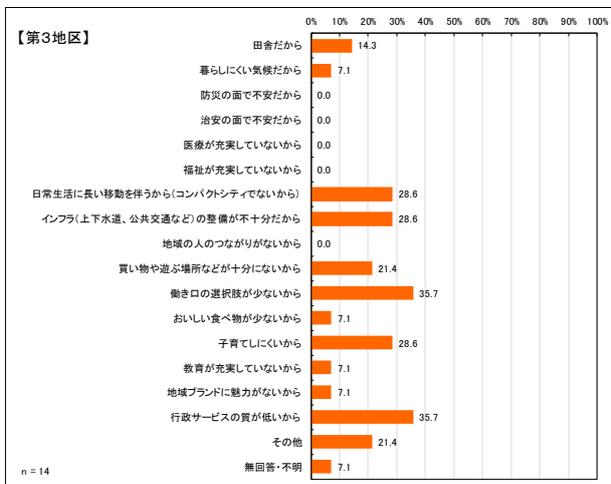
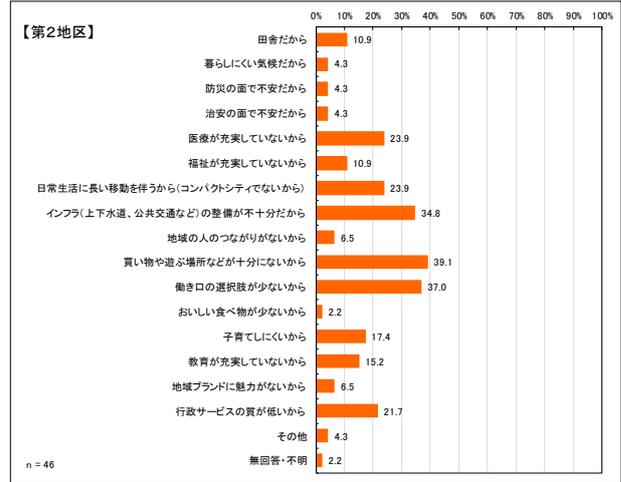
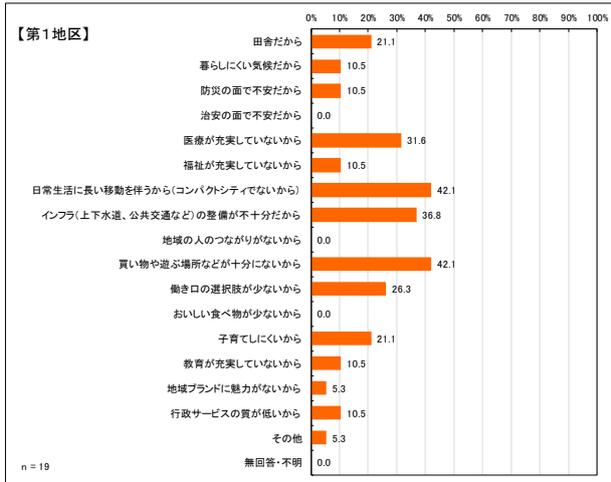


### 【年齢別】

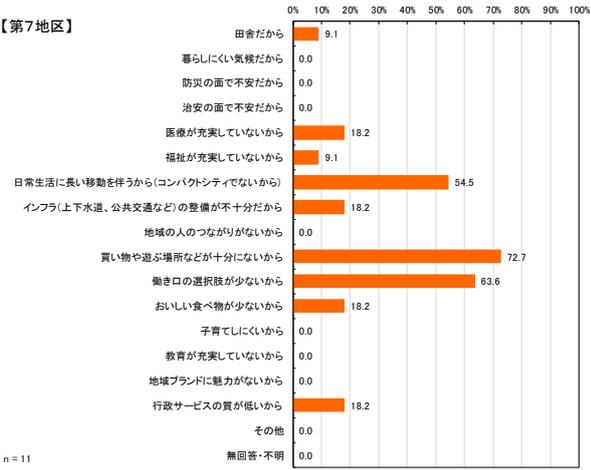




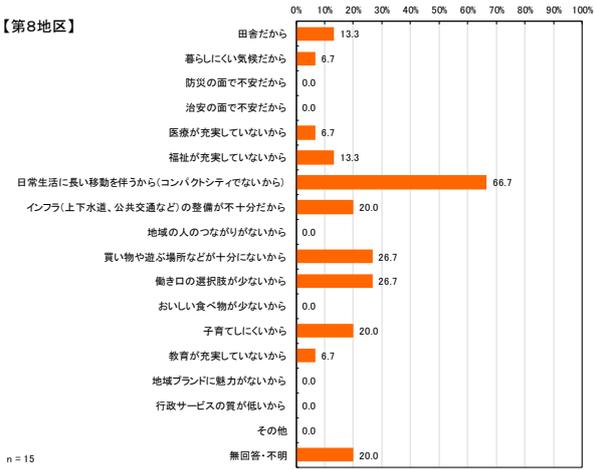
## 【居住地域別】



【第7地区】

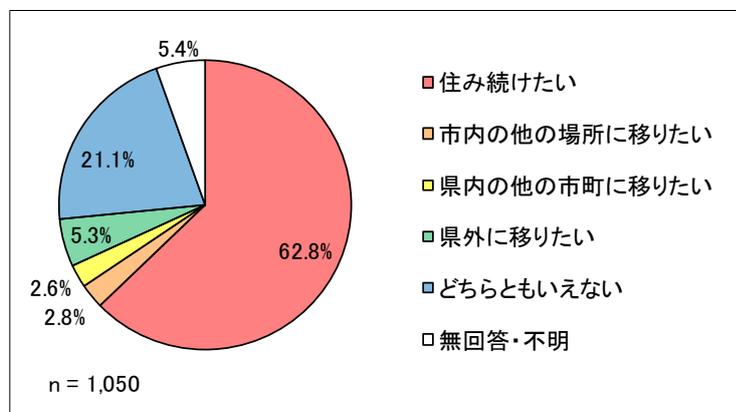


【第8地区】

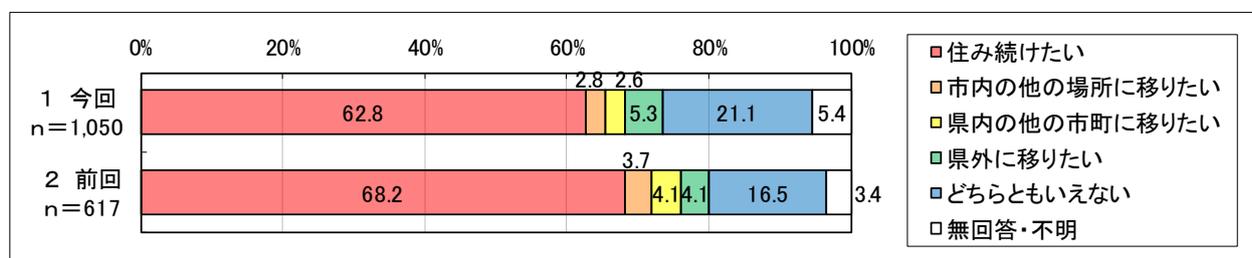


## 2 住み続けたい意向(問4 単一回答)

問4 あなたは、これからも那須塩原市に住み続けたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



住み続けたい意向については、「住み続けたい」の62.8%が最も多く、「どちらともいえない」21.1%が続きます。前回と比較すると、「住み続けたい」が5.4ポイント低くなっています。

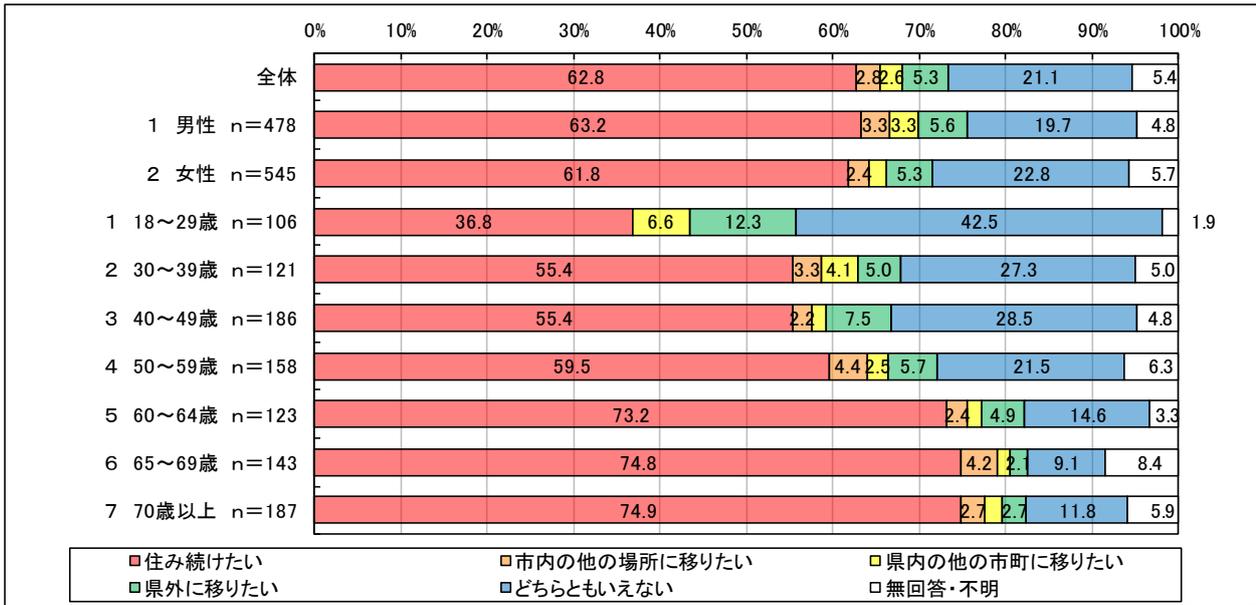


### ■属性別クロス集計

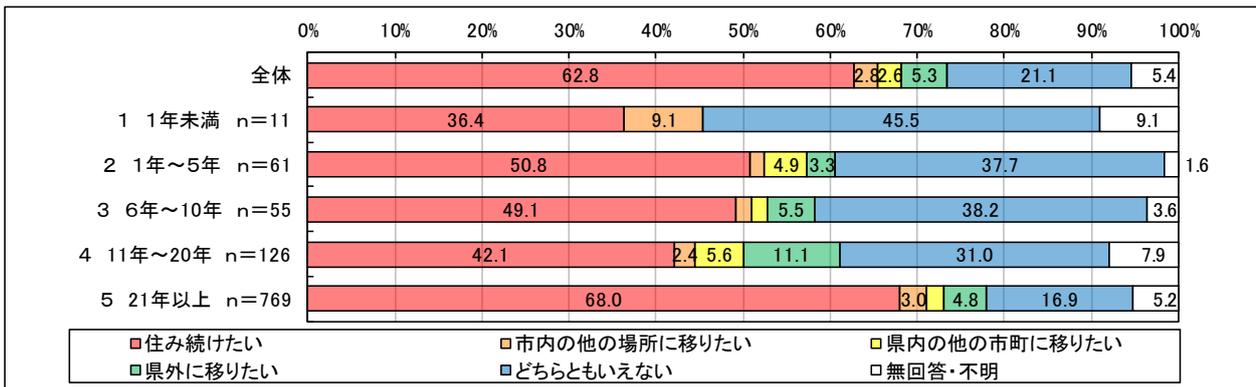
性別では、ほとんど差は見られません。年齢別では、「住み続けたい」の回答が年齢が高くなるほど多くなっています。「18～29歳」と「70歳以上」では38.1ポイントの差が見られます。

居住年数別では「21年以上」が最も多く、「1年未満」「11年～20年」が少なくなっています。居住地域別では、全体的に大きな差はみられませんが、「第7地区」の「住み続けたい」の回答が比較的少なくなっています。

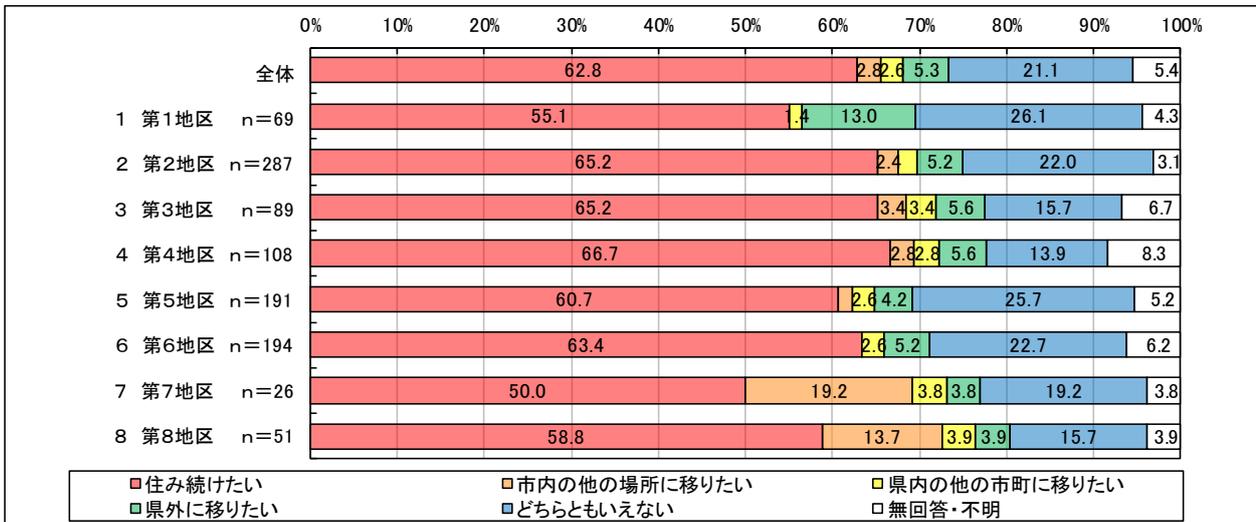
【性別・年齢別】



【居住年数別】

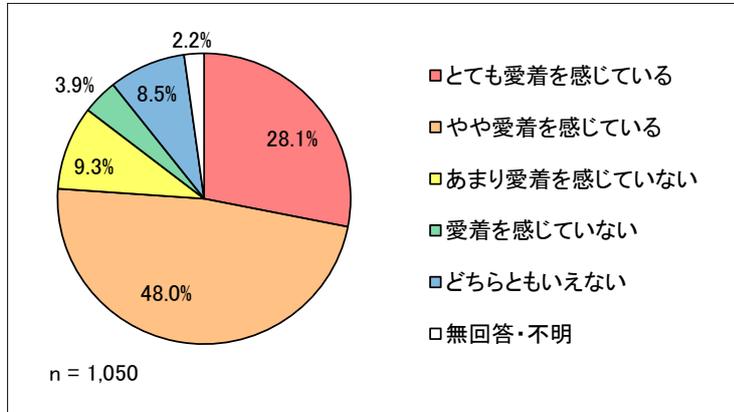


【居住地域別】



### 3 本市への愛着(問5 単一回答)

問5 あなたは、那須塩原市に「自分のまち」としての愛着をどのくらい感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。



本市への愛着については、「やや愛着を感じている」の48.0%が最も多く、「とても愛着を感じている」28.1%が続きます。『愛着を感じている』の合計は76.1%で、『愛着を感じていない』の合計の13.2%を大幅に上回っています。前回と比較して、若干、「とても愛着を感じている」が減少していますが、大きな変化はありません。



#### ■属性別クロス集計

性別では、ほとんど差はありません。年齢別では、年齢が高くなるほど「とても愛着を感じている」の回答が多くなる傾向が見られます。

居住年数別では、「とても愛着を感じている」の回答において、「21年以上」とそれ未満の居住年数の階層において、大きな差が見られます。

居住地域別では、「第8地区」の「とても愛着を感じている」の回答が低くなっています。その他の地区については、大きな差は見られません。

次に、回答にウェイト付けを行い、愛着度の平均値を算出した結果が以下のとおりです。

全体で0.89と1.0を若干下回る程度となっています。性別では女性0.92、男性0.84で女性が若干高く、年齢別では、「65～69歳」「70歳以上」の1.04が最も高く、「18～29歳」の0.65が最も低くなっています。

居住年数別では、「21年以上」の1.01が最も高く、「1年～5年」「6年～10年」の0.45が最も低くなっています。居住地域別では「第1地区」の1.01が最も高く、「第8地区」の0.55が最も低くなっています。属性別の全体を通してみると、「65～69歳」「70歳以上」が最も高く、「1年～5年」「6年～10年」が最も低くなっています。

## ■住みやすさの平均値算出

### ■ウェイト付け

「とても愛着を感じている」：2点

「やや愛着を感じている」：1点

「愛着を感じていない」：-2点

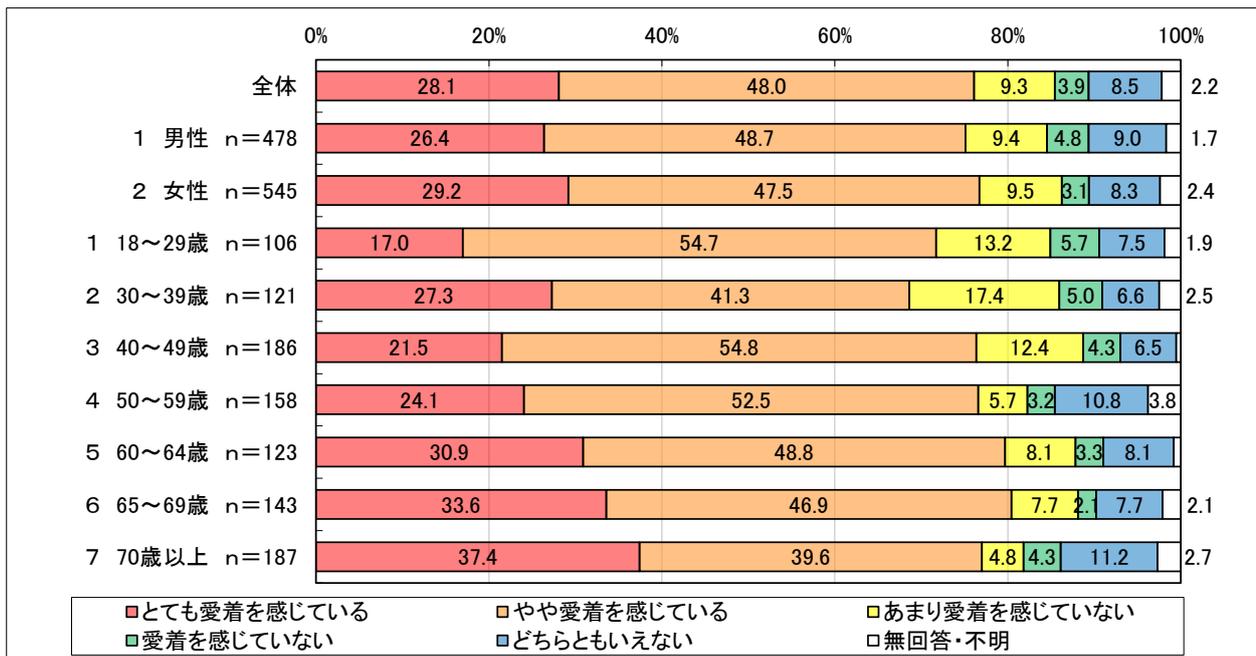
「あまり愛着を感じていない」：-1点

「わからない」：0点

### ◆愛着度の平均値

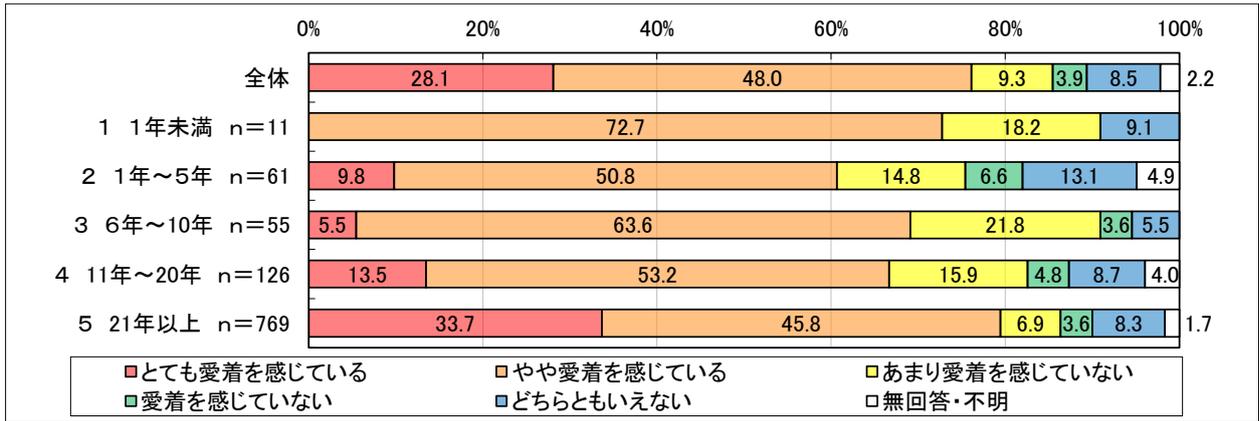
全体・性別	全体	男性	女性					
		0.89	0.84	0.92				
年齢	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上	
	0.65	0.7	0.77	0.92	0.97	1.04	1.04	
居住年数	1年未満	1年～5年	6年～10年	11年～20年	21年以上			
	0.55	0.45	0.45	0.57	1.01			
居住地域	第1地区	第2地区	第3地区	第4地区	第5地区	第6地区	第7地区	第8地区
	1.01	0.92	0.83	0.89	0.91	0.89	0.77	0.55

### 【性別・年齢別】

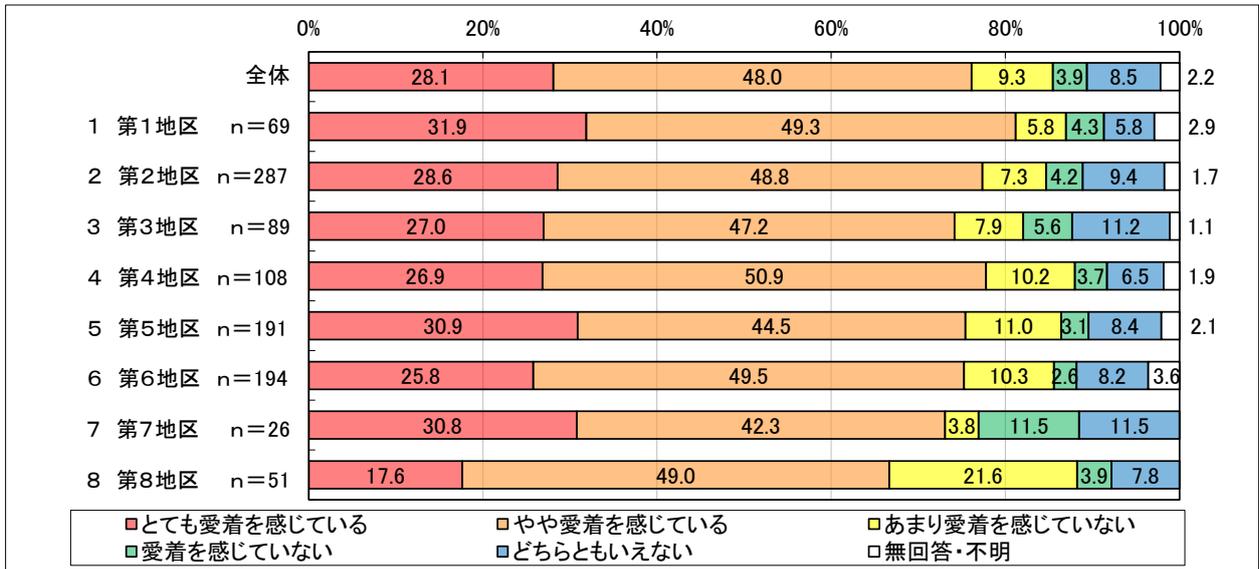




### 【居住年数別】



### 【居住地域別】



## 4 本市を象徴するもの(問6 記述)

問6 あなたが思う「那須塩原市を象徴するもの(風景、場所など)」は、何ですか。1つだけ書いてください。

場所、風景を表すキーワードで分類し、回答数を集計したのが◆本市を象徴するもの(場所、風景など)です。第1段階の分類として場所を表す普通名詞で分類し、第2段階は固有名詞で分類しました。

場所について、第1段階の分類で最も回答が多いのは「温泉」の127件で、「駅」93件、「山、岳、連山、連峰」87件、「公園」65件、「牧草地、牧場」52件と続きます。以上が上位5つのキーワードになります。

第2段階で上位5キーワードの具体的な固有名についてみると、第1位の「温泉」については、「塩原温泉」の50件が最も多く、「板室温泉」8件、「那須温泉」2件、「湯本温泉」2件と続きます。

第2位の「駅」については、「那須塩原駅」の81件が最も多く、「黒磯駅・黒磯駅周辺」7件、「西那須野駅」2件と続きます。

第3位の「山、岳、連山、連峰」については、「那須山・那須岳・茶臼岳」の34件が最も多く、「那須連山・那須連峰」24件、「百村山」3件と続きます。

第4位の「公園」については、「那珂川河畔公園」の18件が最も多く、「那須野が原公園」17件、「烏ヶ森公園」12件、「黒磯公園」7件と続きます。

第5位の「牧草地、牧場」については、「千本松牧場・ホウライ牧場」の30件になっています。

全体を通して、固有名詞で回答が多いキーワードを拾うと、最も多いのは「那須塩原駅」の81件で、「塩原温泉」50件、「那須山・那須岳・茶臼岳」34件、「千本松牧場・ホウライ牧場」30件、「那須ガーデンアウトレット」22件と続きます。以上が場所の上位5位になります。

次に「風景」と記述した回答についてみると、最も多いのは「山の風景」の39件で、「山×何か」を合わせると79件になります。その他は「牧草地の風景」9件、「田園風景」7件、「駅の風景」4件と続きます。

### ◆本市を象徴するもの(場所、風景など)

#### 【場 所】

場 所	回答数	具体的な記述(回答数)
温泉	127	塩原温泉(50)、板室温泉(8)、那須温泉(2)、湯本温泉(2)、温泉が多い(3)、温泉が身近(3)、温泉(59)
駅	93	那須塩原駅(81)、黒磯駅・黒磯駅周辺(7)、西那須野駅(2)、駅(2)、那須高原駅(1)
山、岳、連山、連峰	87	那須山・那須岳・茶臼岳(34)、那須連山・那須連峰(24)、百村山(3)、鶏頂山(1)、那須の山々(5)、山が近い(1)、塩原方面の山(1)、那須連峰から高原山への山脈・やまなみ(1)、山(15)、連山(1)、里山(1)

場 所	回答数	具体的な記述（回答数）
公園	65	那珂川河畔公園（18）、那須野が原公園（17）、烏ヶ森公園（12）、黒磯公園（7）、河川敷公園（3）、太夫塚公園（2）、鳥野目河川公園（2）、運動公園（高柳）（1）、大山公園（1）、東那須野公園（1）、公園（1）
牧草地、牧場	52	千本松牧場・ハウライ牧場（30）、牛の放牧（1）、谷の牧場の集落（1）、身近な所にある牧場（1）、牧場（16）、牧草地（3）
自然	38	自然（11）、自然が豊か（8）、季節感・四季を感じる（5）、空気がきれい（4）、森林・雑木林（4）、自然災害が少ない（3）、山の強風（2）、星がきれい（1）
レジャー施設	36	那須ガーデンアウトレット（22）、ハンターマウンテン（4）、サッカー場（3）、ゴルフ場（2）、那須どうぶつ王国（1）、箱の森プレイパーク（1）、那須フラワーパーク（1）、ホースガーデン（1）、フォレストグリーン（1）
川、滝、溪谷	32	那珂川（17）、塩原溪谷（4）、箒川（3）、蛇尾川（1）、塩原温泉を流れる箒川の溪谷や滝（1）、竜化の滝（1）、箒川の溪谷（1）、川（2）、滝（1）、溪谷（1）
疏水	24	那須疏水（19）、那須疏水と開拓の歴史（2）、疏水太鼓（1）、那須疏水を流れる豊かな水（1）、菱沼用水（1）
動物、植物	18	牛（10）、さくら（4）、キジ（1）、ホタル（1）、オオタカの森が千本松にあるところ（1）、つつじ（1）
田園、田んぼ、畑	14	田畑（13）、水田（1）
神社、参道	12	乃木神社（4）、烏ヶ森神社（4）、大山参道（2）、乃木参道（2）
橋	11	晩翠橋（6）、もみじ谷大吊橋（3）、日本一のつり橋（1）、紅の吊橋（1）
紅葉	11	塩原の紅葉（6）、那須の紅葉（1）、道路沿い、山の谷間の紅葉（1）、紅葉（3）
街並み、通り、街道	10	那須街道（4）、SHOZO通り（3）、塩原溪谷旧道（1）、閑散とした商店街（1）、日塩道路（1）
食べ物	9	牛乳（7）、いちご（1）、千本松牧場（ソフトクリーム）（1）
青木別邸	8	明治の森（青木別邸）（8）
カフェ	7	SHOZO CAFÉ（7）
祭り	7	巻狩の大鍋（3）、巻狩まつり（2）、巻狩り（1）、ふれあいまつり（1）
観光	7	観光地（3）、観光（3）、レジャー（1）
文化会館、学校、施設	7	黒磯文化会館（1）、文化会館（2）、学校（1）、元戸田小学校などの活用（1）、三島ホール（1）、くるる（1）
道の駅	7	青木の道の駅（6）、農産物等直売所（1）
交通に関する事	6	高速道路が利用しやすい（3）、交通の利便さ（1）、バスが少ない・高い（1）、車がなければ不便（1）

場 所	回答数	具体的な記述 (回答数)
酪農	6	酪農のまち (1)、酪農が盛んな事 (1)、広大な酪農地帯 (1)、酪農 (2)、畜産業 (1)
高原	6	那須高原 (6)
那須野が原	5	那須野が原 (4)、那須野が原開拓施設 (1)
湿原	4	沼ッ原湿原 (4)
マスコットキャラ	4	みるひい (3)、につく (1)
御用邸	4	御用邸 (4)
生まれ育った場所	3	生まれ育った場所 (2)、自分の住んでいる所 (1)
市役所、役場、庁舎	2	市役所と旧西那須野町の役場 (1)、西那須野庁舎 (1)
買い物	2	近い所にお店がある (1)、買い物が出来る店が近くにたくさんあるから (1)
その他	15	ブリヂストン (2)、病院 (2)、住宅地 (1)、家族愛 (1)、大きな会社があるといいと思います (なんでもいいです) (1)、デパートが少ない (1)、子供中心に親や近所の友人が集いコミュニケーションを深め日々生き生きと生活を送る人々の笑顔あふれる活力のある町 (1)、秋元さんのボタン園 (1)、農用地での砂利採取 (1)、水 (1)、田舎らしさ (1)、古い建物 (1)、産業廃棄物埋立地 (1)

### 【風 景】

風 景	回答数	具体的な記述 (回答数)
山の風景	39	那須山が美しく見える、那須連山の風景、那須連峰が目の前に立っているところ、山並み、山の風景裏に那須連山前に八溝山が見える、那須山が良く見える、那須連山の見える風景、山の景色、山が見える、山並みが一望できる、人工物が見えない大佐飛山の風景、雄大な連山(那須・百村・高原)を望む、那須山の雄姿、北西の山々、那須連山の眺望、那須連山の風景、那須山の景色、山々が見えるところ、那須連山の美しさ、高原山を望む、那須五峰の見える風景、那須連山が良く見える、塩原那須岳が良く見えて自然を感じる、那須山が見える風景、那須山を初め山並みが見渡せる風景、那須の山並み、山の風景、那須山の風景、山並みの風景、山が一望出来るから、山々の風景(那須山、塩原)など、那須連山風景、那須山のけしき、那須連山の眺望、山々、青空に映える山々、那須山がとてもきれいにどこからでも見える、山並み(特に冬。雪のかかった山並みを見るのが好きです)、那須岳の雄大な眺め

風景	回答数	具体的な記述（回答数）
山×駅の風景	16	山×那須塩原駅（15）、山×駅（1）
山×町・市内の風景	6	山×市・町内（6）
山×橋の風景	4	山×晩翠橋（2）、山×宇都野橋（1）、山×那須高原大橋（1）
山×自宅の風景	4	山×自宅（4）
山×道の風景	3	山×4号三島付近（1）、山×東北道の付近（1）、山×板室街道（1）
山×川の風景	2	山×熊川（1）、山×那珂川（1）
山×田の風景	2	那須山をバックに田畑の風景が広がっている（1）、山を背景にした田園風景（1）
山×公園の風景	2	山×黒磯公園（2）
山×牧草地の風景	1	牧場を見下ろす山（1）
牧草地の風景	9	牛のいる風景（5）、牧場の風景（4）
田園風景	7	田園風景（6）、農業風景（1）
駅の風景	4	那須塩原駅西口の風景（2）、那須塩原駅から眺める町並み（1）、那須塩原駅（2階待合室から見える53号線の芝）（1）
扇状地の風景	2	北西山地から続く平地（扇状地）（1）、那須野が原（日本でも最大級といわれる扇状地風景）（1）
温泉の風景	2	塩原温泉風景（1）、温泉から見る那須高原の頑丈な姿（1）
その他の風景	7	坂の上から見下ろす風景（1）、虹が良く見える市（1度に3重の虹も見える）（1）、塩原の風景がとってもいい（1）、風景全体（1）、乃木別邸石林あたりの清流と風景（1）、西那須野駅・那須塩原から温泉街へ向かう景色（1）、季節の移り変わり風景（1）

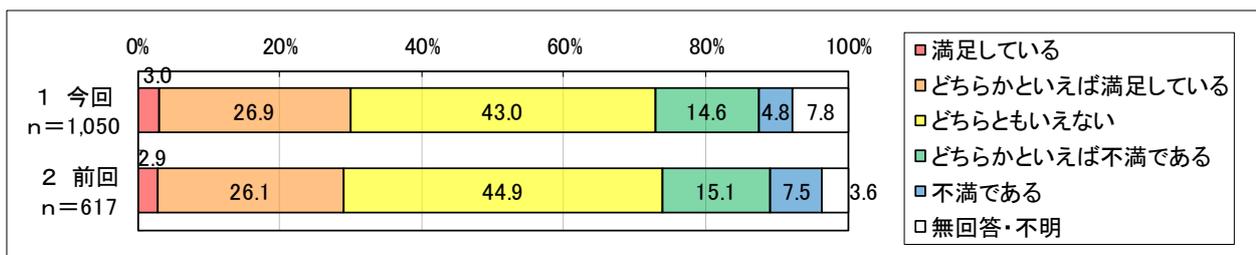
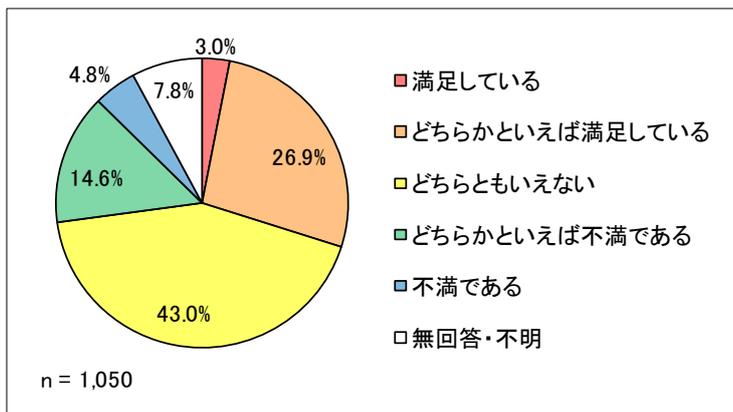
## 第2節 市政・まちづくり施策の満足度、重要度

### 1 市政・まちづくりの満足度(問7 単一回答)

問7 あなたは、現在の市政・まちづくりにどのくらい満足していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

市政・まちづくりの満足度については、「どちらともいえない」の43.0%が最も多く、「どちらかといえば満足している」26.9%、「どちらかといえば不満である」14.6%が続きます。「満足している」「どちらかといえば満足している」を合計した『満足』は29.9%で、「どちらかといえば不満である」「不満である」を合計した『不満』の19.4%を10.5ポイント上回っています。

前回と比較すると、ほとんど変化はありません。



#### ■属性別クロス集計

「満足している」「どちらかといえば満足している」を合計した『満足』について、各属性別にみると、次のような傾向が見られます。

性別では、「男性」が「女性」を若干、上回っています。年齢別では、年齢が高くなるほど、回答が多くなっています。

職業別では「自営業①」が最も多く「無職」が続き、「給与所得者」が最も少なくなっています。居住年数別では、「1年未満」が最も多く、「11年～20年」が最も少なくなっています。居住地域別では、大きな差は見られません。若干「第5地区」が多く、「第6地区」が少なくなっています。

次に、回答のウェイト付けを行い、市政・まちづくりの満足度の平均値を算出した結果が以下のとおりです。

全体では 0.89 と 1.0 を若干下回る程度となっています。性別では「男性」0.84、「女性」0.92 と女性の評価が、若干高くなっています。

年齢別では、「65～69 歳」「70 歳以上」の 1.04 が最も高く、「18～29 歳」0.65 が最も低くなっています。

職業別では最も高いのは「自営業①」0.23、最も低いのは「専業主婦・主夫」-0.02、居住年数別では最も高いのは「21 年以上」1.01、最も低いのは「1 年～5 年」「6 年～10 年」の 0.45、居住地域別では最も高いのは「第 1 地区」1.01、最も低いのが「第 8 地区」0.55 にそれぞれなっています。

## ■市政・まちづくりの満足度の平均値算出

### ■ウェイト付け

「満足している」：2点                      「どちらかといえば満足している」：1点  
 「不満である」：-2点                      「どちらかといえば不満である」：-1点  
 「どちらともいえない」：0点

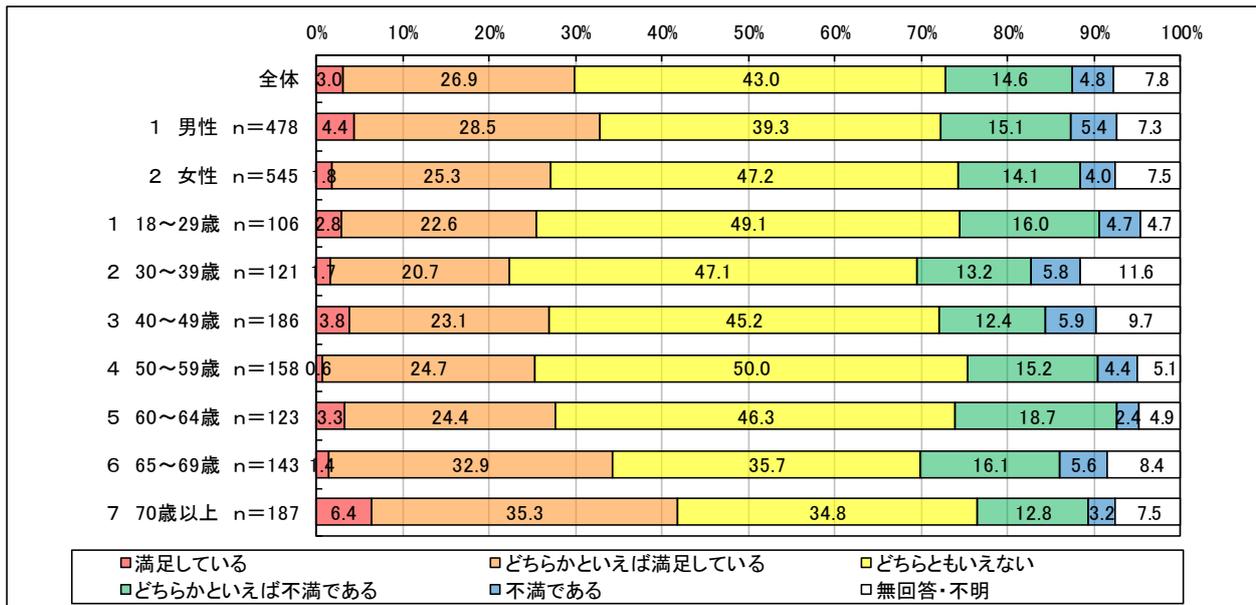
### ■平均値の算定式

平均値 = (「満足している」×2 + 「どちらかといえば満足している」×1 + 「不満である」×(-2) + 「どちらかといえば不満である」×(-1)) / (回答者数合計 - 無回答・不明)

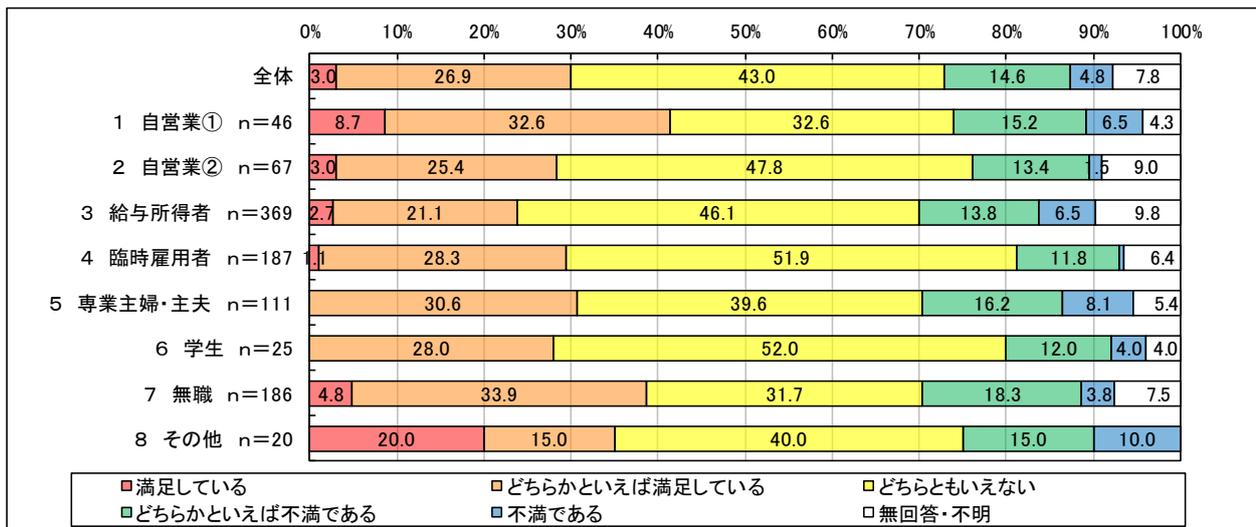
## ◆市政・まちづくりの満足度の平均値

全体・性別	全体	男性	女性						
	0.89	0.84	0.92						
年齢	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70歳以上		
	0.65	0.7	0.77	0.92	0.97	1.04	1.04		
職業	自営業①	自営業②	給与所得者	臨時雇用者	専業主婦・主夫	学生	無職	その他	
	0.23	0.16	0.00	0.19	-0.02	0.08	0.19	0.2	
居住年数	1年未満	1年～5年	6年～10年	11年～20年	21年以上				
	0.55	0.45	0.45	0.57	1.01				
居住地域	第1地区	第2地区	第3地区	第4地区	第5地区	第6地区	第7地区	第8地区	
	1.01	0.92	0.83	0.89	0.91	0.89	0.77	0.55	

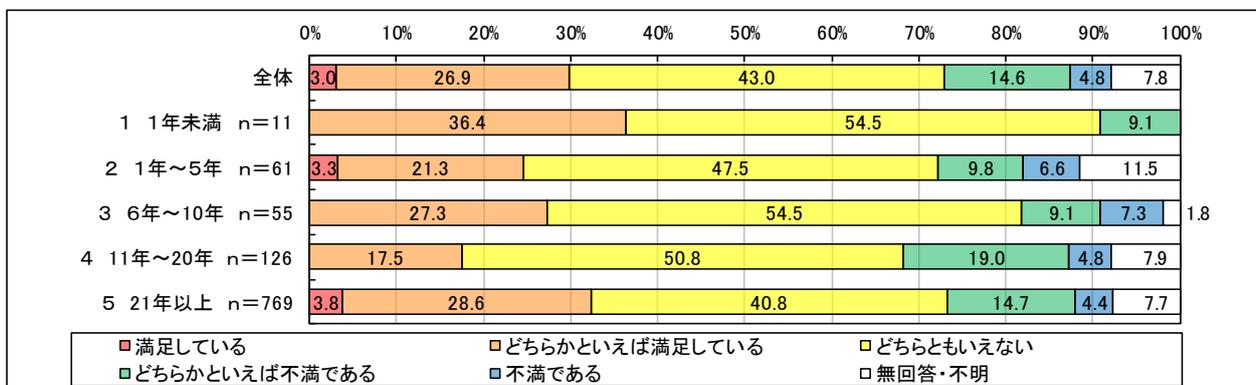
【性別・年齢別】



【職業別】

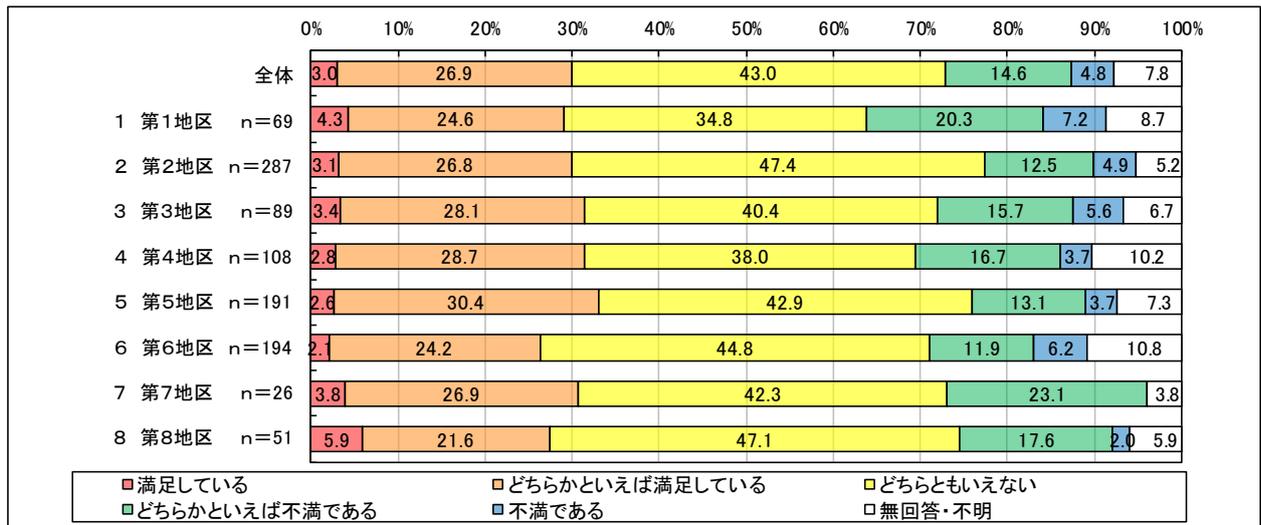


【居住年数別】





【居住地域別】



## 2 まちづくり施策の満足度・重要度(問8 単一回答)

問8 次の各項目は、市が「第2次那須塩原市総合計画」に基づき進めている施策です。あなたは、その施策に満足していますか。また、その施策がどのくらい重要だと思いますか。「満足度」と「重要度」について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

### 2-1 まちづくり施策の満足度

#### 2-1-1 まちづくり施策満足度の全体集計結果

38 のまちづくり施策の満足度全体集計結果をみると、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』の回答が最も多いのは「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」57.4%で、「(3)循環型社会を構築する」47.2%、「(10)健康づくりを推進する」46.0%、「(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する」46.0%、「(1)自然環境を保全する」39.4%と続きます。以上が上位5項目になります。

一方、回答が最も少ないのは「(20)出会い・結婚を支援する」6.2%で、「(27)雇用環境を整備する」12.8%、「(23)農林業を活性化させる」13.2%、「(12)計画的な土地利用を推進する」14.0%、「(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する」14.4%と続きます。以上が下位5項目になります。

次いで、回答のウェイト付けを行い、満足度平均値を算出した結果が◆満足度平均値の順位です。

満足度平均値が最も高いのは「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」0.65で、「(10)健康づくりを推進する」0.44、「(3)循環型社会を構築する」0.38、「(1)自然環境を保全する」0.36、「(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する」0.34と続きます。

一方、最も低いのは「(15)公共交通の利便性を高める」-0.33で、「(22)中心市街地を活性化させる」-0.32、「(27)雇用環境を整備する」-0.26、「(16)道路の利便性を高める」-0.17、「(13)良好な生活空間を提供する」-0.16の順になっています。

満足度平均値の順位は、『満足』の集計結果と若干異なっています。

#### ■まちづくり施策の満足度の平均値算出

##### ■ウェイト付け

「満足している」：2点                      「やや満足している」：1点

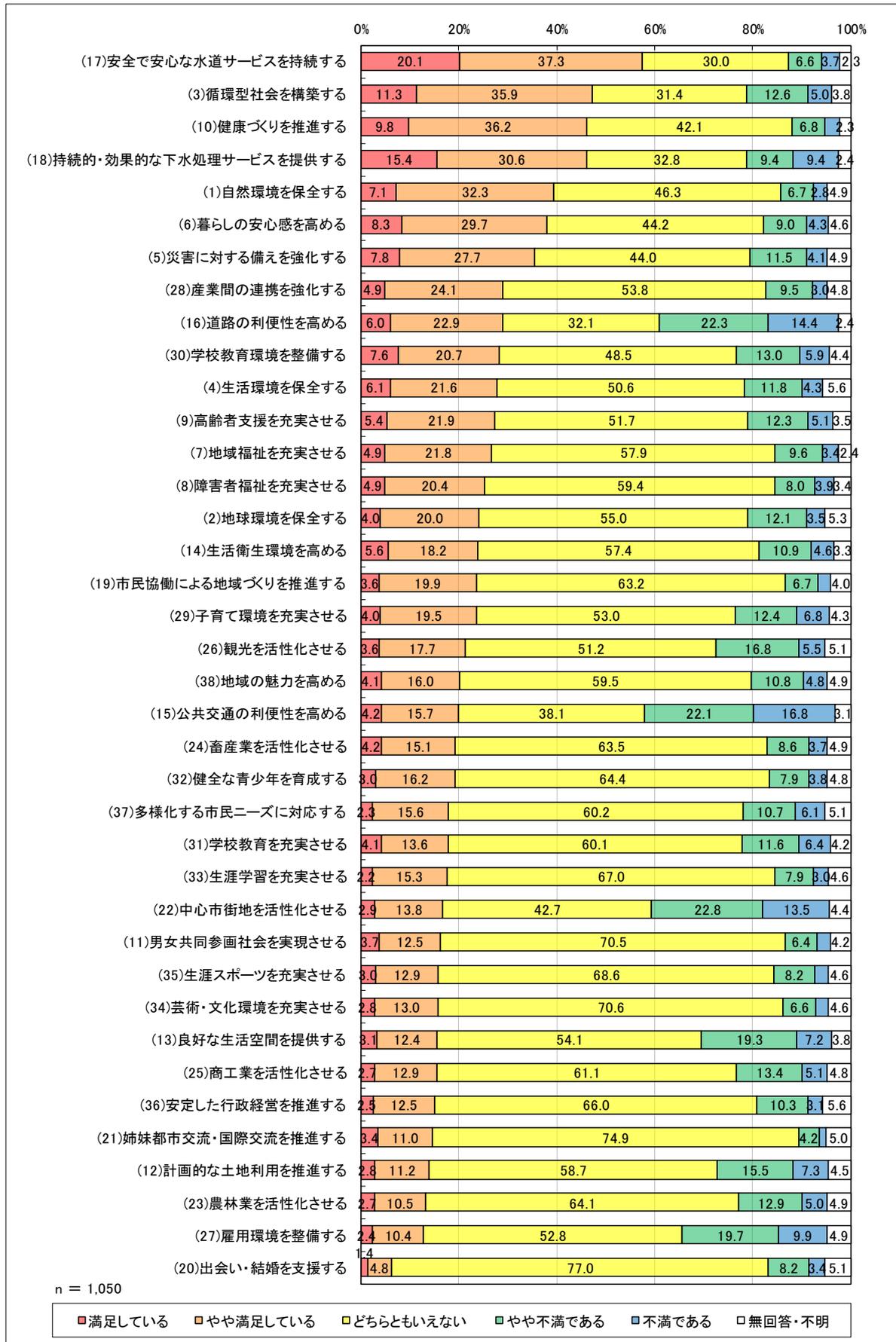
「不満である」：-2点                      「やや不満である」：-1点

「どちらともいえない」：0点

##### ■平均値の算定式

平均値 = (「満足している」×2 + 「やや満足している」×1 + 「不満である」×(-2) + 「やや不満である」×(-1)) / (回答者数合計 - 無回答・不明)

◆ 『満足』 の順位



◆満足度平均値の順位



## 2-1-2 まちづくり施策満足度の属性別集計結果

38のまちづくり施策の満足度を属性別（性別、年齢別、居住地域別）にみると、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』の上位5項目、下位5項目、また、『満足』の回答のポイント差の上位5項目、下位5項目は以下のとおりです。

### (1)性別の集計結果

上位5項目については、「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」「(3)循環型社会を構築する」「(10)健康づくりを推進する」「(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する」の4項目が男女同一であり、5位に男性は「(1)自然環境を保全する(40.4%)」、女性は「(6)暮らしの安心感を高める(39.8%)」が入っています。下位5項目については、「(20)出会い・結婚を支援する」「(27)雇用環境を整備する」「(23)農林業を活性化させる」の3項目が男女同一であり、異なる2項目は男性が「(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(13.2%)」「(36)安定した行政経営を推進する(15.9%)」「(25)商工業を活性化させる(15.9%)」、女性が「(12)計画的な土地利用を推進する(11.7%)」「(13)良好な生活空間を提供する(13.9%)」になっています。

朱色は共通項目（以下同様）

#### ◆性別でみた『満足』の回答の上位5項目、下位5項目

	順位	男性	順位	女性
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(56.9%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(58.3%)
	2位	(3)循環型社会を構築する(45.6%)	2位	(10)健康づくりを推進する(50.8%)
	3位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(43.1%)	3位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(49.2%)
	4位	(10)健康づくりを推進する(40.8%)	4位	(3)循環型社会を構築する(48.8%)
	5位	(1)自然環境を保全する(40.4%)	5位	(6)暮らしの安心感を高める(39.8%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(7.5%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(5.1%)
	2位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(13.2%)	2位	(27)雇用環境を整備する(11.2%)
	3位	(27)雇用環境を整備する(15.1%)	3位	(23)農林業を活性化させる(11.4%)
	4位	(23)農林業を活性化させる(15.5%)	4位	(12)計画的な土地利用を推進する(11.7%)
	5位	(36)安定した行政経営を推進する(15.9%) (25)商工業を活性化させる(15.9%)	5位	(13)良好な生活空間を提供する(13.9%)

次に、『満足』の回答率(%)の差を見ると、最も大きいのが「(28)産業間の連携を強化する」で女性が男性を10.3ポイント上回っています。次いで「(10)健康づくりを推進する」が続き、同様に女性が男性を10.0ポイント上回っています。また、差が最も少ないのは「(25)商工業を活性化させる」で、男性が女性を0.1ポイント上回るだけです。次いで「(16)道路の利便性を高める」が続き、女性が男性を上回る差は0.5ポイントになっています。年齢別、居住地域別と比較し、全体的に男女の回答の差は少なくなっています。

◆性別でみた『満足』の回答率の差の上位5項目、下位5項目

	順位	項目	回答率最上位・最下位	差
上位5項目	1位	(28)産業間の連携を強化する	女性(34.1%)・男性(23.8%)	10.3
	2位	(10)健康づくりを推進する	女性(50.8%)・男性(40.8%)	10.0
	3位	(7)地域福祉を充実させる	女性(29.9%)・男性(23.2%)	6.7
	4位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する	女性(49.2%)・男性(43.1%)	6.1
	5位	(30)学校教育環境を整備する	男性(31.0%)・女性(25.5%)	5.5
下位5項目	1位	(25)商工業を活性化させる	男性(15.9%)・女性(15.8%)	0.1
	2位	(16)道路の利便性を高める	女性(29.0%)・男性(28.5%)	0.5
	3位	(14)生活衛生環境を高める	女性(24.0%)・男性(23.4%)	0.6
		(32)健全な青少年を育成する	女性(19.4%)・男性(18.8%)	0.6
	5位	(33)生涯学習を充実させる	女性(18.2%)・男性(17.4%)	0.8
		(19)市民協働による地域づくりを推進する	男性(24.1%)・女性(23.3%)	0.8
		(2)地球環境を保全する	女性(24.5%)・男性(23.7%)	0.8

## (2)年齢別の集計結果

上位5項目については、「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」「(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する」「(3)循環型社会を構築する」の3項目は各年齢で同一です。その他、多くの年齢層で上位にあげられている項目は以下のとおりです。

- 「(10)健康づくりを推進する」：「18～29歳」を除く全ての年齢層
- 「(1)自然環境を保全する」：「40～49歳」「60～64歳」を除く全ての年齢層
- 「(6)暮らしの安心感を高める」：「18～29歳」「40～49歳」「60～64歳」

◆年齢別でみた『満足』の回答の上位5項目、下位5項目

	順位	18～29歳	順位	30～39歳
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを継続する(53.8%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを継続する(60.3%)
	2位	(3)循環型社会を構築する(47.2%)	2位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(51.2%)
	3位	(1)自然環境を保全する(43.4%)	3位	(10)健康づくりを推進する(42.1%)
	4位	(6)暮らしの安心感を高める(41.5%)	4位	(3)循環型社会を構築する(38.8%)
	5位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(40.6%)	5位	(1)自然環境を保全する(38.0%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(8.5%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(9.9%)
	2位	(22)中心市街地を活性化させる(12.3%)	2位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(14.9%)
		(11)男女共同参画社会を実現させる(12.3%)	3位	(12)計画的な土地利用を推進する(15.7%)
	4位	(23)農林業を活性化させる(13.2%)	4位	(27)雇用環境を整備する(16.5%)
	5位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(15.1%)	5位	(34)芸術・文化環境を充実させる(17.4%)
(27)雇用環境を整備する(15.1%)				

	順位	40～49歳	順位	50～59歳
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを継続する(53.2%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを継続する(46.8%)
	2位	(10)健康づくりを推進する(50.0%)	2位	(10)健康づくりを推進する(42.4%)
	3位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(47.3%)	3位	(3)循環型社会を構築する(41.1%)
	4位	(3)循環型社会を構築する(44.6%)	4位	(1)自然環境を保全する(36.1%)
	5位	(6)暮らしの安心感を高める(38.7%)	5位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(34.8%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(7.0%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(5.7%)
	2位	(13)良好な生活空間を提供する(12.4%)	2位	(12)計画的な土地利用を推進する(8.9%)
	3位	(27)雇用環境を整備する(12.9%)	3位	(11)男女共同参画社会を実現させる(9.5%)
	4位	(23)農林業を活性化させる(14.0%)	4位	(36)安定した行政経営を推進する(10.1%)
		(22)中心市街地を活性化させる(14.0%)	5位	(13)良好な生活空間を提供する(10.8%)

	順位	60～64歳	順位	65～69歳
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを継続する(60.2%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを継続する(59.4%)
	2位	(3)循環型社会を構築する(52.0%)	2位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(48.3%)
	3位	(10)健康づくりを推進する(50.4%)	3位	(10)健康づくりを推進する(46.2%)
	4位	(6)暮らしの安心感を高める(48.8%)	4位	(3)循環型社会を構築する(44.8%)
	5位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(43.9%)	5位	(1)自然環境を保全する(33.6%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(4.9%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(3.5%)
	2位	(23)農林業を活性化させる(9.8%)	2位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(6.3%)
	3位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(11.4%)	3位	(36)安定した行政経営を推進する(8.4%)
	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(12.2%)	4位	(23)農林業を活性化させる(10.5%)
		(24)畜産業を活性化させる(12.2%)		(27)雇用環境を整備する(10.5%)
(27)雇用環境を整備する(12.2%)				

	順位	70歳以上
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(69.0%)
	2位	(3)循環型社会を構築する(58.8%)
	3位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(55.1%)
	4位	(10)健康づくりを推進する(52.4%)
	5位	(1)自然環境を保全する(46.0%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(5.3%)
	2位	(27)雇用環境を整備する(12.3%)
	3位	(25)商工業を活性化させる(12.8%)
	4位	(23)農林業を活性化させる(13.4%)
	5位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(14.4%)

次に、『満足』の回答率(%)の差を見ると、最も大きいのが「(17)安全で安心な水道サービスを維持する」で、最も回答率が高い70歳以上が最も低い50～59歳を22.2ポイント上回っています。次いで「(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する」が続き、同様に70歳以上が50～59歳を20.3ポイント上回っています。また、最も少ないのは「(32)健全な青少年を育成する」で、最も回答率が高い30～39歳と最も低い50～59歳の差は5.0ポイントになっています。次いで「(27)雇用環境を整備する」が続き、同様に30～39歳と65～69歳の差は6.0ポイントになっています。

◆年齢別でみた『満足』の回答率の差の上位5項目、下位5項目

	順位	項目	回答率最上位・最下位	差
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する	70歳以上(69.0%)・50～59歳(46.8%)	22.2
	2位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する	70歳以上(55.1%)・50～59歳(34.8%)	20.3
	3位	(3)環境型社会を構築する	70歳以上(58.8%)・30～39歳(38.8%)	20.0
	4位	(10)健康づくりを推進する	70歳以上(52.4%)・18～29歳(34.0%)	18.4
		(5)暮らしの安心感を高める	60～64歳(48.8%)・50～59歳(30.4%)	18.4
下位5項目	1位	(32)健全な青少年を育成する	30～39歳(21.5%)・50～59歳(16.5%)	5.0
	2位	(27)雇用環境を整備する	30～39歳(16.5%)・65～69歳(10.5%)	6.0
	3位	(20)出会い・結婚を支援する	30～39歳(9.9%)・65～69歳(3.5%)	6.4
	4位	(33)生涯学習を充実させる	40～49歳(22.0%)・65～69歳(14.7%)	7.3
	5位	(34)芸術・文化環境を充実させる	70歳以上(19.8%)・60～64歳(12.2%)	7.6



### (3) 居住地域別の集計結果

上位5項目については、各地区とも1位は「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」になっています。また、「(3)循環型社会を構築する」も各地区で上位項目になっています。その他の項目で上位になっている地区は以下のとおりです。

- 「(18)持続的・効果的は下水処理サービスを提供する」:「第1地区」を除く全地区
- 「(10)健康づくりを推進する」:「第7地区」を除く全地区
- 「(1)自然環境を保全する」:「第1地区」「第3地区」「第4地区」「第5地区」「第6地区」「第8地区」
- 「(6)暮らしの安心感を高める」:「第1地区」「第4地区」「第7地区」
- 「(5)災害に対する備えを強化する」:「第2地区」
- 「(4)生活環境を保全する」:「第7地区」

#### ◆地域別でみた『満足』の回答の上位5項目、下位5項目

	順位	第1地区	順位	第2地区
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(63.8%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(56.4%)
	2位	(10)健康づくりを推進する(49.3%)	2位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(50.2%)
	3位	(1)自然環境を保全する(47.8%)	3位	(3)循環型社会を構築する(46.3%)
	4位	(6)暮らしの安心感を高める(46.4%)	4位	(10)健康づくりを推進する(45.3%)
		(3)循環型社会を構築する(46.4%)	5位	(5)災害に対する備えを強化する(38.0%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(5.8%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(7.0%)
	2位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(11.6%)	2位	(27)雇用環境を整備する(11.8%)
	3位	(25)商工業を活性化させる(13.0%)	3位	(12)計画的な土地利用を推進する(12.2%)
	4位	(35)生涯スポーツを充実させる(15.9%)	4位	(23)農林業を活性化させる(12.5%)
		(32)健全な青少年を育成する(15.9%)	5位	(36)安定した行政経営を推進する(14.6%)

	順位	第3地区	順位	第4地区
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(58.4%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(50.0%)
	2位	(10)健康づくりを推進する(48.3%)	2位	(3)循環型社会を構築する(47.2%)
	3位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(47.2%)	3位	(10)健康づくりを推進する(42.6%)
	4位	(3)循環型社会を構築する(46.1%)	4位	(6)暮らしの安心感を高める(38.0%)
	5位	(1)自然環境を保全する(44.9%)	5位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(33.3%)
下位5項目				(1)自然環境を保全する(33.3%)
	1位	(20)出会い・結婚を支援する(7.9%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(4.6%)
	2位	(35)生涯スポーツを充実させる(13.5%)	2位	(34)芸術・文化環境を充実させる(8.3%)
	3位	(27)雇用環境を整備する(15.7%)		(23)農林業を活性化させる(8.3%)
		(12)計画的な土地利用を推進する(15.7%)	4位	(22)中心市街地を活性化させる(12.0%)
5位	(34)芸術・文化環境を充実させる(16.9%)	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(12.0%)		

	順位	第5地区	順位	第6地区
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(60.2%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(55.2%)
	2位	(3)循環型社会を構築する(49.2%)	2位	(3)循環型社会を構築する(46.9%)
		(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(49.2%)	3位	(10)健康づくりを推進する(45.9%)
	4位	(10)健康づくりを推進する(48.2%)	4位	(1)自然環境を保全する(43.3%)
	5位	(1)自然環境を保全する(37.2%)	5位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(42.3%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(6.8%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(6.7%)
	2位	(12)計画的な土地利用を推進する(10.5%)	2位	(36)安定した行政経営を推進する(11.3%)
		(23)農林業を活性化させる(10.5%)	3位	(22)中心市街地を活性化させる(11.9%)
	4位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(11.0%)	4位	(23)農林業を活性化させる(12.9%)
	5位	(25)商工業を活性化させる(11.5%)		(13)良好な生活空間を提供する(12.9%)

	順位	第7地区	順位	第8地区
上位5項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(65.4%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(62.7%)
		(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(65.4%)	2位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(52.9%)
	3位	(6)暮らしの安心感を高める(50.0%)	3位	(3)循環型社会を構築する(47.1%)
		(3)循環型社会を構築する(50.0%)		(10)健康づくりを推進する(47.1%)
		(4)生活環境を保全する(50.0%)	5位	(1)自然環境を保全する(41.2%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(0.0%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(3.9%)
	2位	(22)中心市街地を活性化させる(3.8%)	2位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(7.8%)
		(23)農林業を活性化させる(3.8%)	3位	(22)中心市街地を活性化させる(11.8%)
		(13)良好な生活空間を提供する(3.8%)		(23)農林業を活性化させる(11.8%)
		(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(3.8%)		(27)雇用環境を整備する(11.8%)
			(32)健全な青少年を育成する(11.8%)	

次に、『満足』の回答率(%)の差を見ると、最も大きいのが「(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する」で最も回答率が高い「第7地区」と最も回答率が低い「第4地区」の差は32.1ポイントになっています。次いで「(4)生活環境を保全する」が続き、同様に「第7地区」と「第1地区」の差は29.7ポイントになっています。また、最も少ないのは「(3)循環型社会を構築する」で、最も回答率が高い「第7地区」と最も回答率が低い「第3地区」の差は3.9ポイントになっています。次いで「(10)健康づくりを推進する」が続き、同様に「第1地区」と「第4地区」の差は6.7ポイントになっています。

◆地域別でみた『満足』の回答率の差の上位5項目、下位5項目

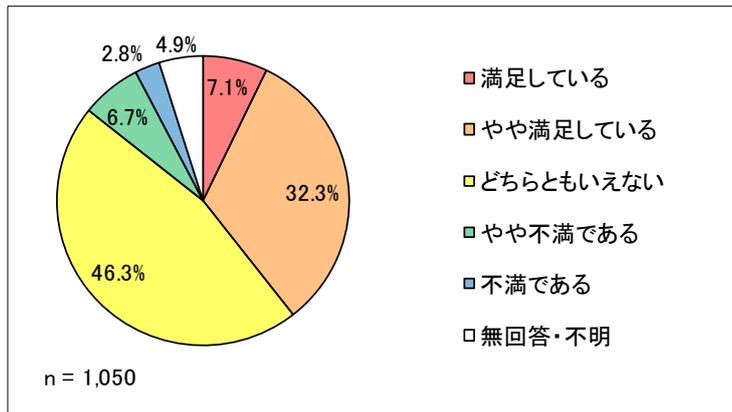
	順位	項目	回答率最上位・最下位	差
上位5項目	1位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する	第7地区(65.4%)・第4地区(33.3%)	32.1
	2位	(4)生活環境を保全する	第7地区(50.0%)・第1地区(20.3%)	29.7
	3位	(22)中心市街地を活性化させる	第3地区(27.0%)・第7地区(3.8%)	23.2
	4位	(9)高齢者支援を充実させる	第3地区(38.2%)・第7地区(15.4%)	22.8
	5位	(24)畜産業を活性化させる	第1地区(29.0%)・第7地区(7.7%)	21.3
下位5項目	1位	(3)循環型社会を構築する	第7地区(50.0%)・第3地区(46.1%)	3.9
	2位	(10)健康づくりを推進する	第1地区(49.3%)・第4地区(42.6%)	6.7
	3位	(35)生涯スポーツを充実させる	第2地区(18.8%)・第7地区(11.5%)	7.3
	4位	(20)出会い・結婚を支援する	第3地区(7.9%)・第7地区(0.0%)	7.9
	5位	(37)多様化する市民ニーズに対応する	第1地区(23.2%)・第5地区(14.1%)	9.1

## 2-1-3 各まちづくり施策満足度の集計結果

### (1) 自然環境を保全する

「どちらともいえない」の46.3%が最も多く、「やや満足している」32.3%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は39.4%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』9.5%を29.9ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

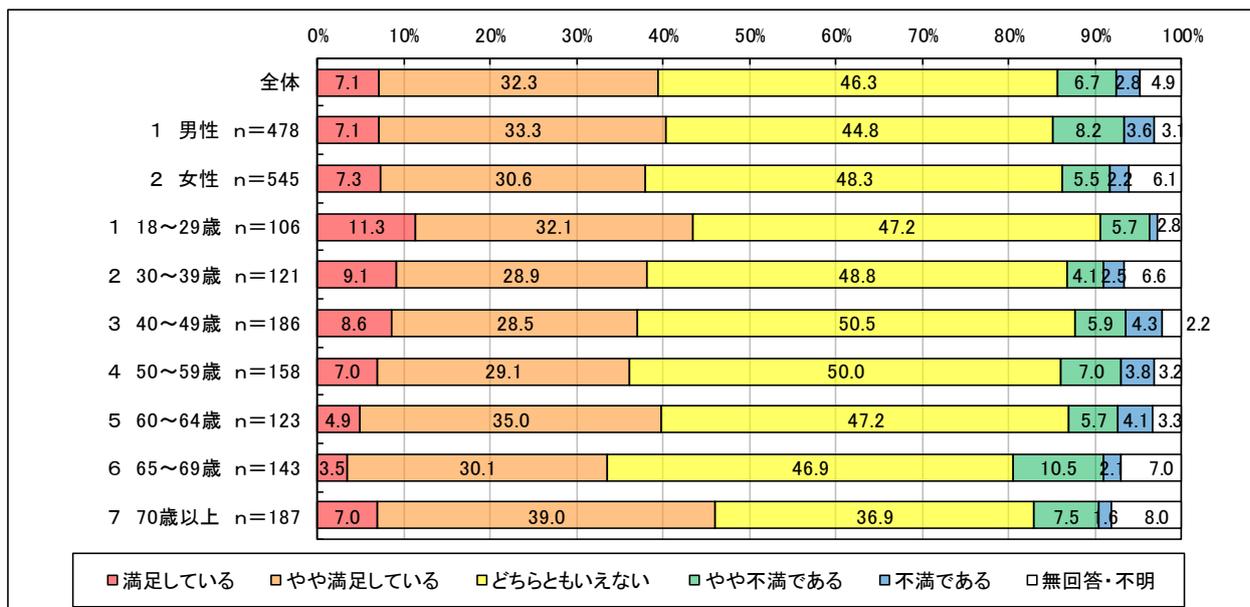


## ■属性別クロス集計

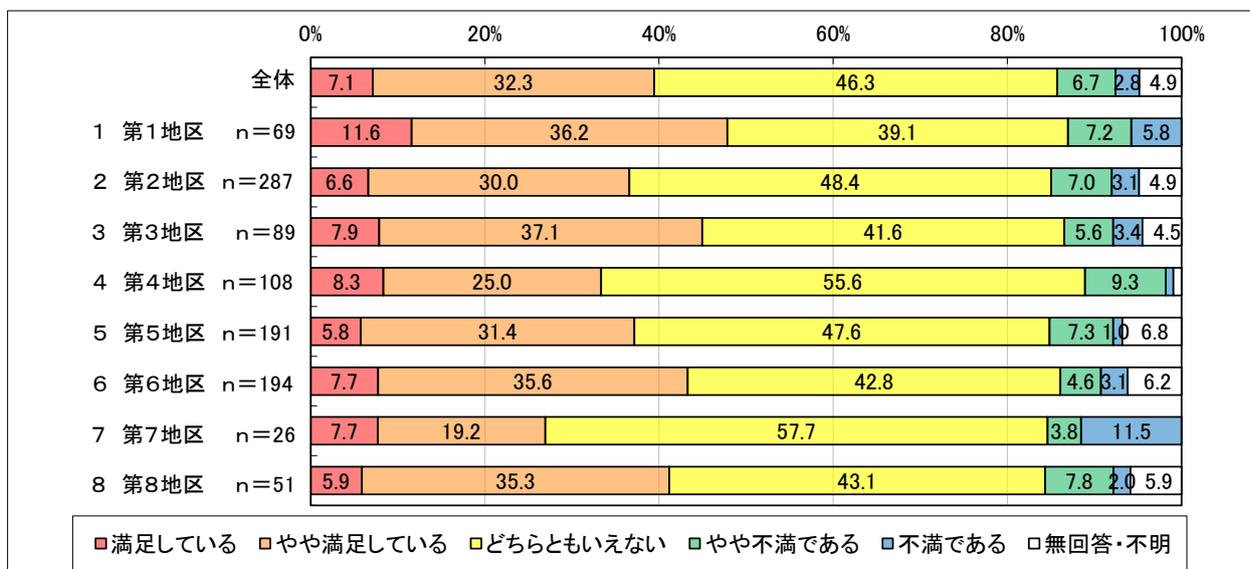
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」40.4%	「女性」37.9%	2.5
□年齢別	「70歳以上」46.0%	「65～69歳」33.6%	12.4
□居住地域別	「第1地区」47.8%	「第7地区」26.9%	20.9

### 【性別・年齢別】



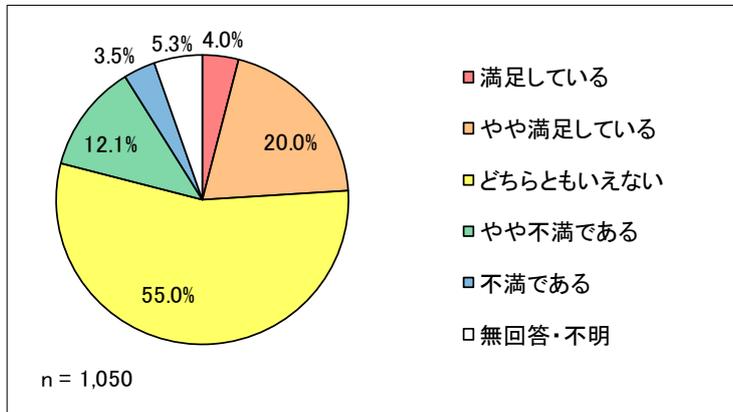
### 【居住地域別】



## (2)地球環境を保全する

「どちらともいえない」の55.0%が最も多く、「やや満足している」20.0%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は24.0%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』15.6%を8.4ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

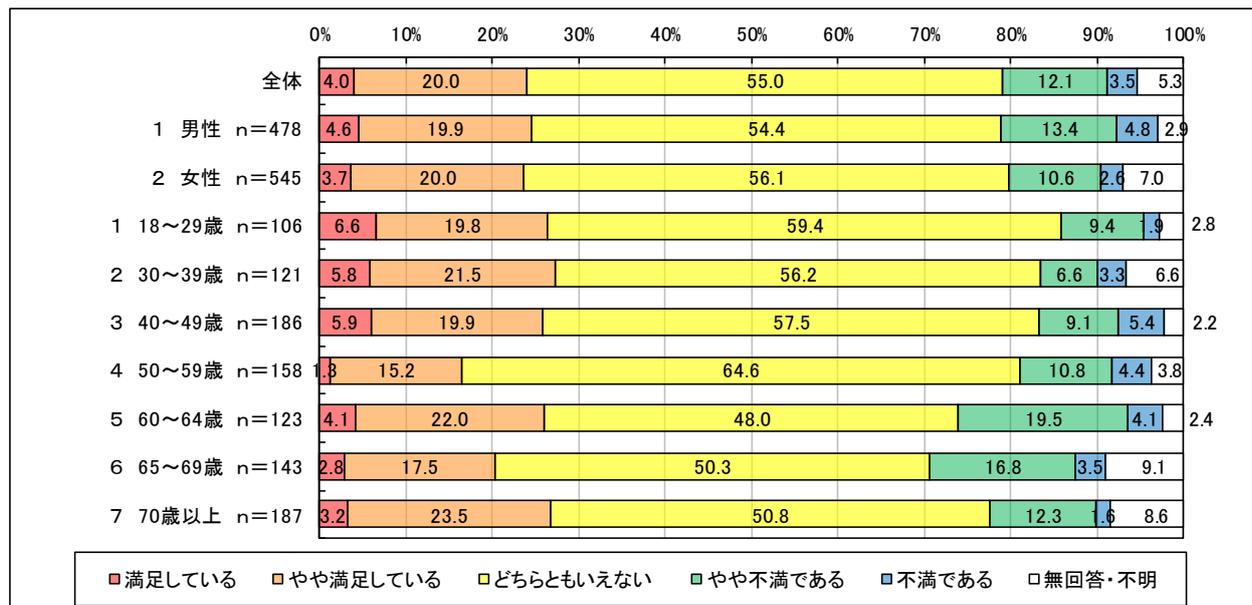


## ■属性別クロス集計

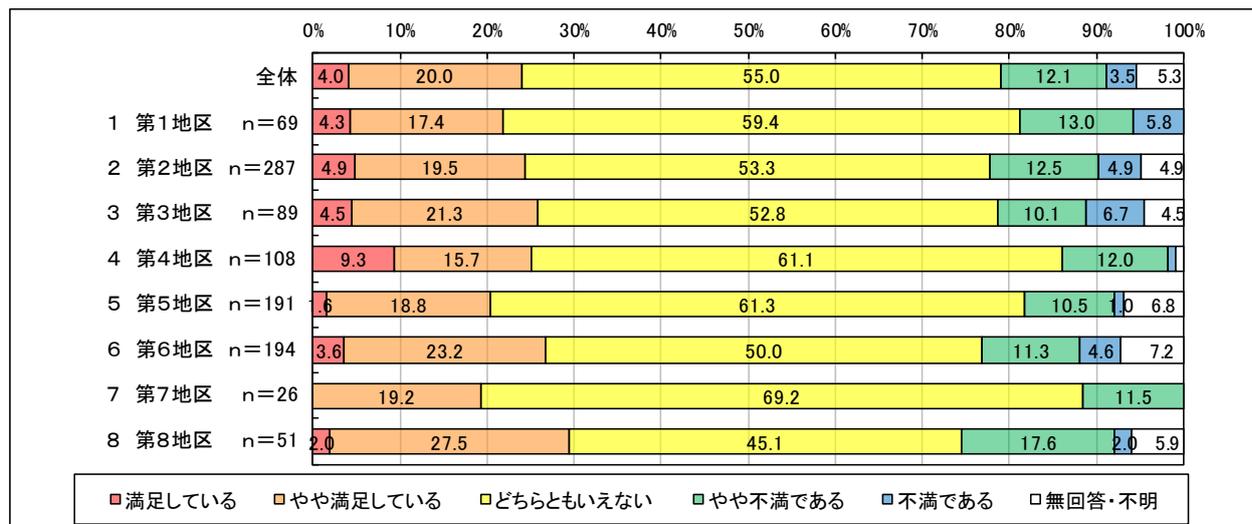
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」24.5%	「女性」23.7%	0.8
□年齢別	「30～39歳」27.3%	「50～59歳」16.5%	10.8
□居住地域別	「第8地区」29.5%	「第7地区」19.2%	10.3

### 【性別・年齢別】



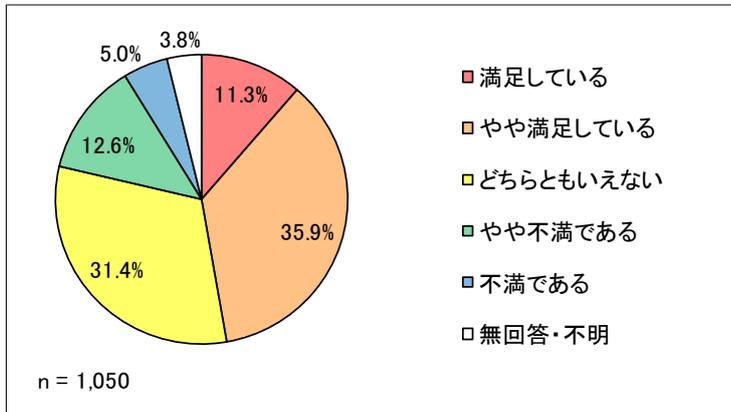
### 【居住地域別】



### (3) 循環型社会を構築する

「やや満足している」の35.9%が最も多く、「どちらともいえない」31.4%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は47.2%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』17.6%を29.6ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が減少しています。



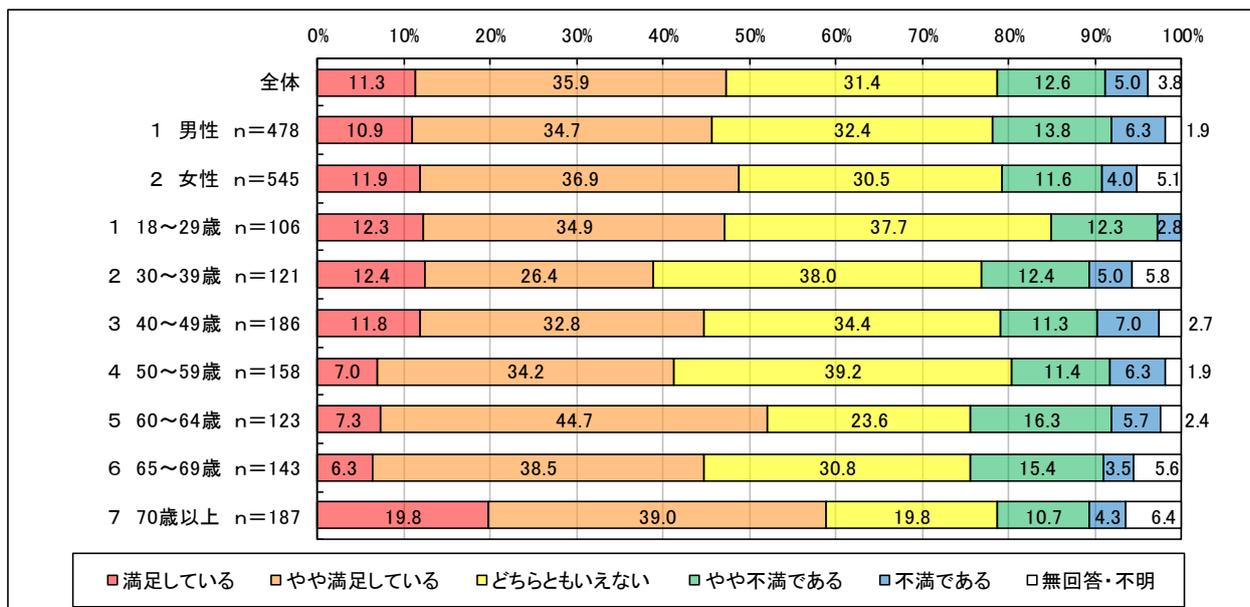


## ■属性別クロス集計

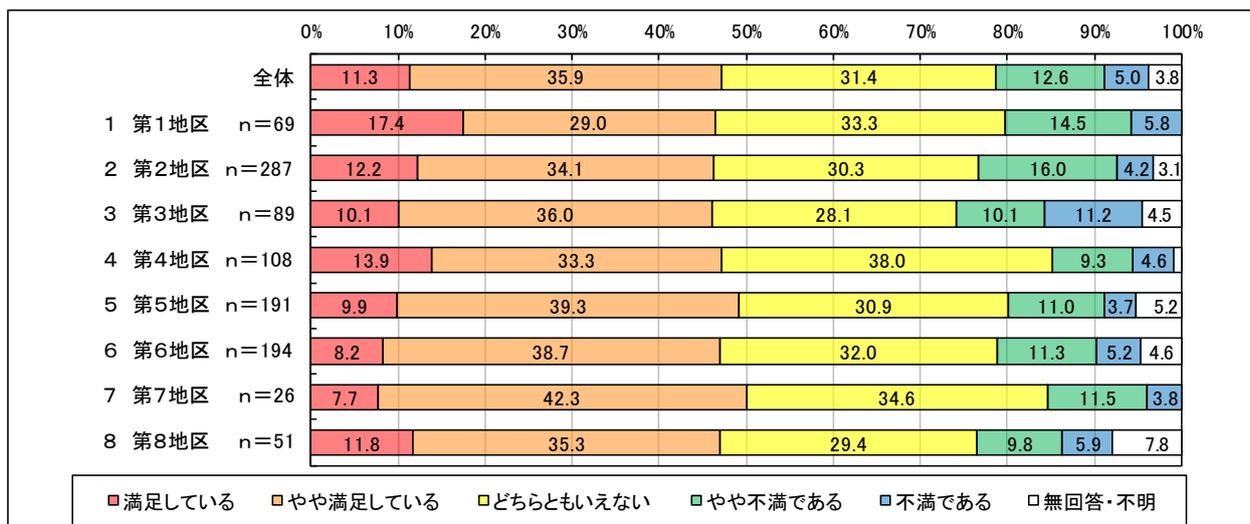
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」48.8%	「男性」45.6%	3.2
□年齢別	「70歳以上」58.8%	「30～39歳」38.8%	20.0
□居住地域別	「第7地区」50.0%	「第3地区」46.1%	3.9

### 【性別・年齢別】



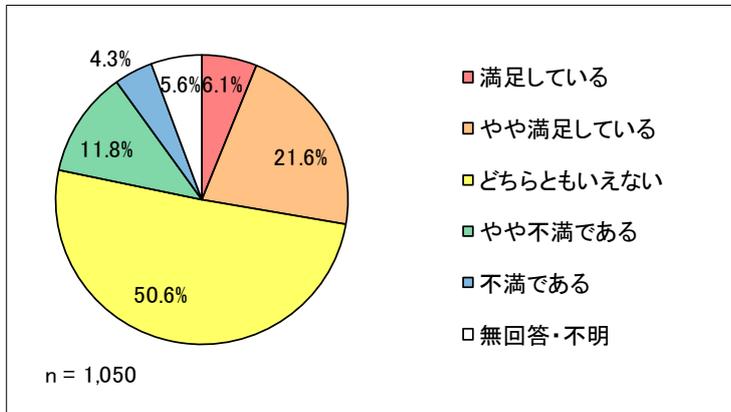
### 【居住地域別】



#### (4)生活環境を保全する

「どちらともいえない」が50.6%と半数以上を占め、「やや満足している」21.6%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は27.7%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』16.1%を11.6ポイント上回っています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

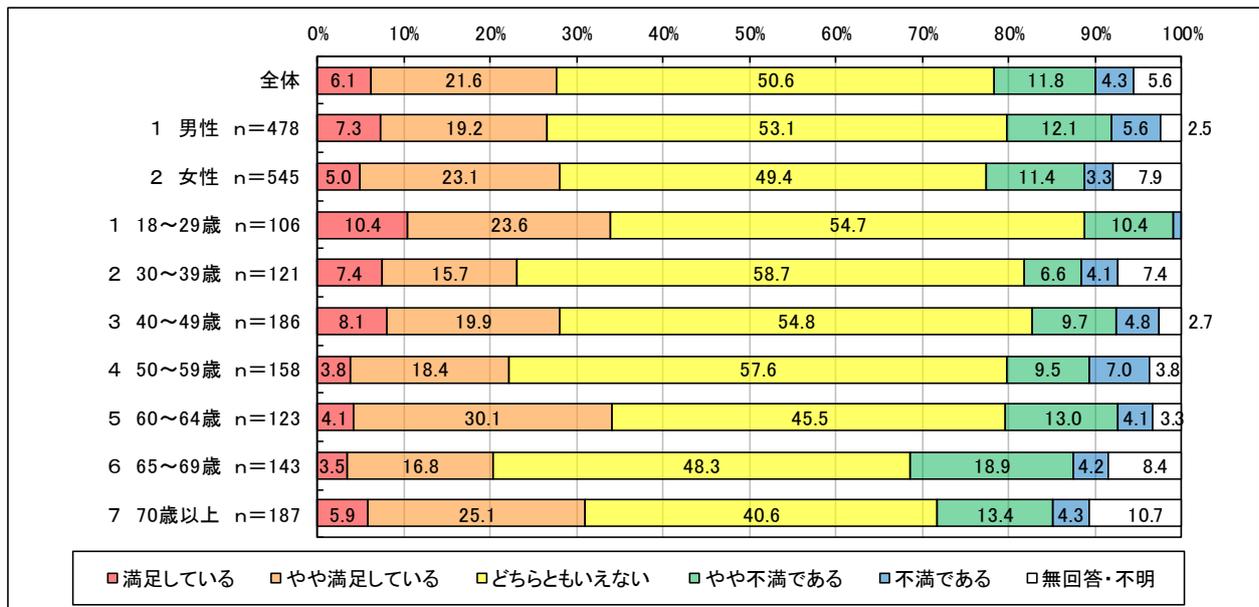


## ■属性別クロス集計

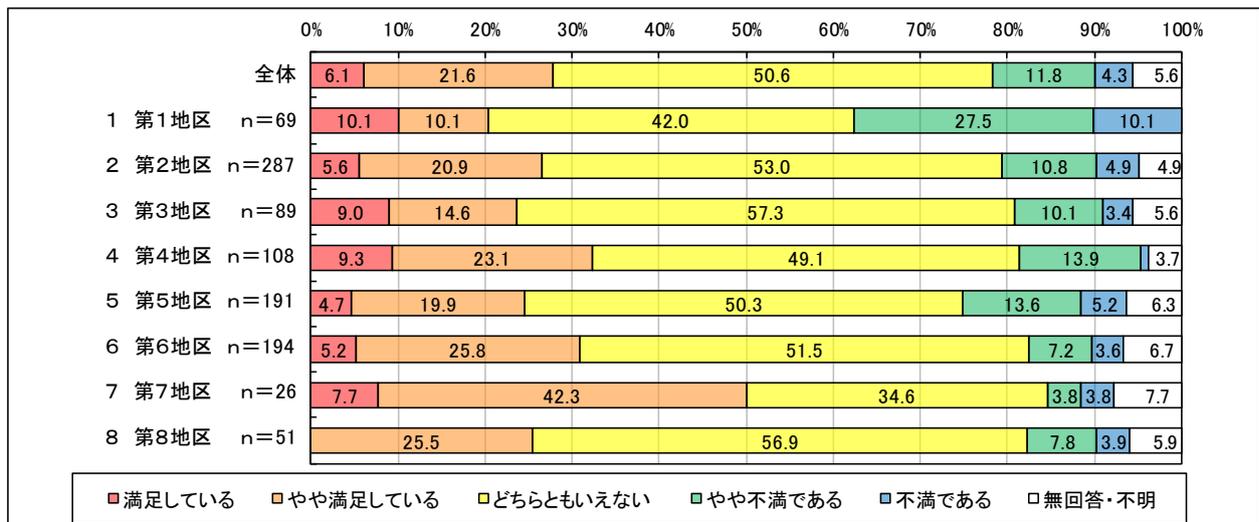
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」28.1%	「男性」26.5%	1.6
□年齢別	「60～64歳」34.2%	「65～69歳」20.3%	13.9
□居住地域別	「第7地区」50.0%	「第1地区」20.2%	29.8

### 【性別・年齢別】



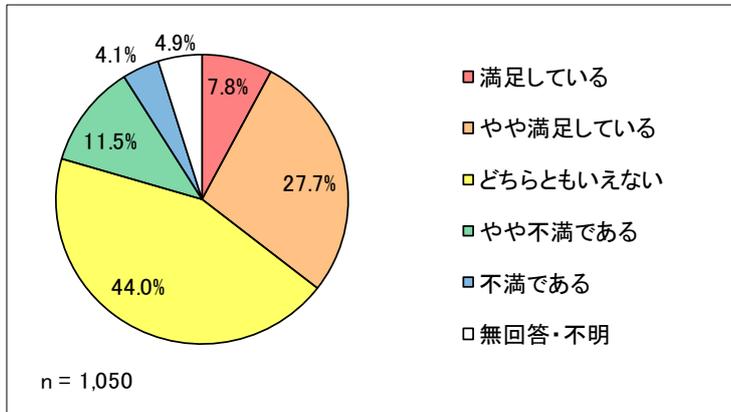
### 【居住地域別】



## (5) 災害に対する備えを強化する

「どちらともいえない」の44.0%が最も多く、「やや満足している」27.7%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は35.5%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』15.6%を19.9ポイント上回っています。

前回調査と比較し、『満足』が増加しています。

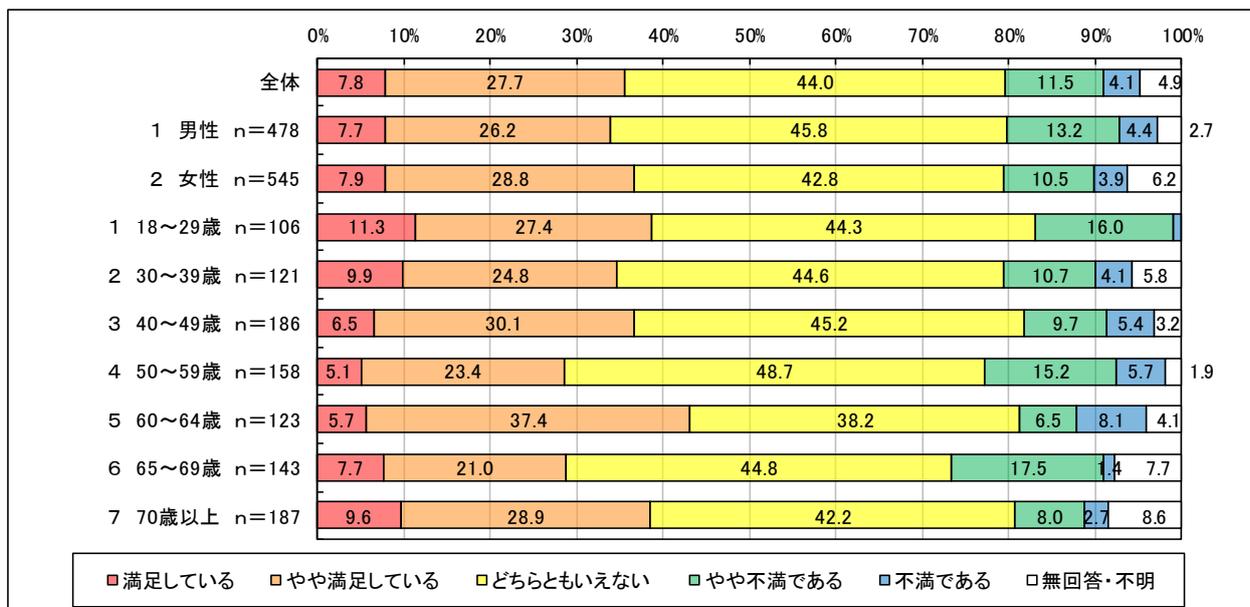


## ■属性別クロス集計

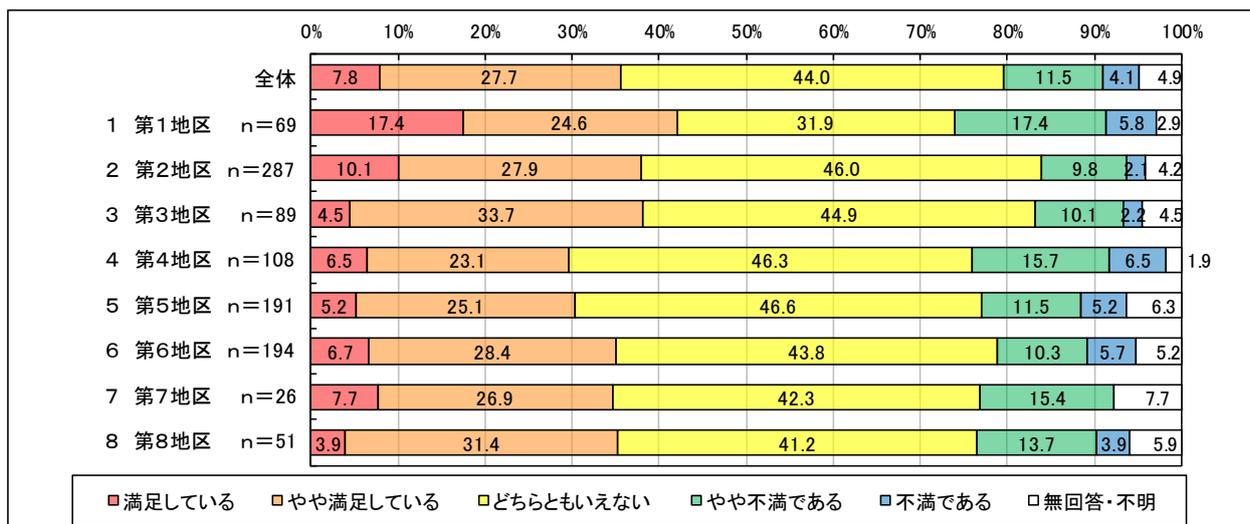
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」36.7%	「男性」33.9%	2.8
□年齢別	「60～64歳」43.1%	「50～59歳」28.5%	14.6
□居住地域別	「第1地区」42.0%	「第4地区」29.6%	12.4

### 【性別・年齢別】



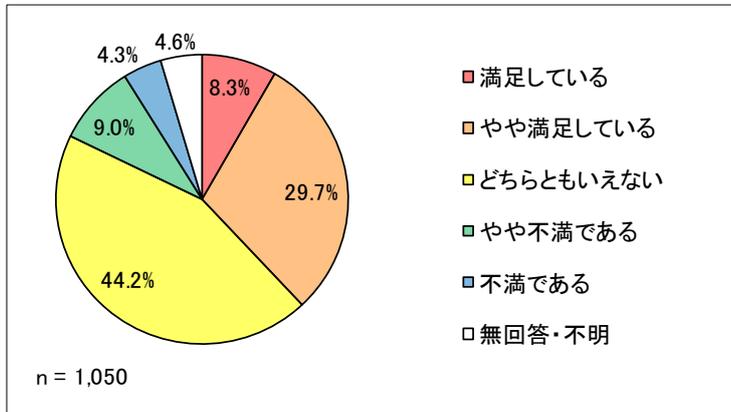
### 【居住地域別】



## (6)暮らしの安心感を高める

「どちらともいえない」の44.2%が最も多く、「やや満足している」29.7%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は38.0%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』13.3%を24.7ポイント上回っています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

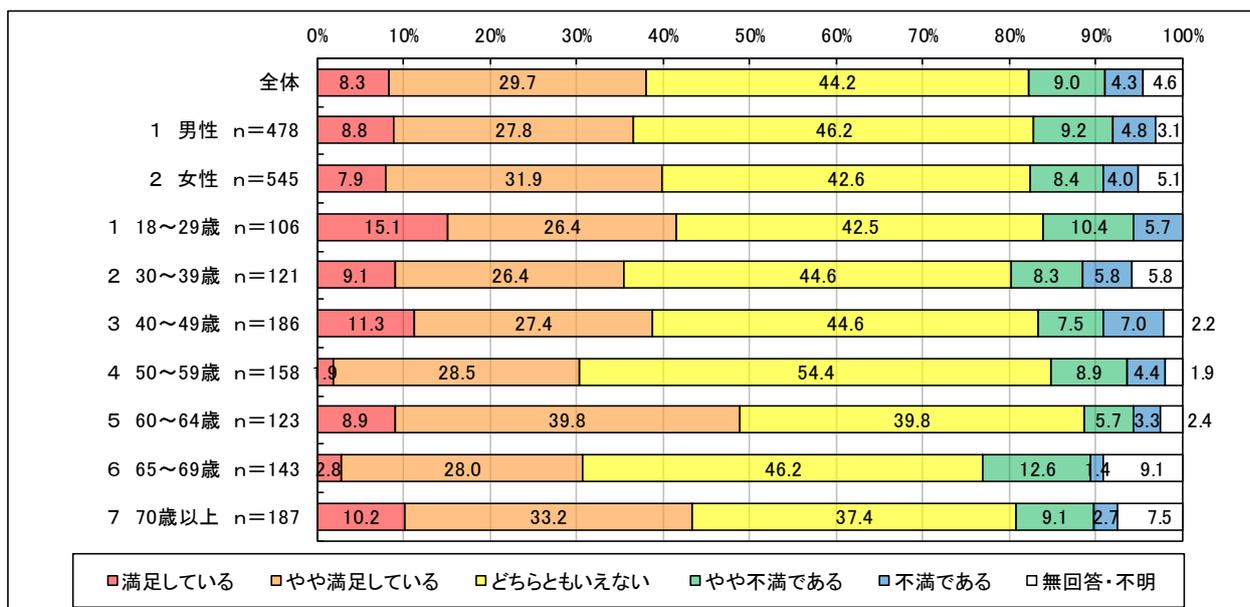


## ■属性別クロス集計

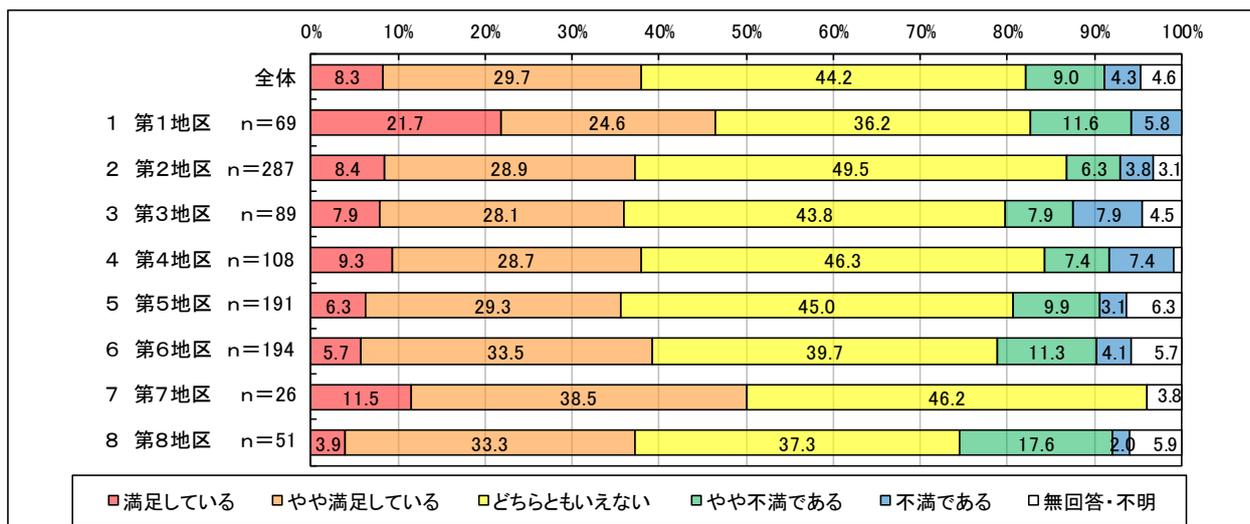
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」39.8%	「男性」36.6%	3.2
□年齢別	「60～64歳」48.7%	「50～59歳」30.4%	18.3
□居住地域別	「第7地区」50.0%	「第5地区」35.6%	14.4

### 【性別・年齢別】



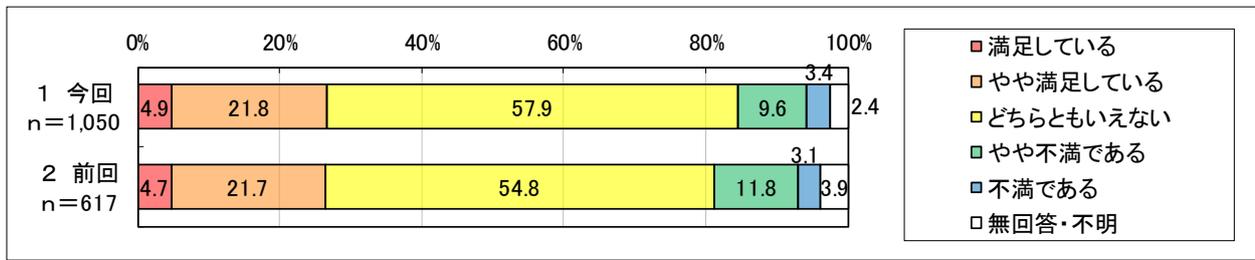
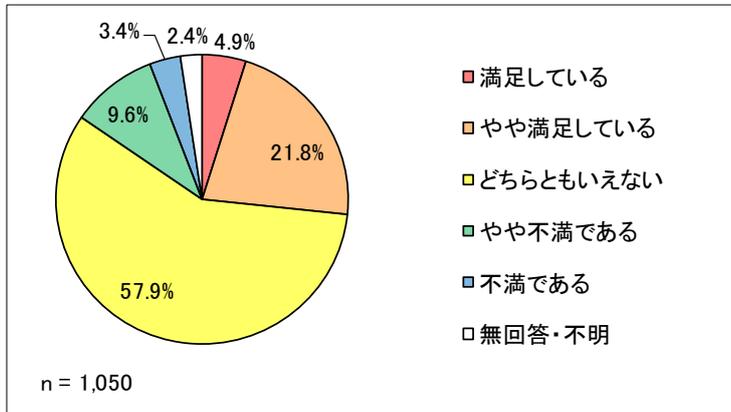
### 【居住地域別】



## (7) 地域福祉を充実させる

「どちらともいえない」が57.9%と半数以上を占め、「やや満足している」21.8%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は26.7%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』13.0%を13.7ポイント上回っています。

前回調査と比較し、ほとんど変化はありません。



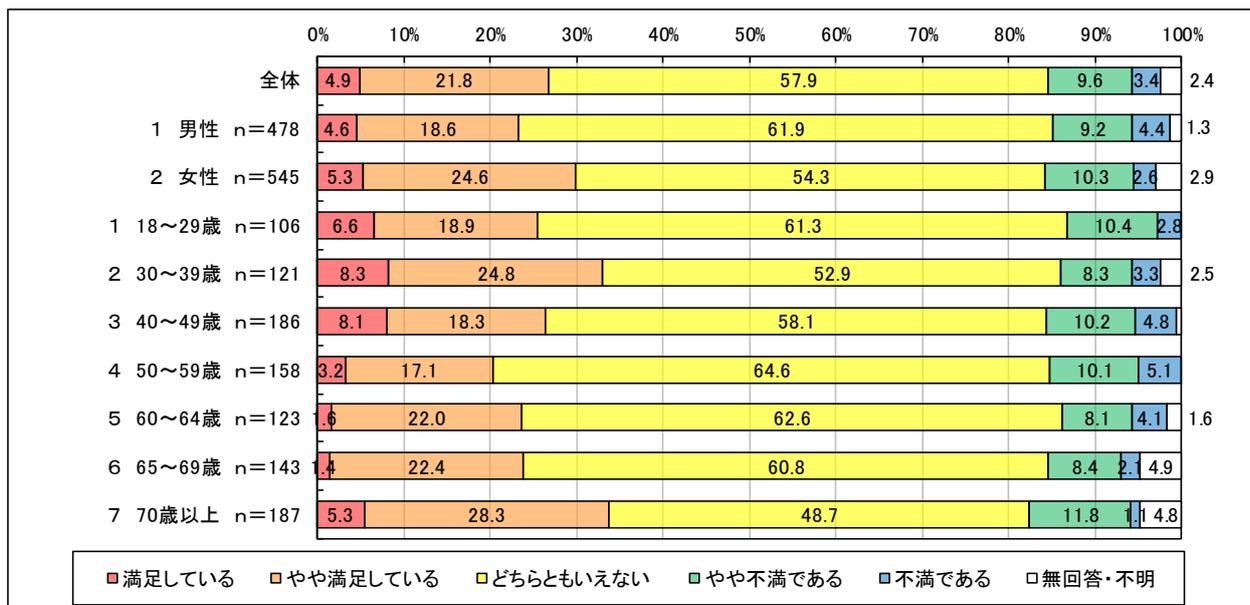


## ■属性別クロス集計

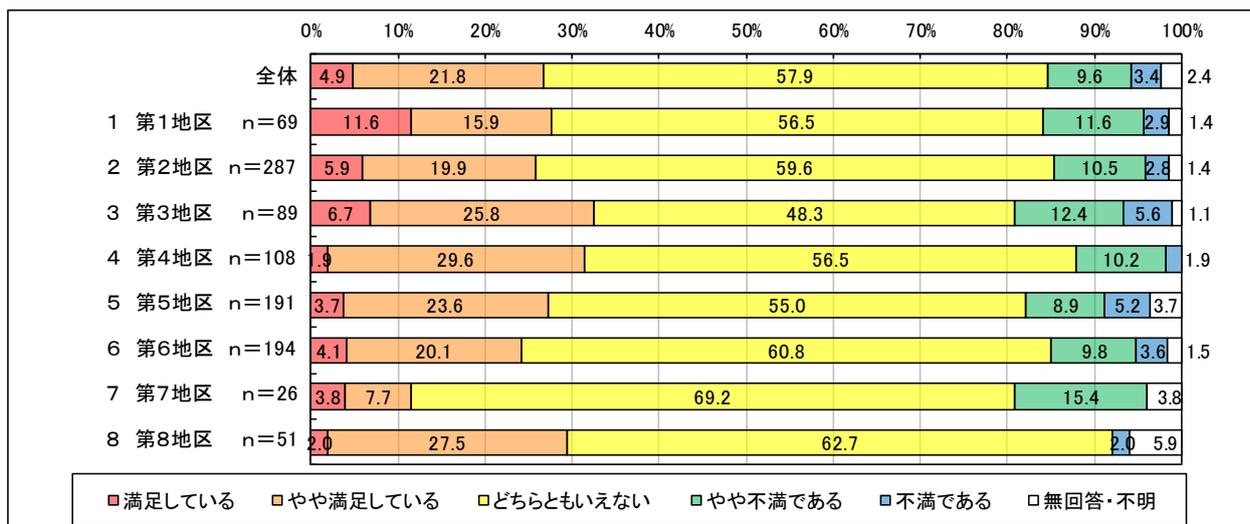
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」29.9%	「男性」23.2%	6.7
□年齢別	「70歳以上」33.6%	「50～59歳」20.3%	13.3
□居住地域別	「第3地区」32.5%	「第7地区」11.5%	21.0

### 【性別・年齢別】



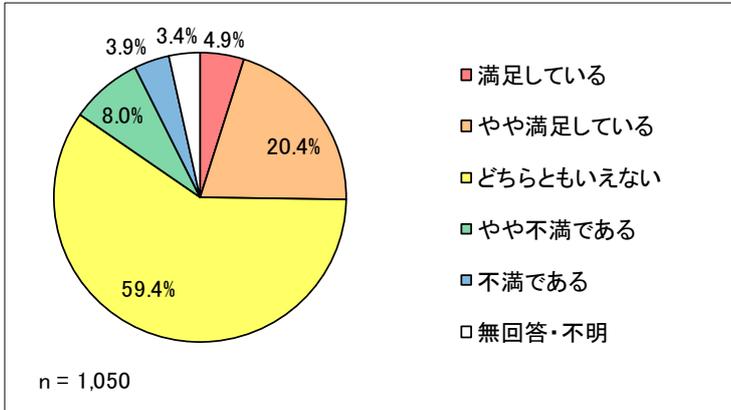
### 【居住地域別】



### (8) 障害者福祉を充実させる

「どちらともいえない」の59.4%が最も多く、「やや満足している」20.4%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は25.3%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』11.9%を13.4ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

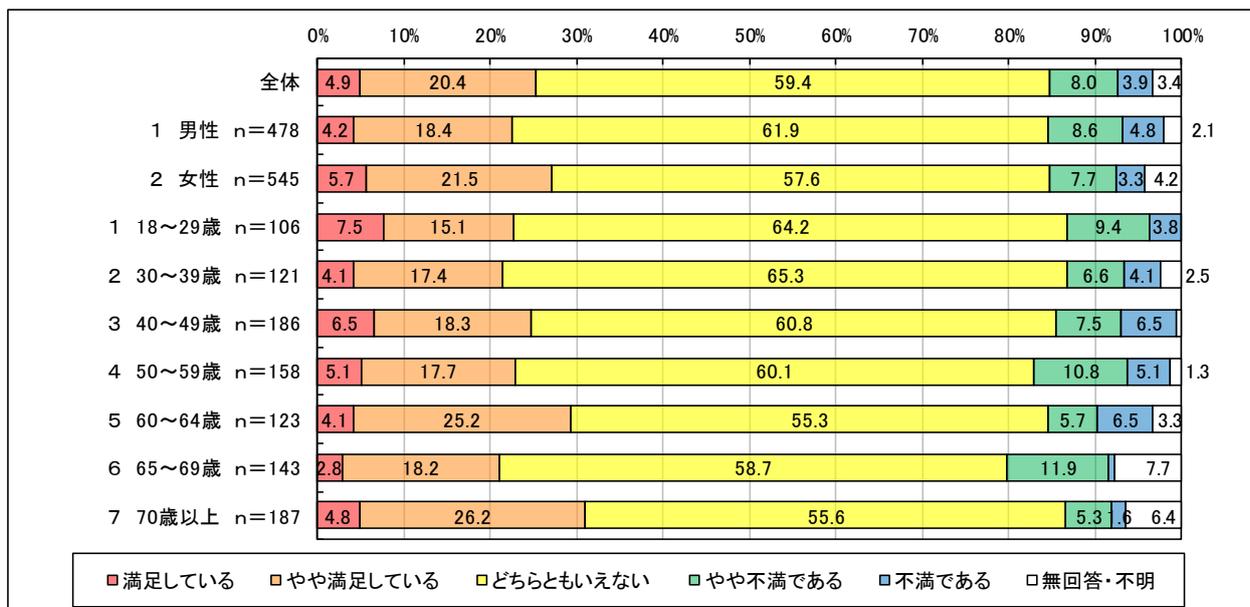


## ■属性別クロス集計

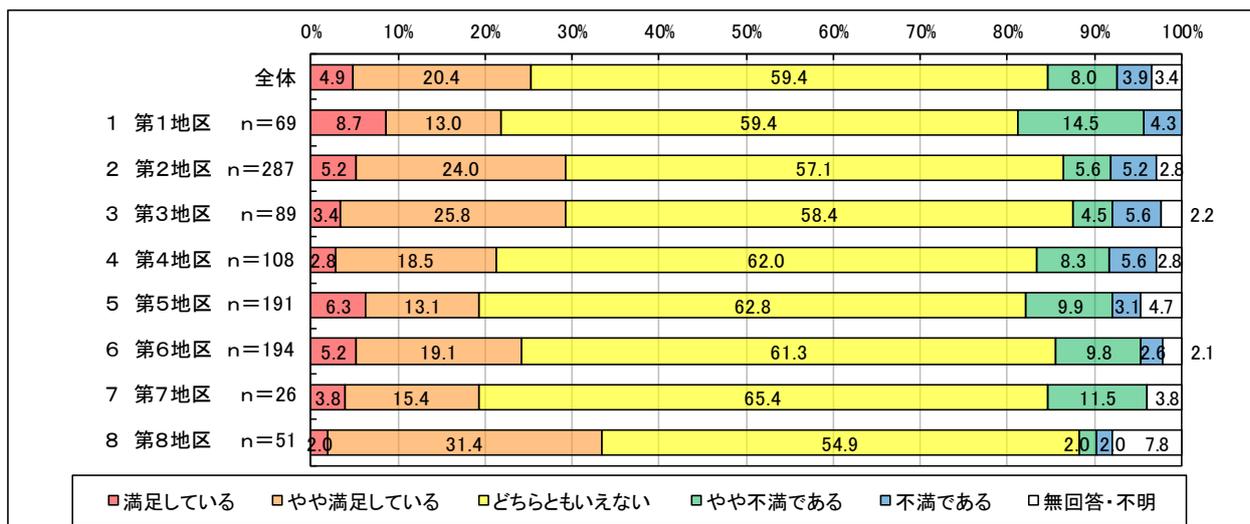
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」27.2%	「男性」22.6%	4.6
□年齢別	「70歳以上」31.0%	「65～69歳」21.0%	10.0
□居住地域別	「第8地区」33.4%	「第7地区」19.2%	14.2

### 【性別・年齢別】



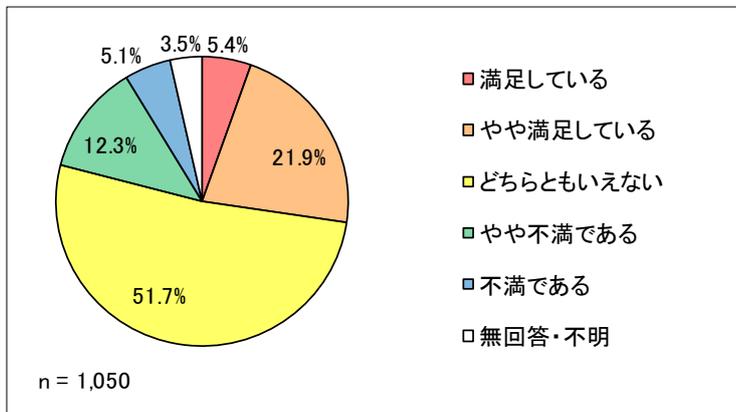
### 【居住地域別】



### (9)高齢者支援を充実させる

「どちらともいえない」が51.7%と半数以上を占め、「やや満足している」21.9%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は27.3%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』17.4%を9.9ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

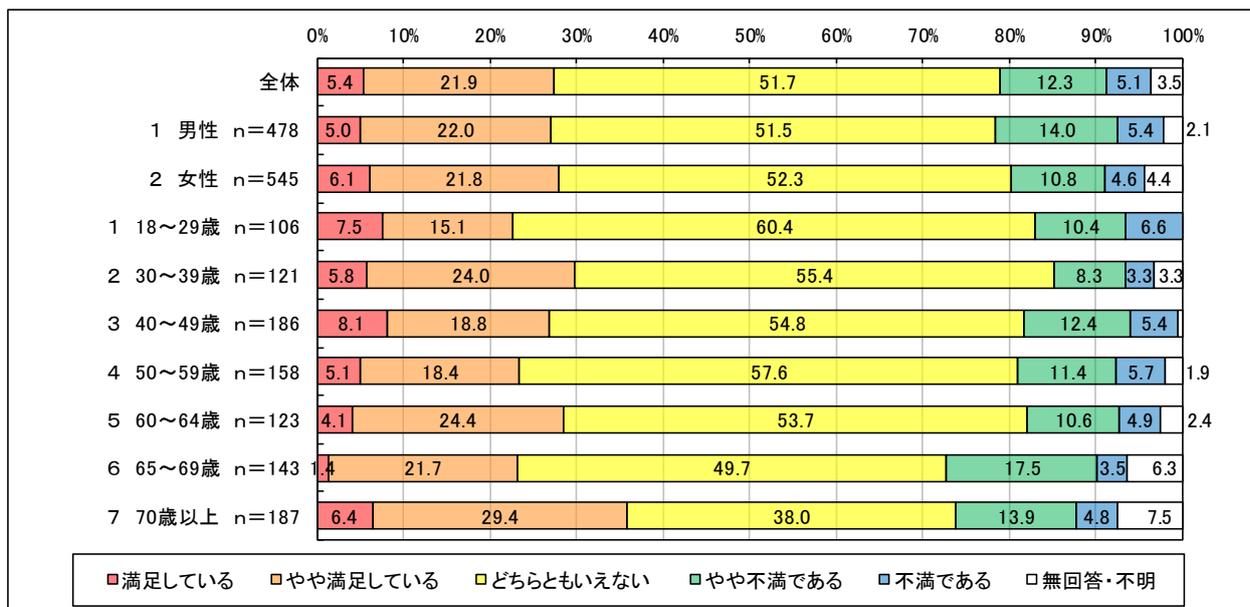


## ■属性別クロス集計

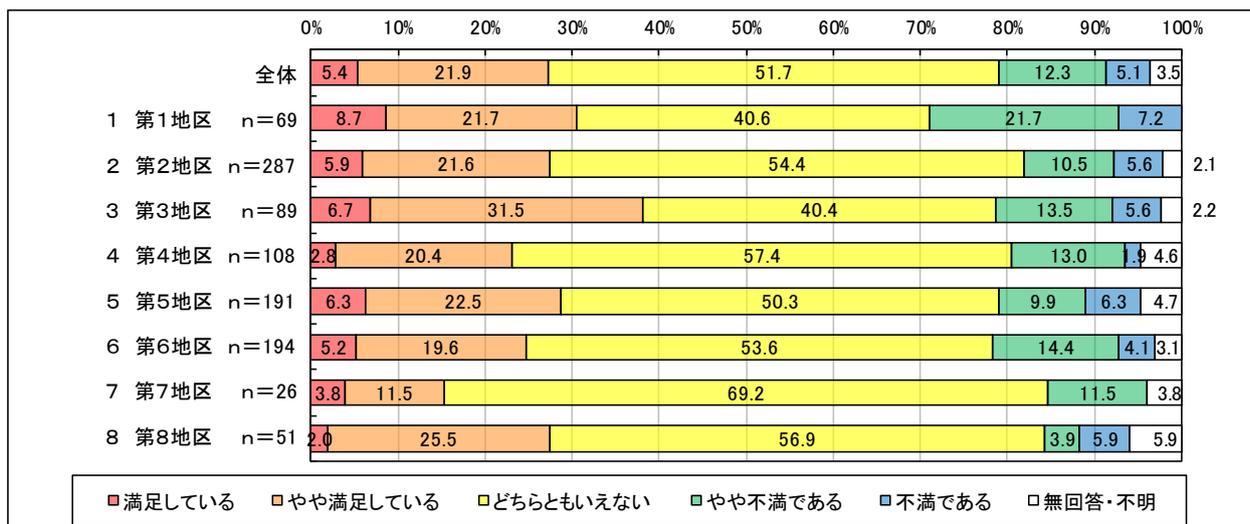
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」27.9%	「男性」27.0%	0.9
□年齢別	「70歳以上」35.8%	「18～29歳」22.6%	13.2
□居住地域別	「第3地区」38.2%	「第7地区」15.3%	22.9

### 【性別・年齢別】



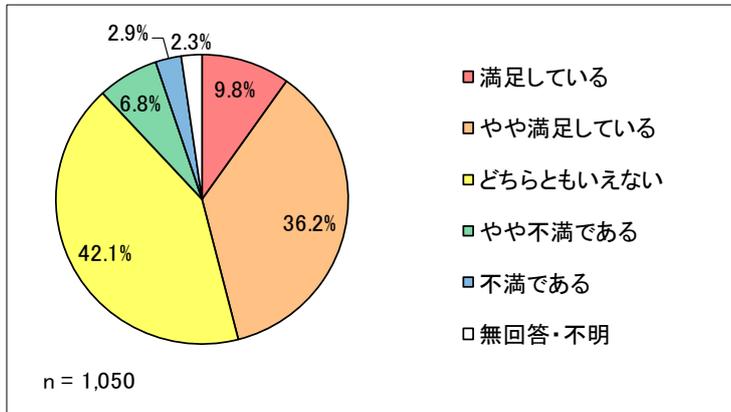
### 【居住地域別】



## (10)健康づくりを推進する

「どちらともいえない」の42.1%が最も多く、「やや満足している」36.2%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は46.0%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』9.7%を36.3ポイントと大きく上回っています。

前回調査と比較し、『満足』は変化ありません。

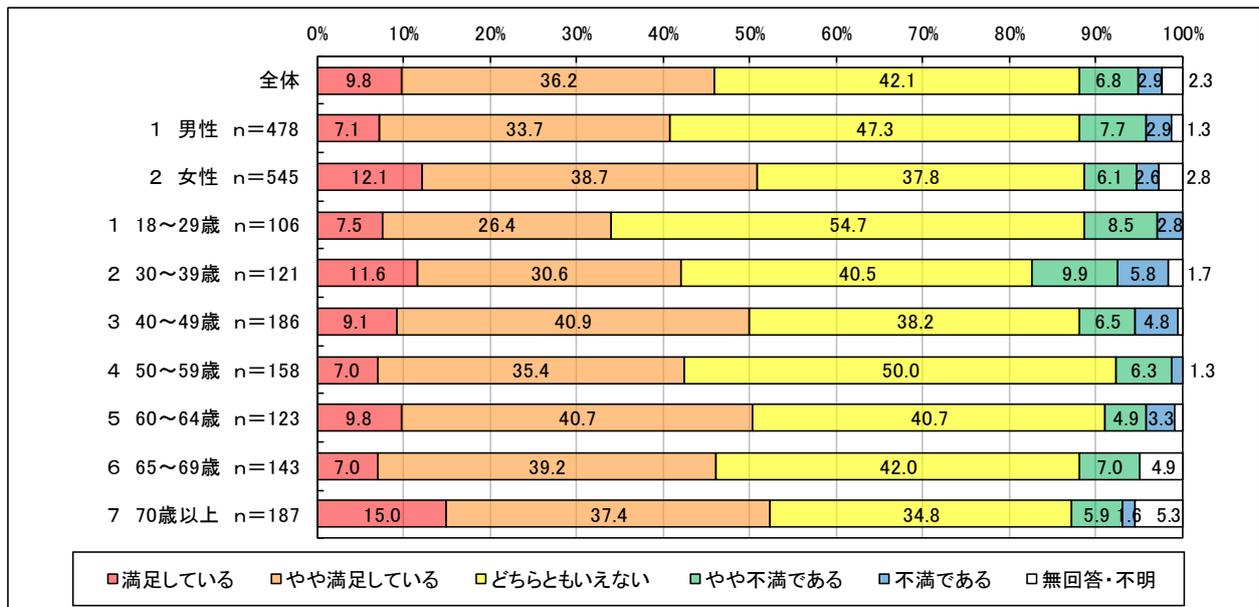


## ■属性別クロス集計

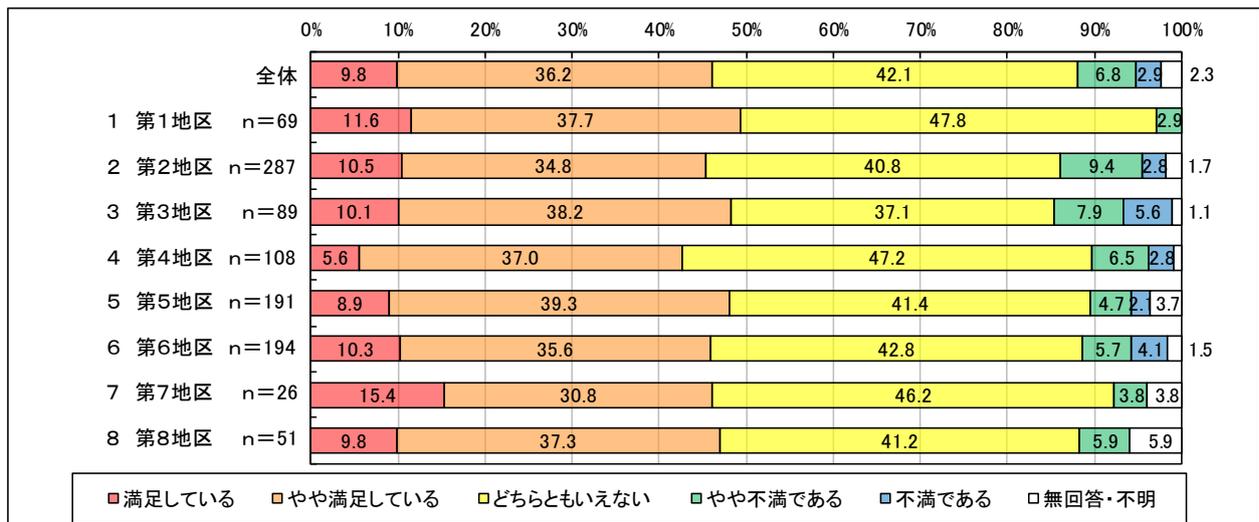
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」50.8%	「男性」40.8%	10.0
□年齢別	「70歳以上」52.4%	「18～29歳」33.9%	18.5
□居住地域別	「第1地区」49.3%	「第4地区」42.6%	6.7

### 【性別・年齢別】



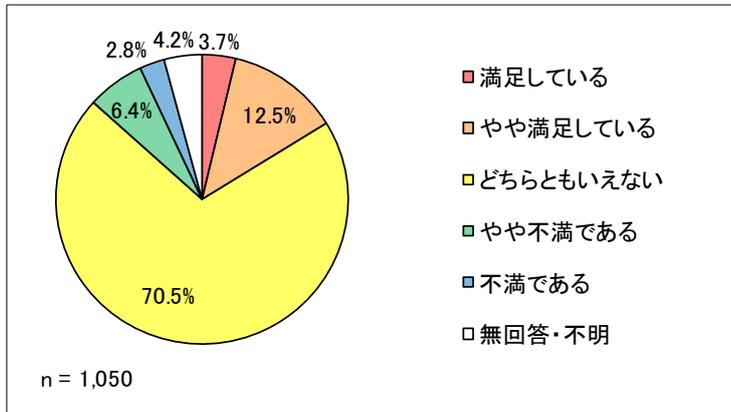
### 【居住地域別】



## (11)男女共同参画社会を実現させる

「どちらともいえない」が70.5%を占め、「やや満足している」12.5%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は16.2%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』9.2%を7.0ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。



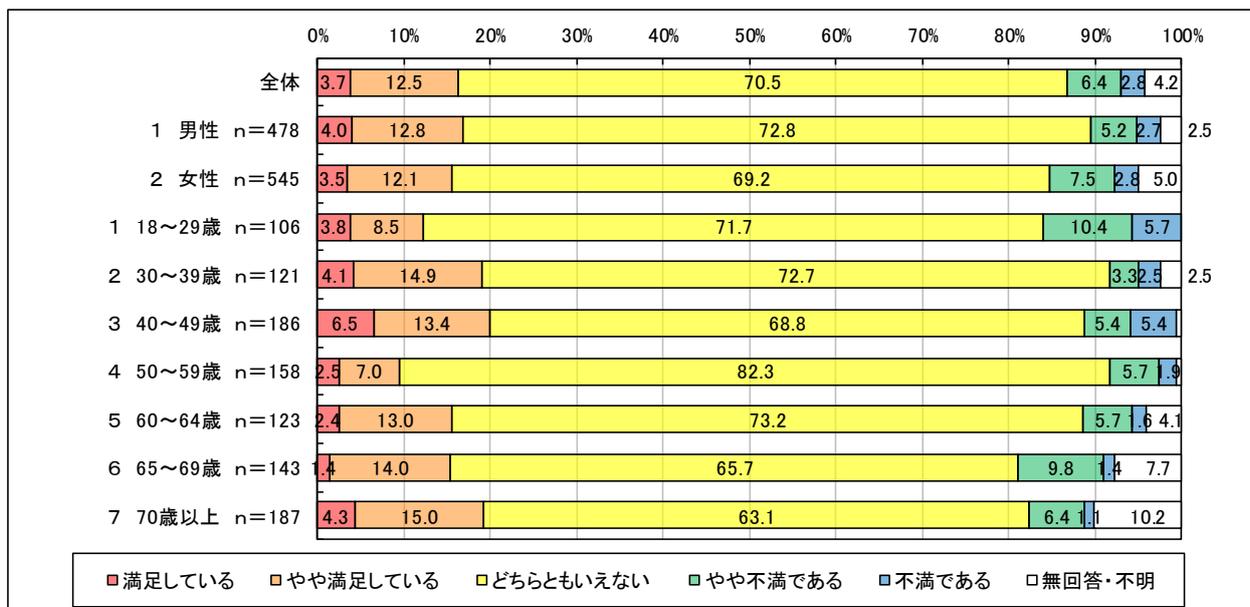


## ■属性別クロス集計

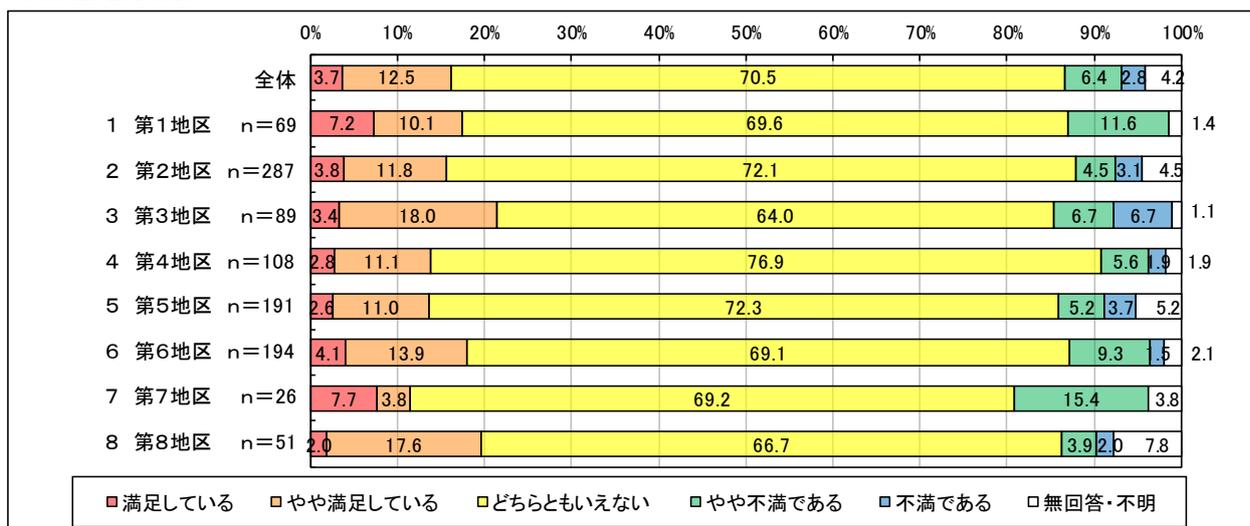
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」16.8%	「女性」15.6%	1.2
□年齢別	「40～49歳」19.9%	「50～59歳」9.5%	10.4
□居住地域別	「第3地区」21.4%	「第7地区」11.5%	9.9

### 【性別・年齢別】

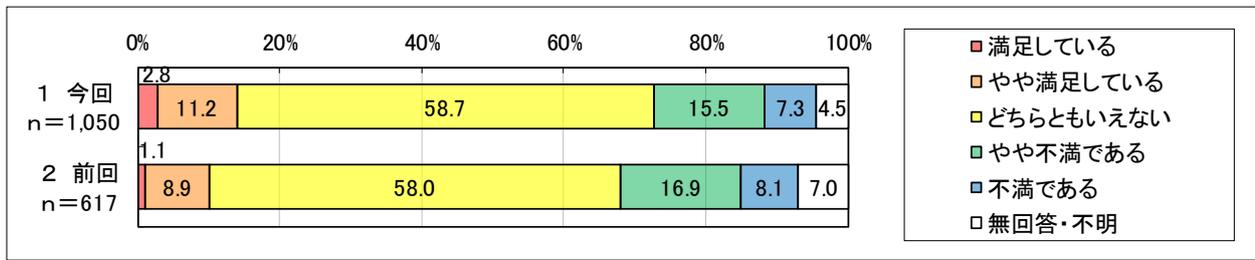
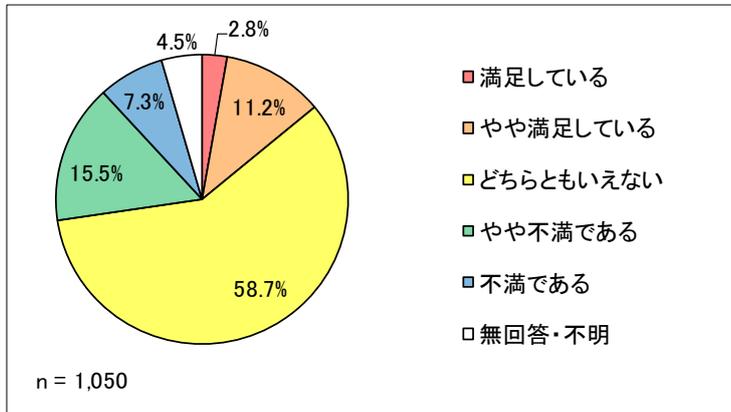


### 【居住地域別】



## (12) 計画的な土地利用を推進する

「どちらともいえない」が58.7%と半数以上を占め、「やや不満である」15.5%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は22.8%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』14.0%を8.8ポイント上回っています。前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

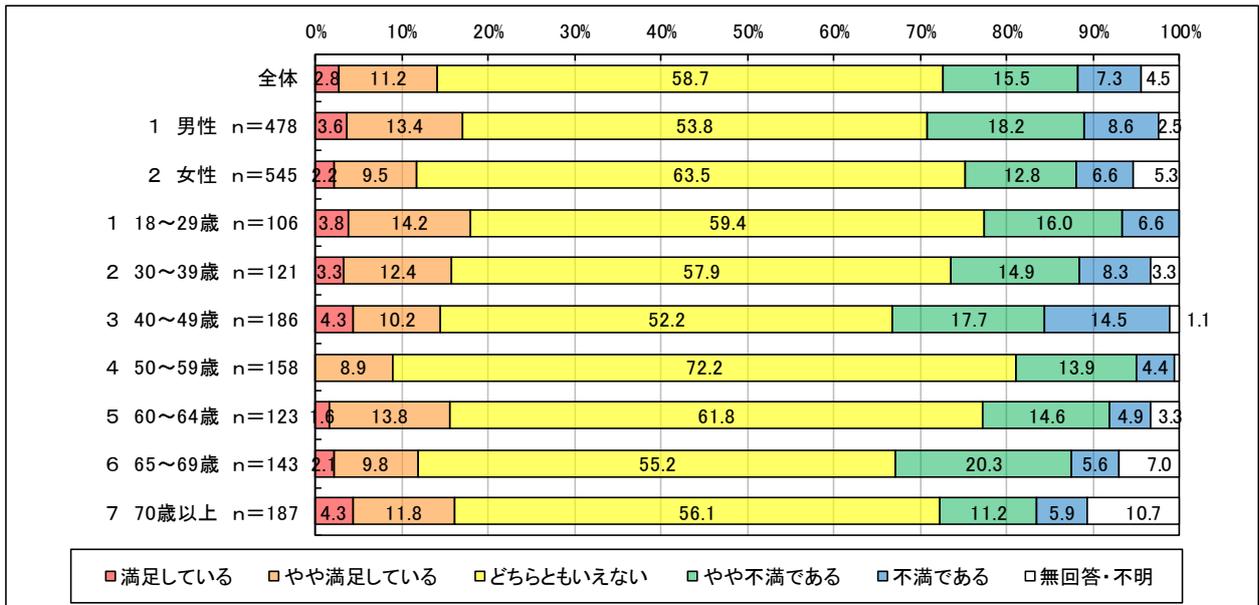


## 属性別クロス集計

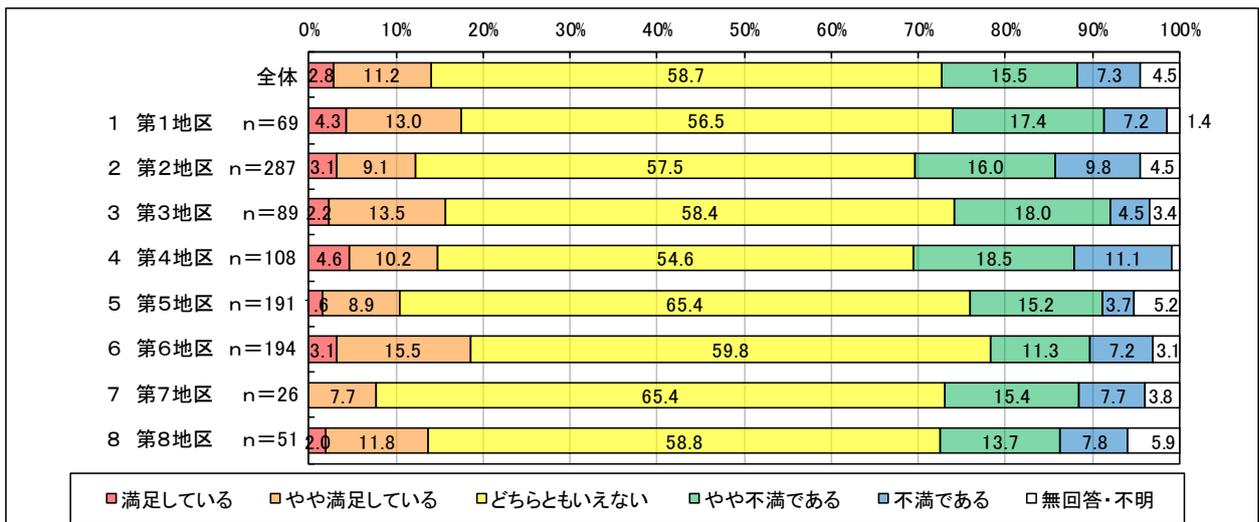
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」17.0%	「女性」11.7%	5.3
□年齢別	「18～29歳」18.0%	「50～59歳」8.9%	9.1
□居住地域別	「第6地区」18.6%	「第7地区」7.7%	10.9

### 【性別・年齢別】

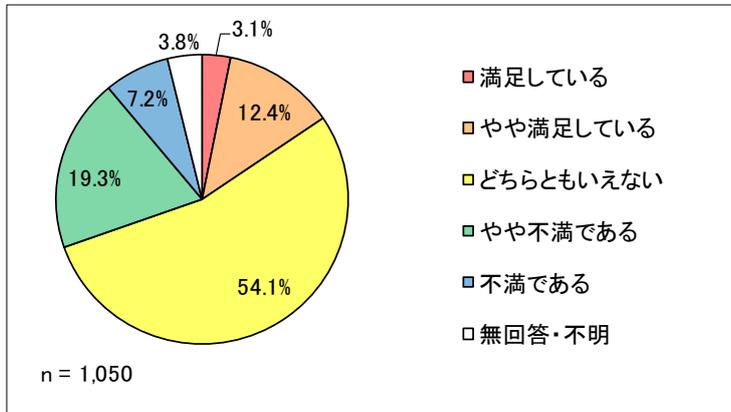


### 【居住地域別】



### (13) 良好な生活空間を提供する

「どちらともいえない」が54.1%と半数以上を占め、「やや不満である」19.3%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は26.5%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』15.5%を11.0ポイント上回っています。前回調査は、同じ項目がありませんでした。

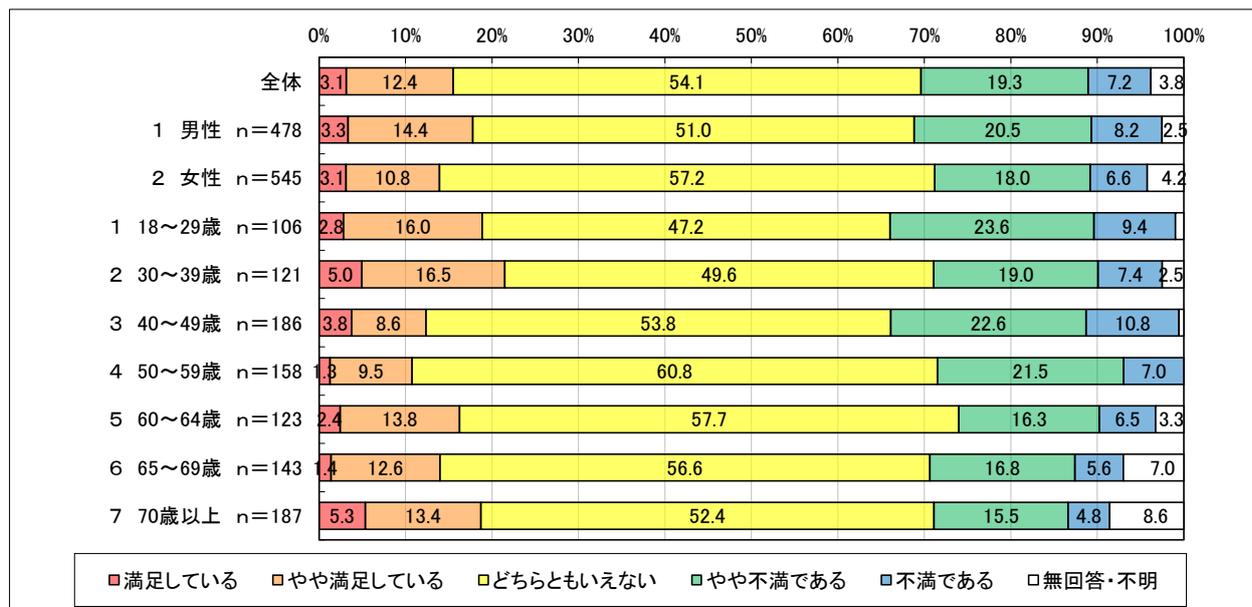


## ■属性別クロス集計

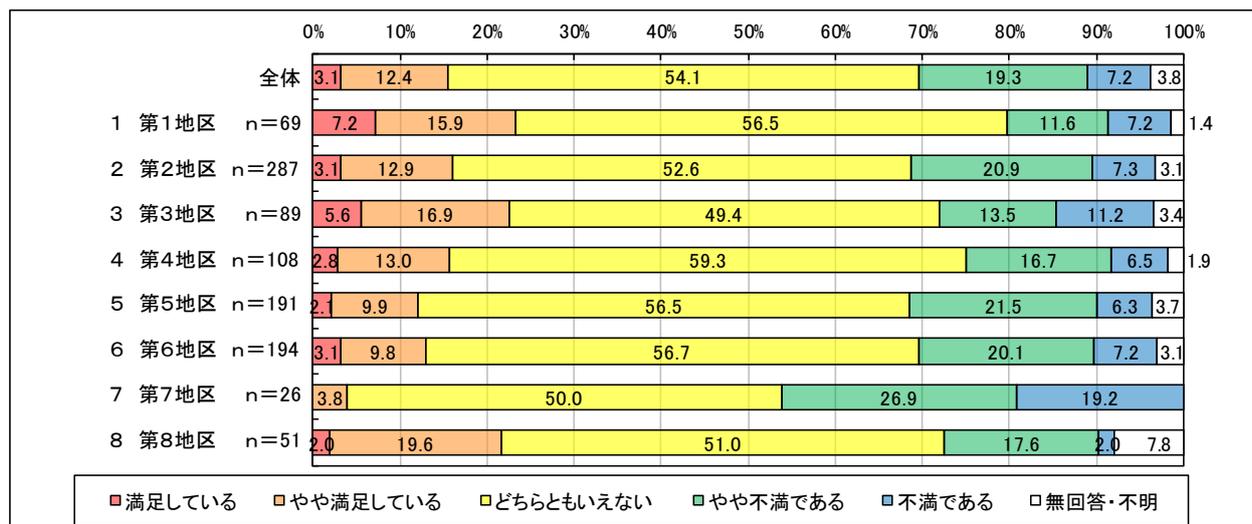
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」17.7%	「女性」13.9%	3.8
□年齢別	「30～39歳」21.5%	「50～59歳」10.8%	10.7
□居住地域別	「第1地区」23.1%	「第7地区」3.8%	19.3

### 【性別・年齢別】

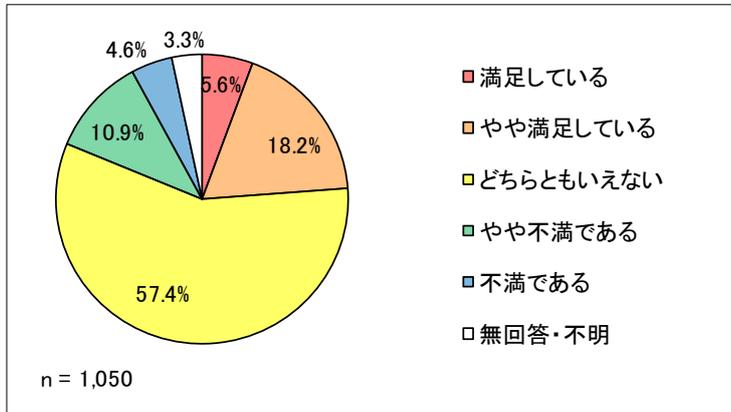


### 【居住地域別】



## (14)生活衛生環境を高める

「どちらともいえない」が57.4%と半数以上を占め、「やや満足している」18.2%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は23.8%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』15.5%を8.3ポイントと若干上回っています。前回調査は、同じ項目がありませんでした。

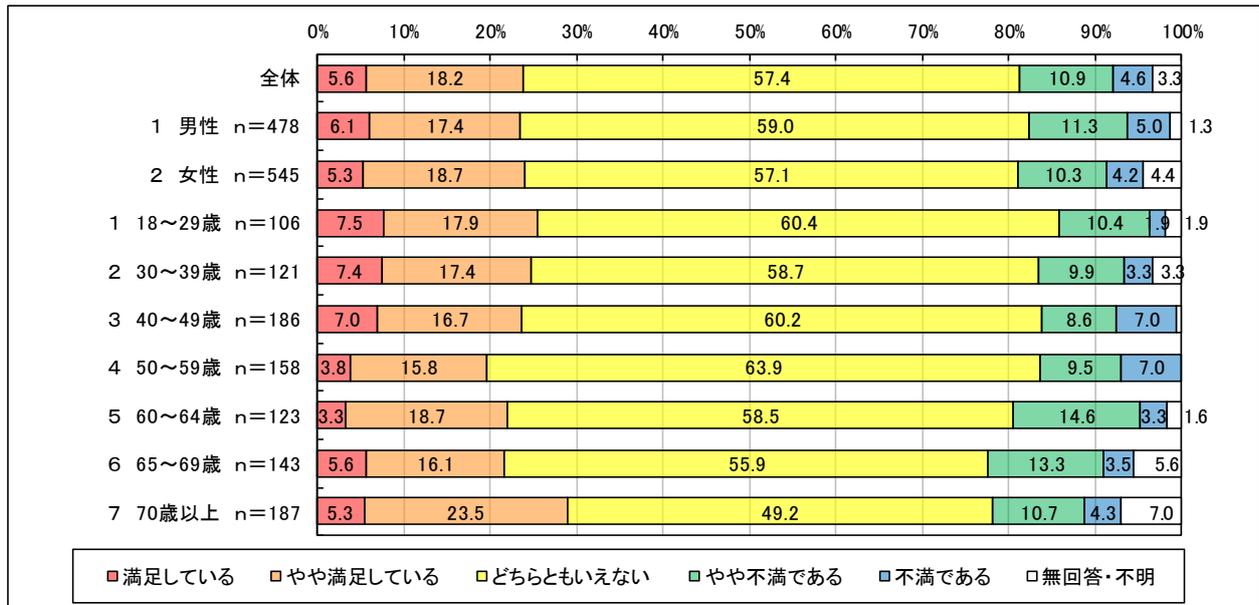


## ■属性別クロス集計

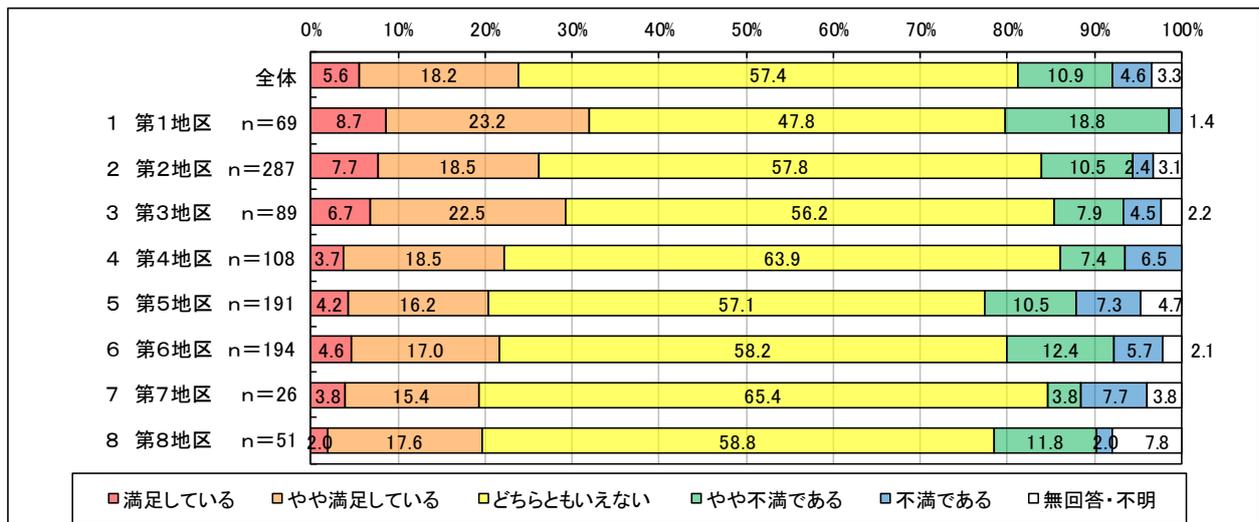
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」24.0%	「男性」23.5%	0.5
□年齢別	「70歳以上」28.8%	「50～59歳」19.6%	9.2
□居住地域別	「第1地区」31.9%	「第7地区」19.2%	12.7

### 【性別・年齢別】



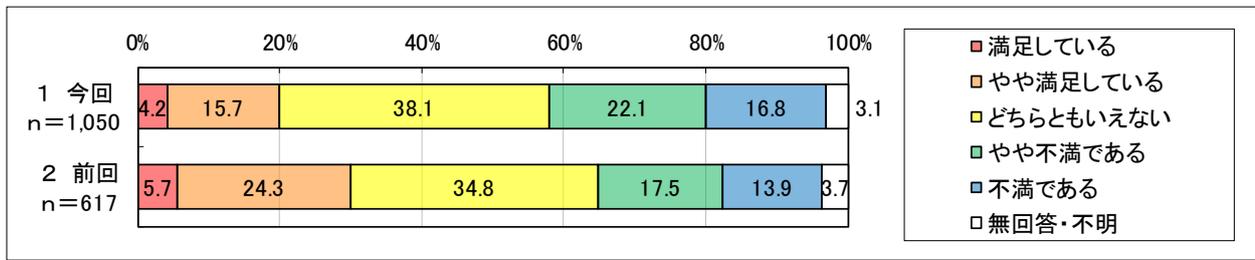
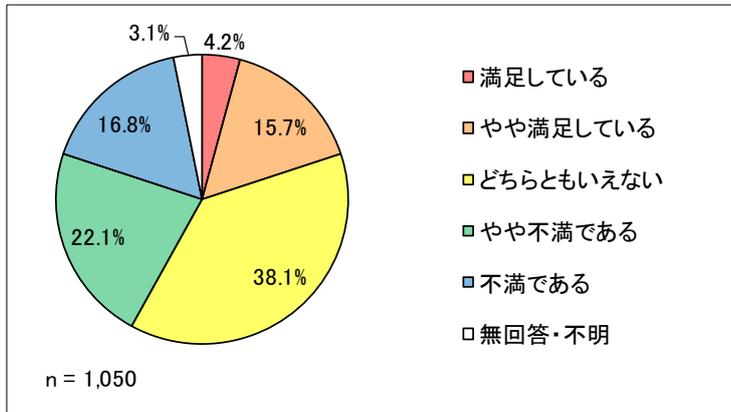
### 【居住地域別】



## (15)公共交通の利便性を高める

「どちらともいえない」の38.1%が最も多く、「やや不満である」22.1%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は38.9%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』19.9%を19.0ポイント上回っています。

前回調査と比較し、『不満』が若干増加しています。



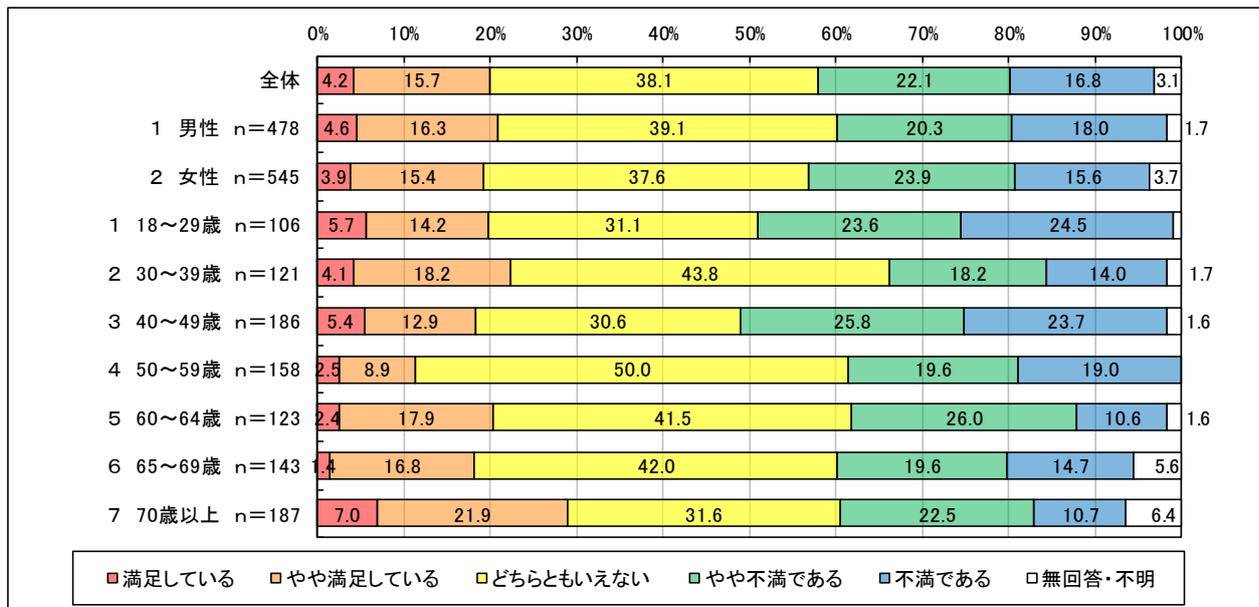


## ■属性別クロス集計

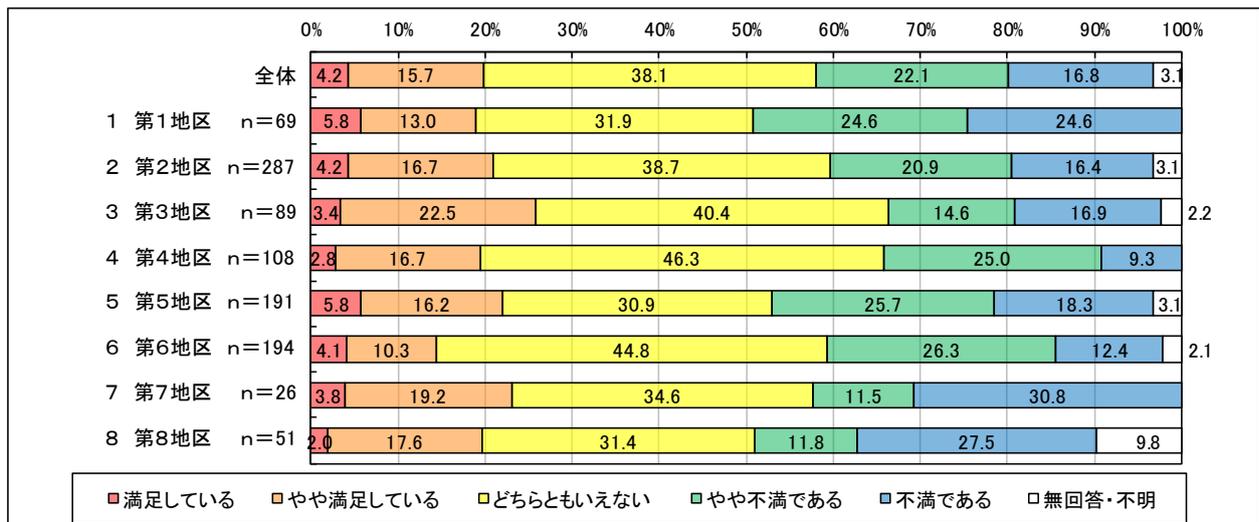
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」20.9%	「女性」19.3%	1.6
□年齢別	「70歳以上」28.9%	「50～59歳」11.4%	17.5
□居住地域別	「第3地区」25.9%	「第6地区」14.4%	11.5

### 【性別・年齢別】



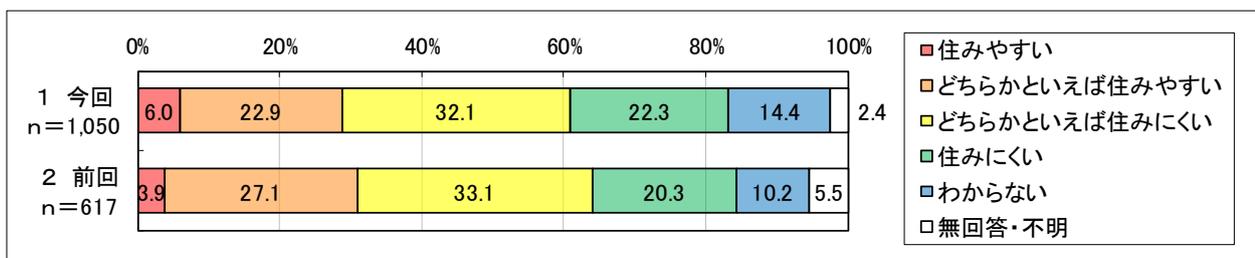
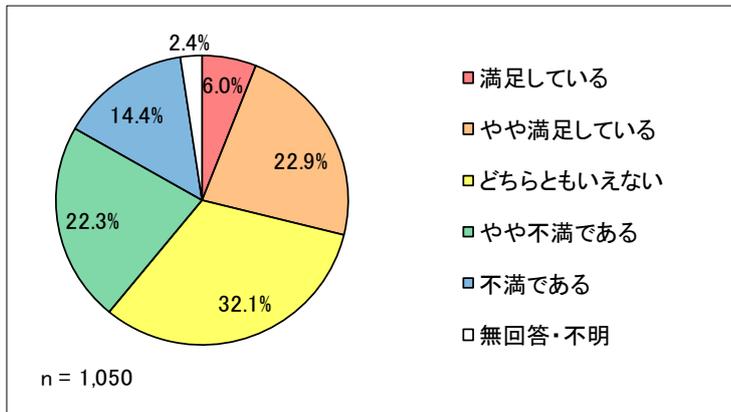
### 【居住地域別】



## (16)道路の利便性を高める

「どちらともいえない」の32.1%が最も多く、「やや満足している」22.9%、「やや不満である」22.3%がほぼ同率で続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は36.7%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』28.9%を7.8ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『不満』が増加しています。

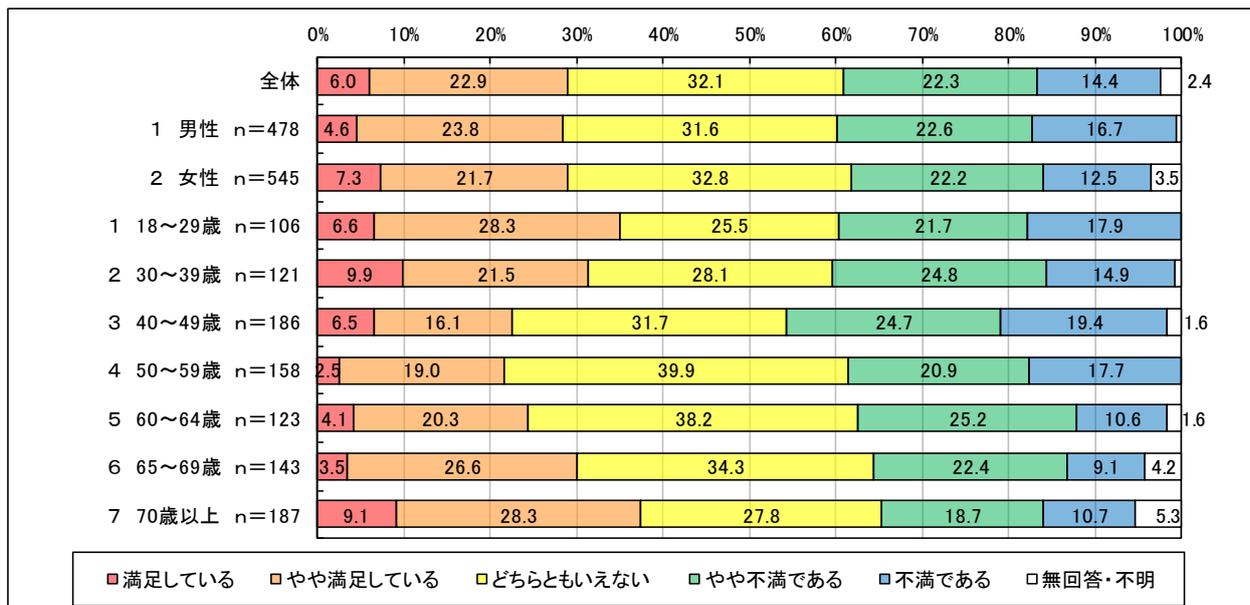


## ■属性別クロス集計

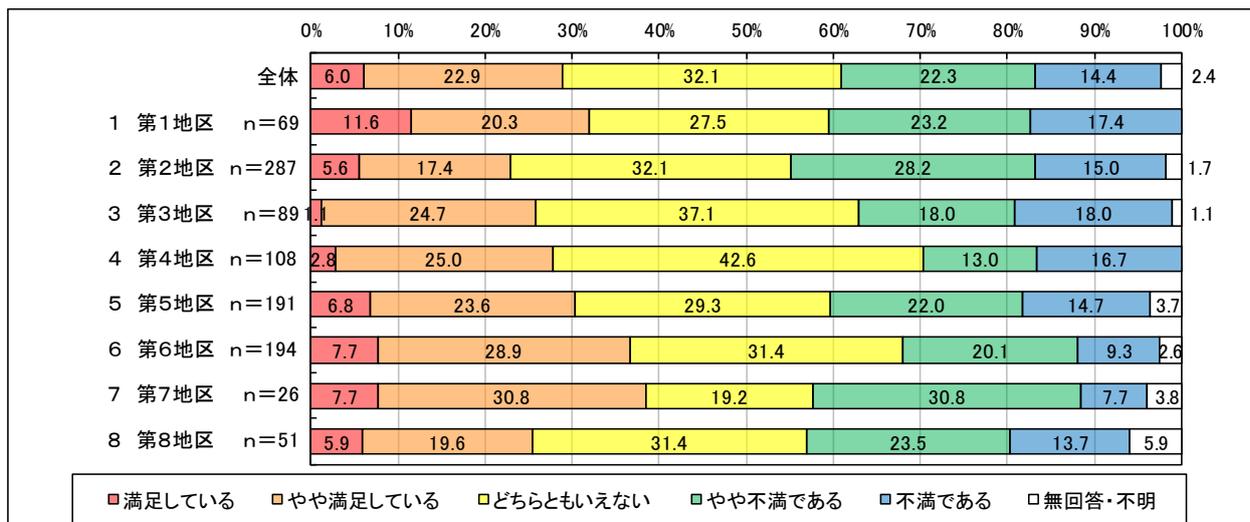
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」29.0%	「男性」28.4%	0.6
□年齢別	「70歳以上」37.4%	「50～59歳」21.5%	15.9
□居住地域別	「第7地区」38.5%	「第2地区」23.0%	15.5

### 【性別・年齢別】



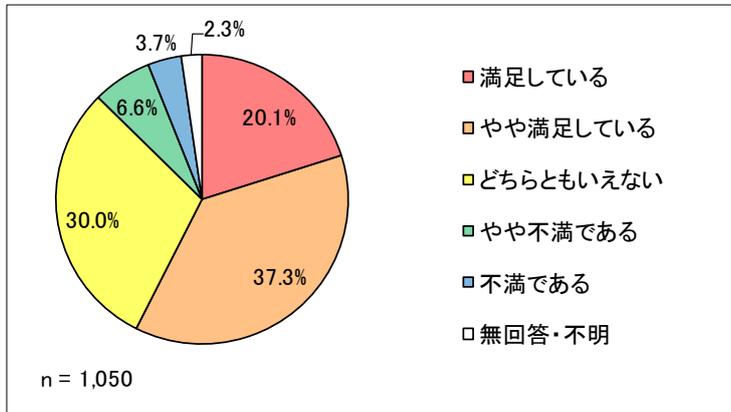
### 【居住地域別】



## (17)安全で安心な水道サービスを持続する

「やや満足している」の37.3%が最も多く、「どちらともいえない」30.0%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は57.4%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』10.3%を47.1ポイントと、大きく上回っています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

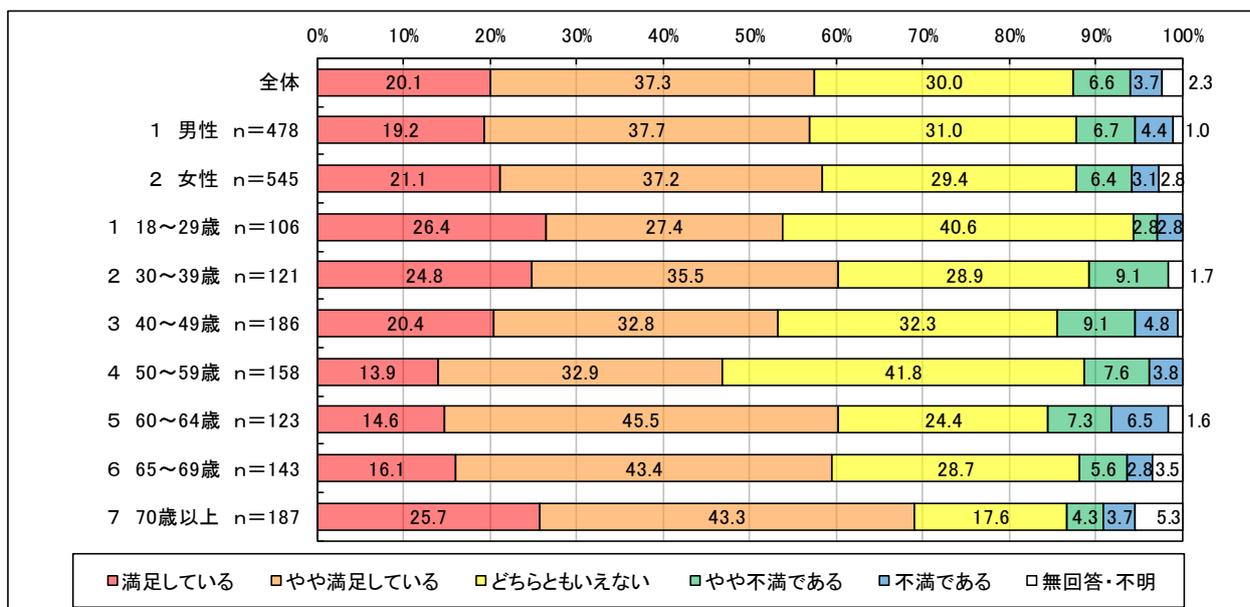


## ■属性別クロス集計

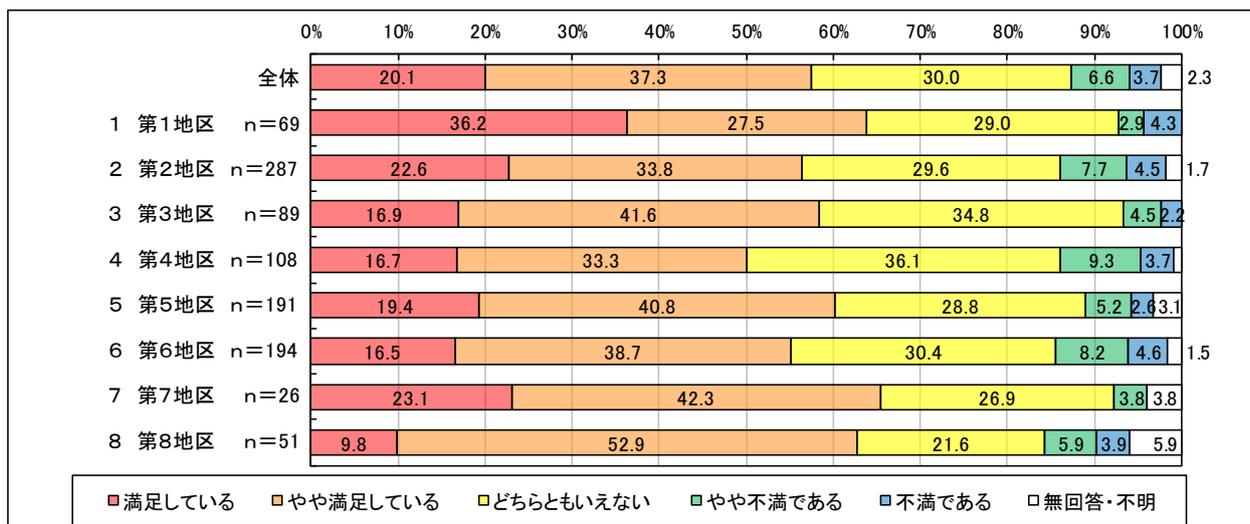
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」58.3%	「男性」56.9%	1.4
□年齢別	「70歳以上」69.0%	「50～59歳」46.8%	22.2
□居住地域別	「第7地区」65.4%	「第4地区」50.0%	15.4

### 【性別・年齢別】



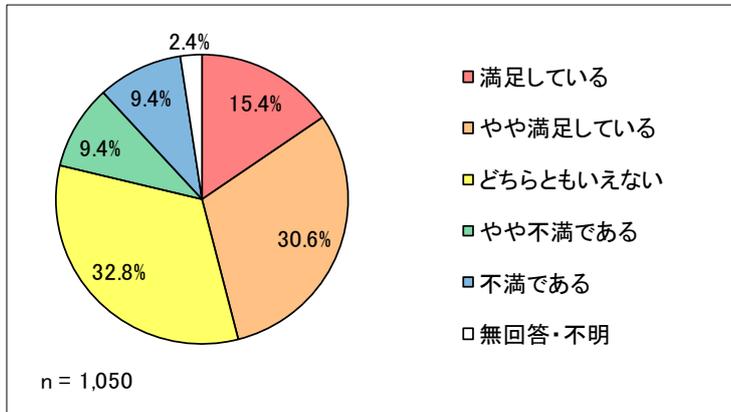
### 【居住地域別】



### (18) 持続的・効果的な下水処理サービスを提供する

「どちらともいえない」の32.8%が最も多く、「やや満足している」30.6%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は46.0%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』18.8%を27.2ポイント上回っています。

前回調査と比較し、『満足』が大きく増加しています。

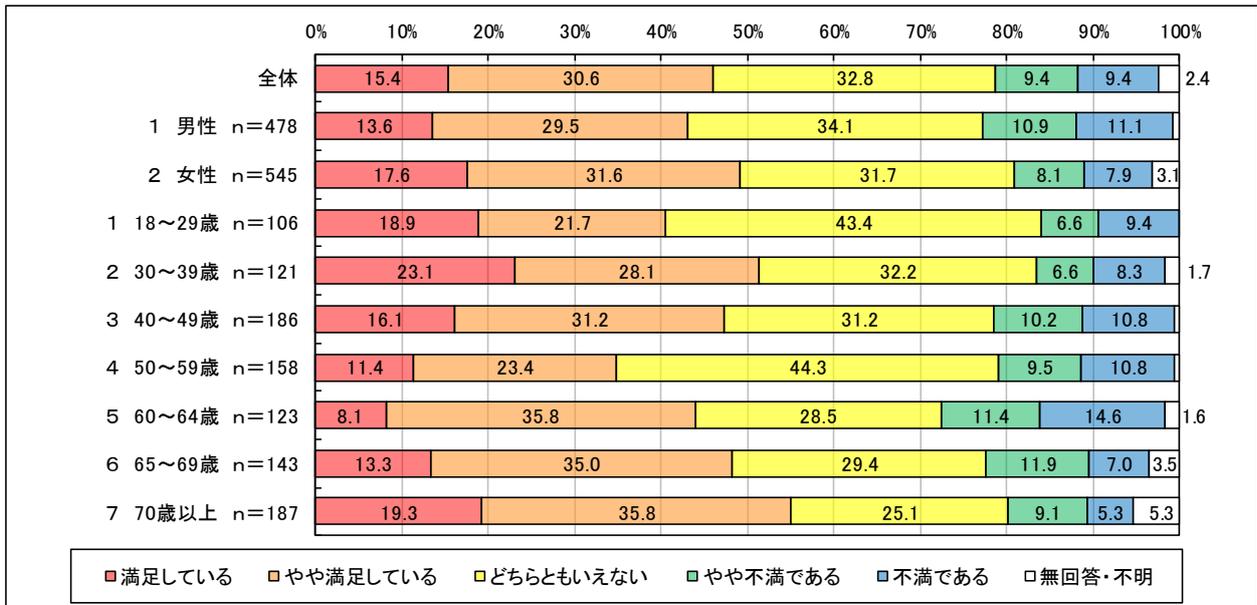


## ■属性別クロス集計

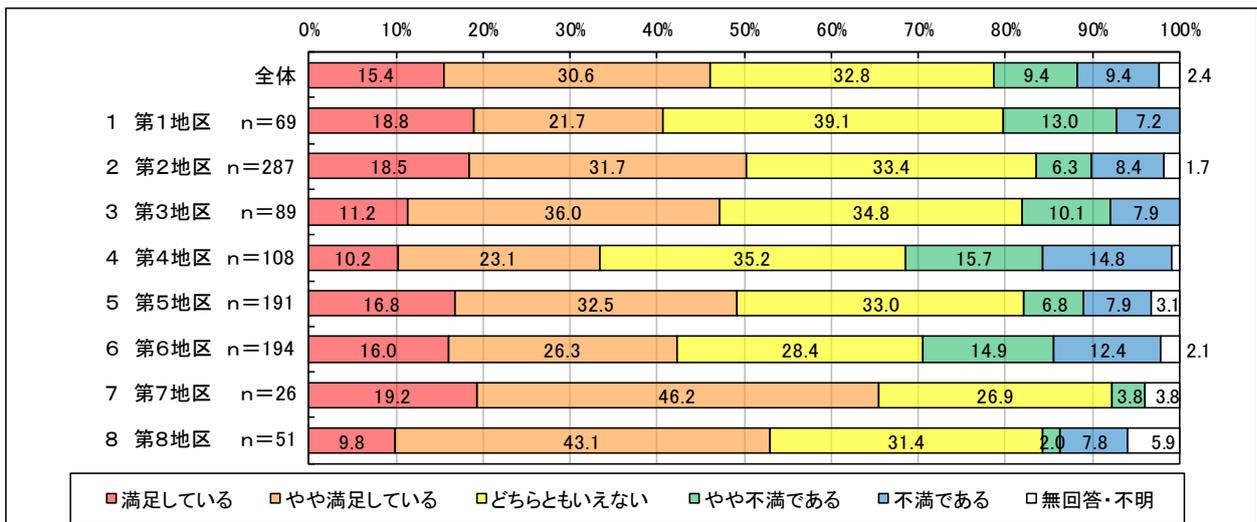
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」49.2%	「男性」43.1%	6.1
□年齢別	「70歳以上」55.1%	「50～59歳」34.8%	20.3
□居住地域別	「第7地区」65.4%	「第4地区」33.3%	32.1

### 【性別・年齢別】



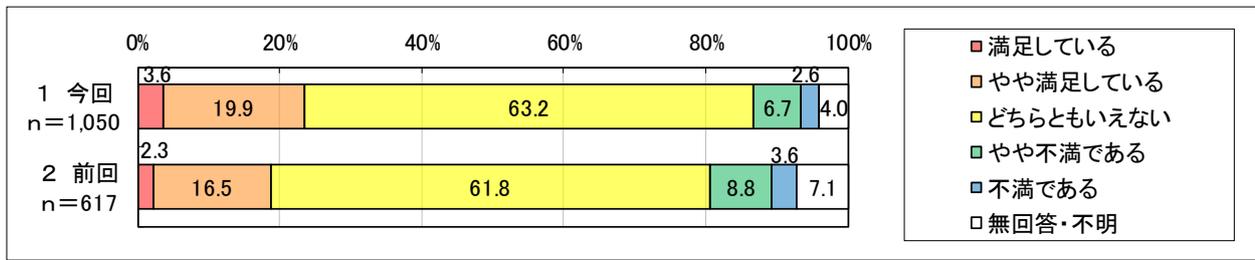
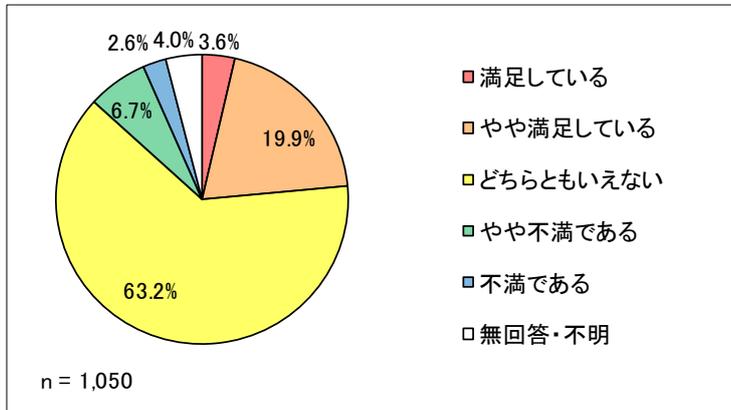
### 【居住地域別】



## (19)市民協働による地域づくりを推進する

「どちらともいえない」が63.2%を占め、「やや満足している」19.9%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は23.5%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』9.3%を14.2ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。



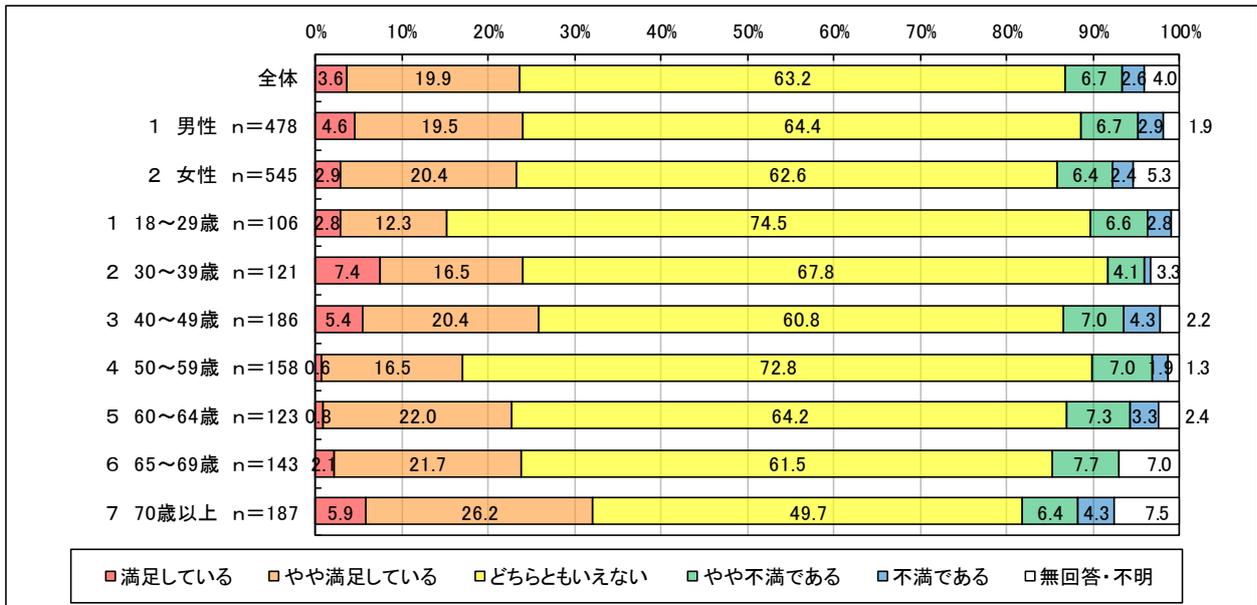


## ■属性別クロス集計

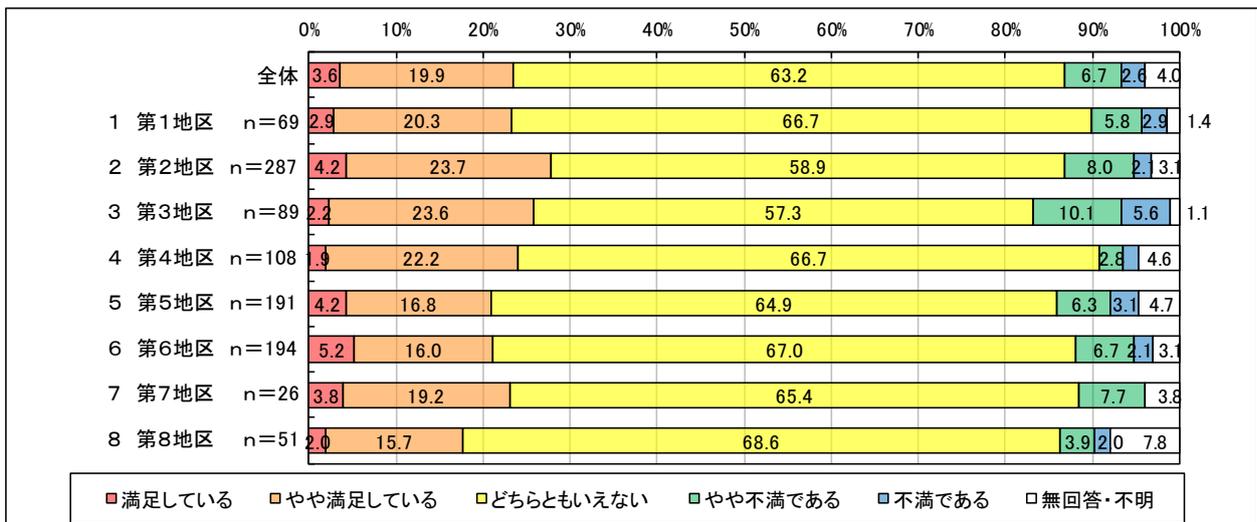
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」24.1%	「女性」23.3%	0.8
□年齢別	「70歳以上」32.1%	「18～29歳」15.1%	17.0
□居住地域別	「第2地区」27.9%	「第8地区」17.7%	10.2

### 【性別・年齢別】



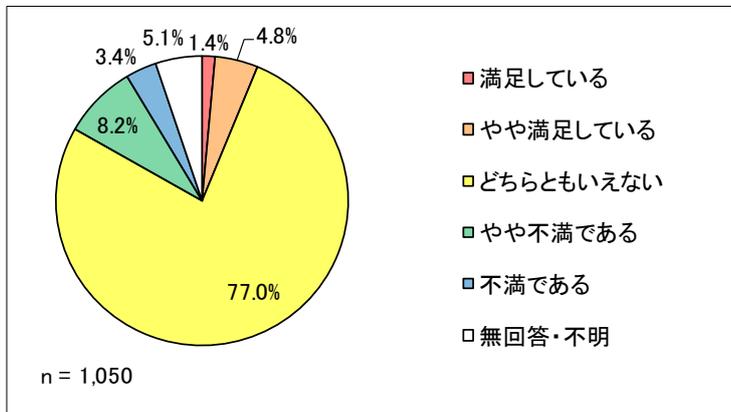
### 【居住地域別】



## (20) 出会い・結婚を支援する

「どちらともいえない」が 77.0%を占め、「やや不満である」8.2%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は 11.6%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』6.2%を 5.4 ポイントと、若干上回っています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

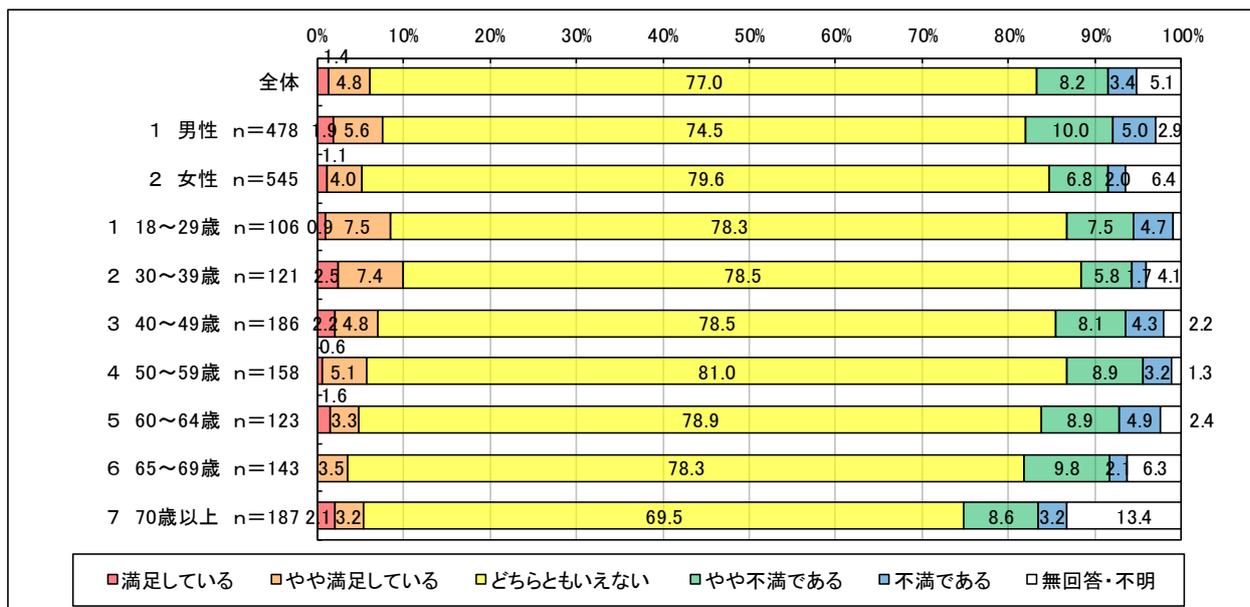


## ■属性別クロス集計

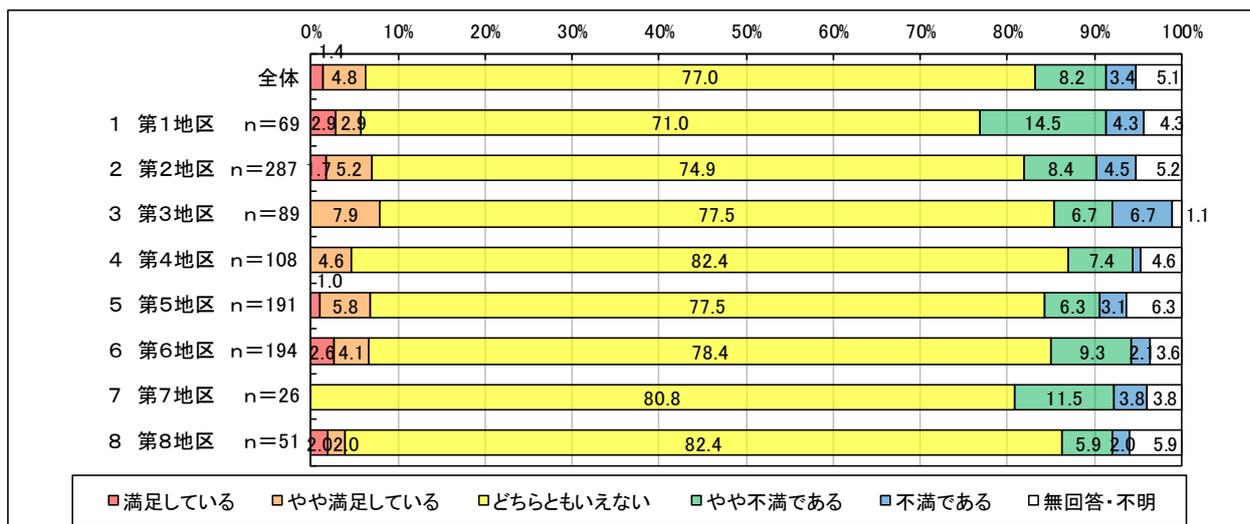
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」7.5%	「女性」5.1%	2.4
□年齢別	「30～39歳」9.9%	「65～69歳」3.5%	6.4
□居住地域別	「第3地区」7.9%	「第7地区」0.0%	7.9

### 【性別・年齢別】



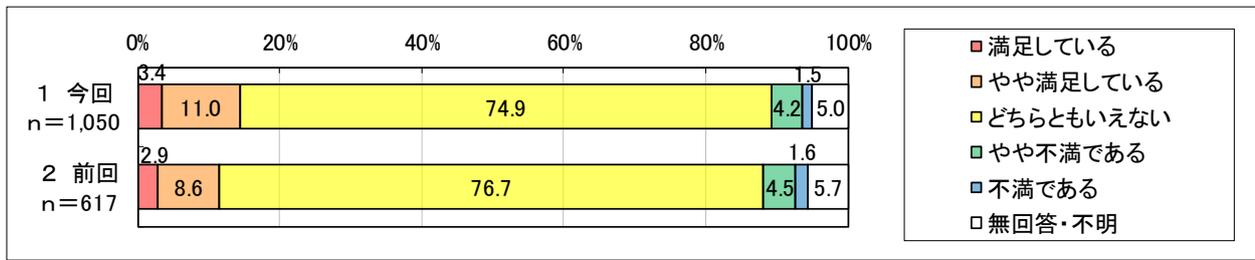
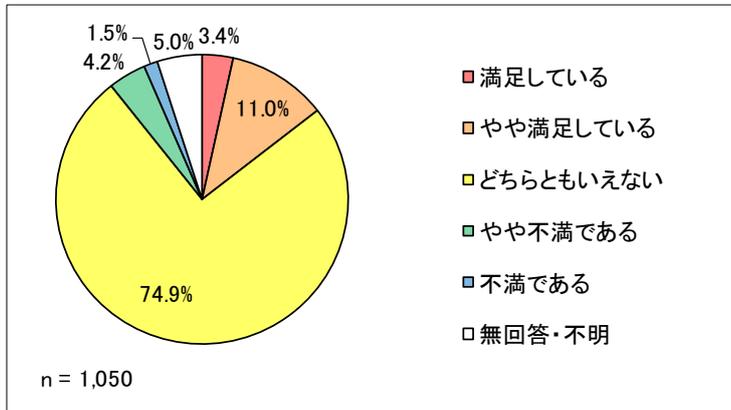
### 【居住地域別】



## (21) 姉妹都市交流・国際交流を推進する

「どちらともいえない」が74.9%を占め、「やや満足している」11.0%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は14.4%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』5.7%を8.7ポイントと、若干上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

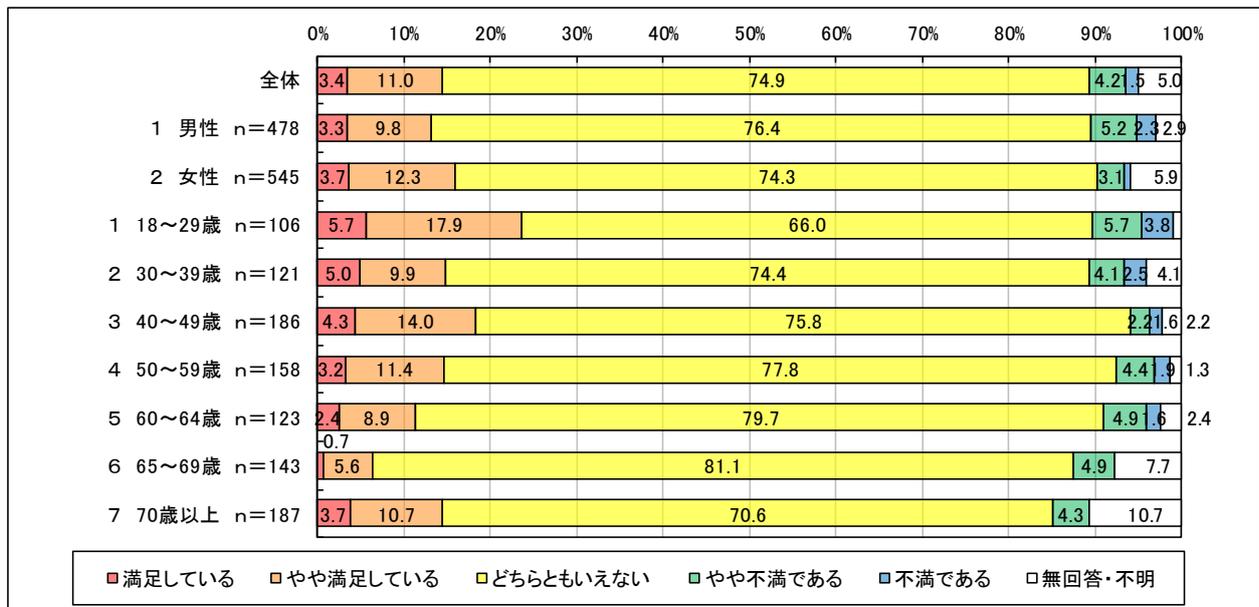


## ■属性別クロス集計

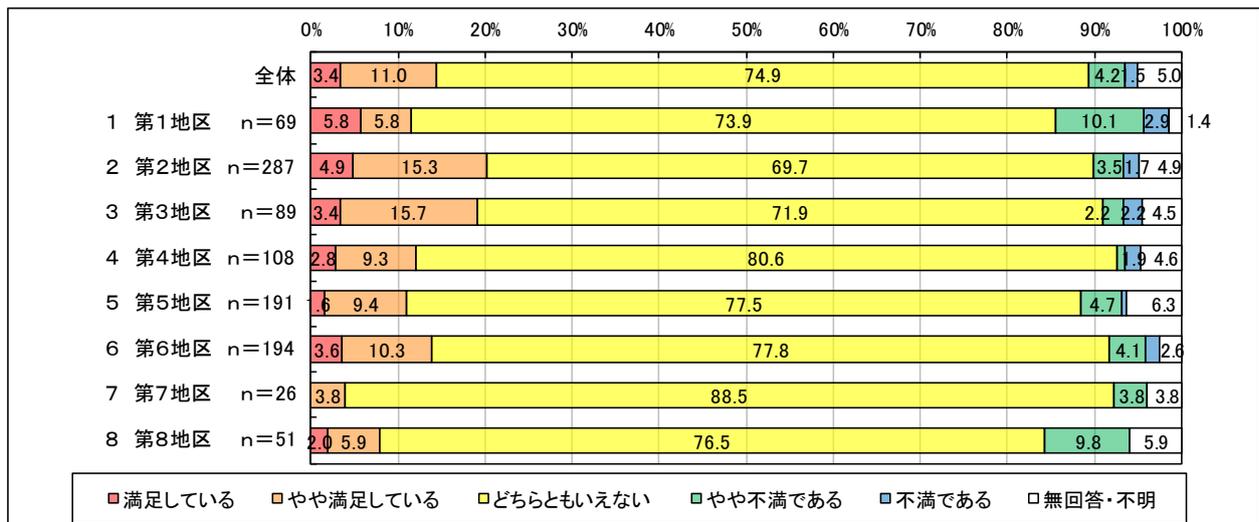
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」16.0%	「男性」13.1%	2.9
□年齢別	「18～29歳」23.6%	「65～69歳」6.3%	17.3
□居住地域別	「第2地区」20.2%	「第7地区」3.8%	16.4

### 【性別・年齢別】



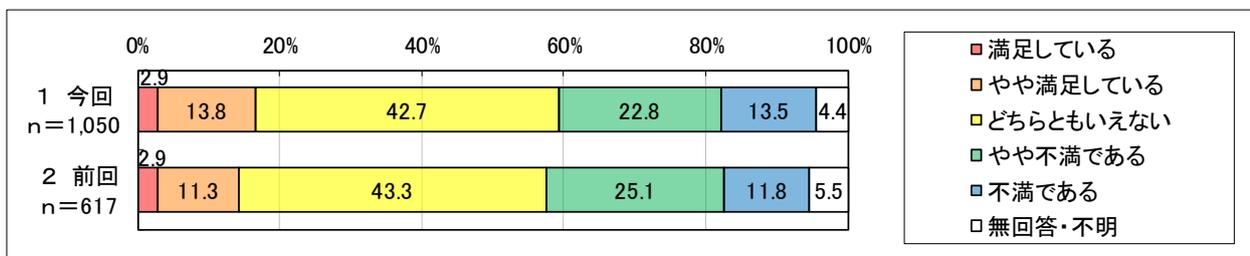
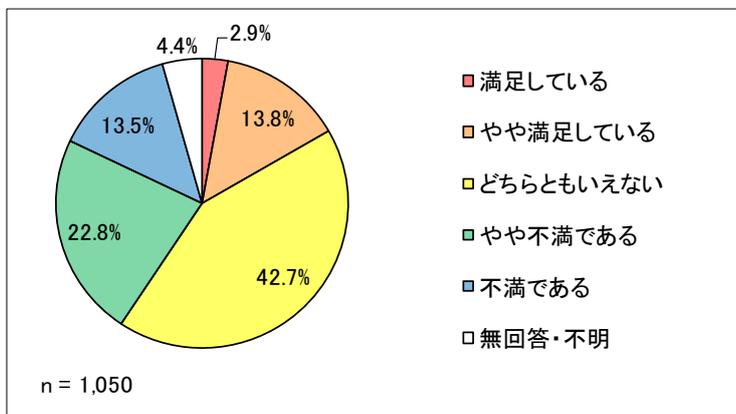
### 【居住地域別】



## (22) 中心市街地を活性化させる

「どちらともいえない」の42.7%が最も多く、「やや不満である」22.8%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は36.3%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』16.7%を19.6ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

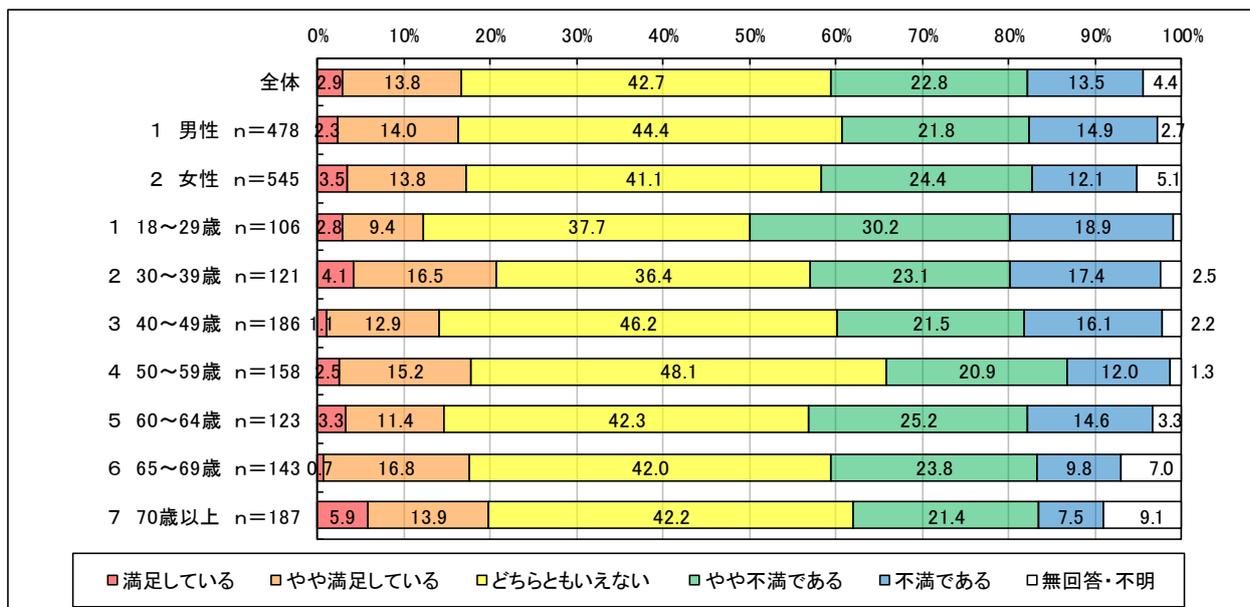


## ■属性別クロス集計

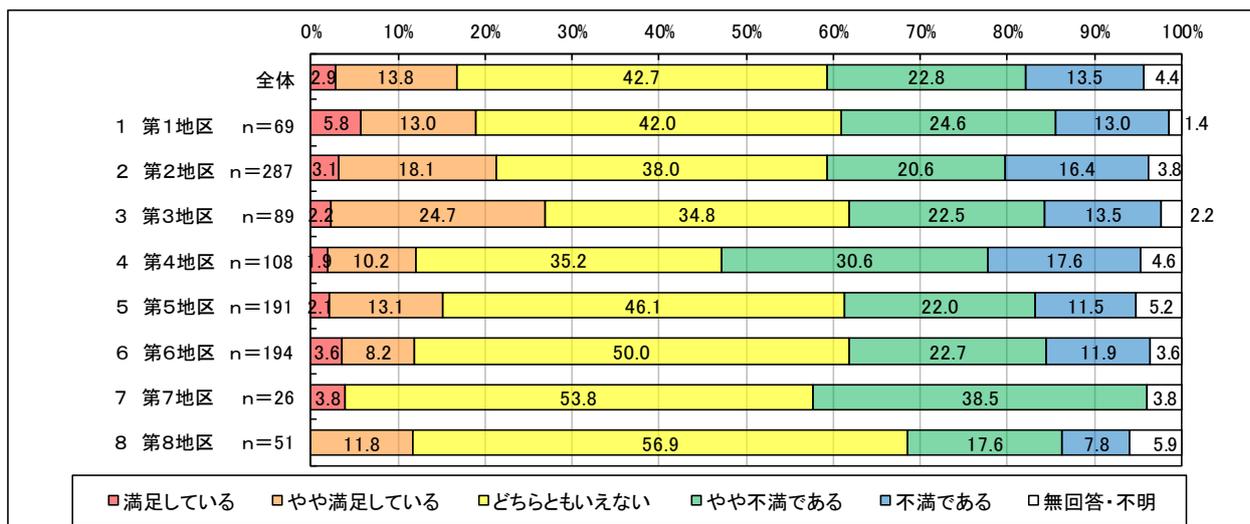
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」17.3%	「男性」16.3%	1.0
□年齢別	「30～39歳」20.6%	「18～29歳」12.2%	8.4
□居住地域別	「第3地区」26.9%	「第7地区」3.8%	23.1

### 【性別・年齢別】



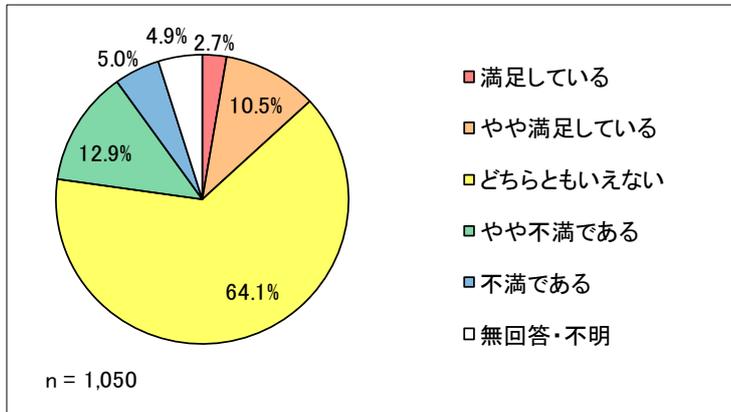
### 【居住地域別】



### (23) 農林業を活性化させる

「どちらともいえない」が64.1%を占め、「やや不満である」12.9%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は17.9%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』13.2%を4.7ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。



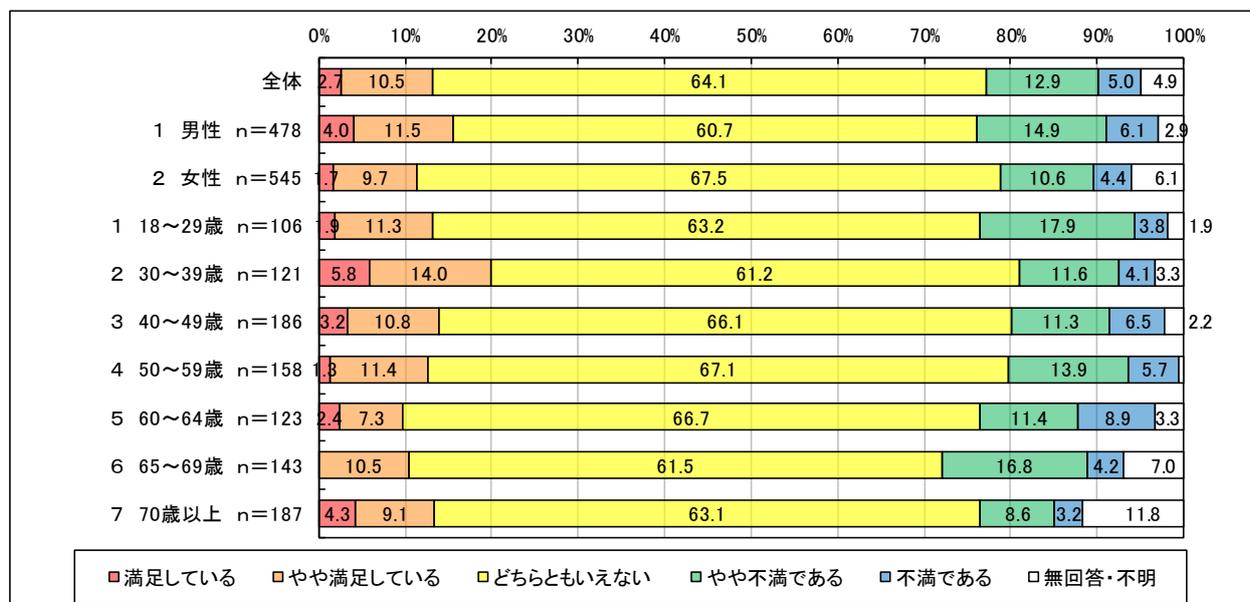


## ■属性別クロス集計

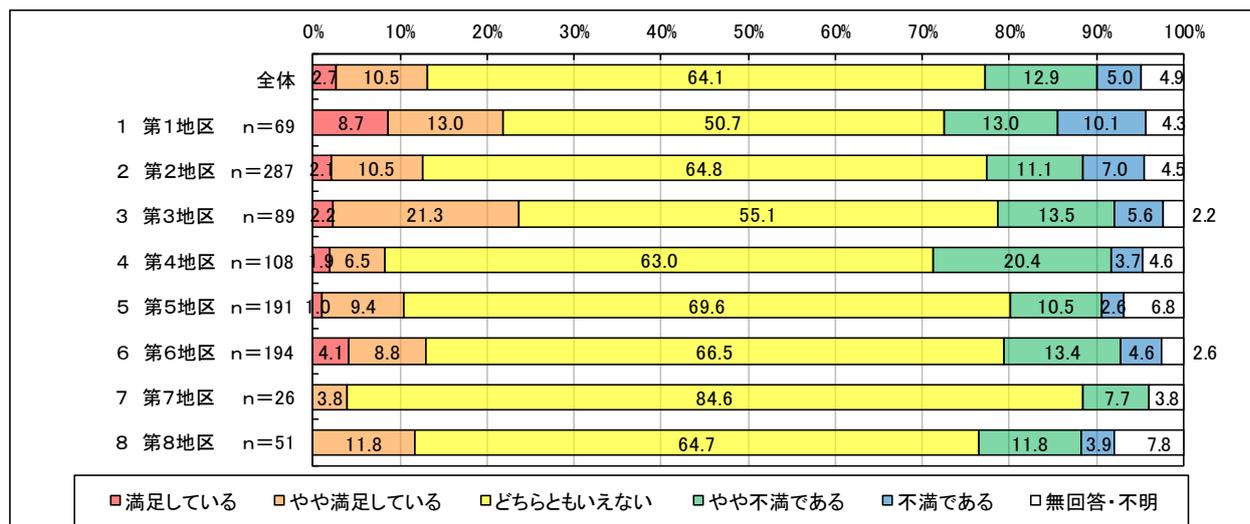
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」15.5%	「女性」11.4%	4.1
□年齢別	「30～39歳」19.8%	「60～64歳」9.7%	10.1
□居住地域別	「第3地区」23.5%	「第7地区」3.8%	19.7

### 【性別・年齢別】



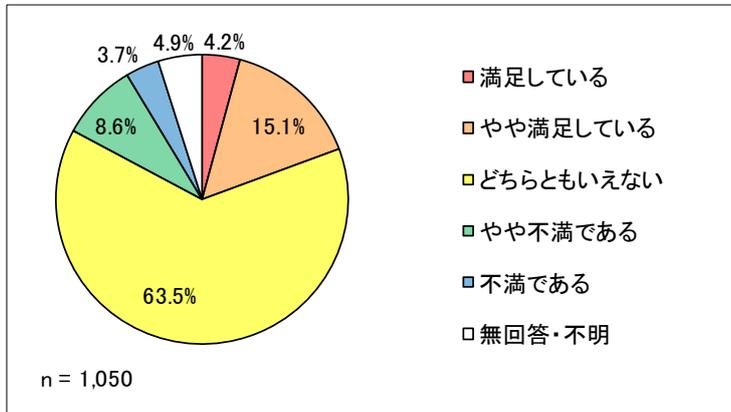
### 【居住地域別】



## (24)畜産業を活性化させる

「どちらともいえない」が63.5%を占め、「やや満足している」15.1%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は19.3%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』12.3%を7.0ポイントと、若干上回っています。

前回調査と比較し、若干「どちらともいえない」が増加しています。

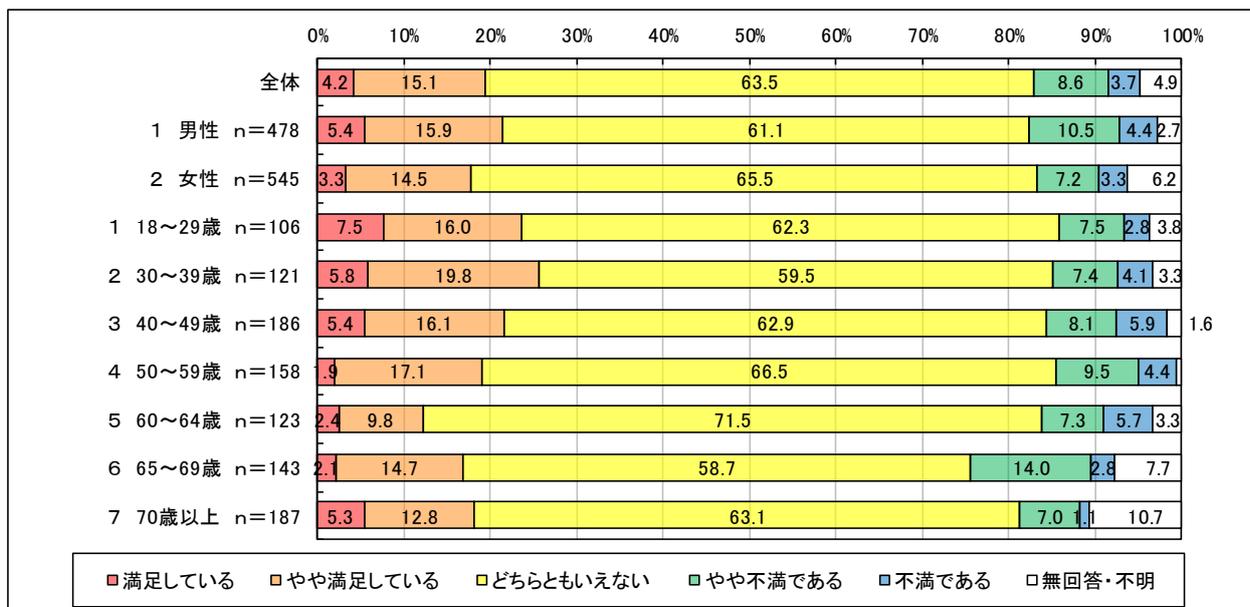


## ■属性別クロス集計

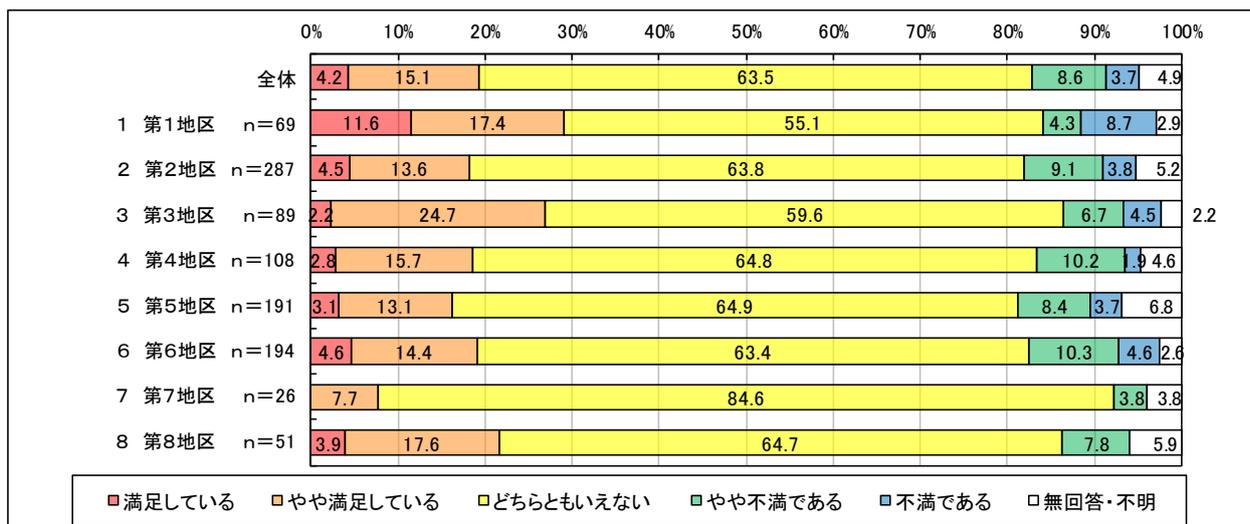
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」21.3%	「女性」17.8%	3.5
□年齢別	「30～39歳」25.6%	「60～64歳」12.2%	13.4
□居住地域別	「第1地区」29.0%	「第7地区」7.7%	21.3

### 【性別・年齢別】



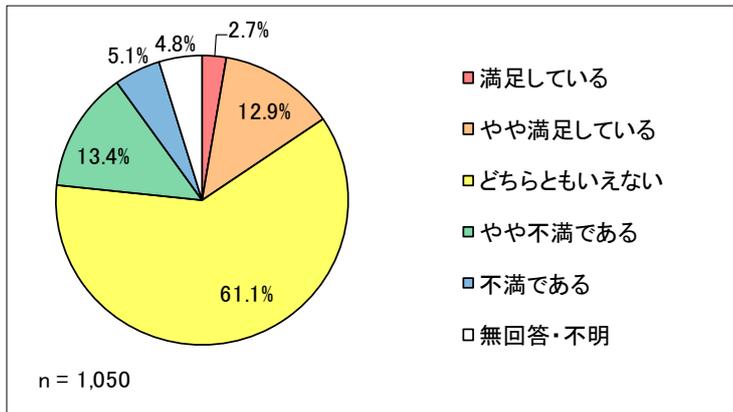
### 【居住地域別】



## (25)商工業を活性化させる

「どちらともいえない」が61.1%を占め、「やや不満である」13.4%、「やや満足している」12.9%がほぼ同率で続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は18.5%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』15.6%を2.9ポイントと、わずかに上回っています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。



## ■属性別クロス集計

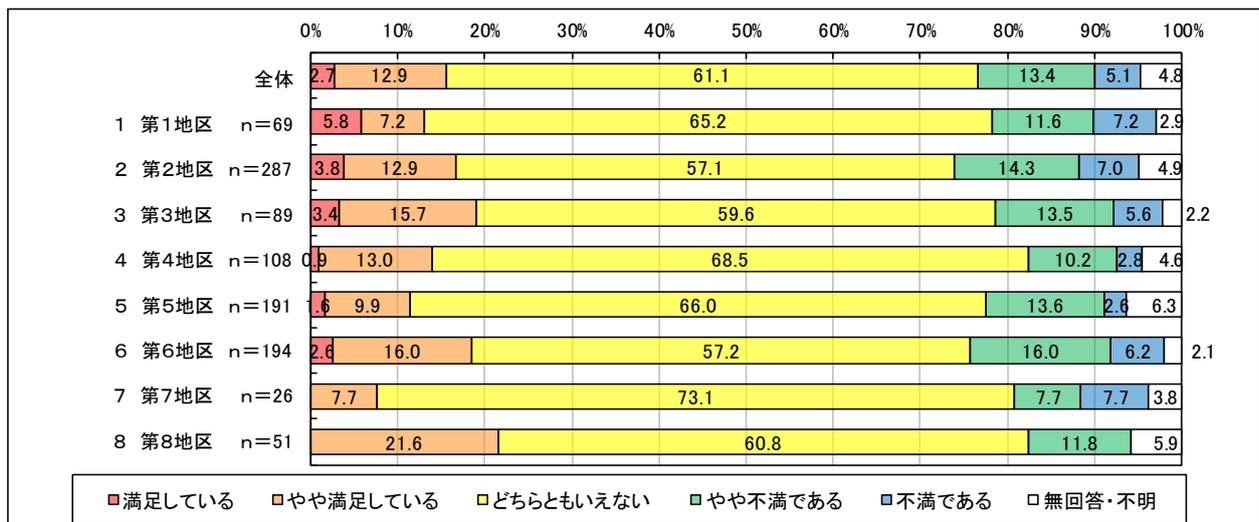
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」15.9%	「女性」15.8%	0.1
□年齢別	「30～39歳」20.7%	「70歳以上」12.8%	7.9
□居住地域別	「第8地区」21.6%	「第7地区」7.7%	13.9

### 【性別・年齢別】



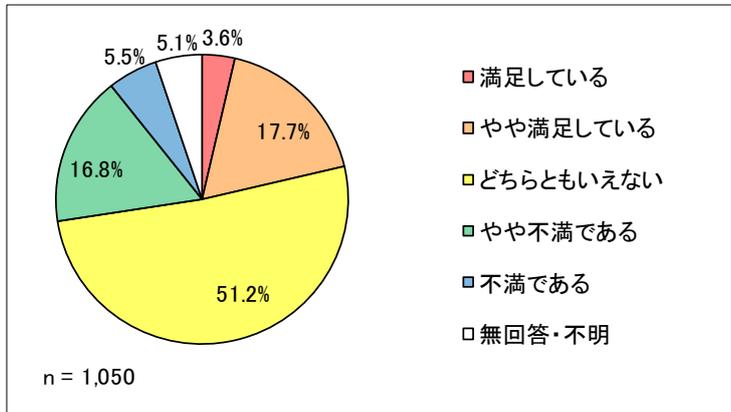
### 【居住地域別】



## (26)観光を活性化させる

「どちらともいえない」が51.2%と半数以上を占め、「やや満足している」17.7%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は22.3%、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は21.3%と、ほぼ同率になっています。

前回調査と比較し、ほとんど変化はありません。

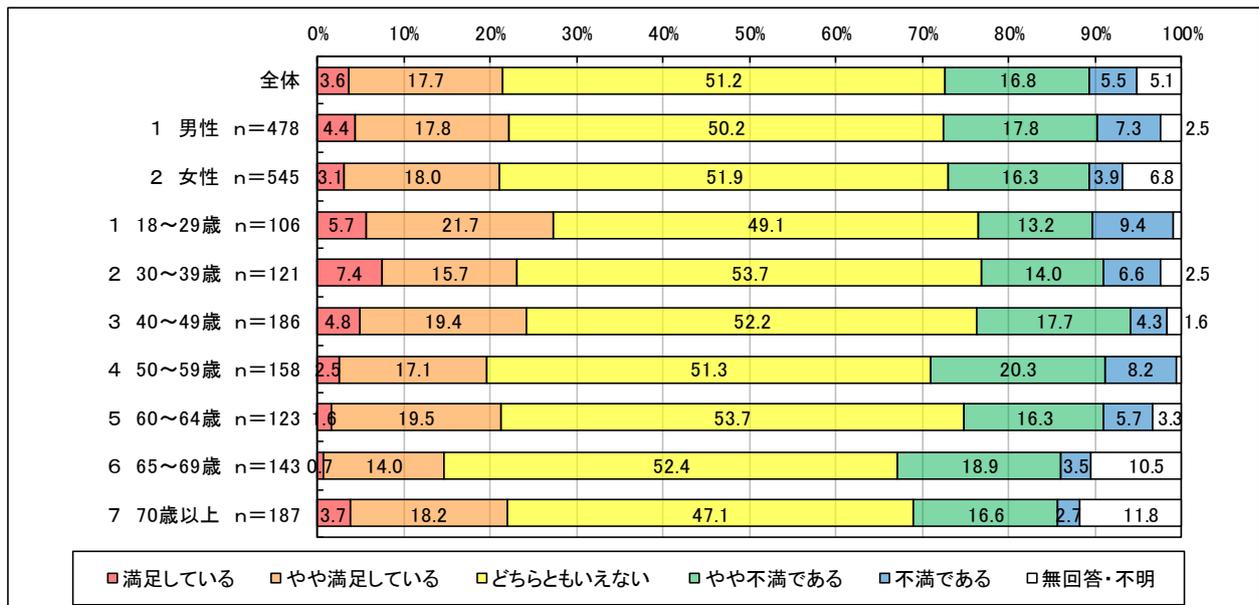


## ■属性別クロス集計

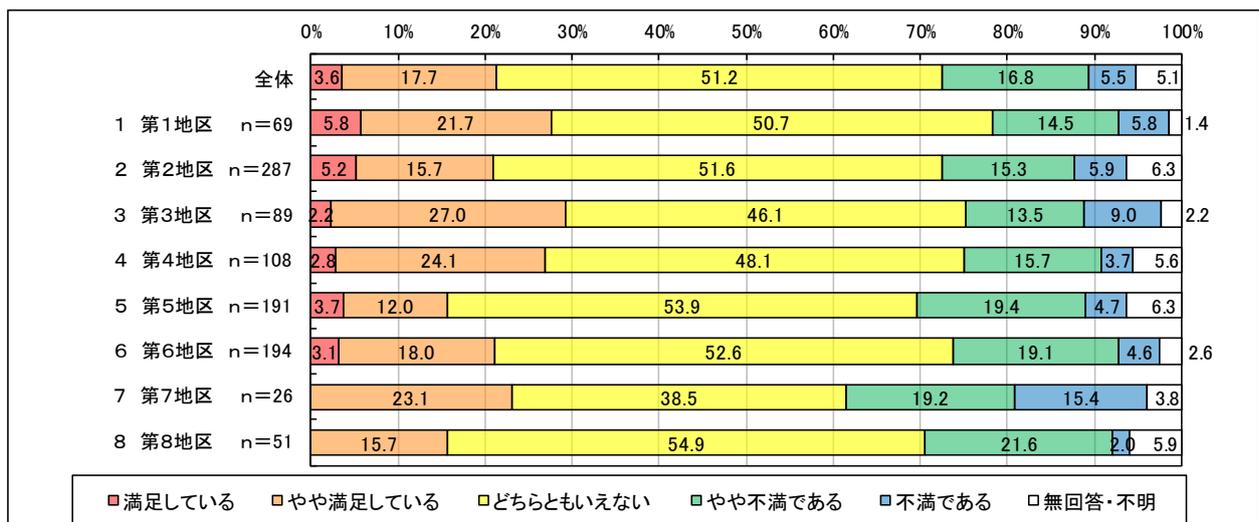
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」22.2%	「女性」21.1%	1.1
□年齢別	「18～29歳」27.4%	「65～69歳」14.7%	12.7
□居住地域別	「第3地区」29.2%	「第5、8地区」15.7%	13.5

### 【性別・年齢別】



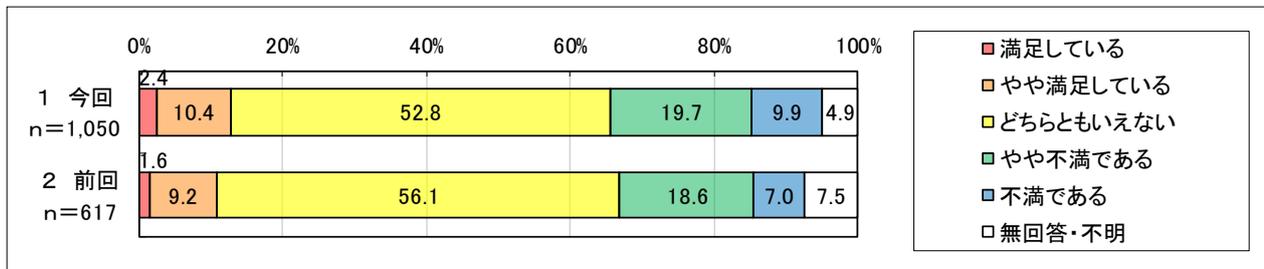
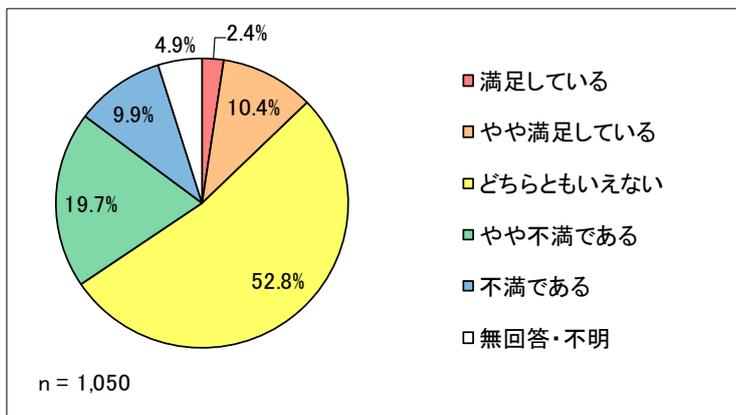
### 【居住地域別】



## (27)雇用環境を整備する

「どちらともいえない」が52.8%と半数以上を占め、「やや不満である」19.7%が続きます。「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は29.6%で、「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』12.8%を16.8ポイント上回っています。

前回調査と比較し、『不満』、『満足』ともに若干増加しています。



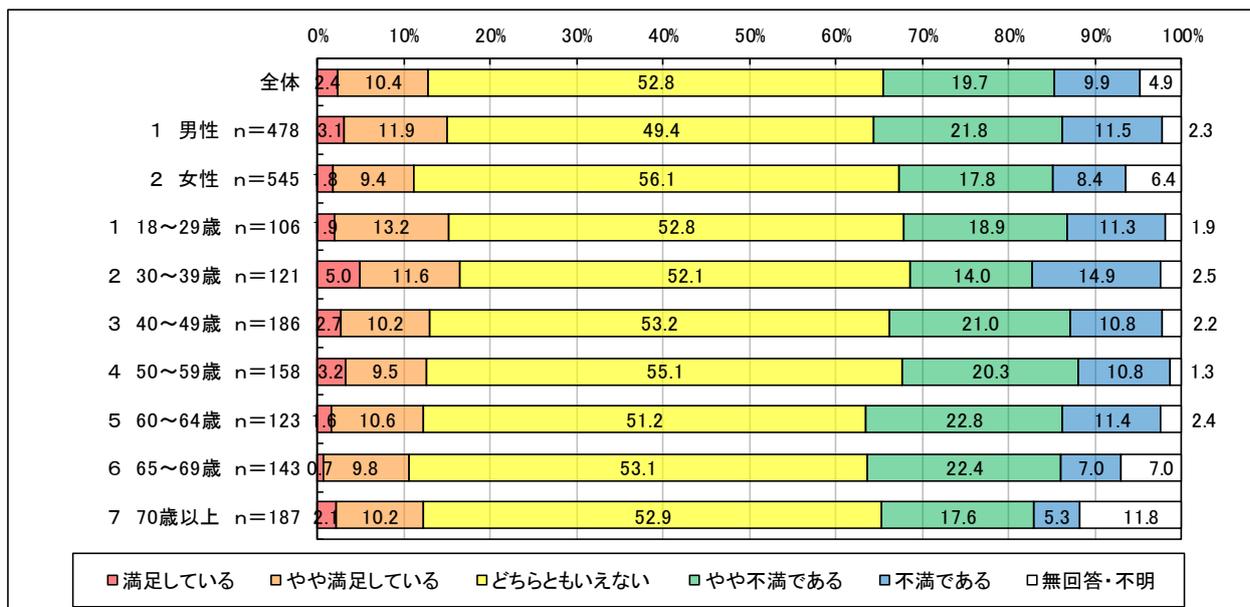


## ■属性別クロス集計

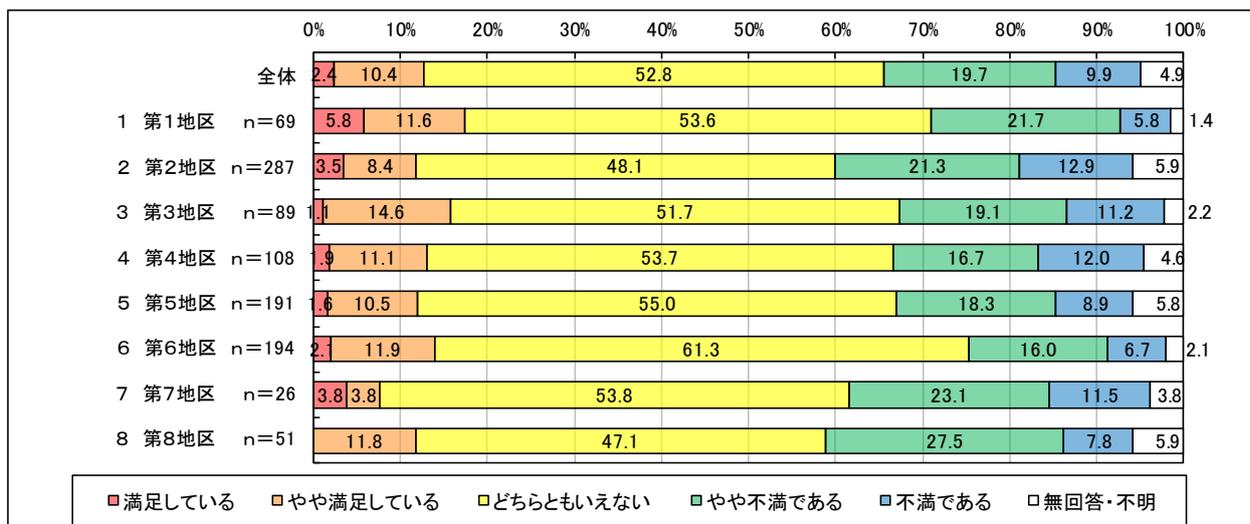
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」15.0%	「女性」11.2%	3.8
□年齢別	「30～39歳」16.6%	「65～69歳」10.5%	6.1
□居住地域別	「第1地区」17.4%	「第7地区」7.6%	9.8

### 【性別・年齢別】



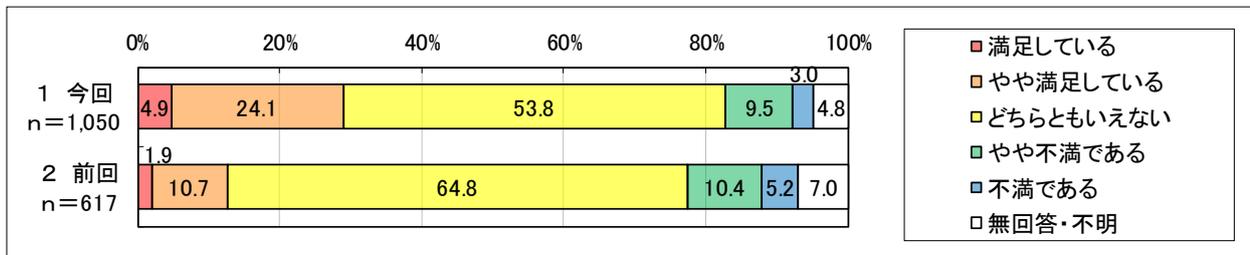
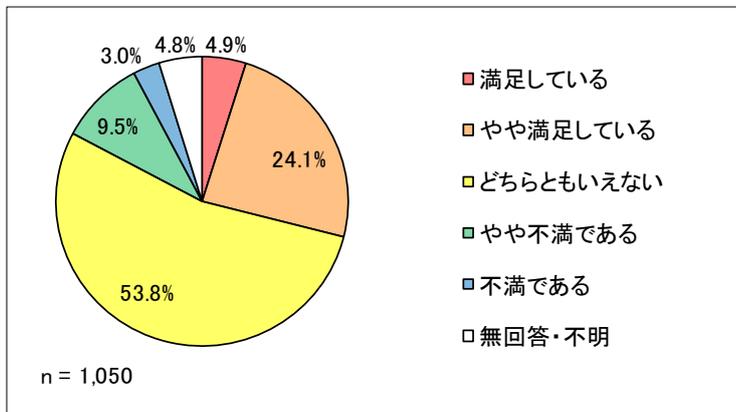
### 【居住地域別】



## (28)産業間の連携を強化する

「どちらともいえない」が53.8%と半数以上を占め、「やや満足している」24.1%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は29.0%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』12.5%を16.5ポイント上回っています。

前回調査と比較し、『満足』が大きく増加しています。

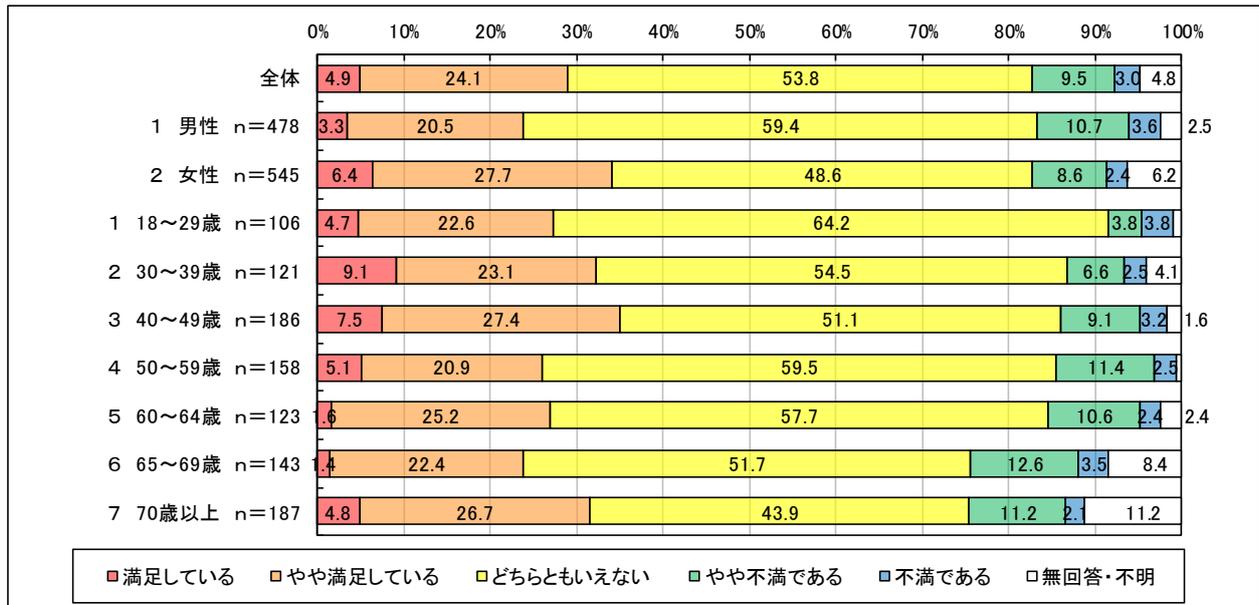


## ■属性別クロス集計

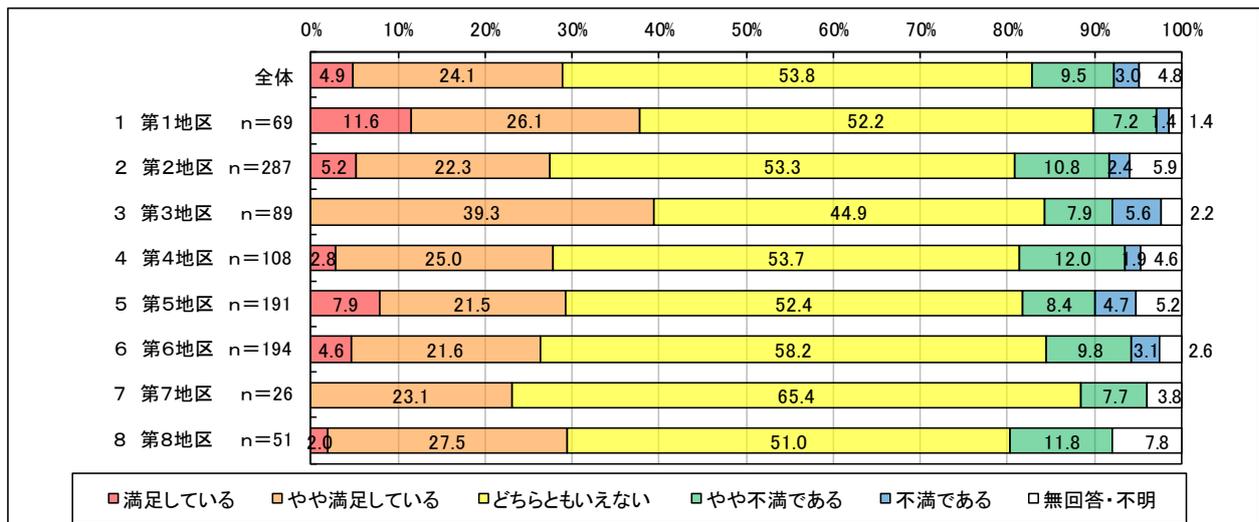
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」34.1%	「男性」23.8%	10.3
□年齢別	「40～49歳」34.9%	「65～69歳」23.8%	11.1
□居住地域別	「第3地区」39.3%	「第7地区」23.1%	16.2

### 【性別・年齢別】

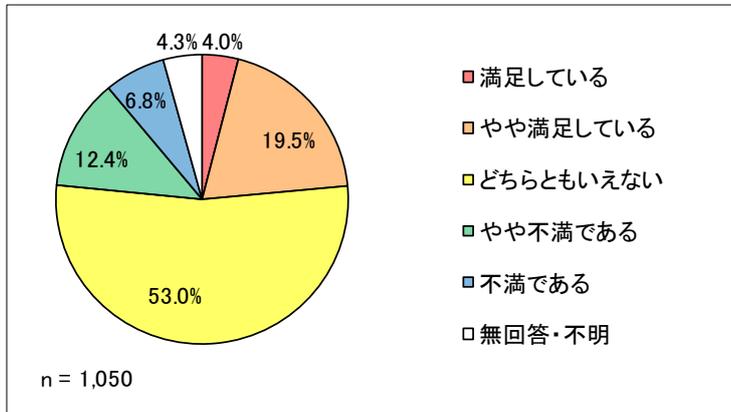


### 【居住地域別】



## (29)子育て環境を充実させる

「どちらともいえない」が53.0%と半数以上を占め、「やや満足している」19.5%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は23.5%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』19.2%を4.3ポイントと、若干上回っています。前回調査は、同じ項目がありませんでした。

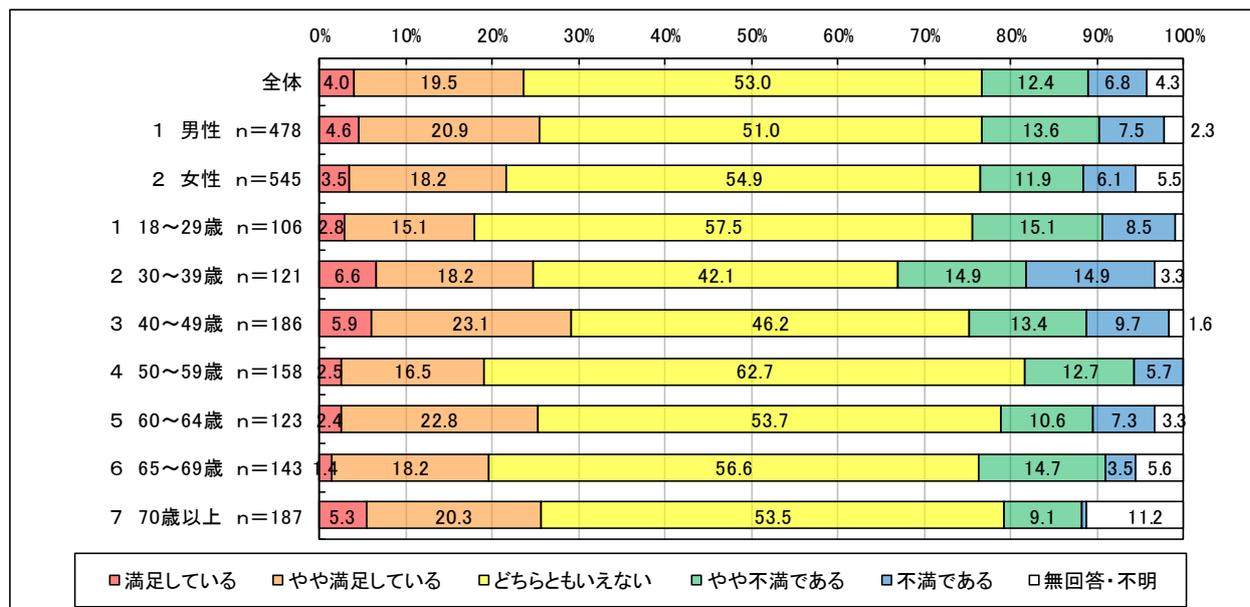


## ■属性別クロス集計

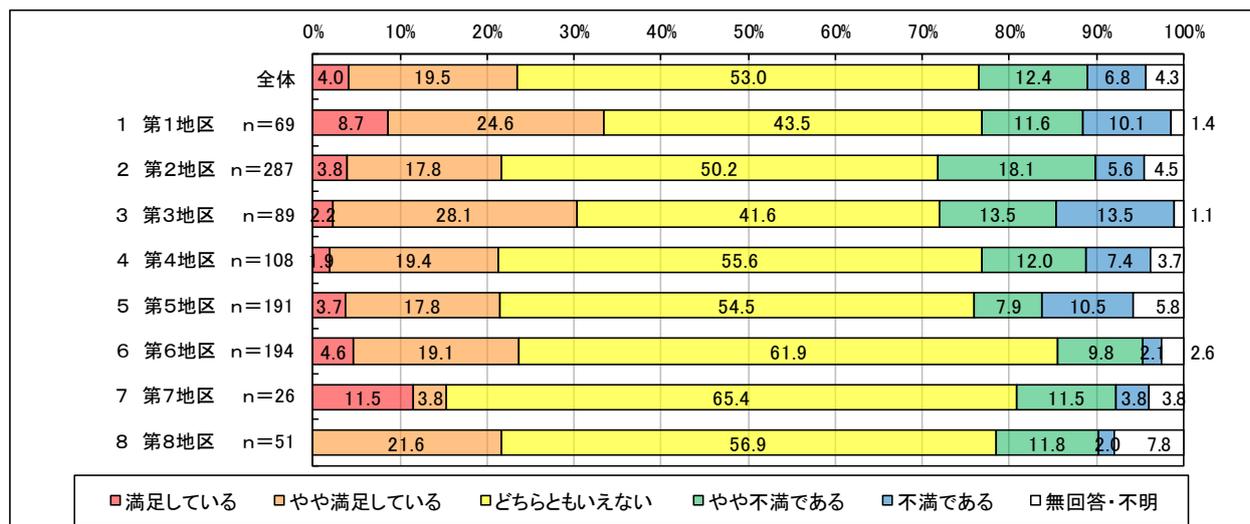
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」25.5%	「女性」21.7%	3.8
□年齢別	「40～49歳」29.0%	「18～29歳」17.9%	11.1
□居住地域別	「第1地区」33.3%	「第7地区」15.3%	18.0

### 【性別・年齢別】

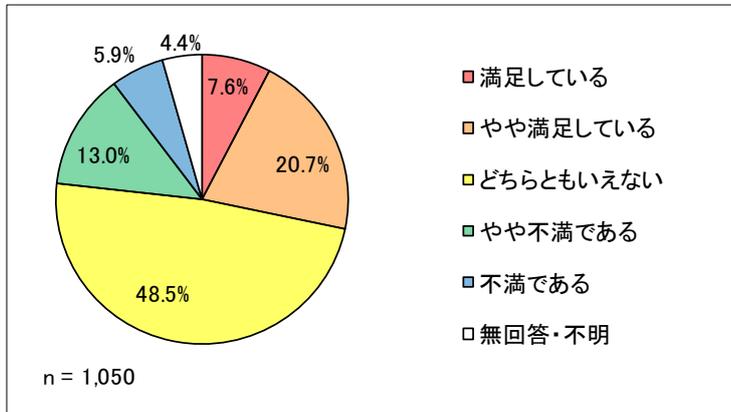


### 【居住地域別】



### (30) 学校教育環境を整備する

「どちらともいえない」が48.5%と約半数を占め、「やや満足している」20.7%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は28.3%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』18.9%を9.4ポイントと、若干上回っています。前回調査は、同じ項目がありませんでした。

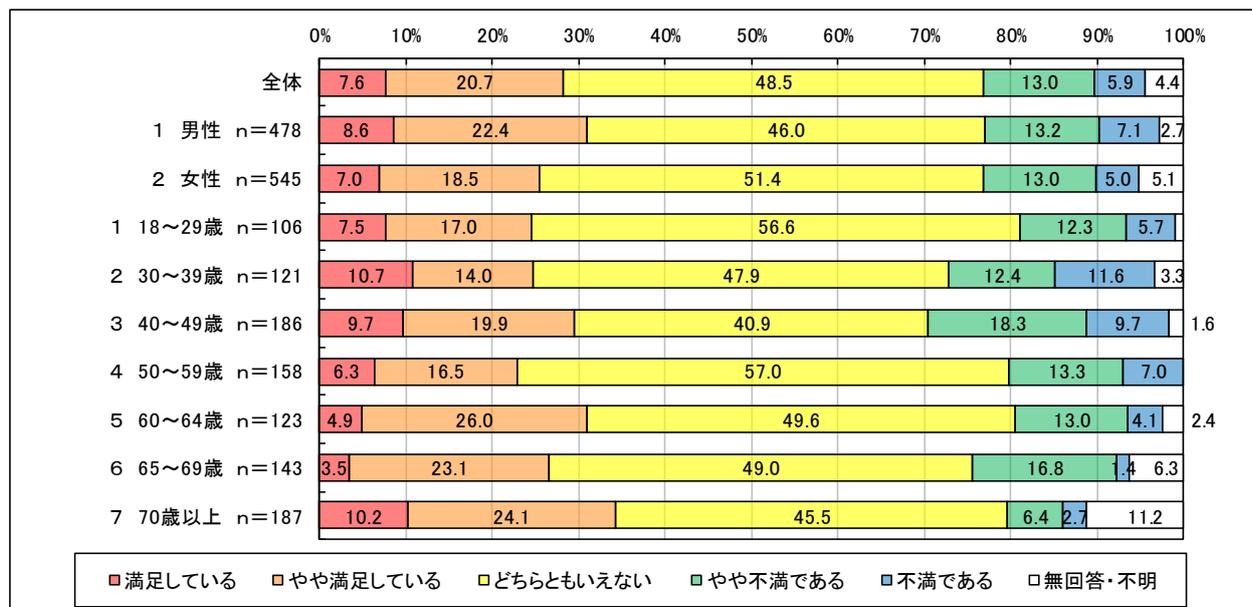


## ■属性別クロス集計

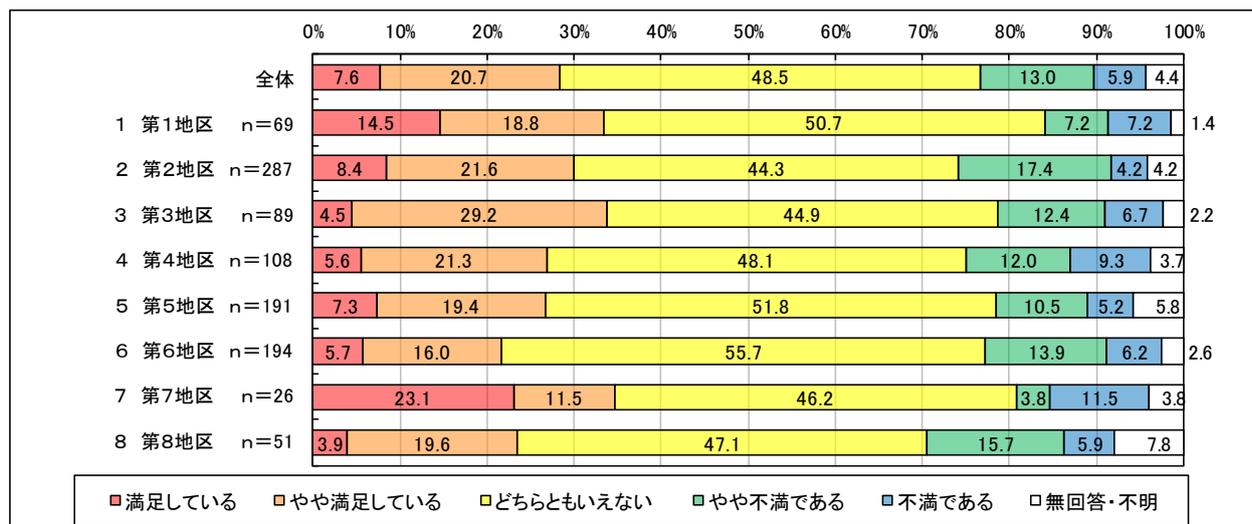
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」31.0%	「女性」25.5%	5.5
□年齢別	「70歳以上」34.3%	「50～59歳」22.8%	11.5
□居住地域別	「第7地区」34.6%	「第6地区」21.7%	12.9

### 【性別・年齢別】



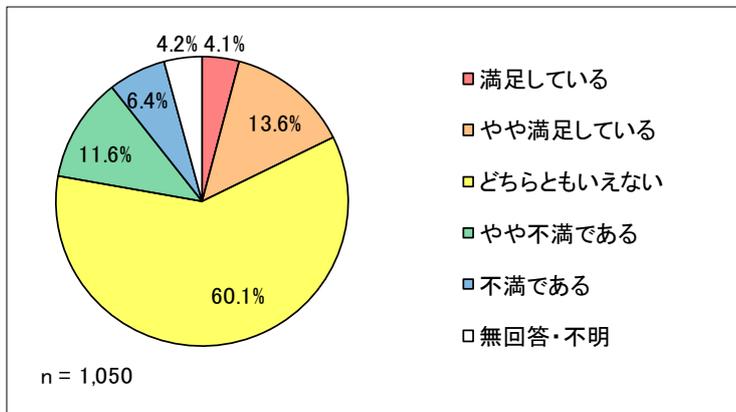
### 【居住地域別】



### (31) 学校教育を充実させる

「どちらともいえない」が60.1%を占め、「やや満足している」13.6%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は17.7%、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は18.0%で、ほぼ同率になっています。

前回調査と比較し、『満足』が減少しています。





## ■属性別クロス集計

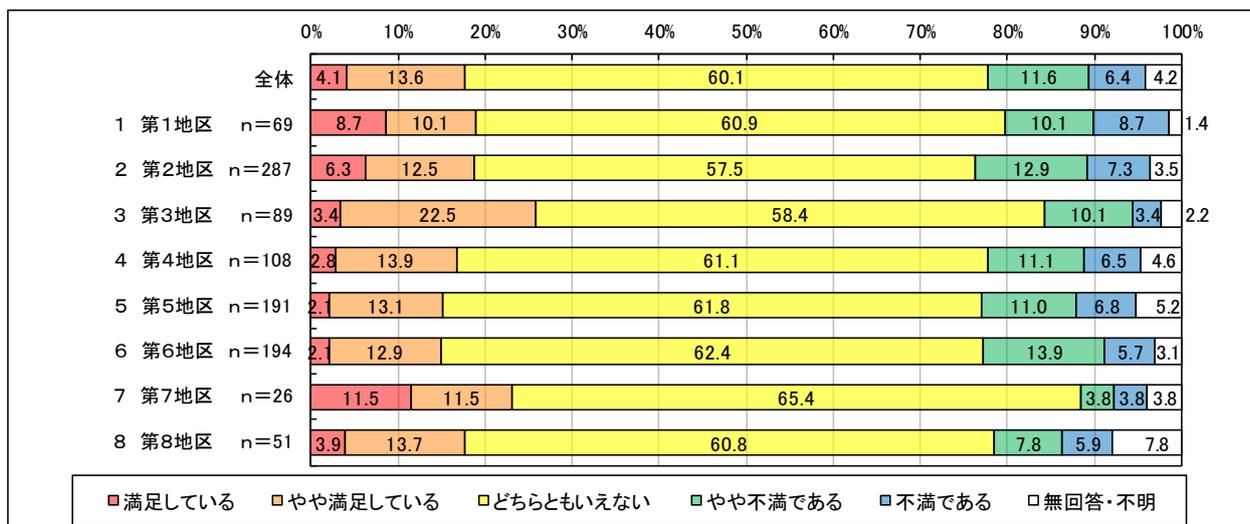
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」19.5%	「女性」16.7%	2.8
□年齢別	「40～49歳」22.0%	「65～69歳」11.2%	10.8
□居住地域別	「第3地区」25.9%	「第6地区」15.0%	10.9

### 【性別・年齢別】



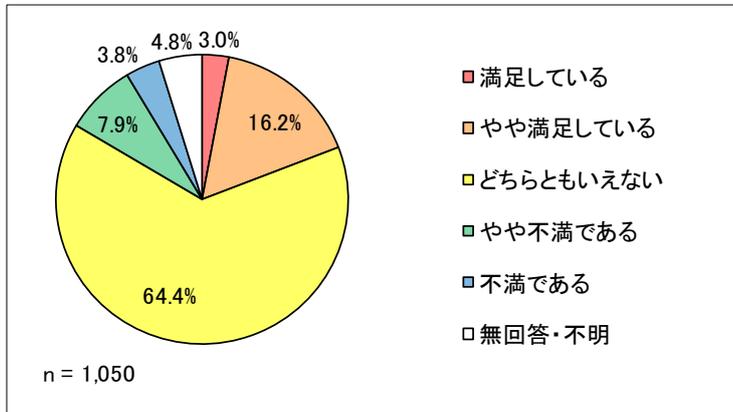
### 【居住地域別】



### (32)健全な青少年を育成する

「どちらともいえない」が64.4%を占め、「やや満足している」16.2%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は19.2%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』11.7%を7.5ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干「どちらともいえない」が増加しています。

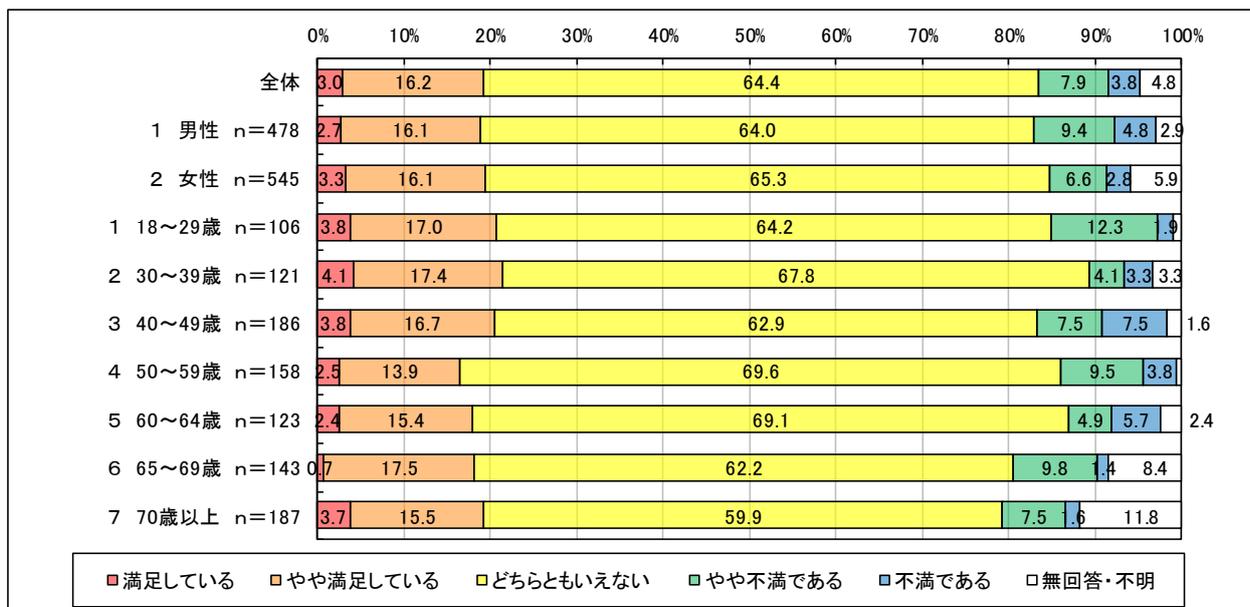


## ■属性別クロス集計

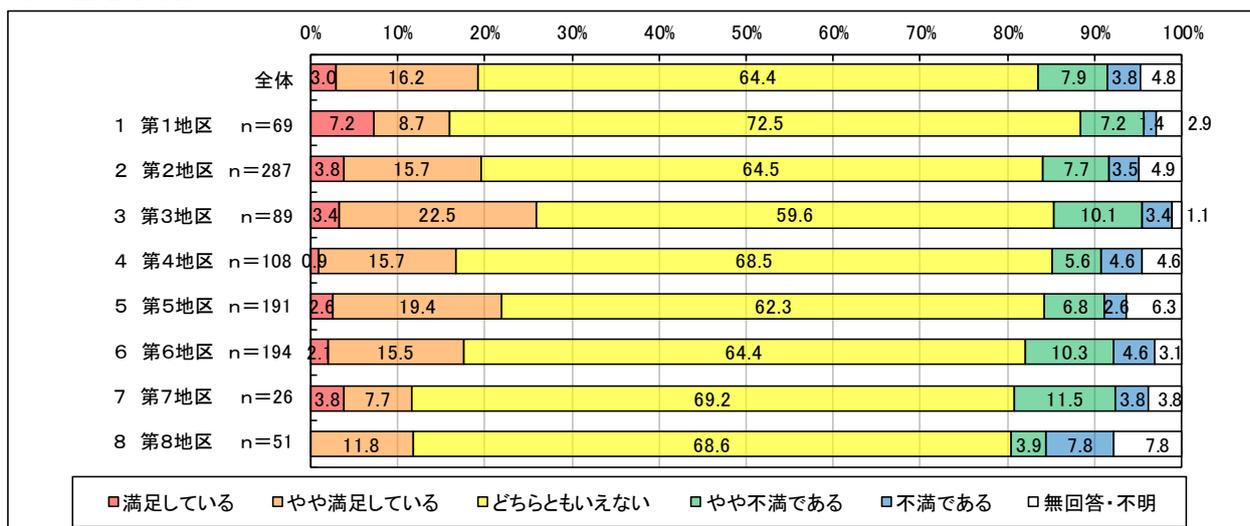
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」19.4%	「男性」18.8%	0.6
□年齢別	「30～39歳」21.5%	「50～59歳」16.4%	5.1
□居住地域別	「第3地区」25.9%	「第7地区」11.5%	14.4

### 【性別・年齢別】



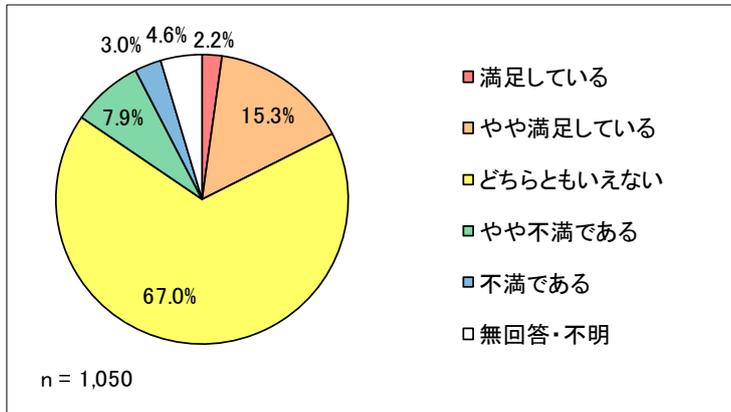
### 【居住地域別】



### (33)生涯学習を充実させる

「どちらともいえない」が67.0%を占め、「やや満足している」15.3%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は17.5%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』10.9%を6.6ポイント上回っています。

前回調査と比較し、『満足』が大きく減少しています。

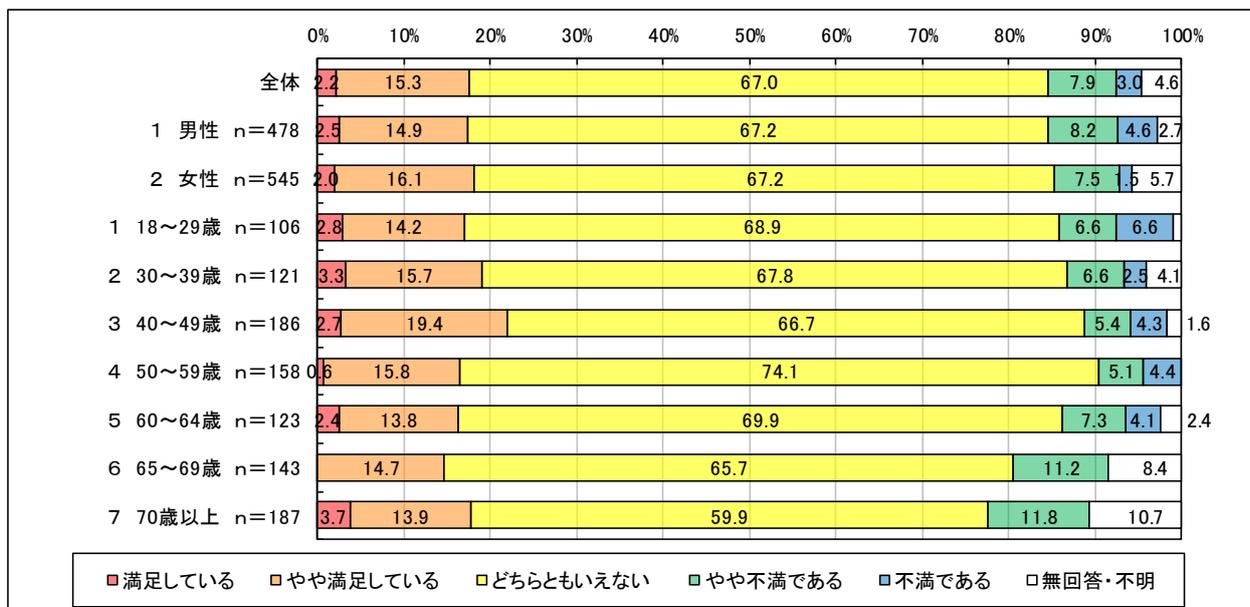


## ■属性別クロス集計

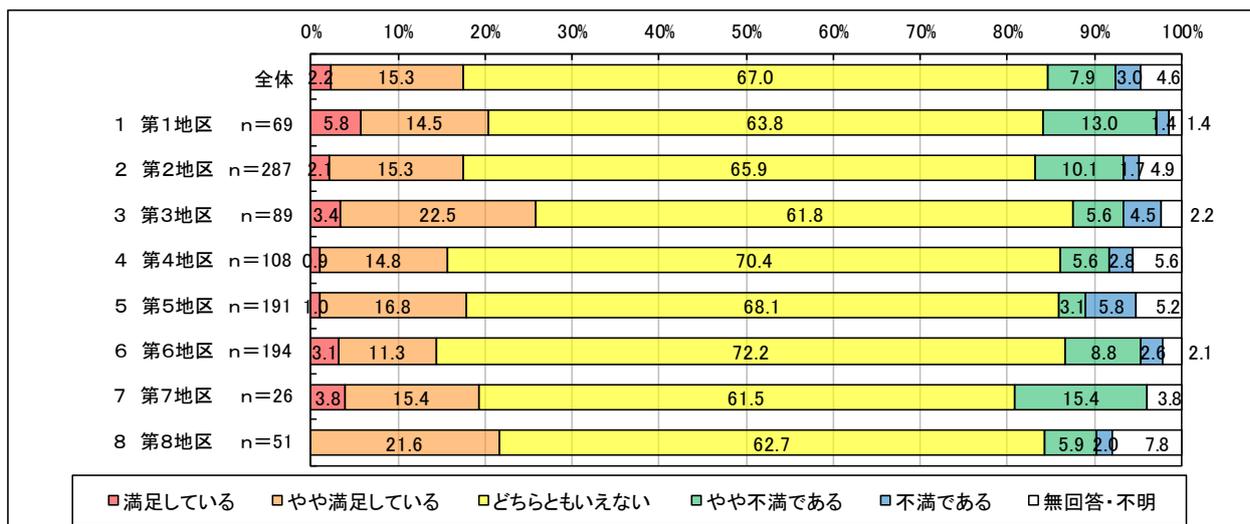
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」18.1%	「男性」17.4%	0.7
□年齢別	「40～49歳」22.1%	「65～69歳」14.7%	7.4
□居住地域別	「第3地区」25.9%	「第6地区」14.4%	11.5

### 【性別・年齢別】



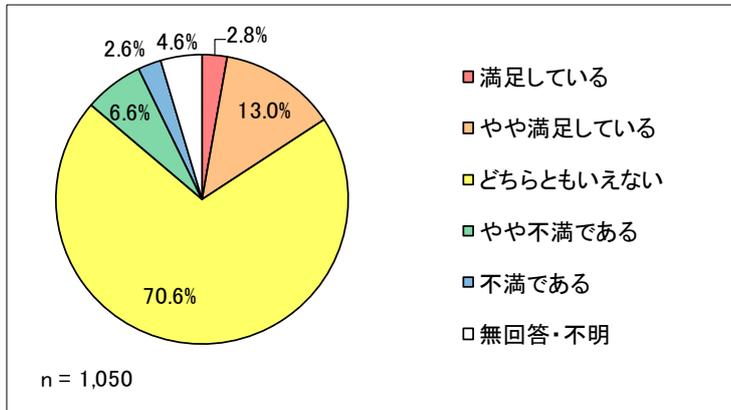
### 【居住地域別】



### (34) 芸術・文化環境を充実させる

「どちらともいえない」が70.6%を占め、「やや満足している」13.0%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は15.8%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』9.2%を6.6ポイント上回っています。

前回調査と比較し、若干「どちらともいえない」が増加しています。

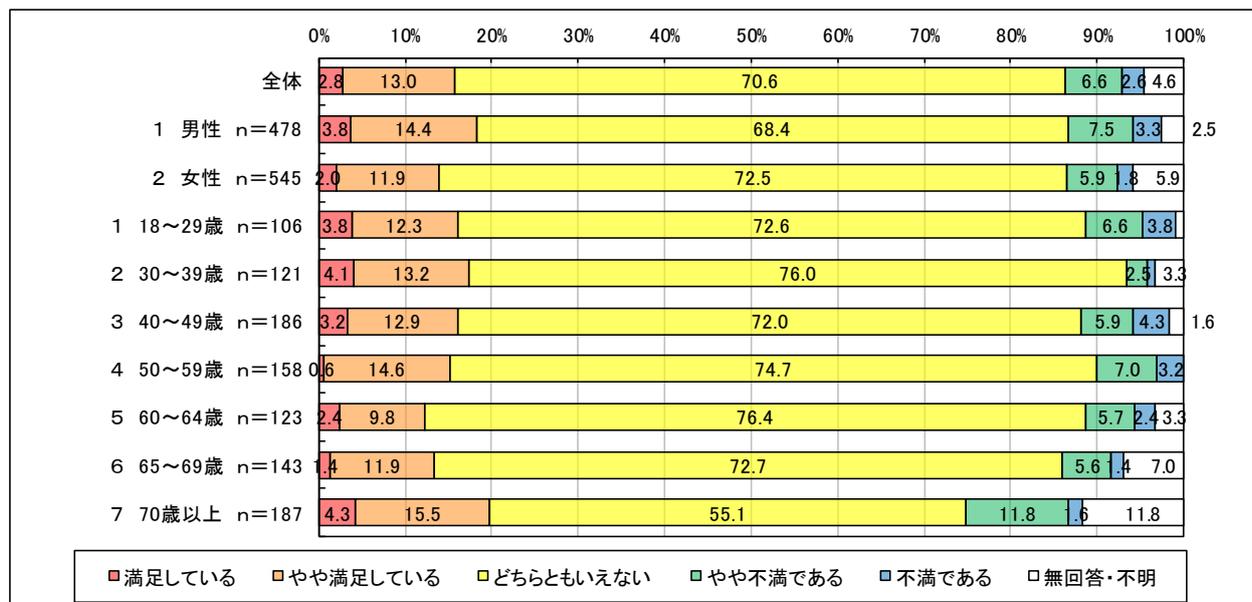


## ■属性別クロス集計

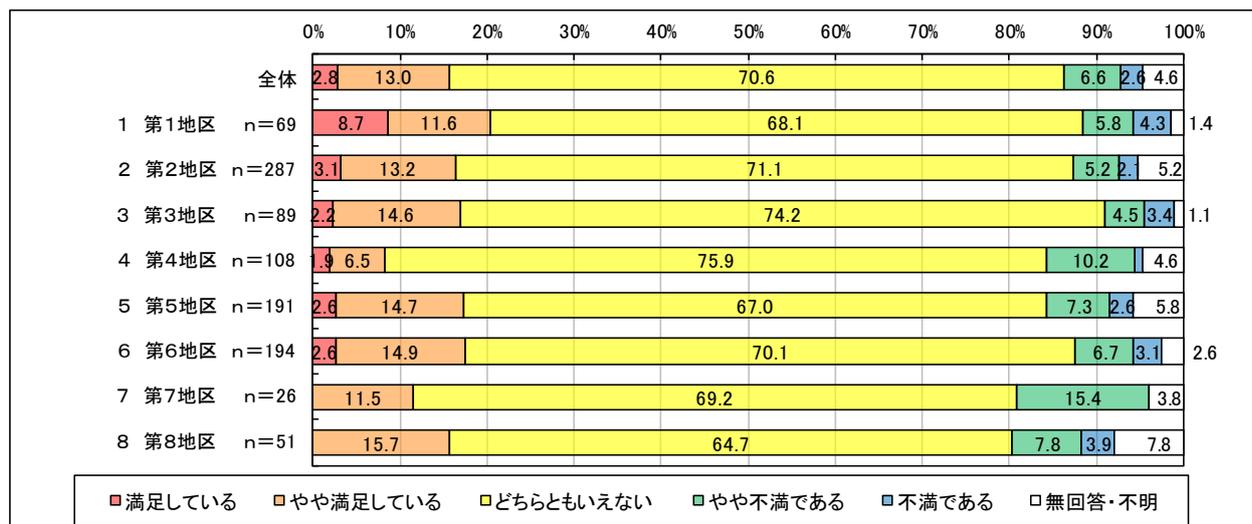
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」18.2%	「女性」13.9%	4.3
□年齢別	「70歳以上」19.8%	「60～64歳」12.2%	7.6
□居住地域別	「第1地区」20.3%	「第4地区」8.4%	11.9

### 【性別・年齢別】



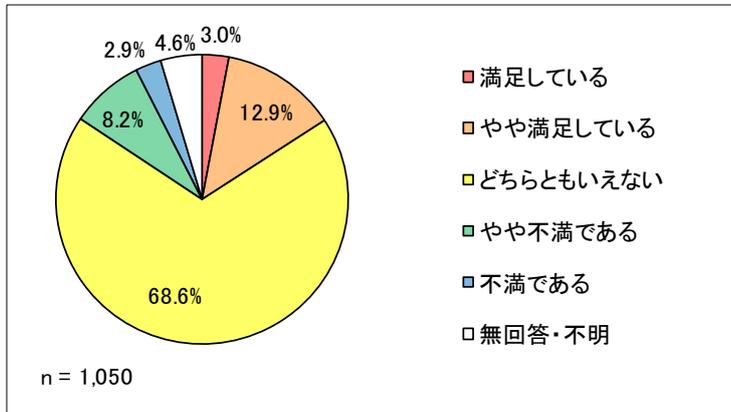
### 【居住地域別】



### (35)生涯スポーツを充実させる

「どちらともいえない」が68.6%を占め、「やや満足している」12.9%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は15.9%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』11.1%を4.8ポイントと、若干上回っています。

前回調査と比較し、若干『満足』が減少しています。



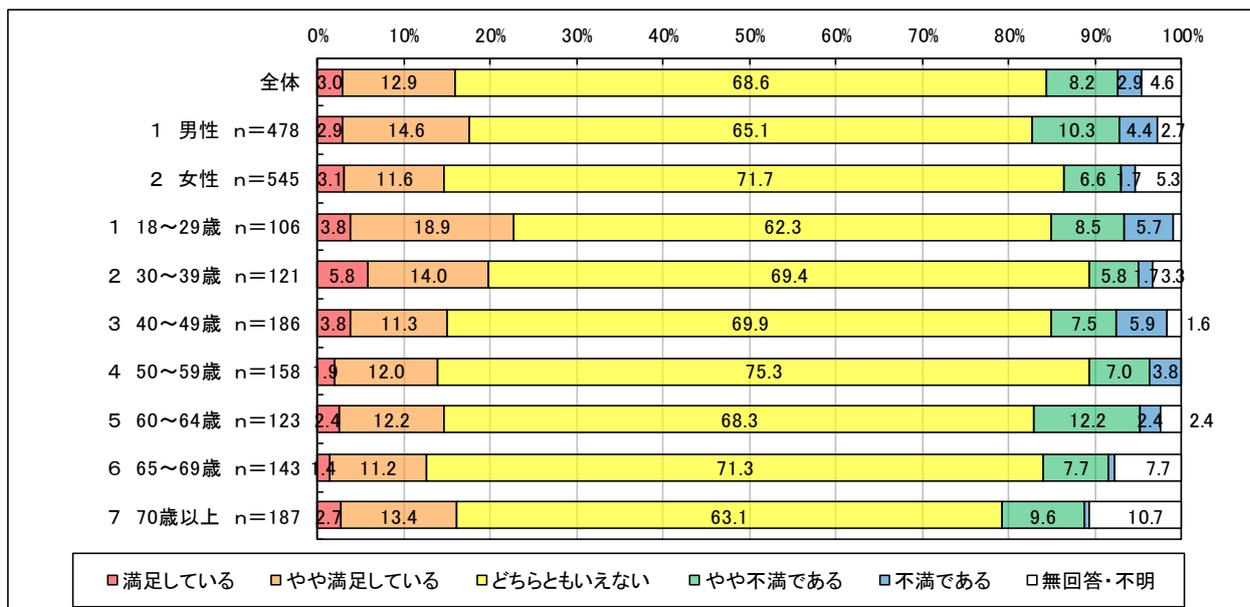


## ■属性別クロス集計

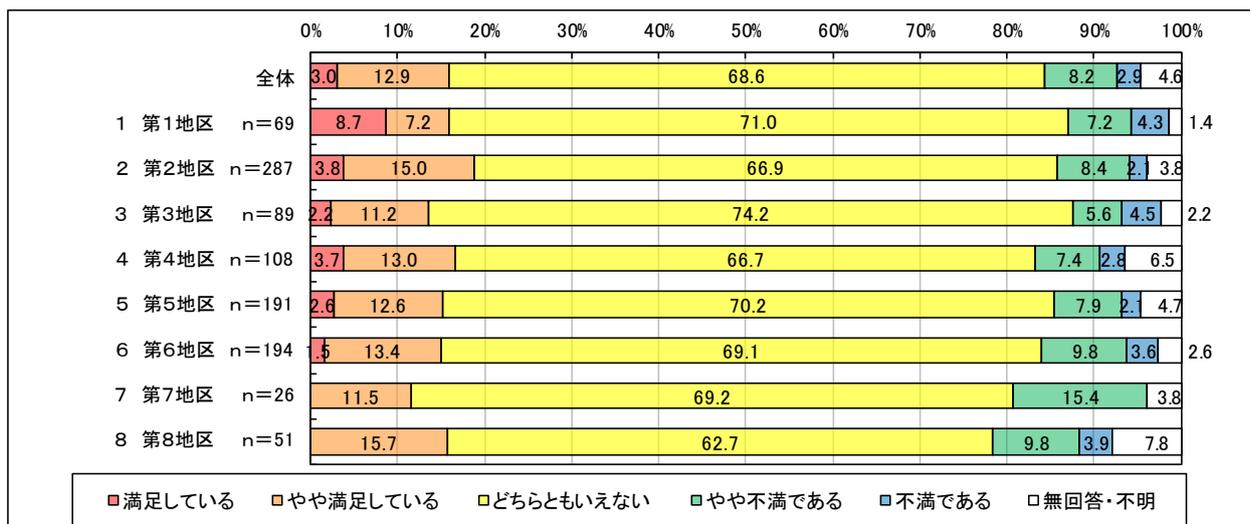
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」17.5%	「女性」14.7%	2.8
□年齢別	「18～29歳」22.7%	「65～69歳」12.6%	10.1
□居住地域別	「第2地区」18.8%	「第7地区」11.5%	7.3

### 【性別・年齢別】



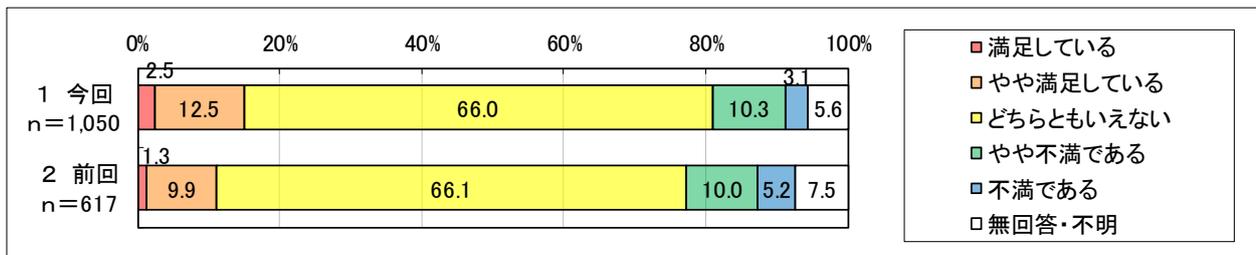
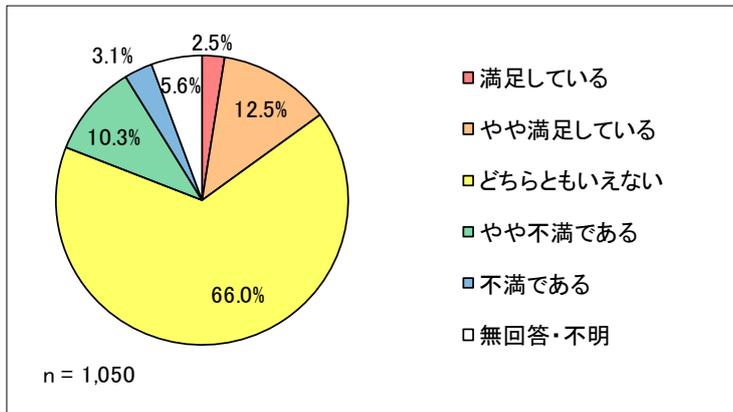
### 【居住地域別】



### (36)安定した行政経営を推進する

「どちらともいえない」が66.0%を占め、「やや満足している」12.5%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は15.0%、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は13.4%で、ほぼ同率になっています。

前回調査と比較し、若干『満足』が増加しています。

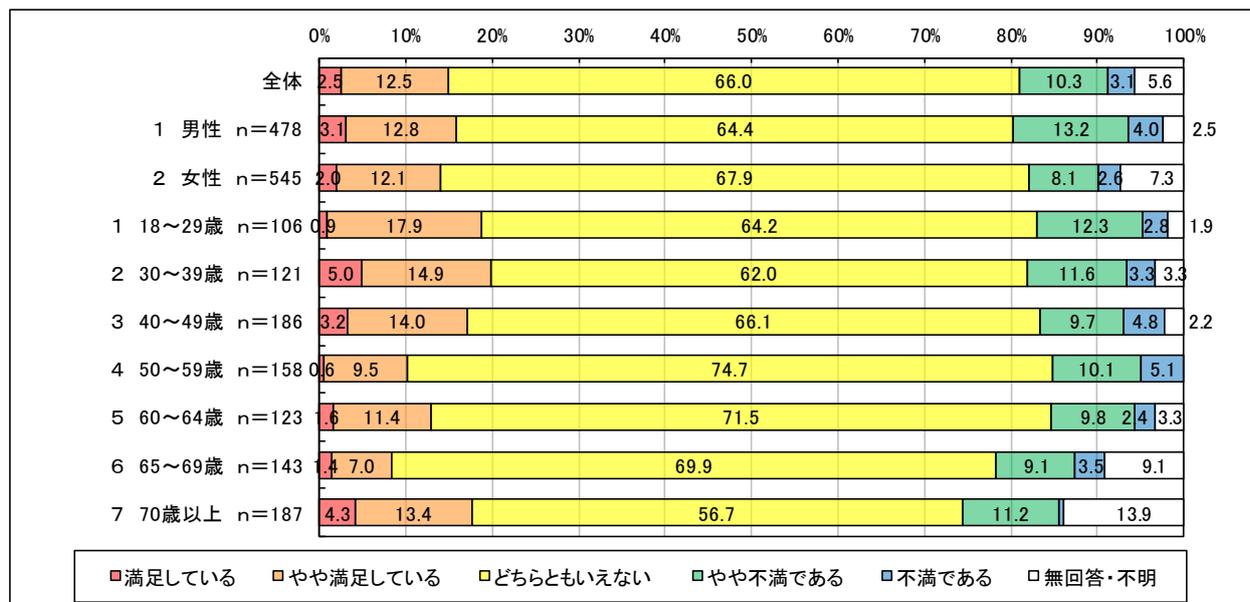


## ■属性別クロス集計

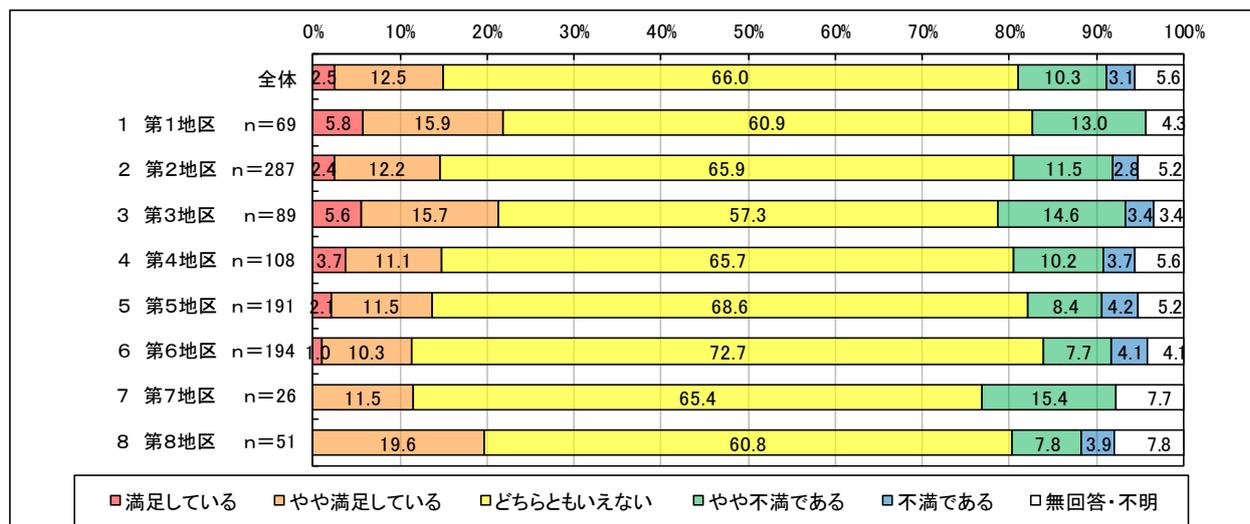
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」15.9%	「女性」14.1%	1.8
□年齢別	「30～39歳」19.9%	「65～69歳」8.4%	11.5
□居住地域別	「第1地区」21.7%	「第6地区」11.3%	10.4

### 【性別・年齢別】



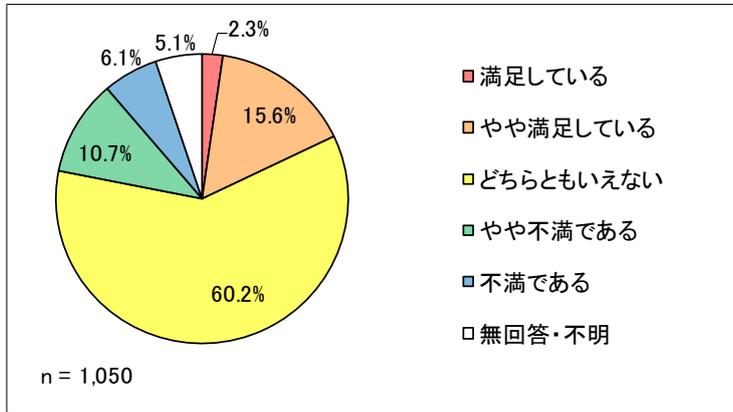
### 【居住地域別】



### (37)多様化する市民ニーズに対応する

「どちらともいえない」が60.2%を占め、「やや満足している」15.6%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は17.9%、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』は16.8%で、ほぼ同率になっています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

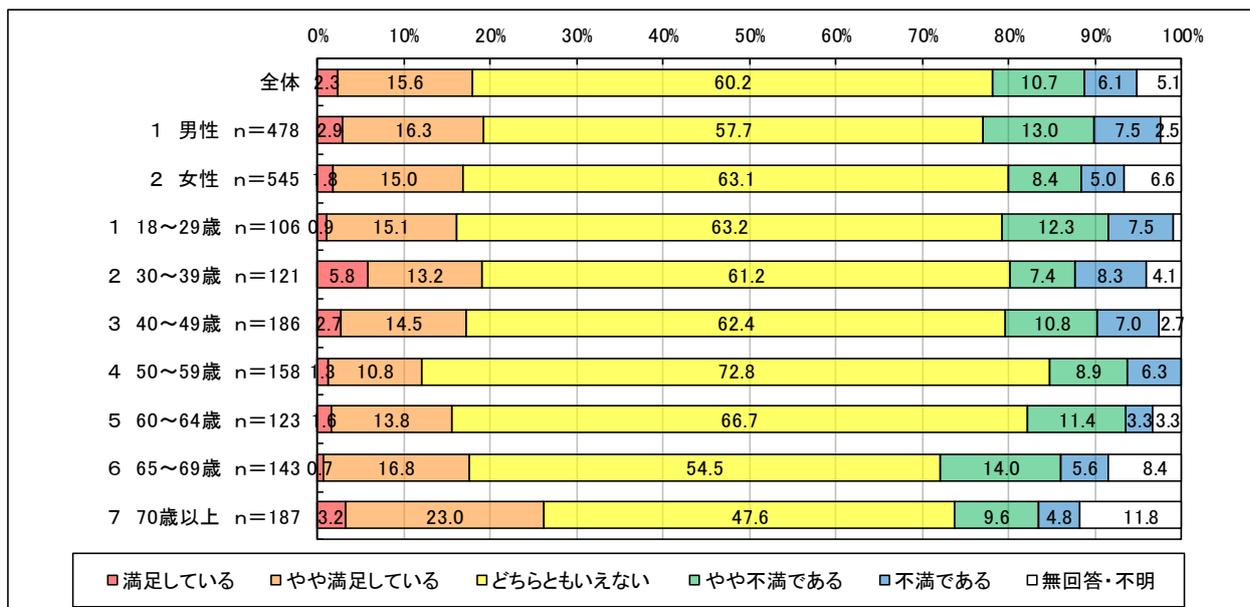


## ■属性別クロス集計

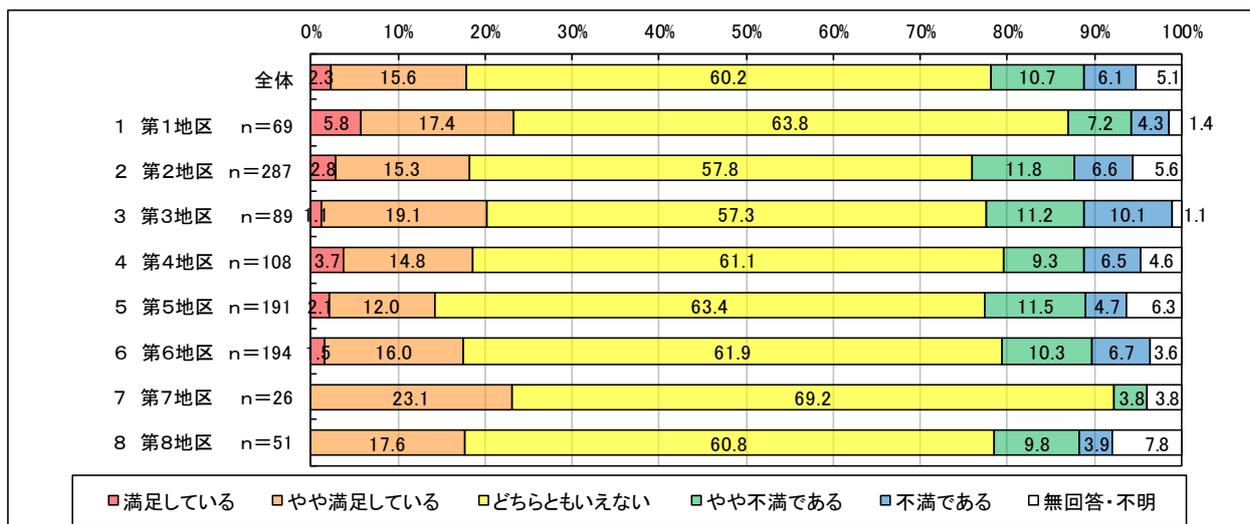
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」19.2%	「女性」16.8%	2.4
□年齢別	「70歳以上」26.2%	「50～59歳」12.1%	14.1
□居住地域別	「第1地区」23.2%	「第5地区」14.1%	9.1

### 【性別・年齢別】



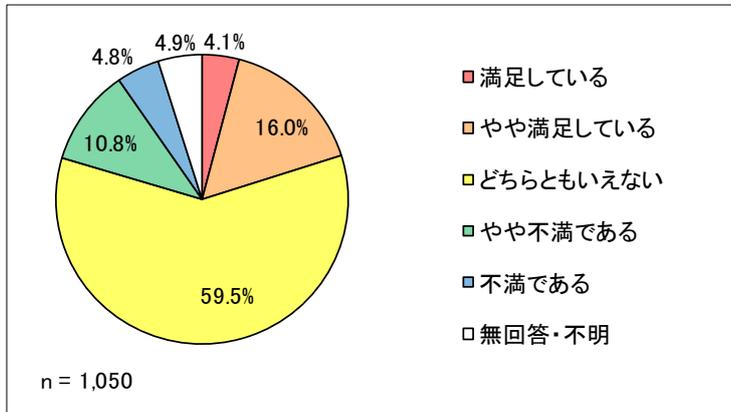
### 【居住地域別】



### (38)地域の魅力を高める

「どちらともいえない」が59.5%を占め、「やや満足している」16.0%が続きます。「満足している」「やや満足している」を合計した『満足』は20.1%で、「やや不満である」「不満である」を合計した『不満』15.6%を4.5ポイントと、若干上回っています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

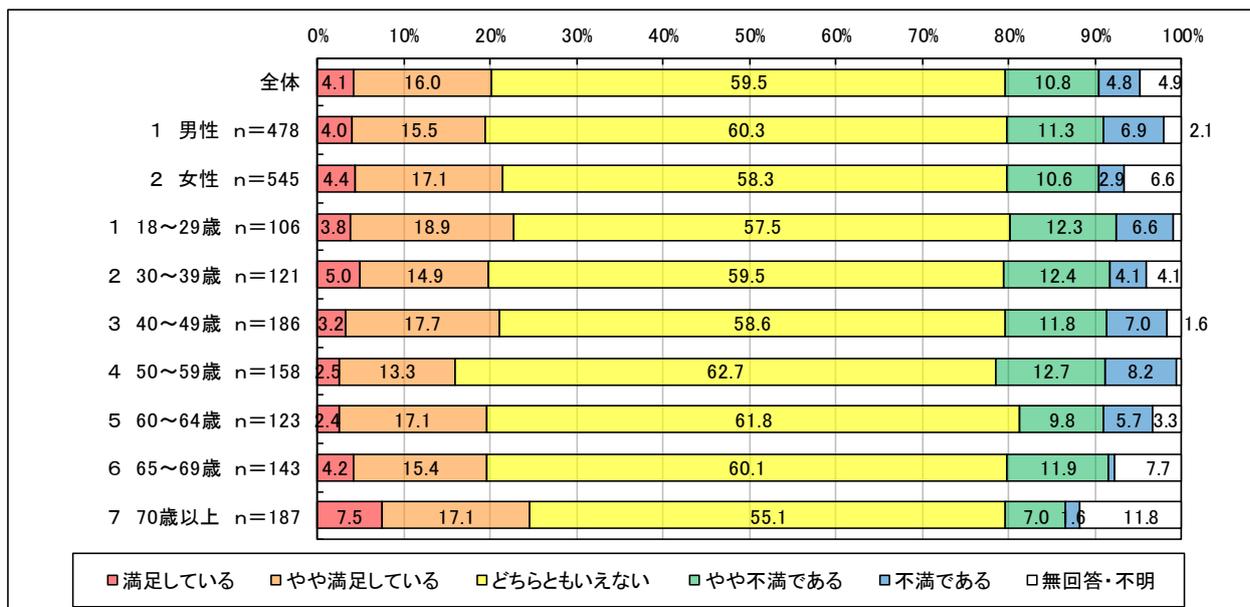


## ■属性別クロス集計

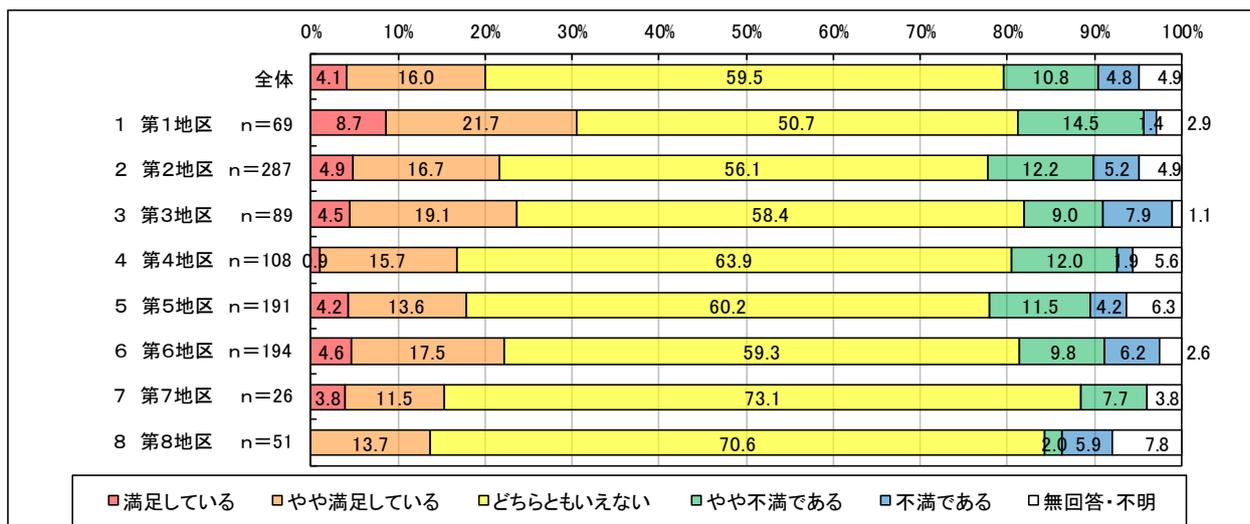
各属性の『満足』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」21.5%	「男性」19.5%	2.0
□年齢別	「70歳以上」24.6%	「50～59歳」15.8%	8.8
□居住地域別	「第1地区」30.4%	「第8地区」13.7%	16.7

### 【性別・年齢別】



### 【居住地域別】



## 2-2 まちづくり施策の重要度

### 2-2-1 まちづくり施策重要度の全体集計結果

38のまちづくり施策の重要度全体集計結果をみると、「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』の回答が最も多いのは「(3)循環型社会を構築する」の83.1%で、「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」82.2%、「(16)道路の利便性を高める」81.8%、「(5)災害に対する備えを強化する」79.3%、「(10)健康づくりを推進する」78.6%と続きます。以上が上位5項目になります。

一方、『重要』の回答が最も少ないのは「(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する」の29.4%で、「(20)出会い・結婚を支援する」36.0%、「(19)市民協働による地域づくりを推進する」41.2%、「(34)芸術・文化環境を充実させる」43.8%、「(35)生涯スポーツを充実させる」46.1%と続きます。以上が下位5項目になります。

次いで、回答のウェイト付けを行い、重要度平均値を算出した結果が「◆重要度平均値の順位」(126ページ)です。

重要度平均値が最も高いのは「(3)循環型社会を構築する」の1.44で、「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」1.39、「(5)災害に対する備えを強化する」1.38、「(30)学校教育環境を整備する」1.37、「(31)学校教育を充実させる」1.35と続きます。以上が上位5項目になります。

一方、最も低いのは「(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する」の0.18で、「(20)出会い・結婚を支援する」0.33、「(19)市民協働による地域づくりを推進する」0.45、「(34)芸術・文化環境を充実させる」0.52、「(35)生涯スポーツを充実させる」0.55と続きます。以上が下位5項目になります。

『重要』の項目と重要度平均値の上位、下位の5項目を比較すると、上位項目については、『重要』に「(16)道路の利便性を高める」「(10)健康づくりを推進する」があがっているのに対し、重要度平均値には「(30)学校教育環境を整備する」「(31)学校教育を充実させる」があがっています。また、下位項目については、『重要』、重要度平均値ともに、同じ項目があがっています。

#### ■まちづくり施策の重要度の平均値算出

##### ■ウェイト付け

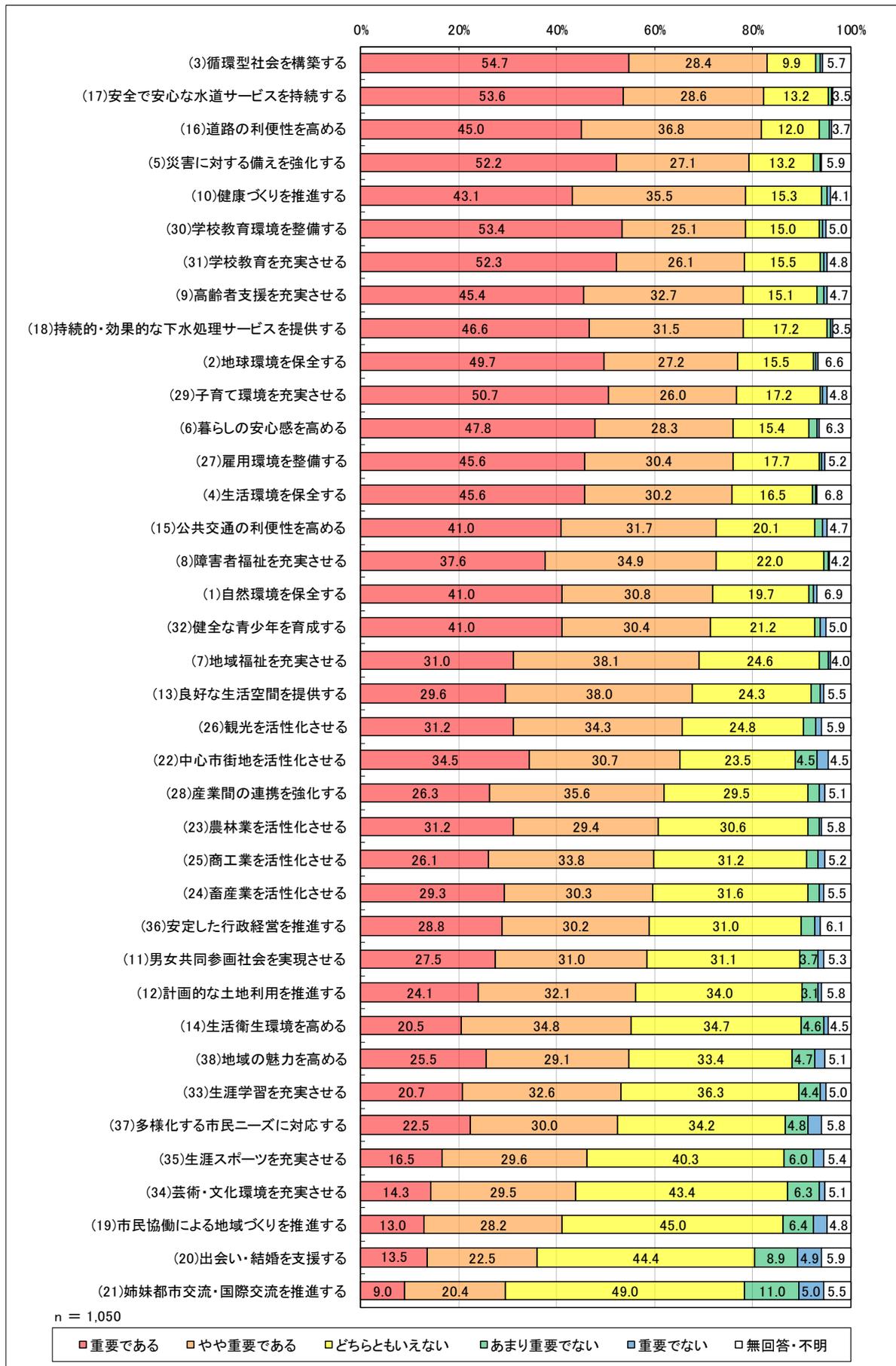
「重要である」： 2点      「やや重要である」： 1点  
「重要ではない」： -2点      「あまり重要でない」： -1点  
「どちらともいえない」： 0点

##### ■平均値の算定式

平均値 = (「重要である」×2 + 「やや重要である」×1 + 「重要でない」×(-2) + 「あまり重要でない」×(-1)) / (回答者数合計 - 無回答・不明)



◆ 『重要』 の順位



◆重要度平均値の順位



## 2-2-2 まちづくり施策重要度の属性別集計結果

38のまちづくり施策の重要度を属性別（性別、年齢別、居住地域別）にみると、「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』の上位5項目、下位5項目、また、『重要』の回答のポイント差の上位5項目、下位5項目は以下のとおりです。

### (1)性別の集計結果

上位5項目については、「(3)循環型社会を構築する」「(16)道路の利便性を高める」「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」の3項目は男女同一であり、4位、5位に男性は「(27)雇用環境を整備する(79.3%)」「(29)子育て環境を充実させる(79.1%)」「(30)学校教育環境を整備する(79.1%)」、女性は「(5)災害に対する備えを強化する(82.0%)」「(10)健康づくりを推進する(80.7%)」が入っています。下位5項目については、5項目とも男女同一になっています。

朱色は共通項目（以下同様）

#### ◆性別でみた『重要』の回答の上位5項目、下位5項目

	順位	男性	順位	女性
上位5項目	1位	(3)循環型社会を構築する(82.6%)	1位	(3)循環型社会を構築する(84.2%)
	2位	(16)道路の利便性を高める(82.0%)	2位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(83.7%)
	3位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(81.2%)	3位	(16)道路の利便性を高める(82.2%)
	4位	(27)雇用環境を整備する(79.3%)	4位	(5)災害に対する備えを強化する(82.0%)
	5位	(29)子育て環境を充実させる(79.1%) (30)学校教育環境を整備する(79.1%)	5位	(10)健康づくりを推進する(80.7%)
下位5項目	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(27.4%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(31.0%)
	2位	(20)出会い・結婚を支援する(41.4%)	2位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(31.2%)
	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(42.5%)	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(40.4%)
	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(44.1%)	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(44.0%)
	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(48.3%)	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(45.2%)

次に、『重要』の回答率(%)の差を見ると、最も大きいのが「(20)出会い・結婚を支援する」で男性が女性を10.4ポイント上回っています。次いで「(12)計画的な土地利用を推進する」が続き、同様に男性が女性を9.0ポイント上回っています。また、差が少ない項目については「(22)中心市街地を活性化させる」で、男女差はありません。続く「(34)芸術・文化環境を充実させる」「(33)生涯学習を充実させる」の男女差は0.1ポイントです。年齢別、居住地域別と比較し、全体的に男女の回答の差は少なくなっています。

◆性別でみた『重要』の回答率の差の上位5項目、下位5項目

	順位	項目	回答率最上位・最下位	差
上位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する	男性(41.4%)・女性(31.0%)	10.4
	2位	(12)計画的な土地利用を推進する	男性(61.7%)・女性(52.7%)	9.0
	3位	(14)生活衛生環境を高める	女性(59.6%)・男性(50.8%)	8.8
	4位	(28)産業間の連携を強化する	女性(66.2%)・男性(57.5%)	8.7
	5位	(7)地域福祉を充実させる	女性(73.0%)・男性(65.7%)	7.3
下位5項目	1位	(22)中心市街地を活性化させる	男性(65.3%)・女性(65.3%)	0.0
	2位	(34)芸術・文化環境を充実させる	男性(44.1%)・女性(44.0%)	0.1
		(33)生涯学習を充実させる	女性(53.4%)・男性(53.3%)	0.1
	4位	(16)道路の利便性を高める	女性(82.2%)・男性(82.0%)	0.2
	5位	(24)畜産業を活性化させる	女性(60.0%)・男性(59.6%)	0.4

## (2)年齢別の集計結果

上位5項目について、各年齢層共通の上位項目はありません。多くの年齢層に上位項目としてあげられている項目は以下のとおりです。

- 「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」:「60～64歳」を除く全ての年齢層
- 「(3)循環型社会を構築する」:「30～39歳」を除く全ての年齢層
- 「(16)道路の利便性を高める」:「65～69歳」を除く全ての年齢層

### ◆年齢別でみた『重要』の回答の上位5項目、下位5項目

	順位	18～29歳	順位	30～39歳
上位5項目	1位	(5)災害に対する備えを強化する(84.0%)	1位	(16)道路の利便性を高める(86.0%)
	2位	(16)道路の利便性を高める(83.0%)	2位	(29)子育て環境を充実させる(84.3%)
	3位	(31)学校教育を充実させる(82.1%)		(30)学校教育環境を整備する(84.3%)
	3位	(3)循環型社会を構築する(82.1%)	4位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(83.5%)
		(17)安全で安心な水道サービスを持続する(81.1%)	5位	(10)健康づくりを推進する(82.6%)
下位5項目	1位	(20)出会い・結婚を支援する(36.8%)	1位	(20)出会い・結婚を支援する(31.4%)
	2位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(39.6%)	2位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(32.2%)
	3位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(41.5%)	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(33.9%)
	4位	(35)生涯スポーツを充実させる(45.3%)	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(43.0%)
	5位	(34)芸術・文化環境を充実させる(50.0%)	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(51.2%)

	順位	40～49歳	順位	50～59歳
上位5項目	1位	(16)道路の利便性を高める(86.6%)	1位	(3)循環型社会を構築する(83.5%)
	2位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(86.0%)		(16)道路の利便性を高める(83.5%)
	3位	(3)循環型社会を構築する(85.5%)	3位	(9)高齢者支援を充実させる(82.9%)
	4位	(5)災害に対する備えを強化する(84.9%)	4位	(6)暮らしの安心感を高める(79.1%)
	5位	(29)子育て環境を充実させる(83.3%)	5位	(5)災害に対する備えを強化する(78.5%)
下位5項目				(17)安全で安心な水道サービスを持続する(78.5%)
	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(26.3%)	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(31.6%)
	2位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(34.9%)		(20)出会い・結婚を支援する(31.6%)
	3位	(20)出会い・結婚を支援する(40.3%)	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(36.1%)
	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(41.9%)	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(46.8%)
5位	(35)生涯スポーツを充実させる(47.3%)	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(48.7%)	
				(37)多様化する市民ニーズに対応する(48.7%)

	順位	60～64歳	順位	65～69歳
上位 5 項目	1位	(3)循環型社会を構築する(87.8%)	1位	(3)循環型社会を構築する(83.9%)
		(30)学校教育環境を整備する(87.8%)	2位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(81.8%)
	3位	(16)道路の利便性を高める(87.0%)	3位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(80.4%)
	4位	(31)学校教育を充実させる(84.6%)		(29)子育て環境を充実させる(80.4%)
		(4)生活環境を保全する(84.6%)	5位	(30)学校教育環境を整備する(79.7%)
		(27)雇用環境を整備する(84.6%)		
(5)災害に対する備えを強化する(84.6%)				
下位 5 項目	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(30.9%)	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(21.0%)
	2位	(20)出会い・結婚を支援する(39.0%)	2位	(34)芸術・文化環境を充実させる(36.4%)
	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(46.3%)	3位	(35)生涯スポーツを充実させる(40.6%)
	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(47.2%)	4位	(20)出会い・結婚を支援する(43.4%)
	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(50.4%)	5位	(33)生涯学習を充実させる(48.3%)

	順位	70歳以上
上位 5 項目	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(82.9%)
	2位	(3)循環型社会を構築する(79.7%)
	3位	(9)高齢者支援を充実させる(77.5%)
	4位	(10)健康づくりを推進する(76.5%)
	5位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(74.3%)
(16)道路の利便性を高める(74.3%)		
下位 5 項目	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(27.3%)
	2位	(20)出会い・結婚を支援する(29.9%)
	3位	(35)生涯スポーツを充実させる(44.9%)
	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(45.5%)
	5位	(24)畜産業を活性化させる(46.5%)

次に、『重要』の回答率(%)の差を見ると、最も大きいのが「(11)男女共同参画社会を実現させる」で、最も多い「18～29歳」と最も少ない「65～69歳」の差は25.2ポイントになっています。次いで「(27)雇用環境を整備する」が続き、同様に「60～64歳」と「70歳以上」の差は22.0ポイントになっています。一方、差が最も少ないのは「(10)健康づくりを推進する」で、最も多い「30～39歳」と最も少ない「70歳以上」の差は6.1ポイントになっています。次いで「(28)産業間の連携を強化する」が続き、同様に「40～49歳」と「18～29歳」の差は6.2ポイントになっています。

◆年齢別でみた『重要』回答率の差の上位5項目、下位5項目

	順位	項目	回答率最上位・最下位	差
上位5項目	1位	(11)男女共同参画社会を実現させる	18～29歳(75.5%)・65～69歳(50.3%)	25.2
	2位	(27)雇用環境を整備する	60～64歳(84.6%)・70歳以上(62.6%)	22.0
	3位	(24)畜産業を活性化させる	40～49歳(67.7%)・70歳以上(46.5%)	21.2
	4位	(29)子育て環境を充実させる	30～39歳(84.3%)・70歳以上(63.6%)	20.7
	5位	(23)農林業を活性化させる	40～49歳(67.7%)・70歳以上(47.1%)	20.6
下位5項目	1位	(10)健康づくりを推進する	30～39歳(82.6%)・70歳以上(76.5%)	6.1
	2位	(28)産業間の連携を強化する	40～49歳(65.6%)・18～29歳(59.4%)	6.2
	3位	(13)良好な生活空間を提供する	40～49歳(72.0%)・65～69歳(65.7%)	6.3
	4位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する	40～49歳(86.0%)・50～59歳(78.5%)	7.5
	5位	(8)障害者福祉を充実させる	40～49歳(76.9%)・70歳以上(69.0%)	7.9

### (3)居住地域別の集計結果

上位5項目について、全ての地区から上位にあげられている項目はありません。多くの地区から上位にあげられている項目は以下のとおりです。

- 「(16)道路の利便性を高める」:「第6地区」を除く全地区
- 「(3)循環型社会を構築する」:「第3地区」「第8地区」を除く全地区
- 「(10)健康づくりを推進する」:「第4地区」「第5地区」「第6地区」を除く全ての地区
- 「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」:「第1地区」「第8地区」を除く全ての地区

一方、下位5項目については、「(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する」「(20)出会い・結婚を支援する」「(34)芸術・文化環境を充実させる」の3項目が全ての地区からあげられています。また、「(19)市民協働による地域づくりを推進する」は「第7地区」「第8地区」を除く全ての地区から、「(35)生涯スポーツを充実させる」は「第4地区」「第7地区」を除く全ての地区から、下位の項目にあげられています。

◆居住地域別でみた『重要』の回答の上位5項目、下位5項目

	順位	第1地区	順位	第2地区
上位5項目	1位	(16)道路の利便性を高める(88.4%)	1位	(3)循環型社会を構築する(86.4%)
		(4)生活環境を保全する(88.4%)	2位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(81.9%)
	3位	(1)自然環境を保全する(85.5%)	3位	(16)道路の利便性を高める(81.5%)
	4位	(10)健康づくりを推進する(84.1%)	4位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(80.5%)
		(3)循環型社会を構築する(84.1%)	5位	(2)地球環境を保全する(79.8%)
		(9)高齢者支援を充実させる(84.1%)		(10)健康づくりを推進する(79.8%)
		(30)学校教育環境を整備する(84.1%)		
(29)子育て環境を充実させる(84.1%)				
下位5項目	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(30.4%)	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(35.9%)
	2位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(43.5%)	2位	(20)出会い・結婚を支援する(39.0%)
	3位	(20)出会い・結婚を支援する(44.9%)	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(42.2%)
	4位	(35)生涯スポーツを充実させる(49.3%)	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(45.6%)
	5位	(34)芸術・文化環境を充実させる(50.7%)	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(47.4%)

	順位	第3地区	順位	第4地区
上位5項目	1位	(31)学校教育を充実させる(85.4%)	1位	(3)循環型社会を構築する(87.0%)
		(16)道路の利便性を高める(85.4%)		(17)安全で安心な水道サービスを持続する(87.0%)
	3位	(10)健康づくりを推進する(83.1%)	3位	(16)道路の利便性を高める(85.2%)
	4位	(30)学校教育環境を整備する(80.9%)	4位	(5)災害に対する備えを強化する(83.3%)
	5位	(5)災害に対する備えを強化する(79.8%)	5位	(15)公共交通の利便性を高める(81.5%)
		(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(79.8%)		(30)学校教育環境を整備する(81.5%)
(17)安全で安心な水道サービスを持続する(79.8%)				
下位5項目	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(27.0%)	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(23.1%)
	2位	(20)出会い・結婚を支援する(34.8%)	2位	(20)出会い・結婚を支援する(33.3%)
	3位	(34)芸術・文化環境を充実させる(40.4%)	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(41.7%)
	4位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(44.9%)	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(44.4%)
	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(47.2%)	5位	(33)生涯学習を充実させる(49.1%)

	順位	第5地区	順位	第6地区
上位5項目	1位	(3)循環型社会を構築する(83.8%)	1位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(85.6%)
	2位	(17)安全で安心な水道サービスを持続する(81.7%)	2位	(18)持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(84.5%)
	3位	(16)道路の利便性を高める(80.1%)	3位	(5)災害に対する備えを強化する(83.5%)
	4位	(9)高齢者支援を充実させる(79.1%)	4位	(3)循環型社会を構築する(83.0%)
	5位	(29)子育て環境を充実させる(78.5%)	5位	(31)学校教育を充実させる(80.4%)
下位5項目	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(27.2%)	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(27.3%)
	2位	(20)出会い・結婚を支援する(34.0%)	2位	(20)出会い・結婚を支援する(33.0%)
	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(40.3%)	3位	(19)市民協働による地域づくりを推進する(39.2%)
	4位	(35)生涯スポーツを充実させる(44.5%)	4位	(34)芸術・文化環境を充実させる(43.8%)
	5位	(34)芸術・文化環境を充実させる(46.6%)	5位	(35)生涯スポーツを充実させる(48.5%)



	順位	第7地区	順位	第8地区
上位5項目	1位	(10)健康づくりを推進する(84.6%)	1位	(10)健康づくりを推進する(82.4%)
		(3)循環型社会を構築する(84.6%)		(5)災害に対する備えを強化する(82.4%)
		(17)安全で安心な水道サービスを持続する(84.6%)	3位	(9)高齢者支援を充実させる(80.4%)
	4位	(16)道路の利便性を高める(80.8%)	4位	(4)生活環境を保全する(78.4%)
	5位	(4)生活環境を保全する(76.9%)		(16)道路の利便性を高める(78.4%)
(9)高齢者支援を充実させる(76.9%)		(6)暮らしの安心感を高める(78.4%)		
下位5項目	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(23.1%)	1位	(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する(31.4%)
		(14)生活衛生環境を高める(23.1%)	2位	(34)芸術・文化環境を充実させる(39.2%)
	3位	(20)出会い・結婚を支援する(26.9%)	3位	(35)生涯スポーツを充実させる(41.2%)
		(34)芸術・文化環境を充実させる(26.9%)	4位	(20)出会い・結婚を支援する(43.1%)
		(37)多様化する市民ニーズに対応する(26.9%)	5位	(14)生活衛生環境を高める(45.1%)
		(24)畜産業を活性化させる(26.9%)		

次に、『重要』の回答率(%)の差を見ると、最も大きいのが「(14)生活衛生環境を高める」で最も回答率の多い「第1地区」と最も少ない「第7地区」の差は42.1ポイントになっています。次いで「(37)多様化する市民ニーズに対応する」が続き、同様に「第4地区」と「第7地区」の差は37.9ポイントになっています。

一方、最も回答率の差が少ないのは「(9)高齢者支援を充実させる」で、回答率の最も多い「第1地区」と最も少ない「第2地区」の差は7.8ポイントになっています。次いで「(8)障害者福祉を充実させる」が続き、同様に「第4地区」と「第7地区」の差は8.6ポイントになっています。

#### ◆居住地域別でみた『重要』の回答率の差の上位5項目、下位5項目

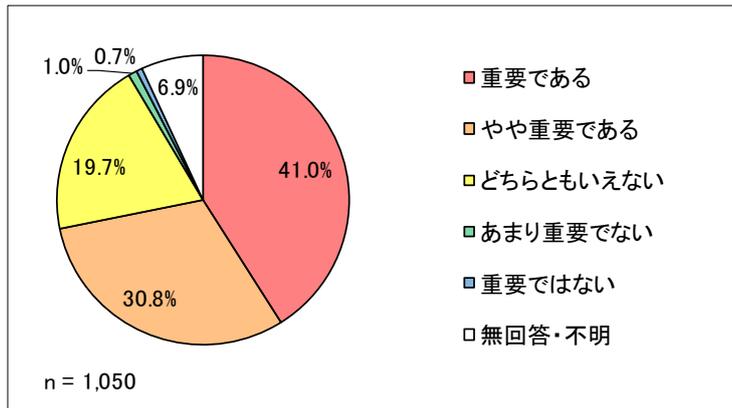
	順位	項目	回答率最上位・最下位	差
上位5項目	1位	(14)生活衛生環境を高める	第1地区(65.2%)・第7地区(23.1%)	42.1
	2位	(37)多様化する市民ニーズに対応する	第4地区(64.8%)・第7地区(26.9%)	37.9
	3位	(24)畜産業を活性化させる	第1地区(63.8%)・第7地区(26.9%)	36.9
	4位	(22)中心市街地を活性化させる	第4地区(74.1%)・第7地区(42.3%)	31.8
	5位	(23)農林業を活性化させる	第1地区、第3地区(65.2%)・第7地区(38.5%)	26.7
下位5項目	1位	(9)高齢者支援を充実させる	第1地区(84.1%)・第2地区(76.3%)	7.8
	2位	(8)障害者福祉を充実させる	第4地区(77.8%)・第7地区(69.2%)	8.6
	3位	(7)地域福祉を充実させる	第3地区(74.2%)・第7地区(65.4%)	8.8
	4位	(16)道路の利便性を高める	第1地区(88.4%)・第8地区(78.4%)	10.0
	5位	(10)健康づくりを推進する	第7地区(84.6%)・第6地区(74.2%)	10.4

## 2-2-3 各まちづくり施策重要度の集計結果

### (1) 自然環境を保全する

「重要である」の41.0%が最も多く、「やや重要である」30.8%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は71.8%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.7%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、ほとんど変化はありません。

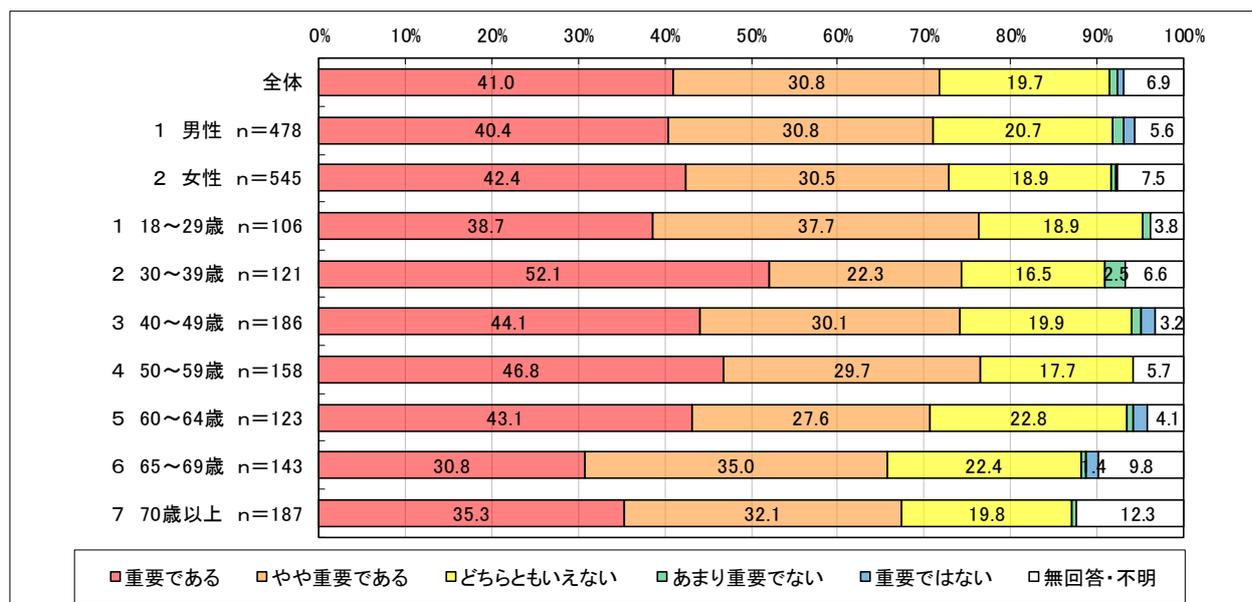


## ■属性別クロス集計

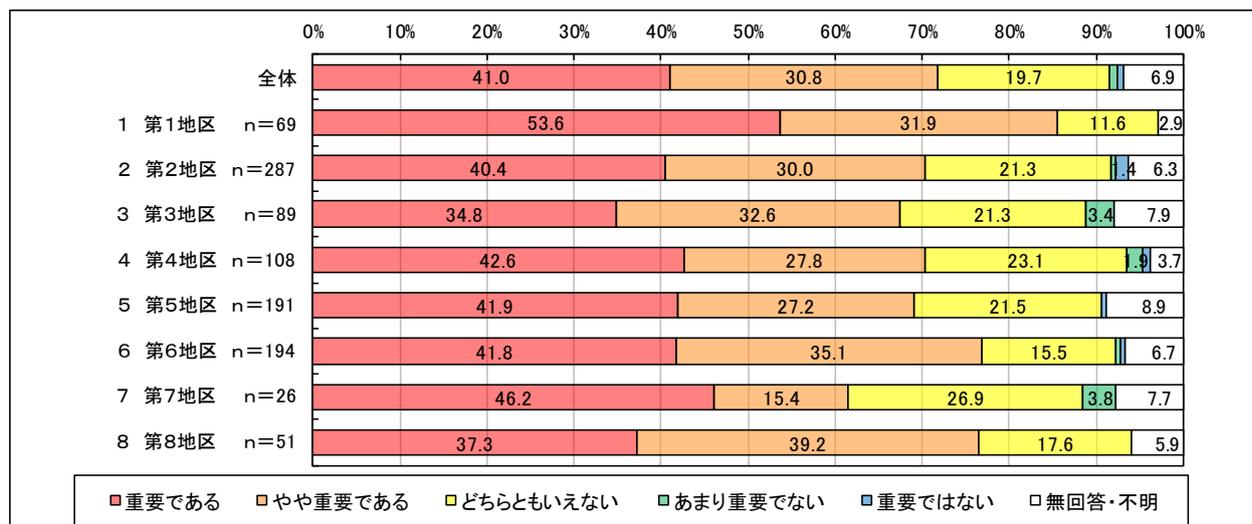
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」72.9%	「男性」71.2%	1.7
□年齢別	「50～59歳」76.5%	「65～69歳」65.8%	10.7
□居住地域別	「第1地区」85.5%	「第7地区」61.6%	23.9

### 【性別・年齢別】



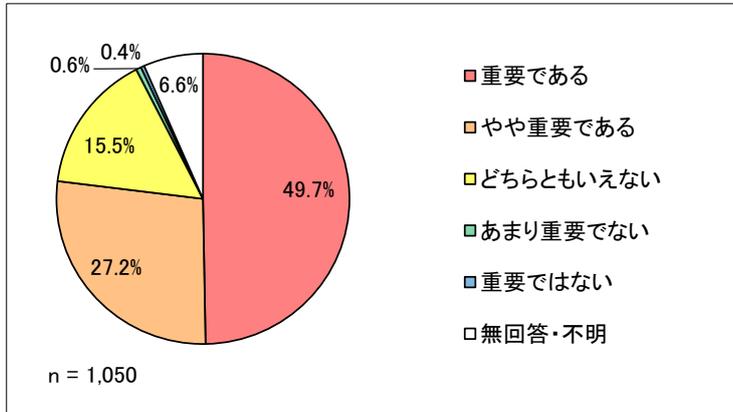
### 【居住地域別】



## (2)地球環境を保全する

「重要である」が49.7%とほぼ半数を占め、「やや重要である」27.2%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は76.9%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.0%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。

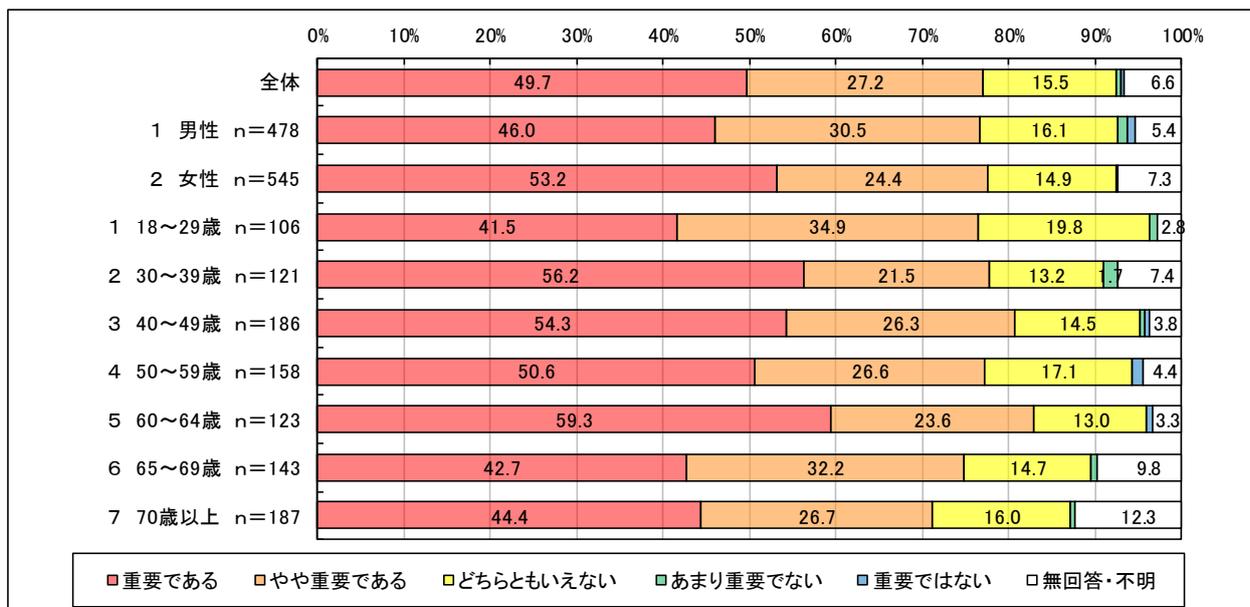


## ■属性別クロス集計

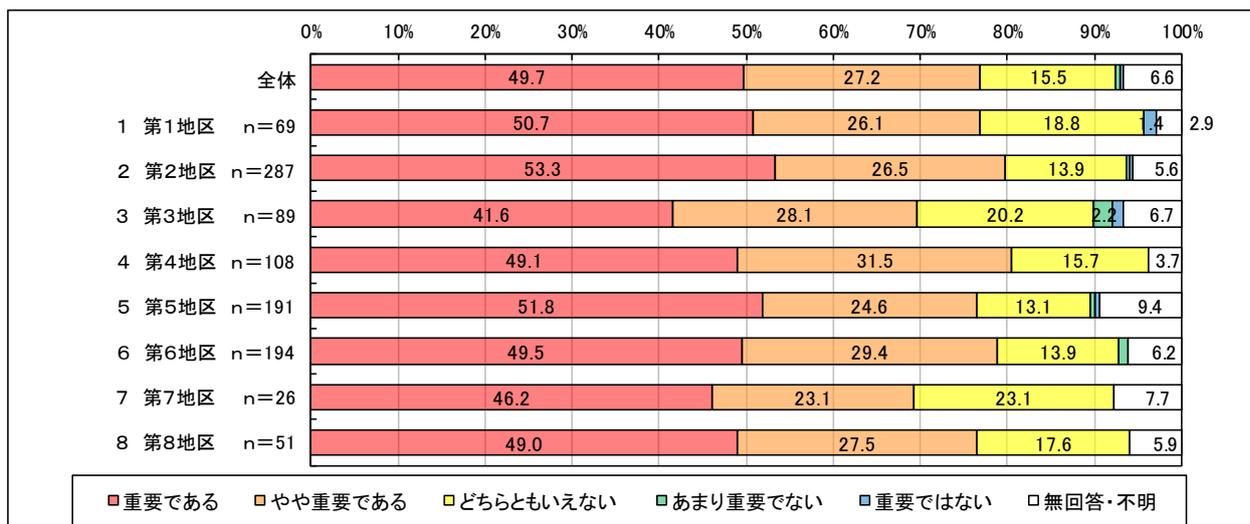
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」77.6%	「男性」76.5%	1.1
□年齢別	「60～64歳」82.9%	「70歳以上」71.1%	11.8
□居住地域別	「第4地区」80.6%	「第7地区」69.3%	11.3

### 【性別・年齢別】



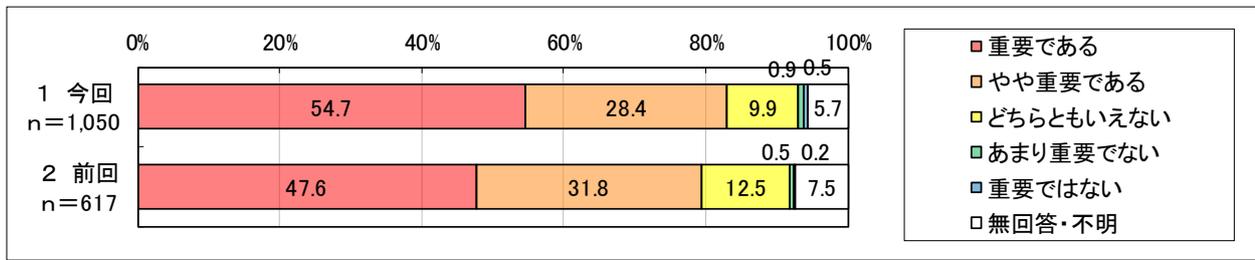
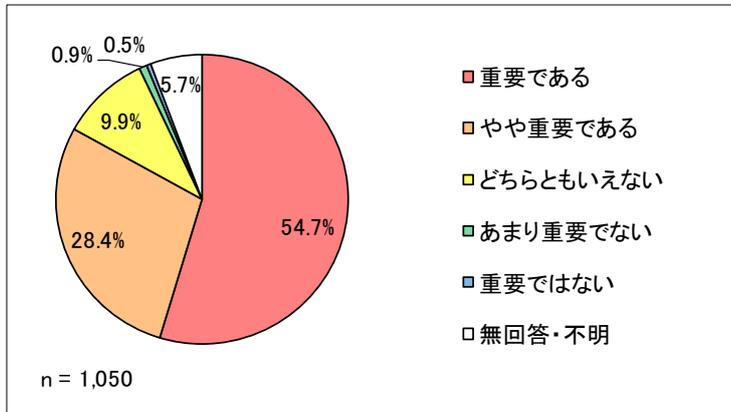
### 【居住地域別】



### (3) 循環型社会を構築する

「重要である」が54.7%と半数以上を占め、「やや重要である」28.4%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は83.1%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.4%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。

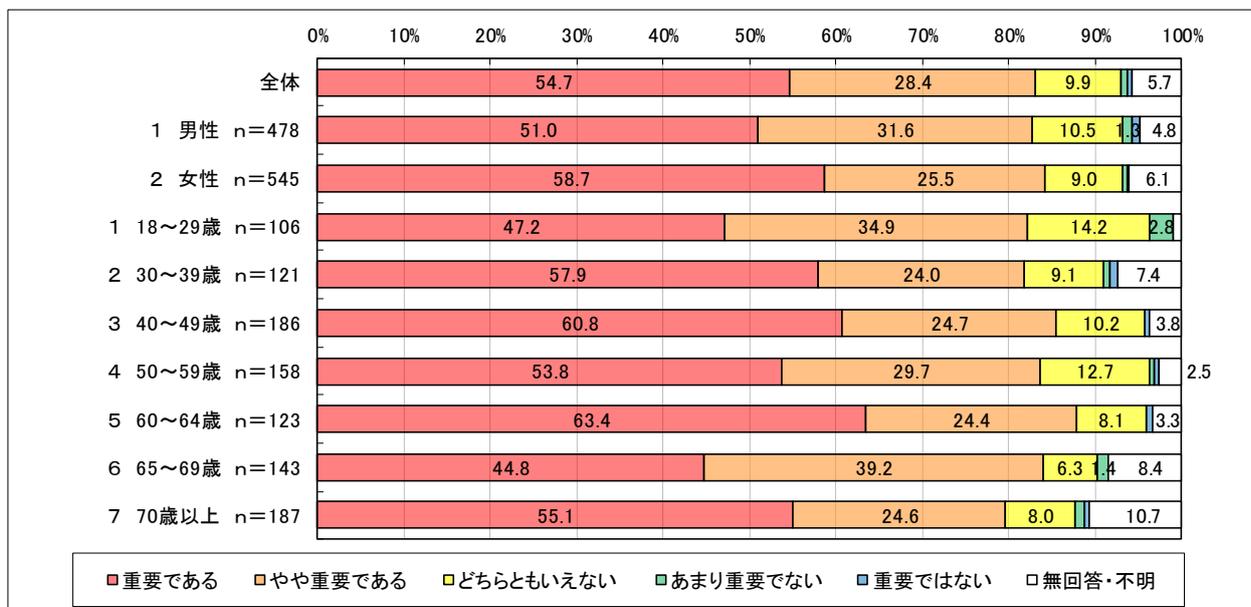


## ■属性別クロス集計

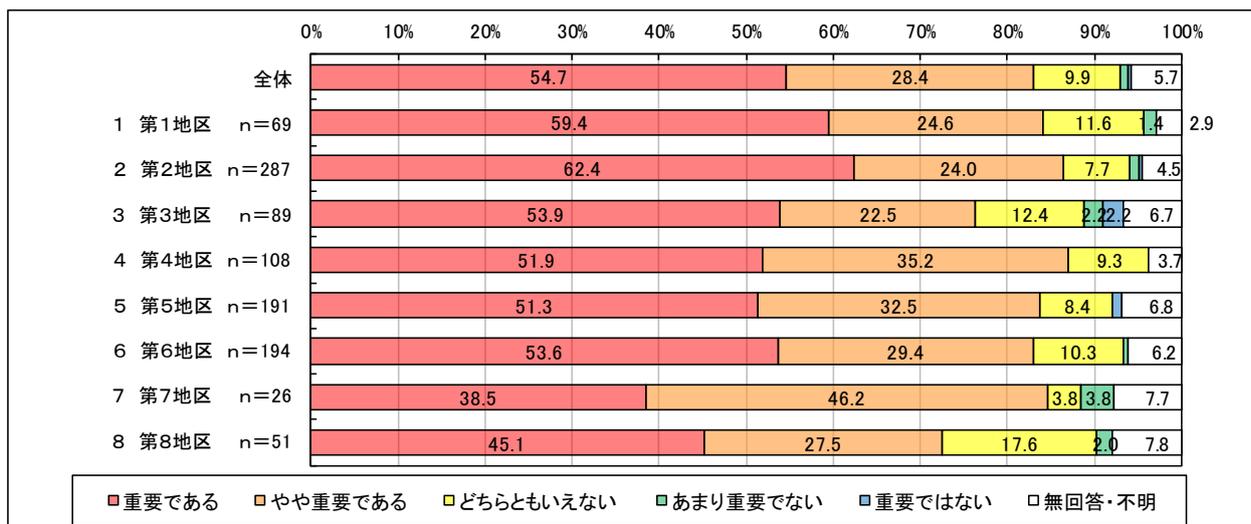
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」84.2%	「男性」82.6%	1.6
□年齢別	「60～64歳」87.8%	「70歳以上」79.7%	8.1
□居住地域別	「第4地区」87.1%	「第8地区」72.6%	14.5

### 【性別・年齢別】



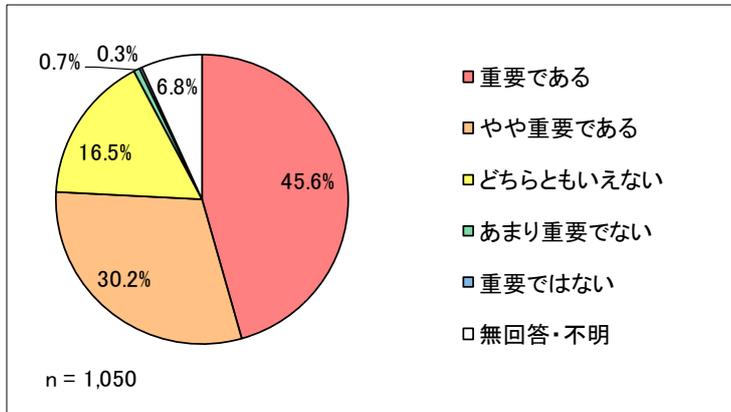
### 【居住地域別】



#### (4)生活環境を保全する

「重要である」の45.6%が最も多く、「やや重要である」30.2%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は75.8%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.0%と、ごくわずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。



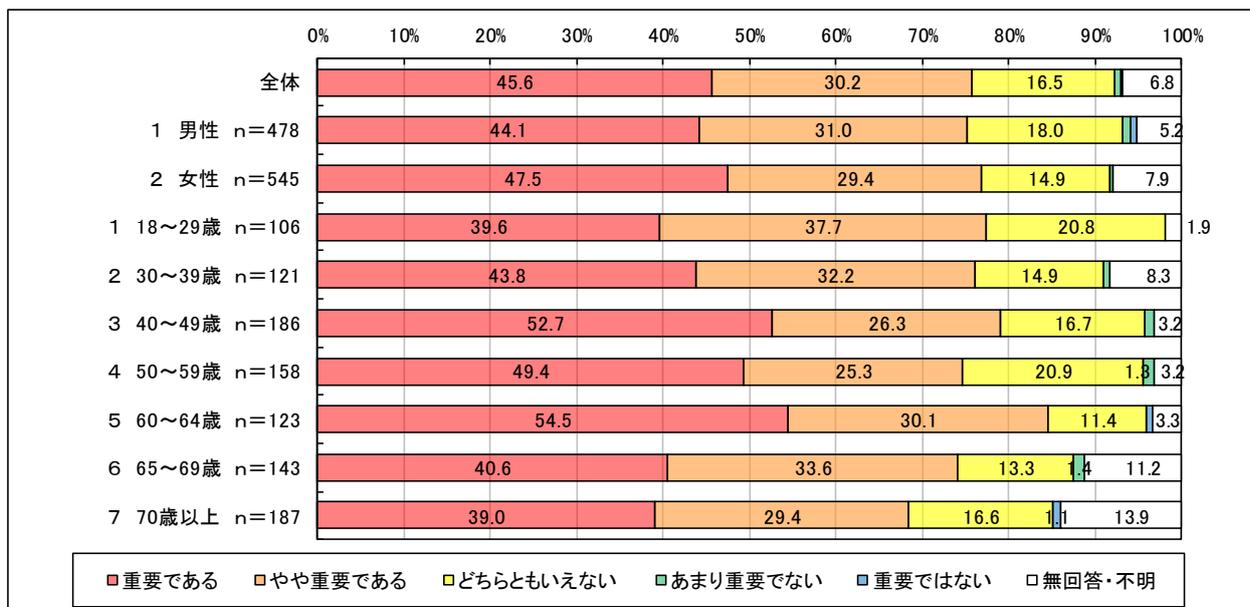


## ■属性別クロス集計

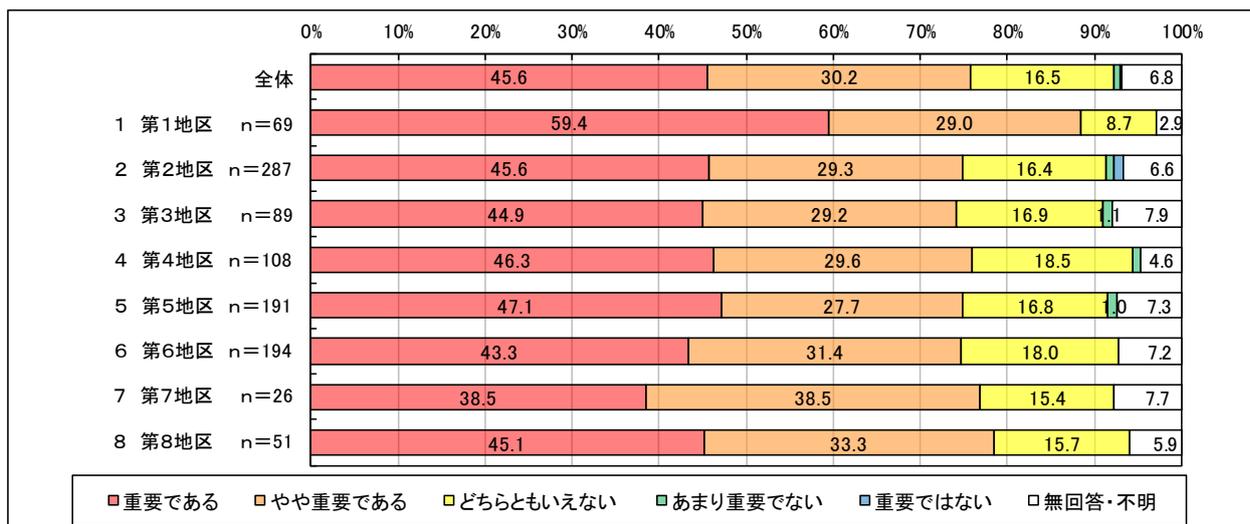
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」76.9%	「男性」75.1%	1.8
□年齢別	「60～64歳」84.6%	「70歳以上」68.4%	16.2
□居住地域別	「第1地区」88.4%	「第3地区」74.1%	14.3

### 【性別・年齢別】



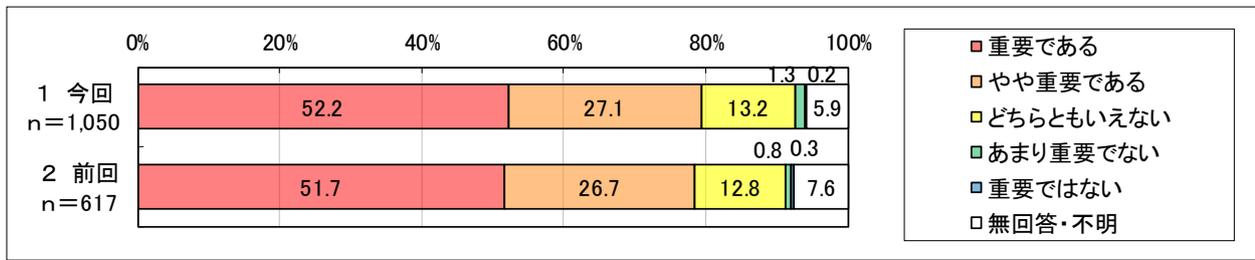
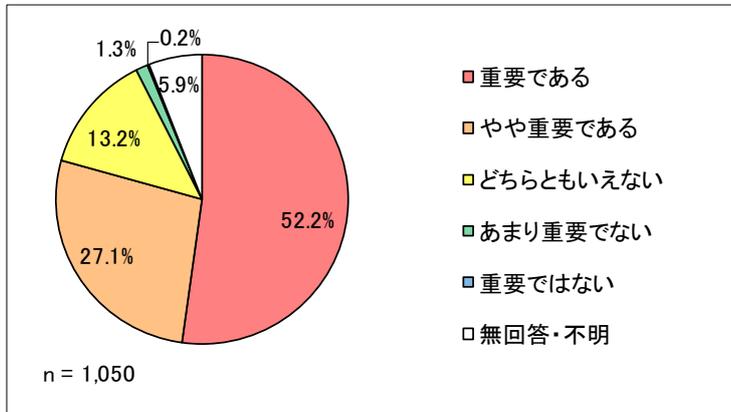
### 【居住地域別】



## (5) 災害に対する備えを強化する

「重要である」が52.2%と約半数を占め、「やや重要である」27.1%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は79.3%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.5%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、ほとんど変化はありません。

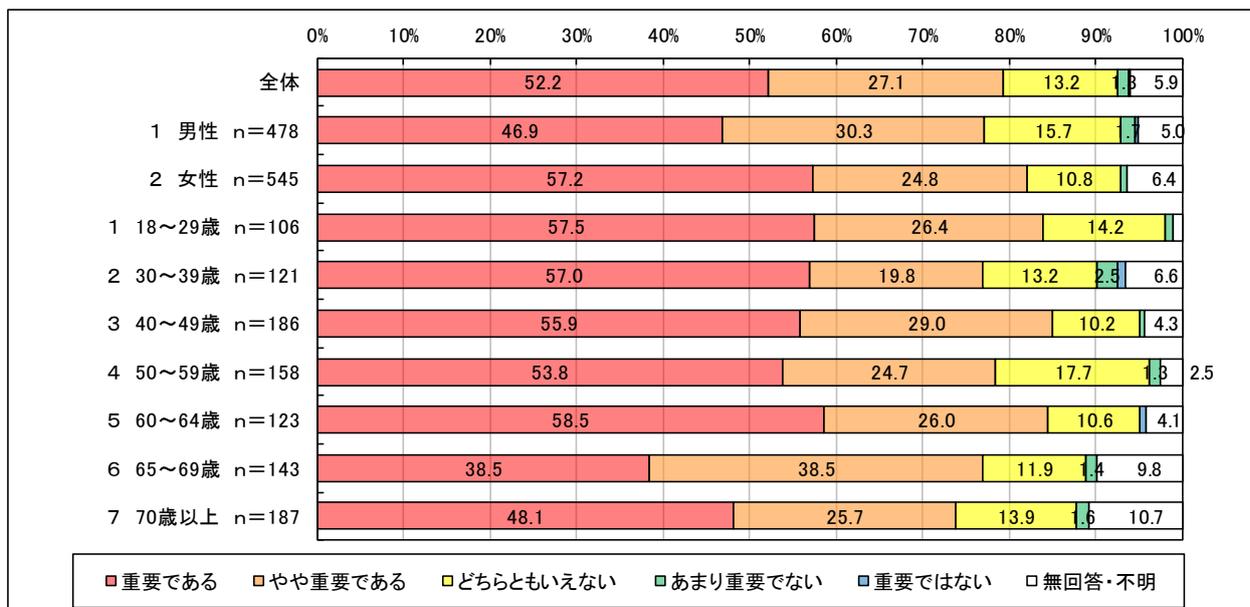


## ■属性別クロス集計

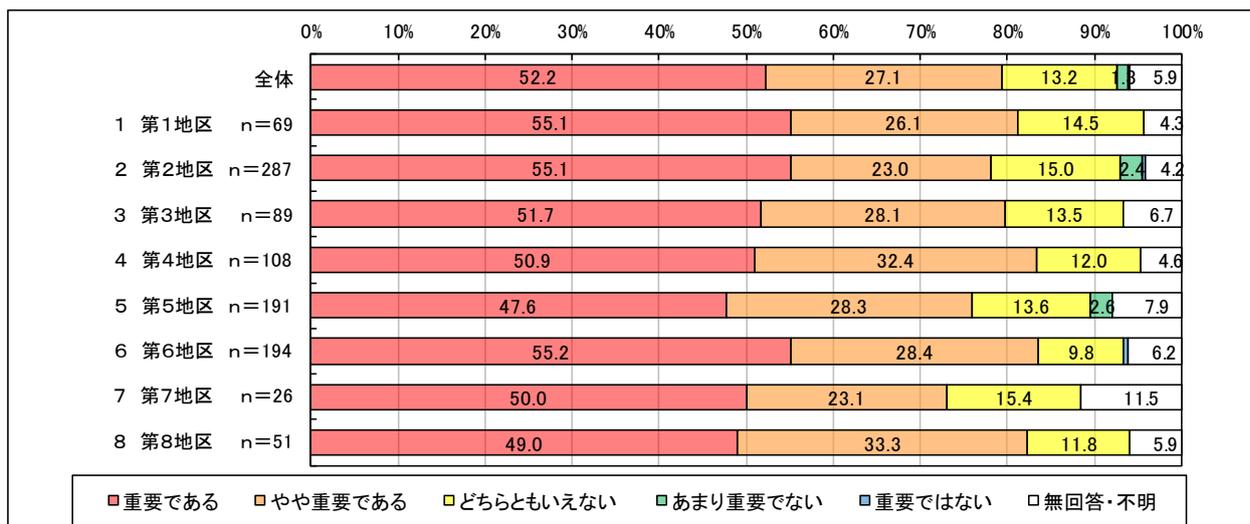
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」82.0%	「男性」77.2%	4.8
□年齢別	「40～49歳」84.9%	「70歳以上」73.8%	11.1
□居住地域別	「第6地区」83.6%	「第7地区」73.1%	10.5

### 【性別・年齢別】



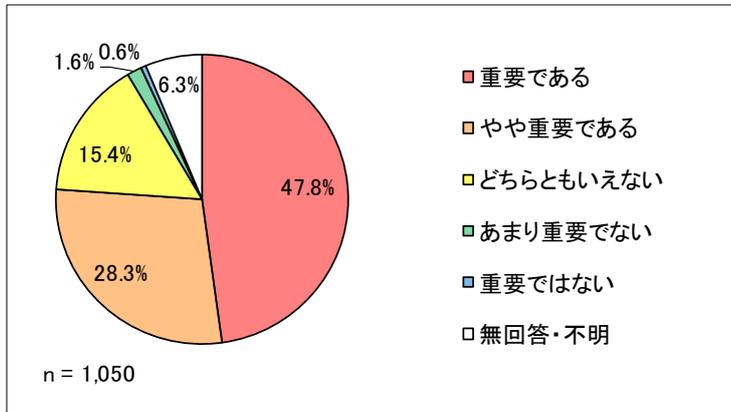
### 【居住地域別】



## (6)暮らしの安心感を高める

「重要である」の47.8%が最も多く、「やや重要である」28.3%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は76.1%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は2.2%と、ごくわずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

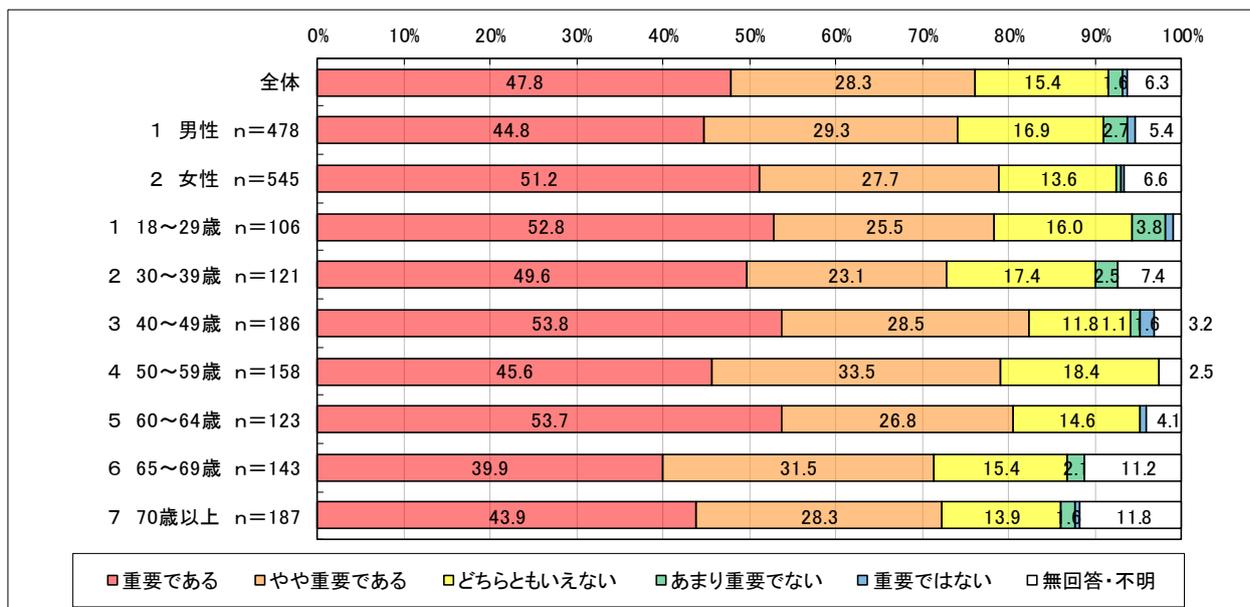


## ■属性別クロス集計

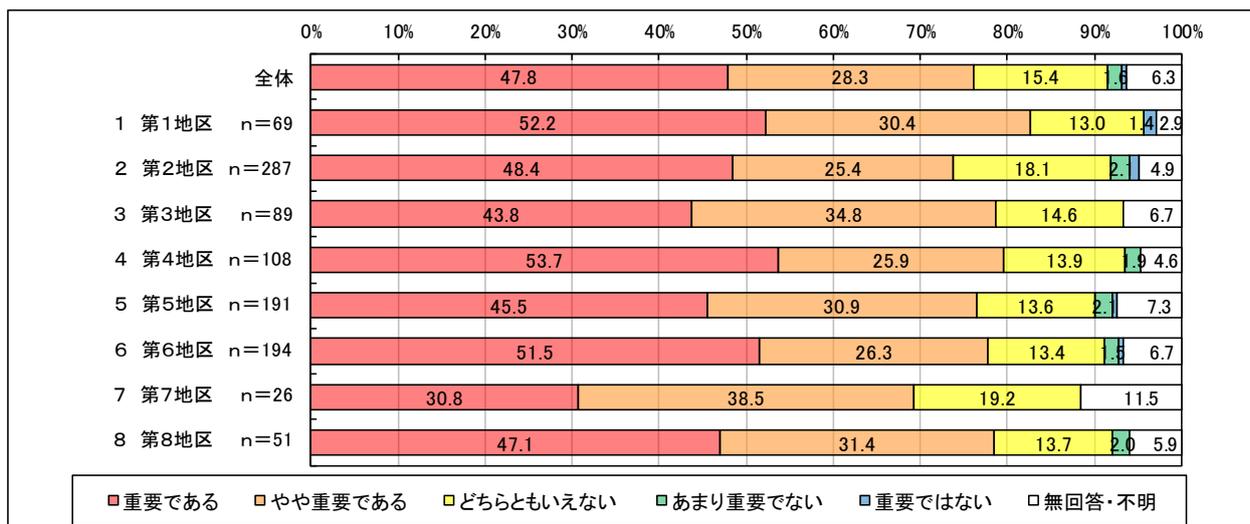
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」78.9%	「男性」74.1%	4.8
□年齢別	「40～49歳」82.3%	「65～69歳」71.4%	10.9
□居住地域別	「第1地区」82.6%	「第7地区」69.3%	13.3

### 【性別・年齢別】



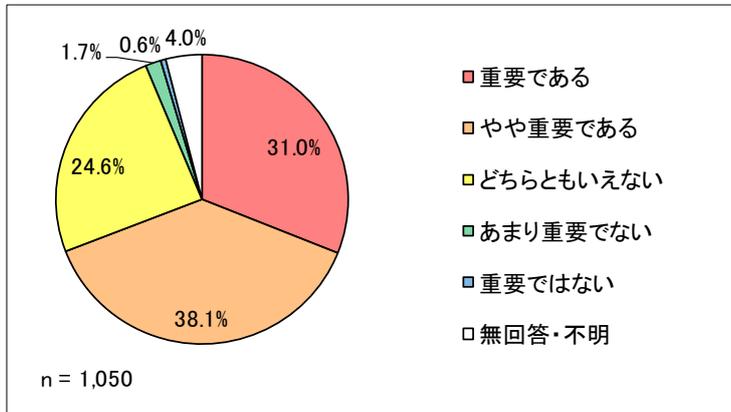
### 【居住地域別】



## (7) 地域福祉を充実させる

「やや重要である」の38.1%が最も多く、「重要である」31.0%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は69.1%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は2.3%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、「やや重要である」が増加し、「重要である」が減少しています。

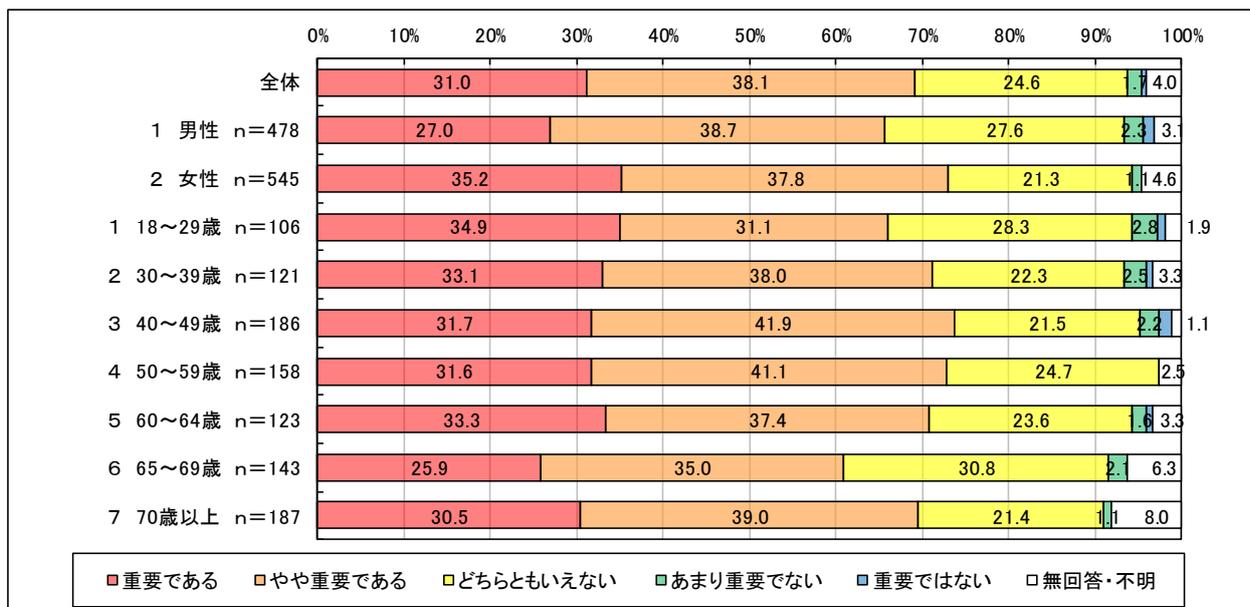


## ■属性別クロス集計

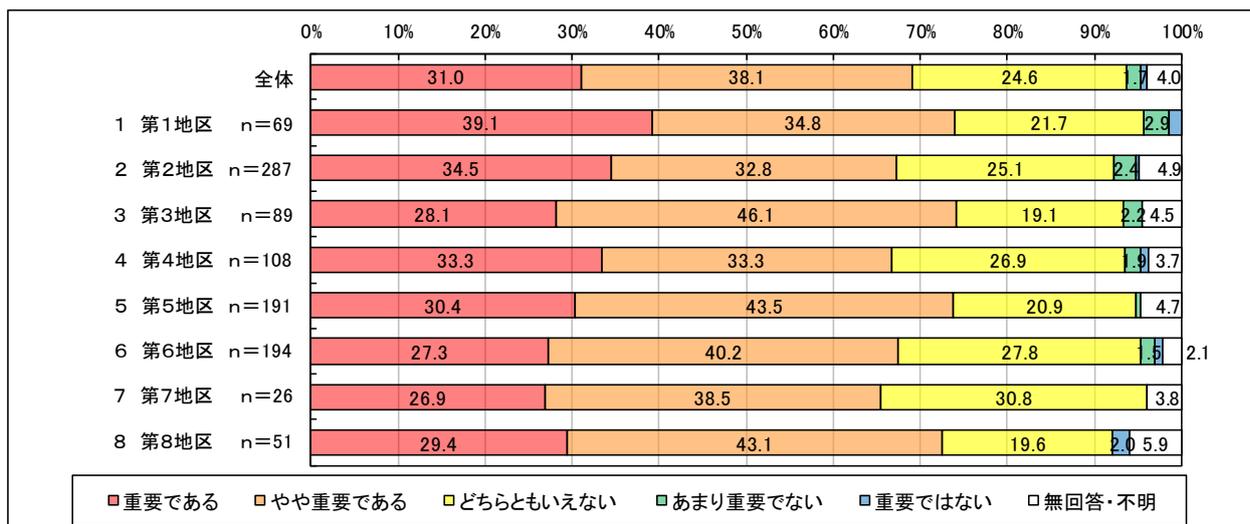
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」73.0%	「男性」65.7%	7.3
□年齢別	「40～49歳」73.6%	「65～69歳」60.9%	12.7
□居住地域別	「第3地区」74.2%	「第7地区」65.4%	8.8

### 【性別・年齢別】



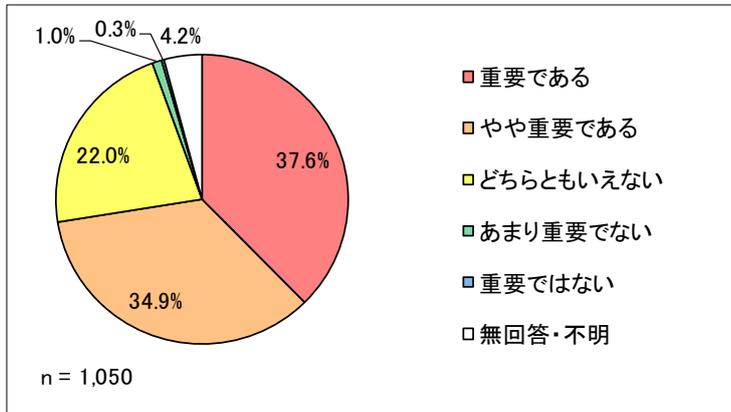
### 【居住地域別】



## (8) 障害者福祉を充実させる

「重要である」の37.6%が最も多く、「やや重要である」34.9%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は72.5%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.3%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。



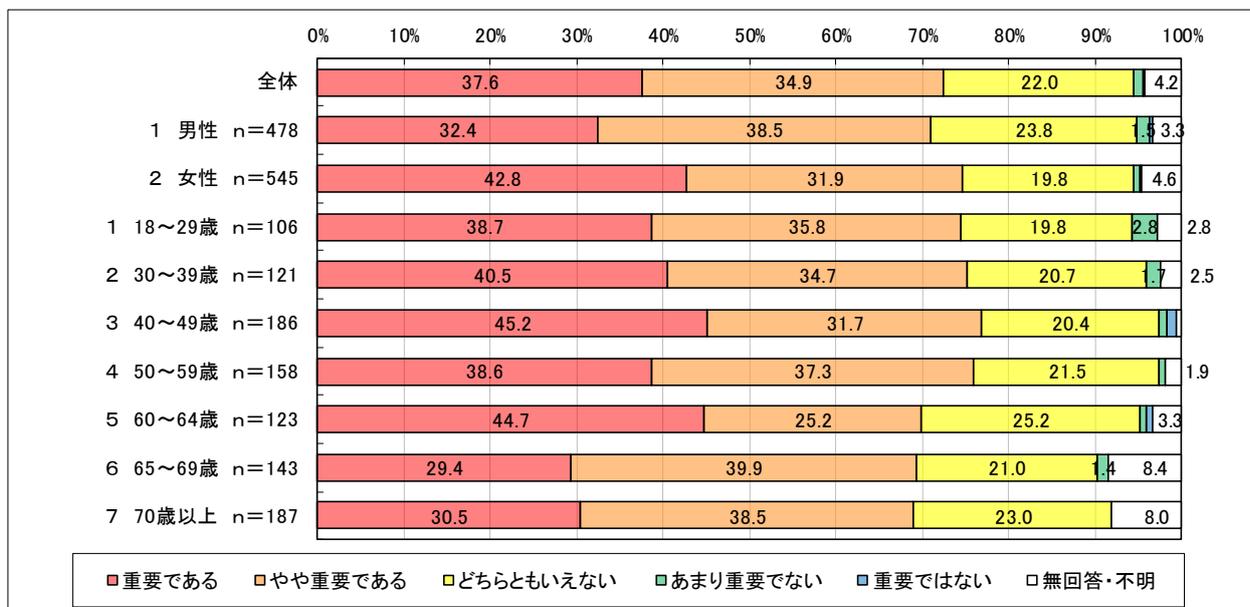


## ■属性別クロス集計

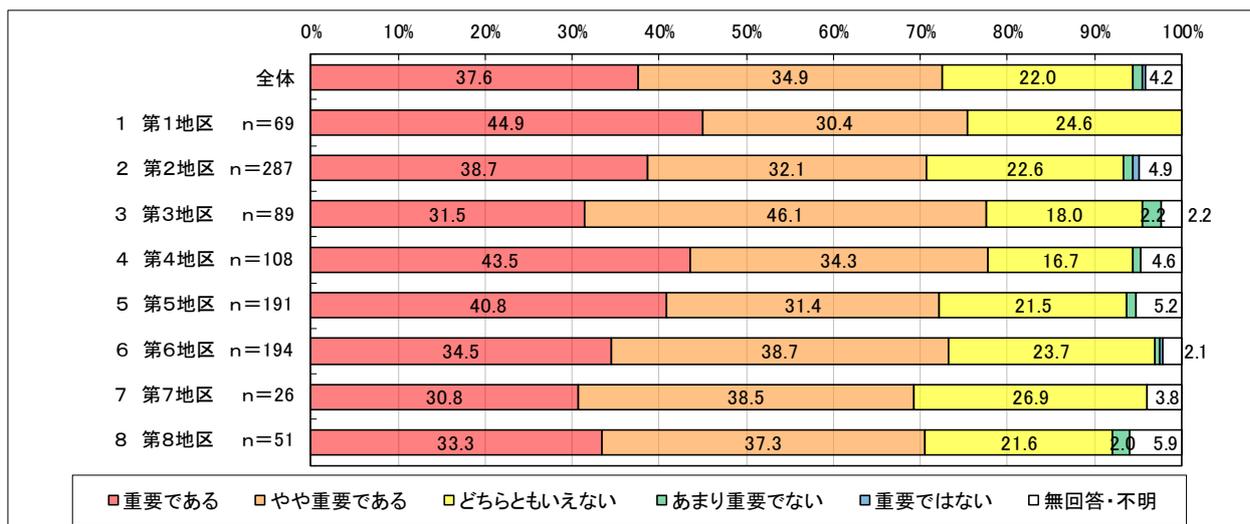
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」74.7%	「男性」70.9%	3.8
□年齢別	「40～49歳」76.9%	「70歳以上」69.0%	7.9
□居住地域別	「第4地区」77.8%	「第7地区」69.3%	8.5

### 【性別・年齢別】



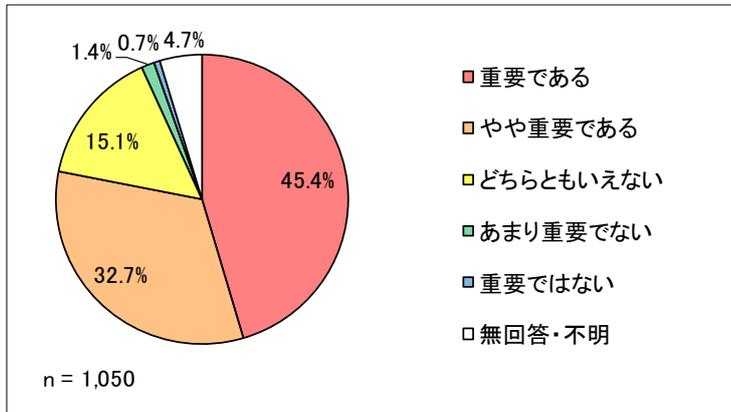
### 【居住地域別】



## (9)高齢者支援を充実させる

「重要である」の45.4%が最も多く、「やや重要である」32.7%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は78.1%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は2.1%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。

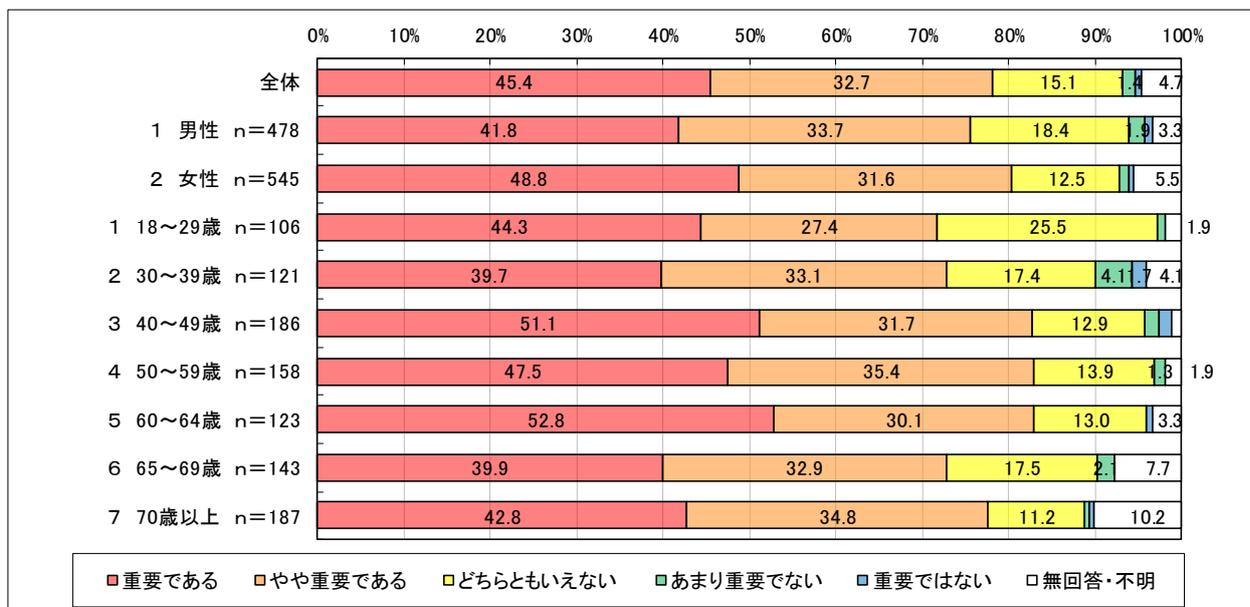


## ■属性別クロス集計

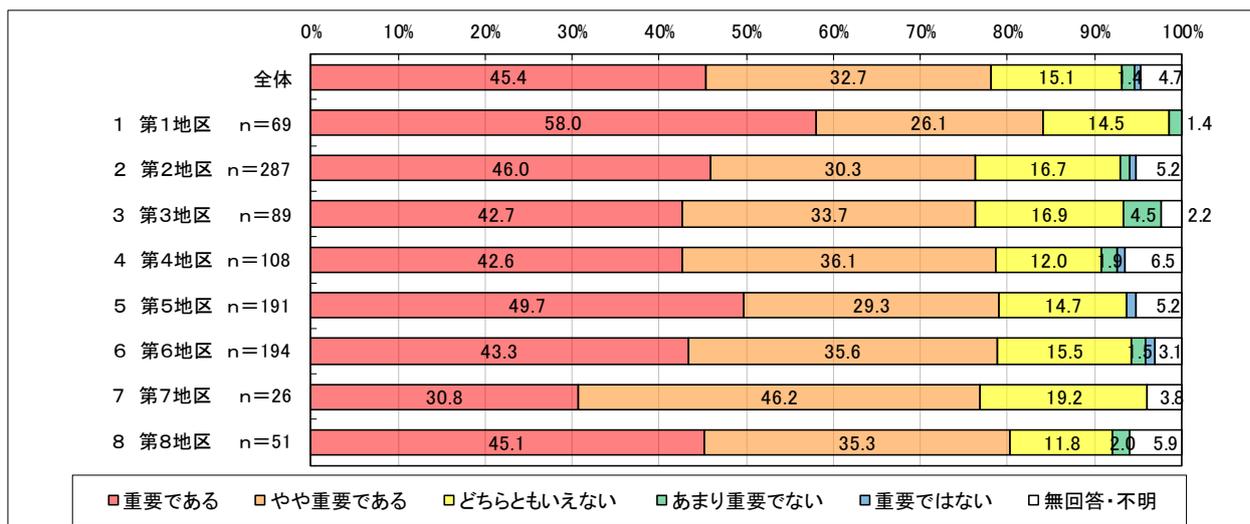
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」80.4%	「男性」75.5%	4.9
□年齢別	「60～64歳」82.9%	「18～29歳」71.7%	11.2
□居住地域別	「第1地区」84.1%	「第2地区」76.3%	7.8

### 【性別・年齢別】



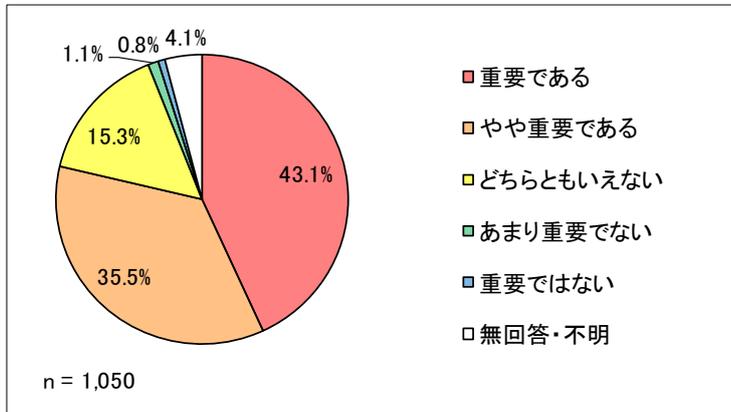
### 【居住地域別】



## (10)健康づくりを推進する

「重要である」の43.1%が最も多く、「やや重要である」35.5%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は78.6%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.9%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、若干『重要』が減少しています。

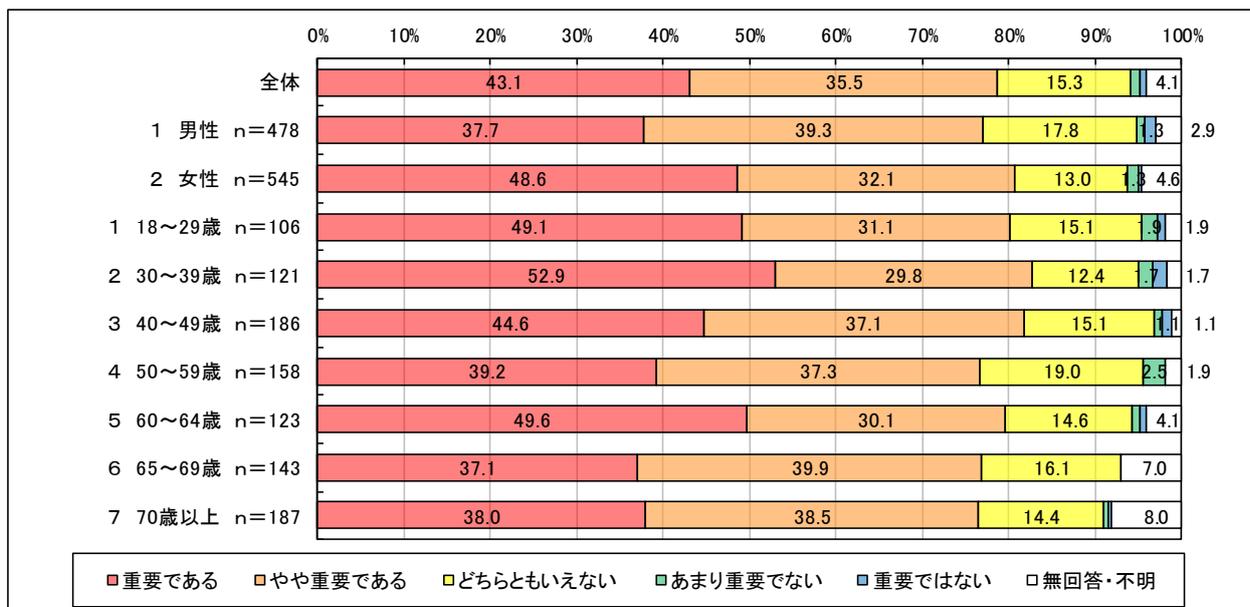


## ■属性別クロス集計

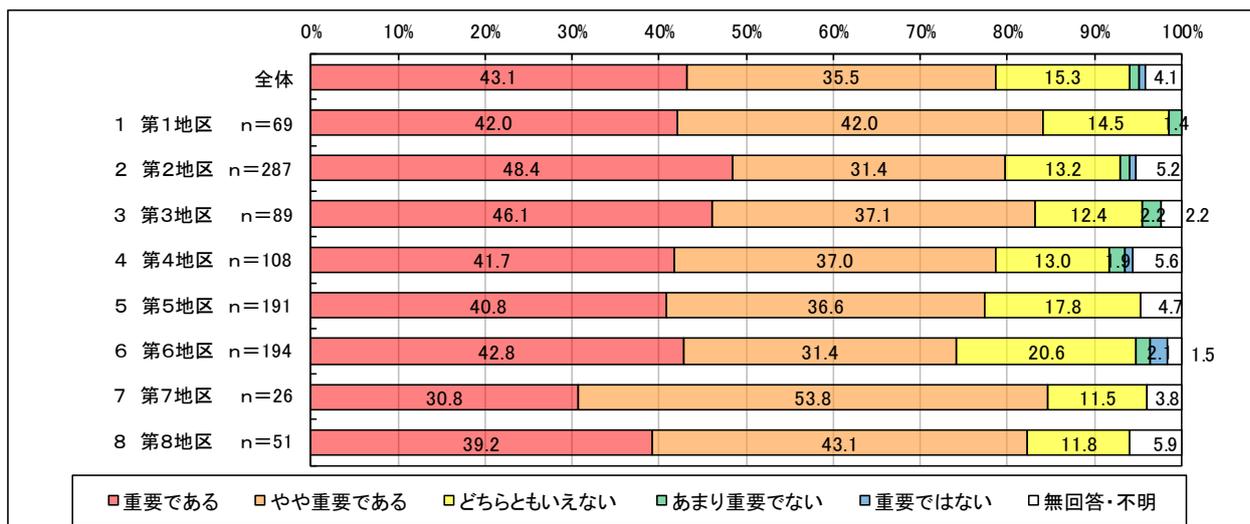
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」80.7%	「男性」77.0%	3.7
□年齢別	「30～39歳」82.7%	「70歳以上」76.5%	6.2
□居住地域別	「第7地区」84.6%	「第6地区」74.2%	10.4

### 【性別・年齢別】



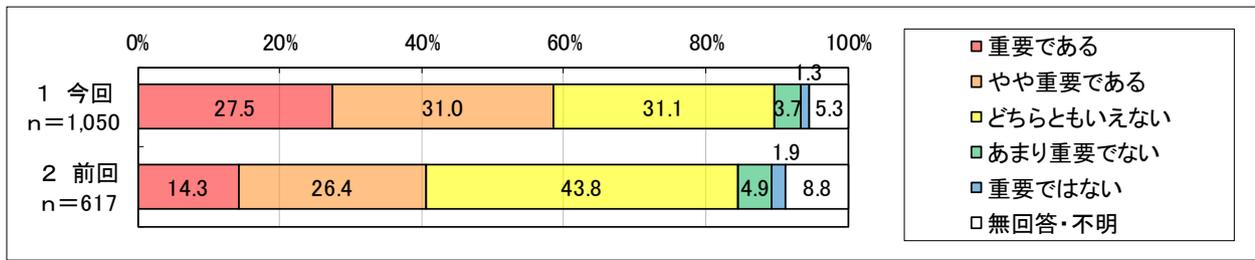
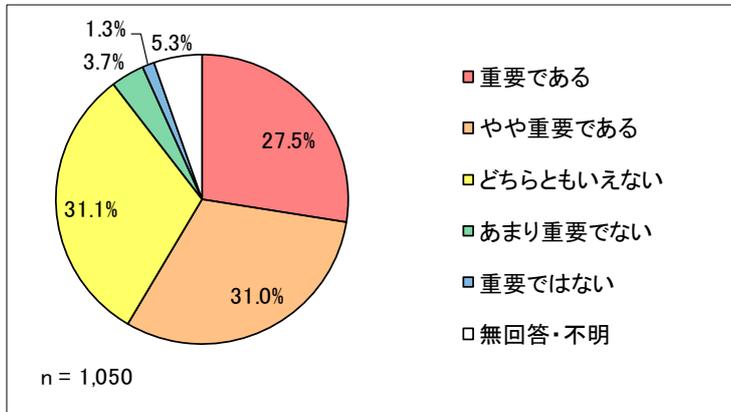
### 【居住地域別】



## (11) 男女共同参画社会を実現させる

「どちらともいえない」の31.1%が最も多く、「やや重要である」31.0%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は58.5%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は5.0%と、わずかです。

前回調査と比較し、『重要』が大きく増加しています。

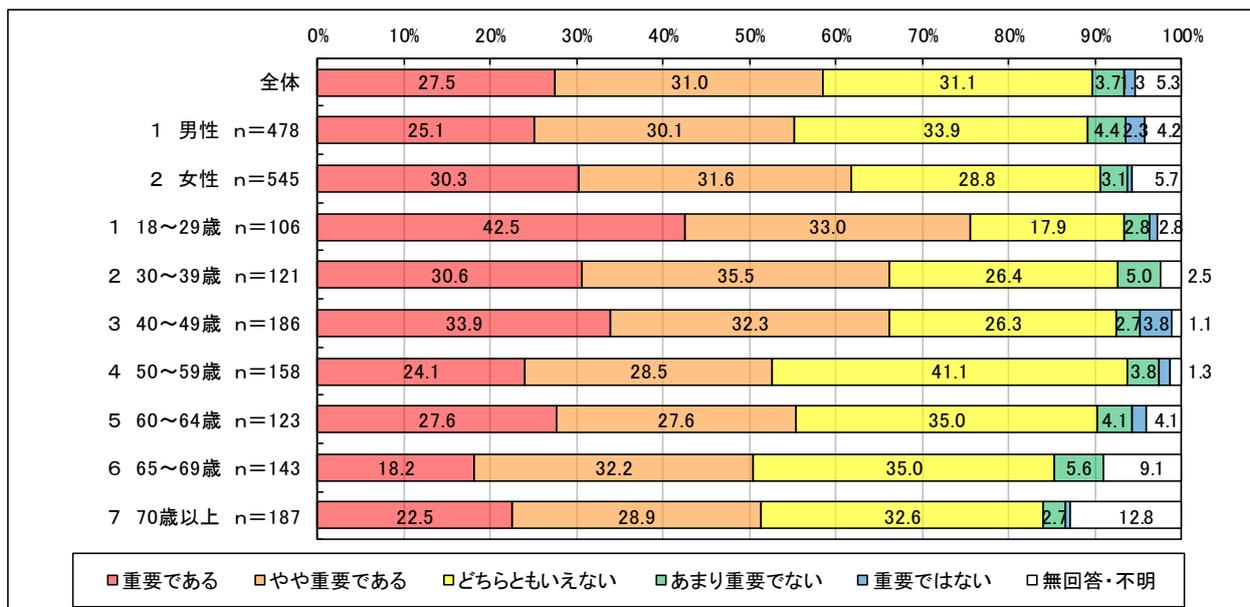


## ■属性別クロス集計

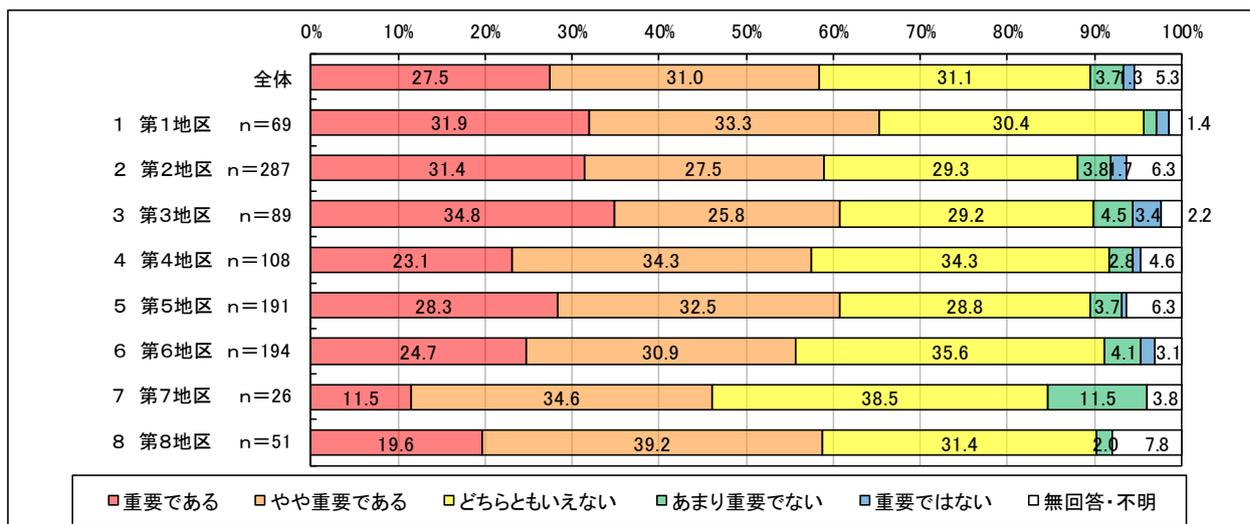
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」61.9%	「男性」55.2%	6.7
□年齢別	「18～29歳」75.5%	「65～69歳」50.4%	25.1
□居住地域別	「第1地区」65.2%	「第7地区」46.1%	19.1

### 【性別・年齢別】



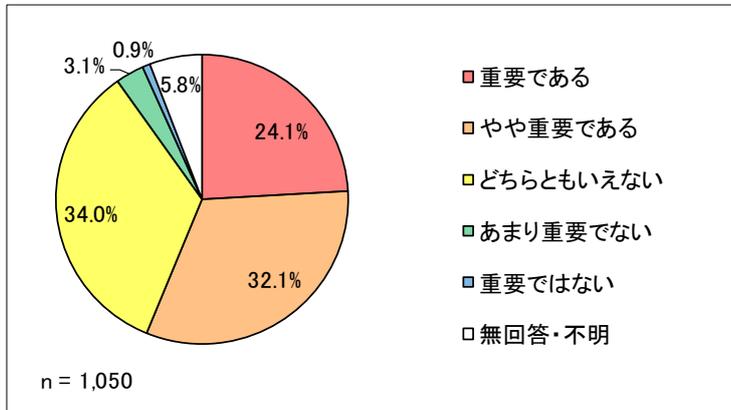
### 【居住地域別】



## (12) 計画的な土地利用を推進する

「どちらともいえない」の34.0%が最も多く、「やや重要である」32.1%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は56.2%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は4.0%と、わずかです。

前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。



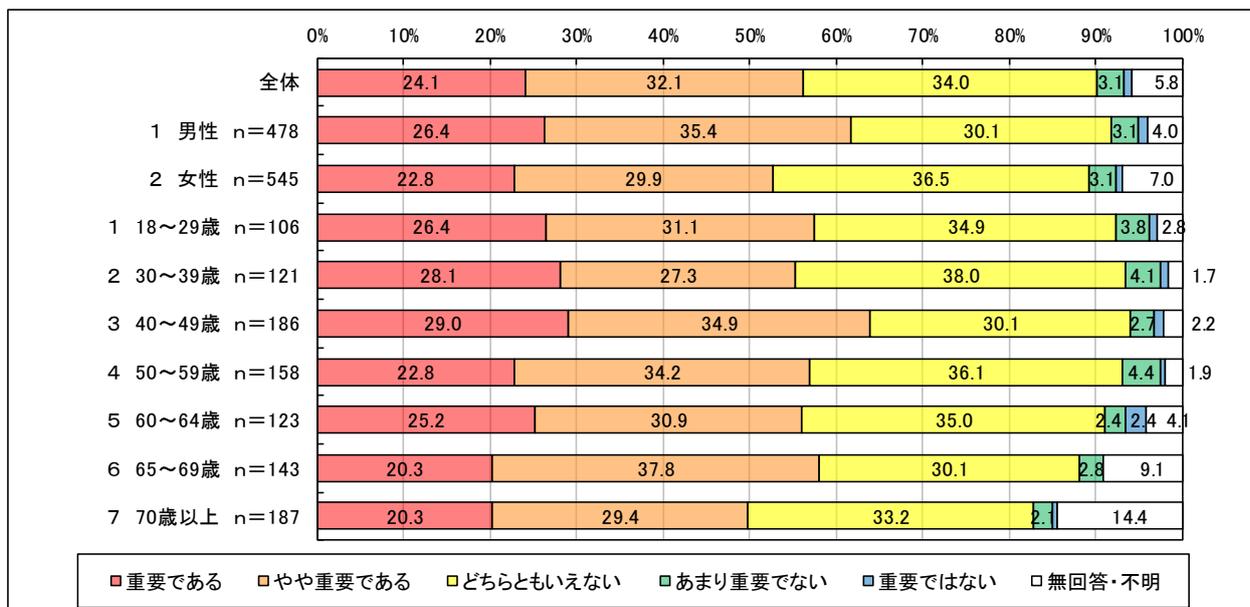


## ■属性別クロス集計

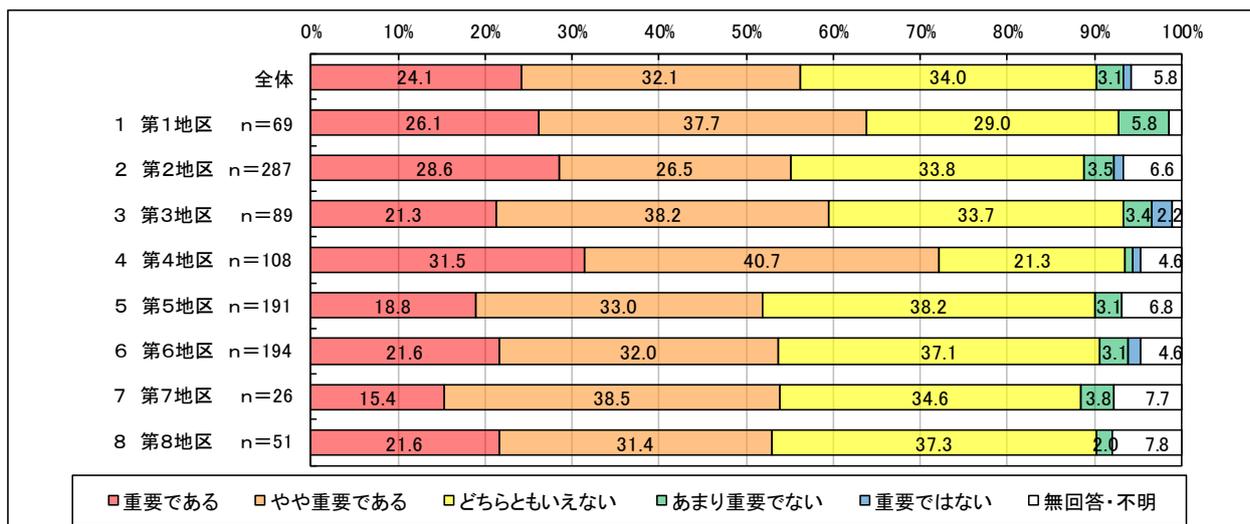
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」61.8%	「女性」52.7%	9.1
□年齢別	「40～49歳」63.9%	「70歳以上」49.7%	14.2
□居住地域別	「第4地区」72.2%	「第5地区」51.8%	20.4

### 【性別・年齢別】



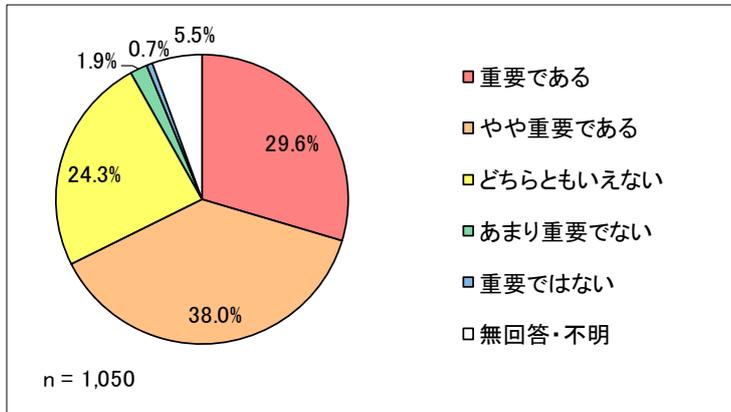
### 【居住地域別】



### (13) 良好な生活空間を提供する

「やや重要である」の38.0%が最も多く、「重要である」29.6%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は67.6%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は2.6%と、ごくわずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

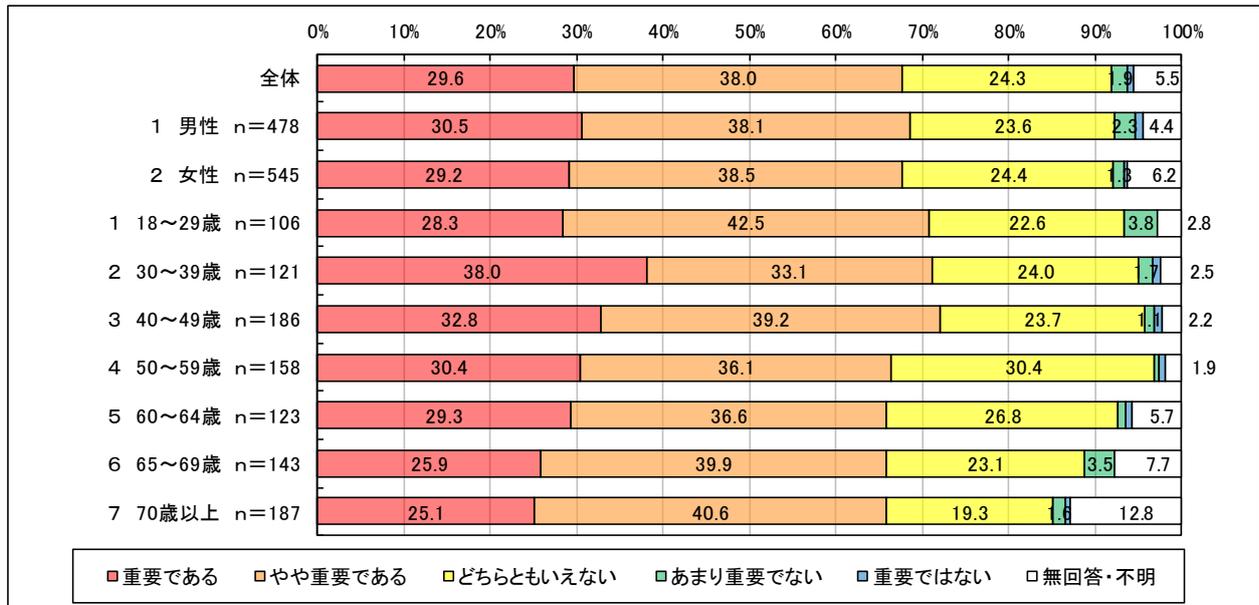


## ■属性別クロス集計

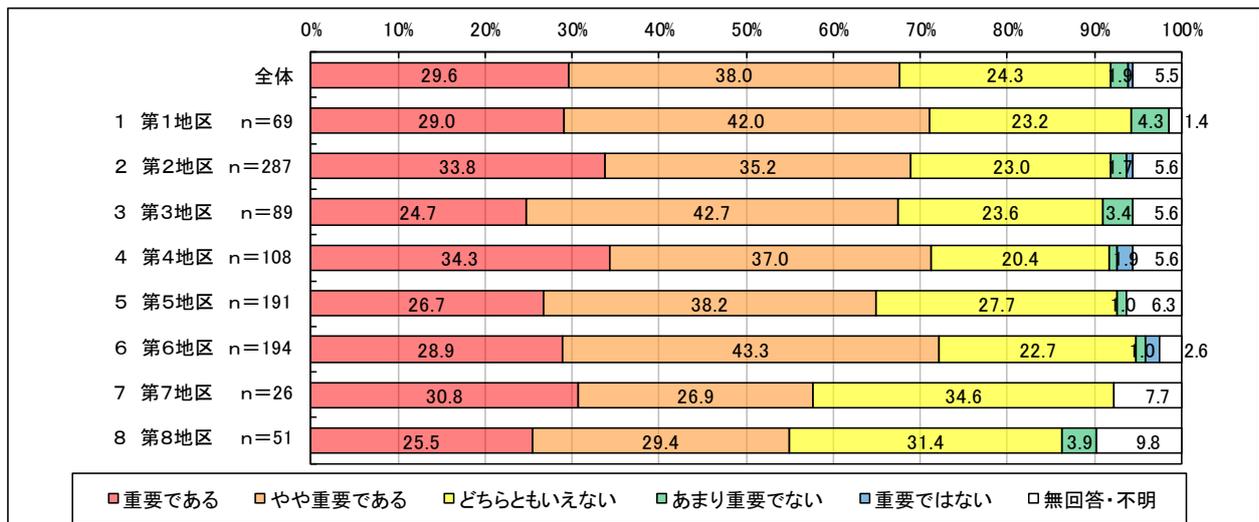
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」68.6%	「女性」67.7%	0.9
□年齢別	「40～49歳」72.0%	「65～69歳」65.8%	6.2
□居住地域別	「第6地区」72.2%	「第8地区」54.9%	17.3

### 【性別・年齢別】



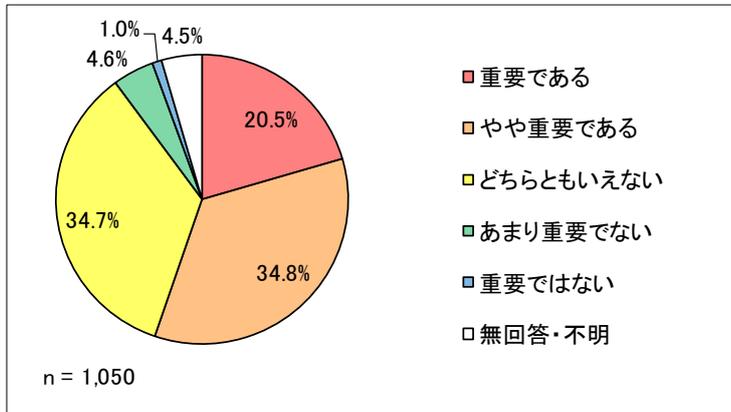
### 【居住地域別】



## (14)生活衛生環境を高める

「やや重要である」の34.8%が最も多く、「どちらともいえない」34.7%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は55.3%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は5.6%と、わずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

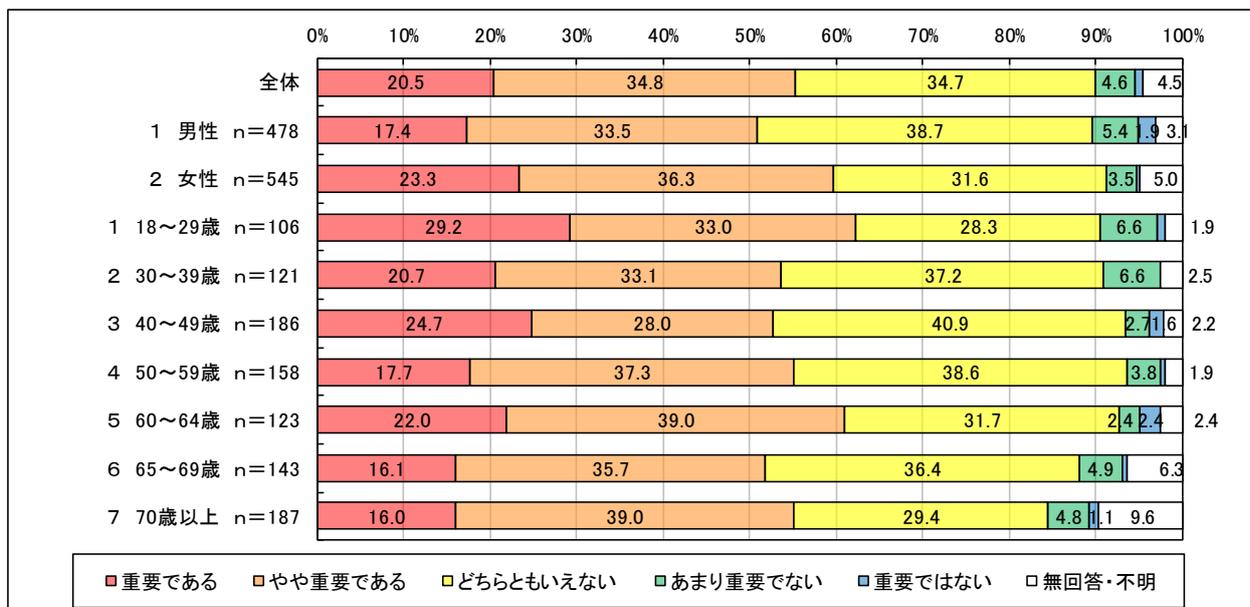


## ■属性別クロス集計

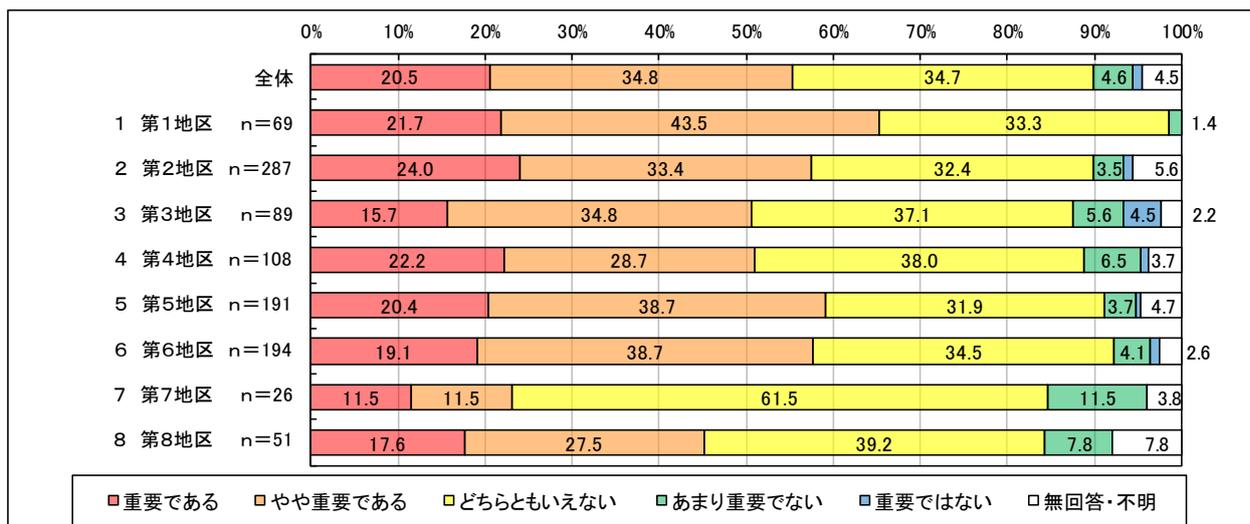
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」59.6%	「男性」50.9%	8.7
□年齢別	「18～29歳」62.2%	「65～69歳」51.8%	10.4
□居住地域別	「第1地区」65.2%	「第7地区」23.0%	42.2

### 【性別・年齢別】



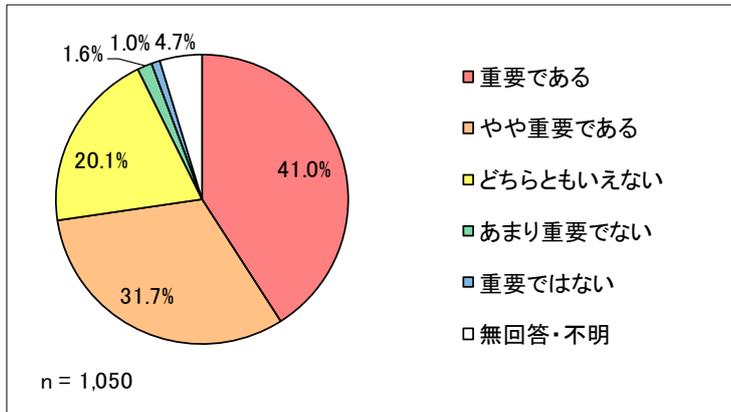
### 【居住地域別】



## (15)公共交通の利便性を高める

「重要である」の41.0%が最も多く、「やや重要である」31.7%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は72.7%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は2.6%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。特に「重要である」が増加しています。

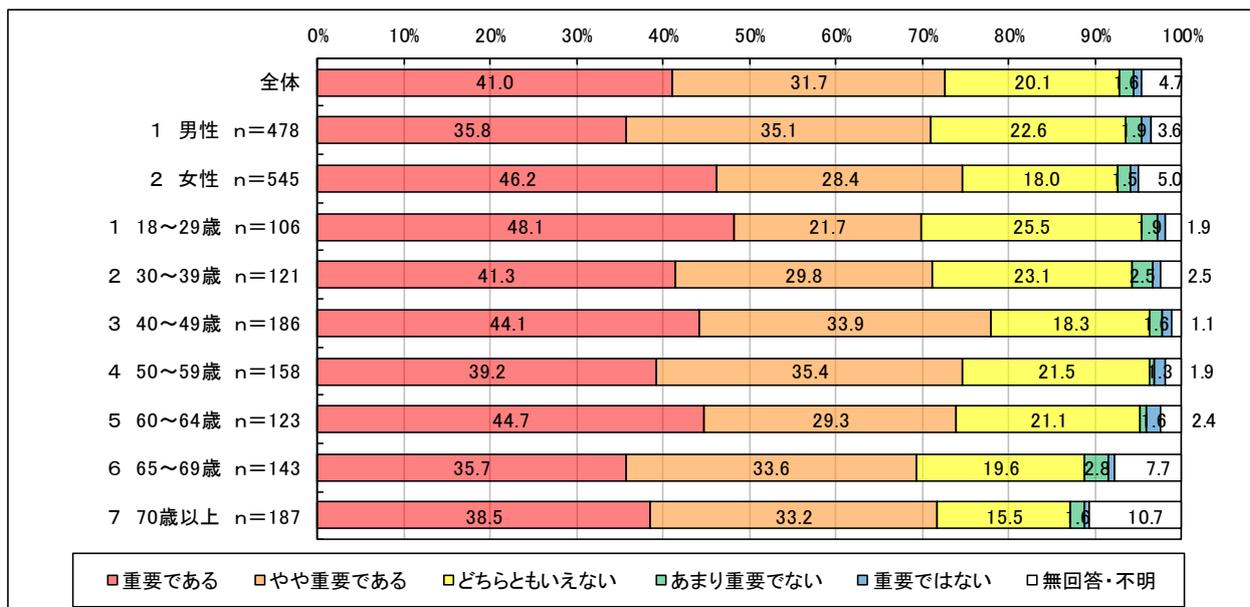


## ■属性別クロス集計

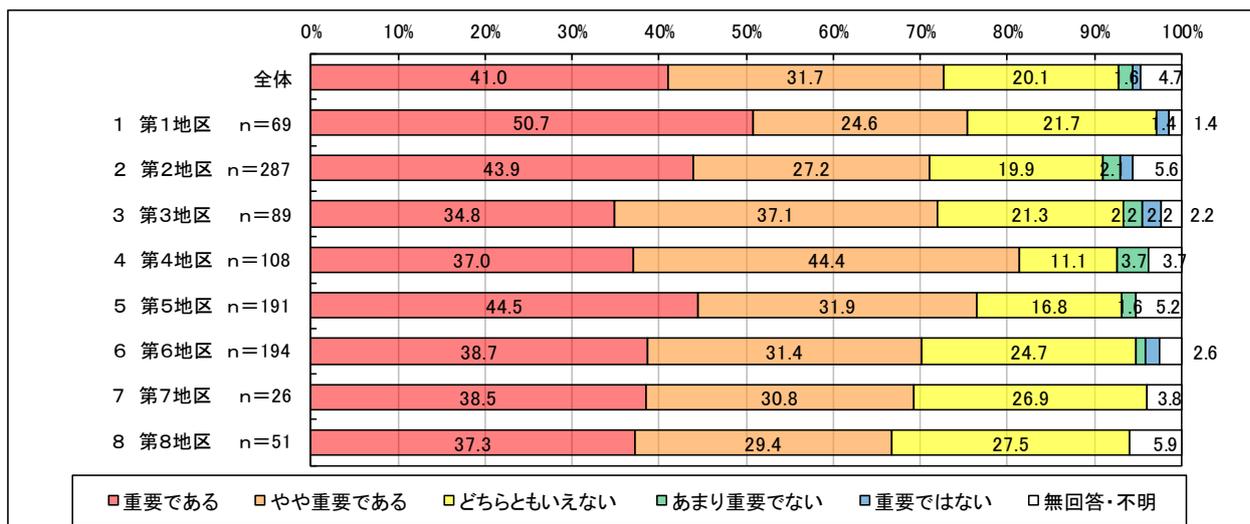
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」74.6%	「男性」70.9%	3.7
□年齢別	「40～49歳」78.0%	「65～69歳」69.3%	8.7
□居住地域別	「第4地区」81.4%	「第8地区」66.7%	14.7

### 【性別・年齢別】



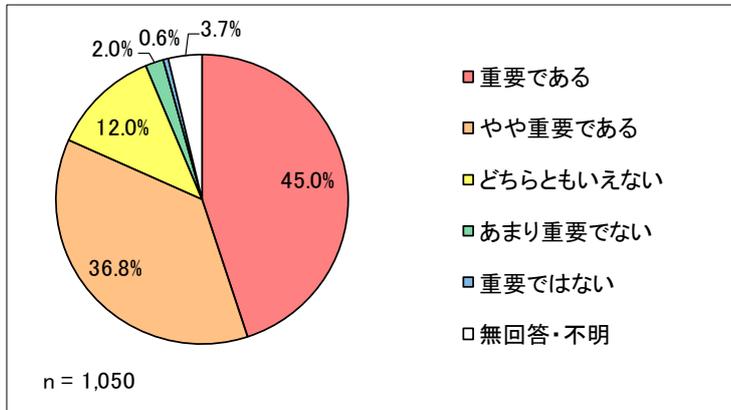
### 【居住地域別】



## (16)道路の利便性を高める

「重要である」の45.0%が最も多く、「やや重要である」36.8%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は81.8%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は2.6%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。特に「重要である」が増加しています。



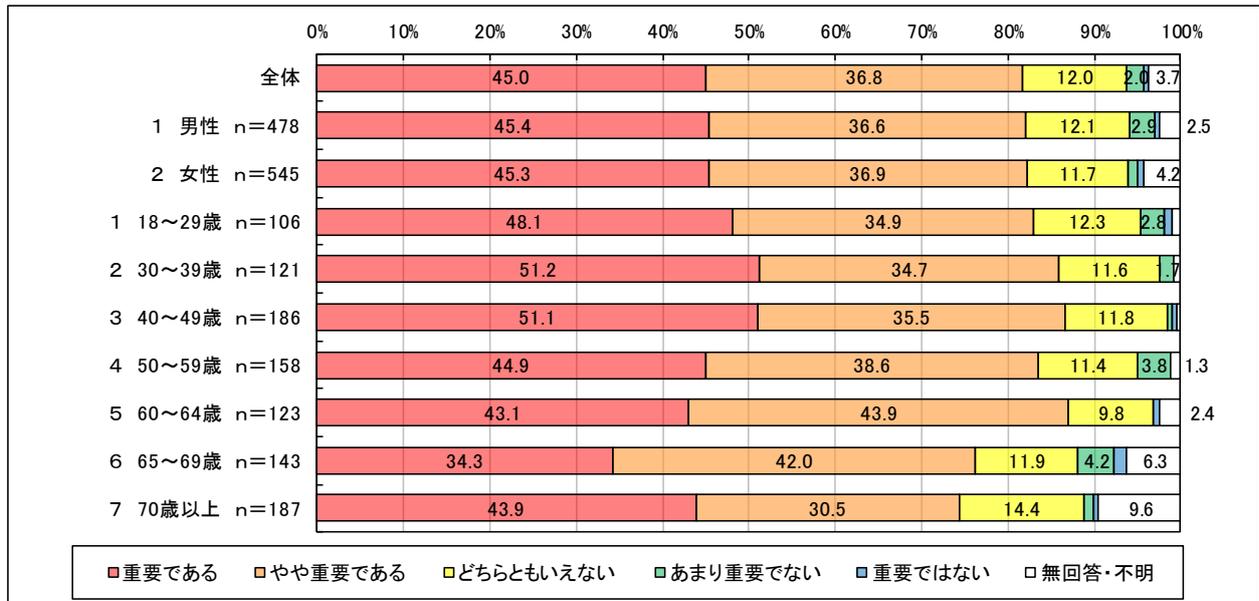


## ■属性別クロス集計

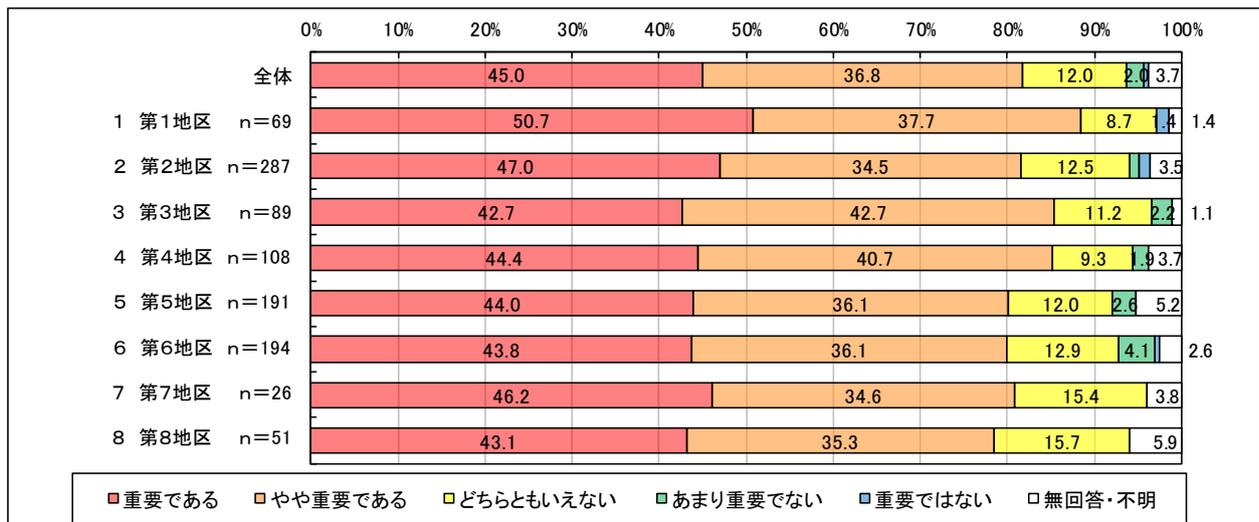
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」82.2%	「男性」82.0%	0.2
□年齢別	「60～64歳」87.0%	「70歳以上」74.4%	12.6
□居住地域別	「第1地区」88.4%	「第8地区」78.4%	10.0

### 【性別・年齢別】



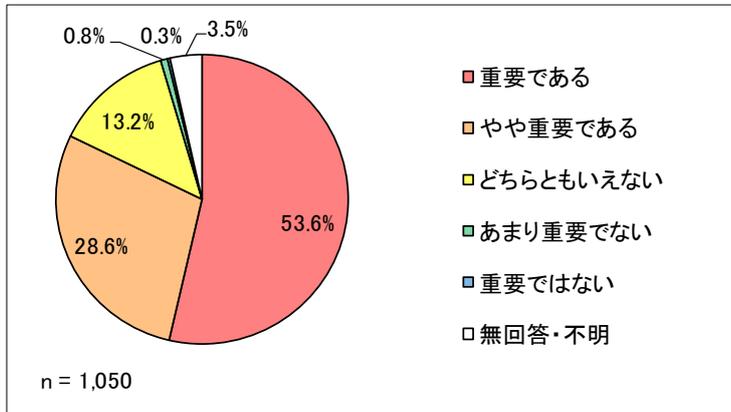
### 【居住地域別】



## (17)安全で安心な水道サービスを持続する

「重要である」が53.6%と半数強を占め、「やや重要である」28.6%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は82.2%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.1%と、ごくわずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

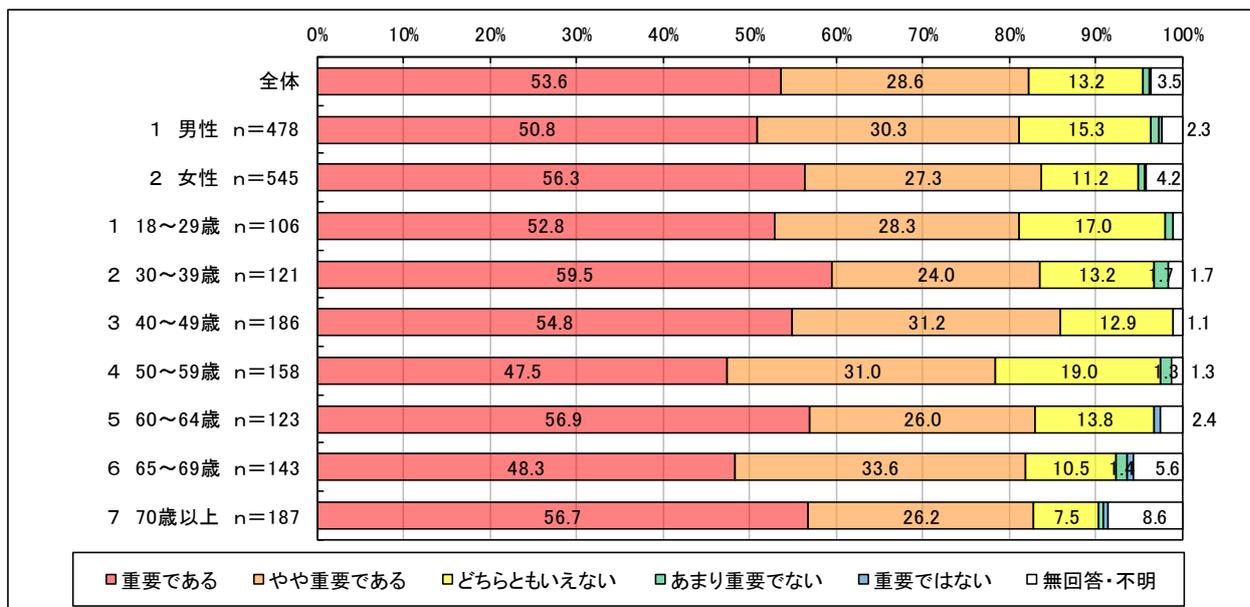


## ■属性別クロス集計

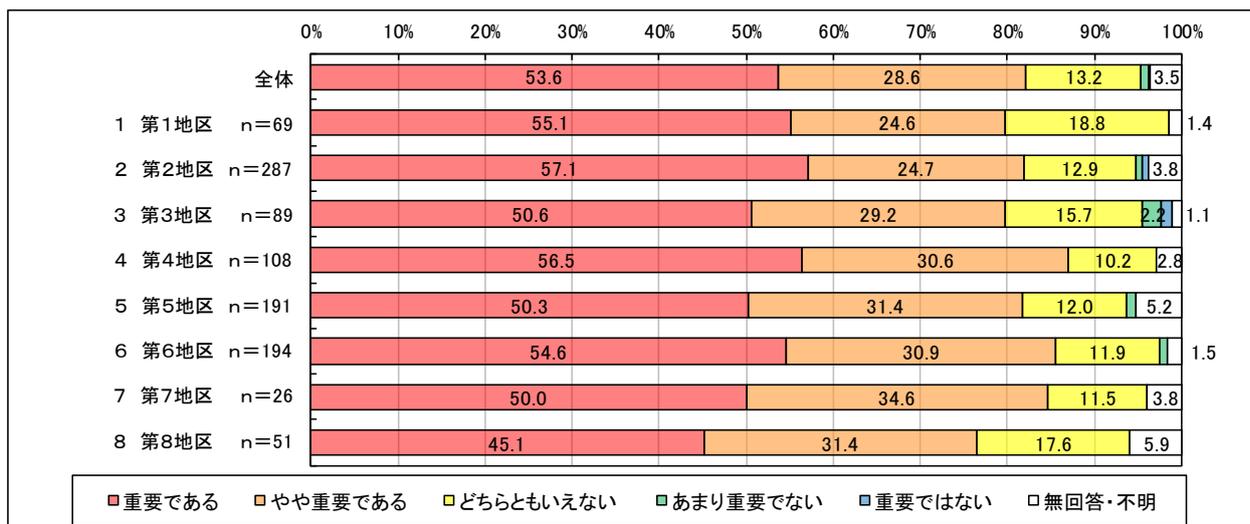
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」83.6%	「男性」81.1%	2.5
□年齢別	「40～49歳」86.0%	「50～59歳」78.5%	7.5
□居住地域別	「第4地区」87.1%	「第8地区」76.5%	10.6

### 【性別・年齢別】



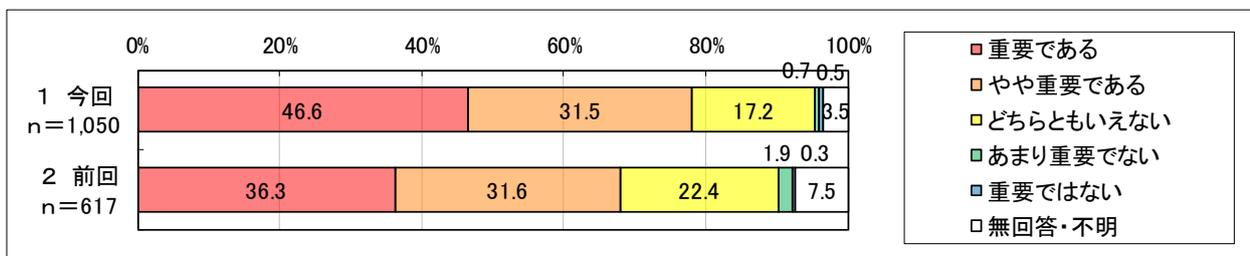
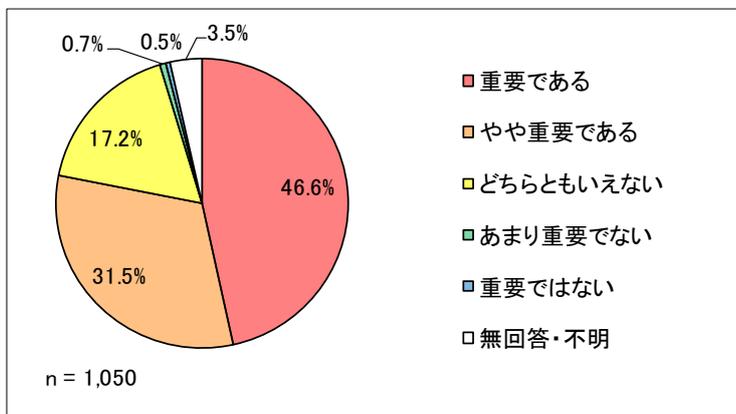
### 【居住地域別】



### (18) 持続的・効果的な下水処理サービスを提供する

「重要である」の46.6%が最も多く、「やや重要である」31.5%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は78.1%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.2%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。特に「重要である」が増加しています。

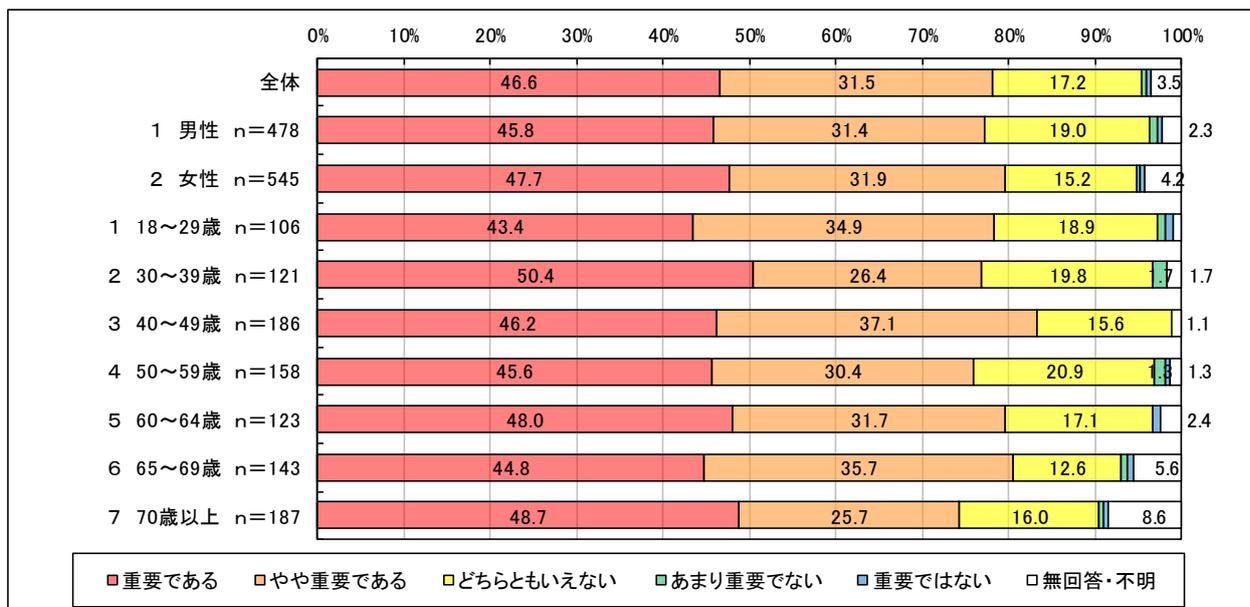


## ■属性別クロス集計

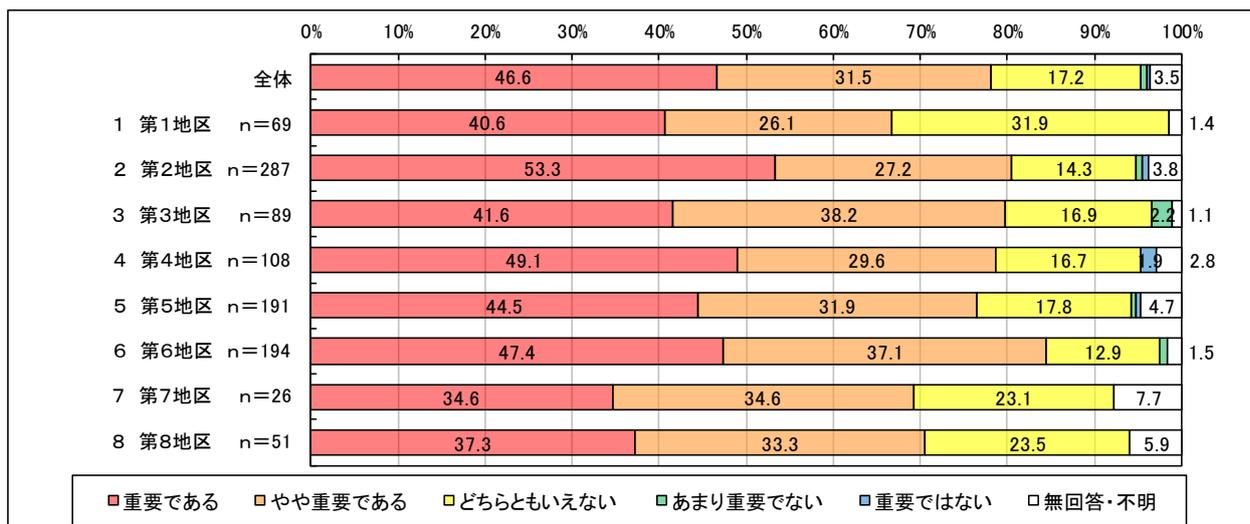
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」79.6%	「男性」77.2%	2.4
□年齢別	「40～49歳」83.3%	「70歳以上」74.4%	8.9
□居住地域別	「第6地区」84.5%	「第1地区」66.7%	17.8

### 【性別・年齢別】



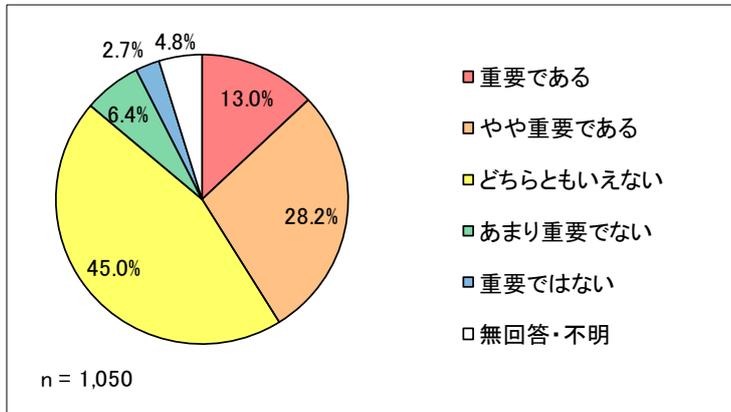
### 【居住地域別】



## (19)市民協働による地域づくりを推進する

「どちらともいえない」の45.0%が最も多く、「やや重要である」28.2%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は41.2%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』の9.1%を32.1ポイントと、大きく上回っています。

前回調査と比較し、若干『重要』が減少しています。

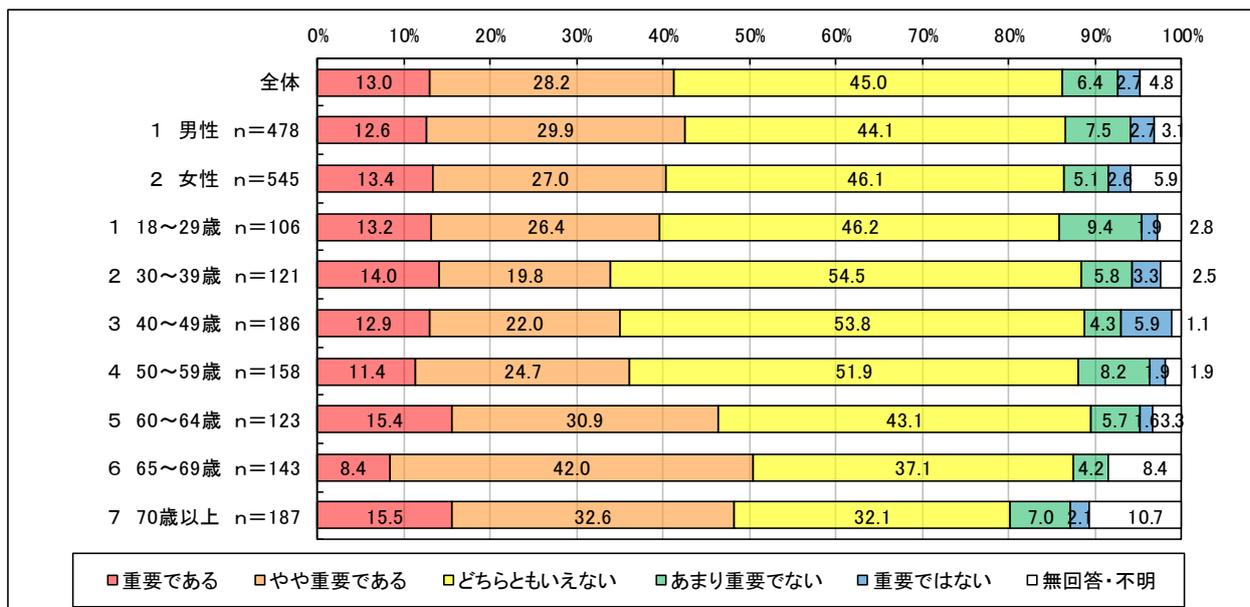


## ■属性別クロス集計

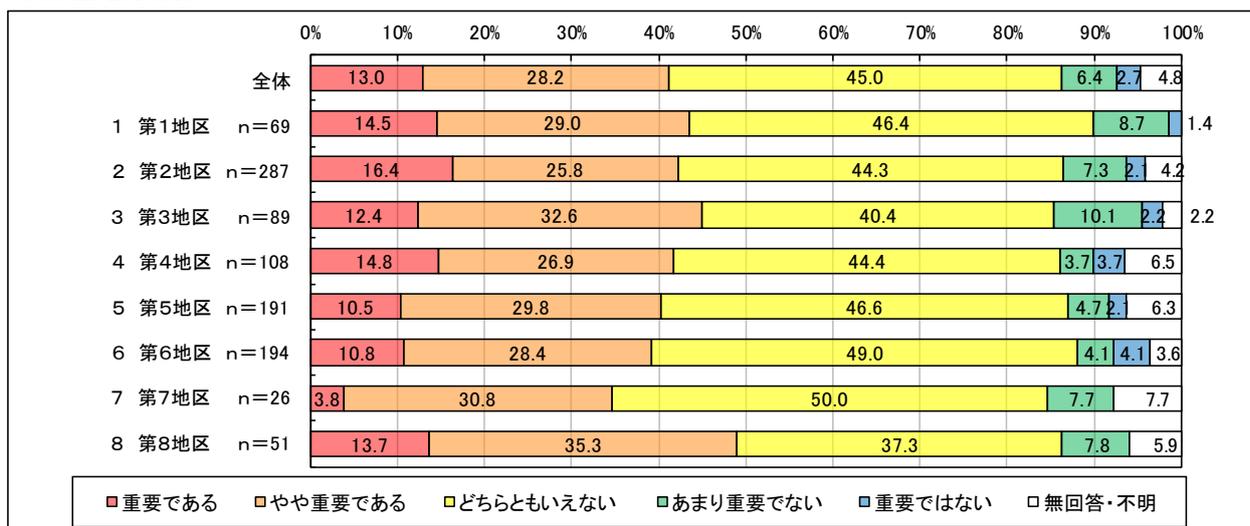
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」42.5%	「女性」40.4%	2.1
□年齢別	「65～69歳」50.4%	「30～39歳」33.8%	16.6
□居住地域別	「第8地区」49.0%	「第7地区」34.6%	14.4

### 【性別・年齢別】



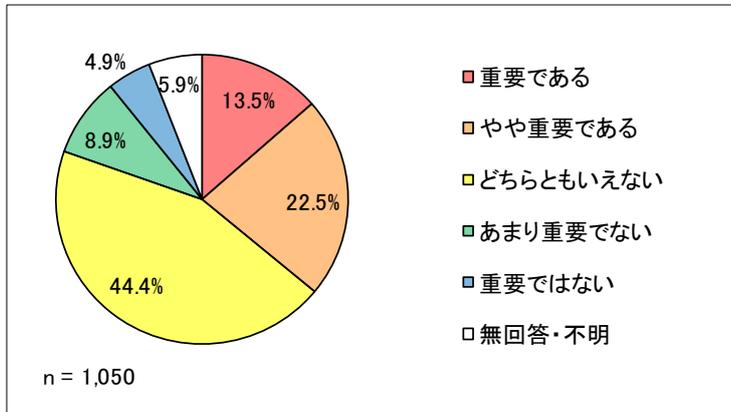
### 【居住地域別】



## (20) 出会い・結婚を支援する

「どちらともいえない」の44.4%が最も多く、「やや重要である」22.5%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は36.0%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』の13.8%を22.2ポイント上回っています。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。



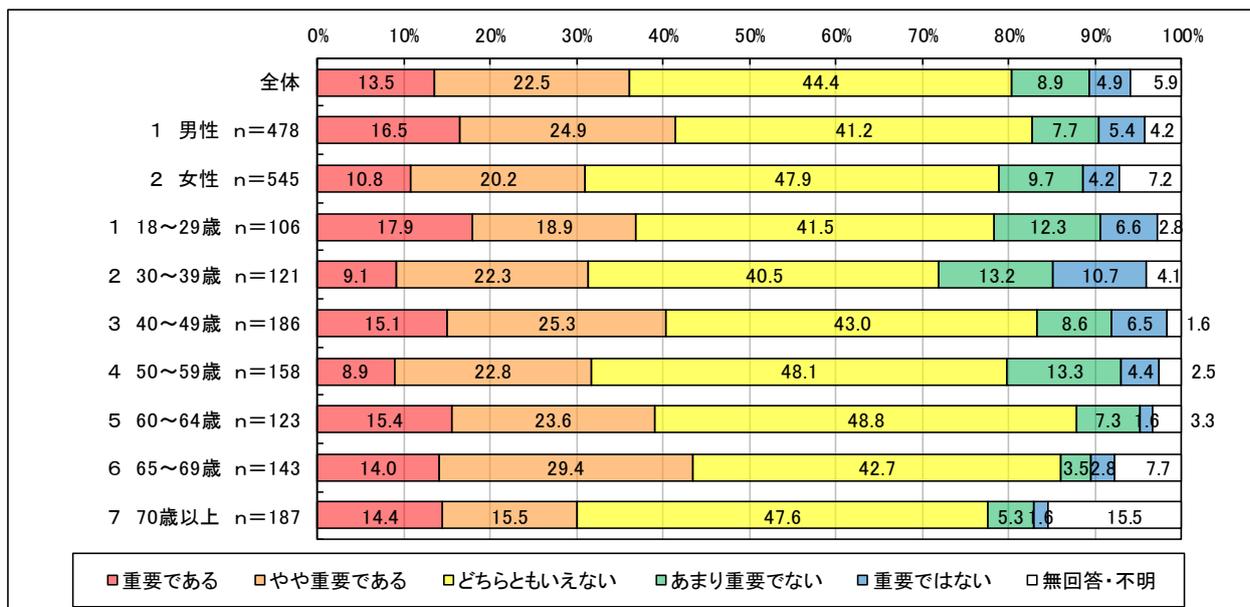


## ■属性別クロス集計

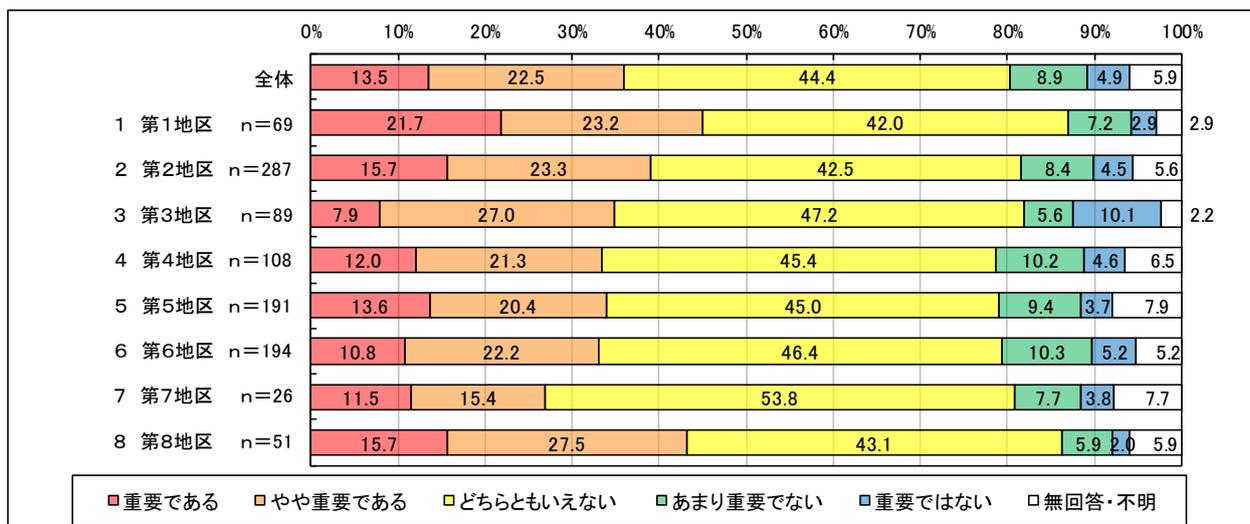
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」41.4%	「女性」31.0%	10.4
□年齢別	「65～69歳」43.4%	「70歳以上」29.9%	13.5
□居住地域別	「第1地区」44.9%	「第7地区」26.9%	18.0

### 【性別・年齢別】



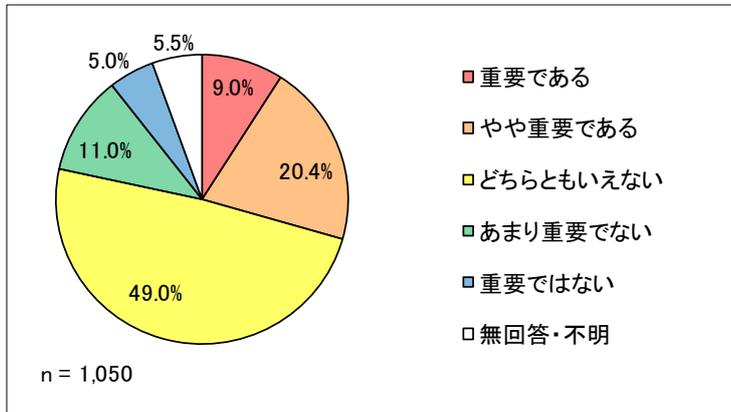
### 【居住地域別】



## (21)姉妹都市交流・国際交流を推進する

「どちらともいえない」の49.0%が最も多く、「やや重要である」20.4%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は29.4%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』の16.0%を13.4ポイント上回っています。

前回調査と比較し、ほとんど変化はありません。

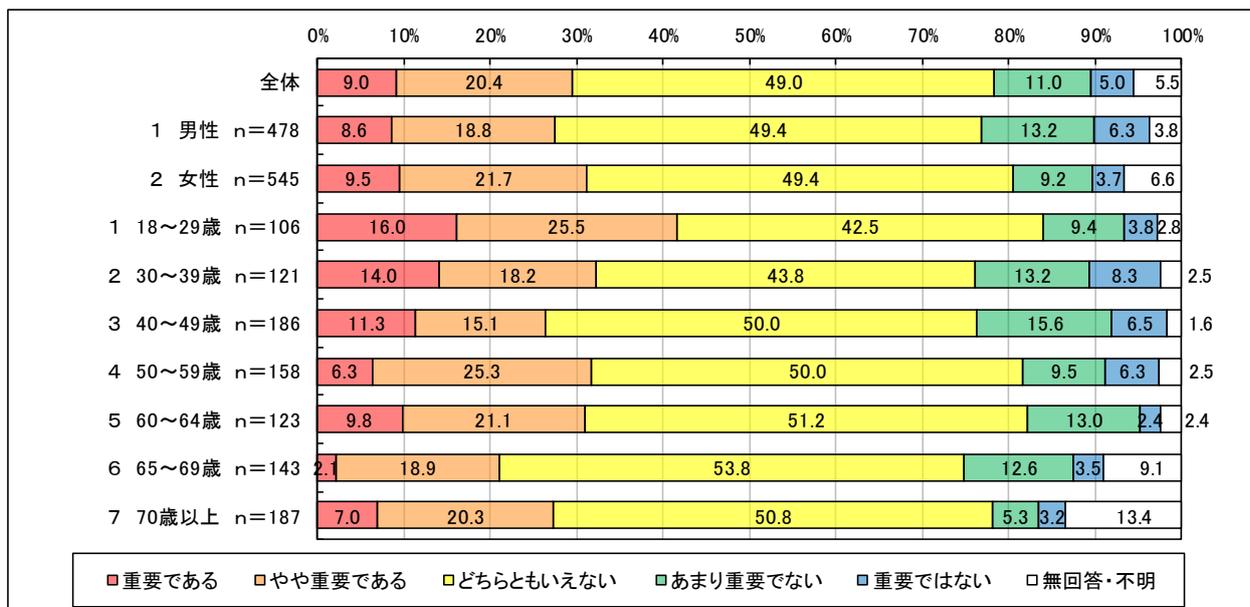


## ■属性別クロス集計

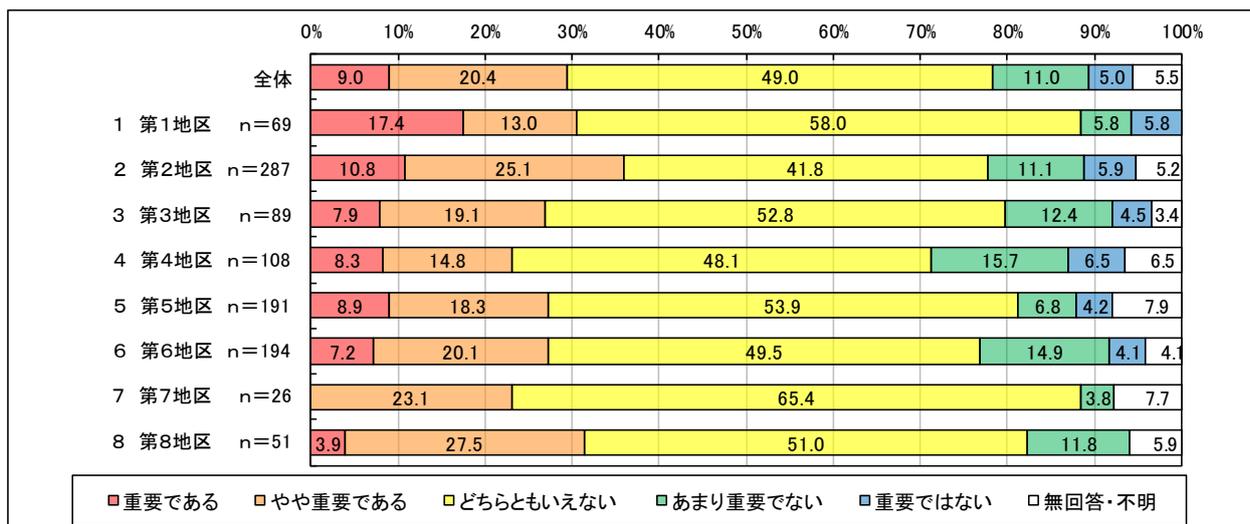
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」31.2%	「男性」27.4%	3.8
□年齢別	「18～29歳」41.5%	「65～69歳」21.0%	20.5
□居住地域別	「第2地区」35.9%	「第4地区」「第7地区」23.1%	12.8

### 【性別・年齢別】



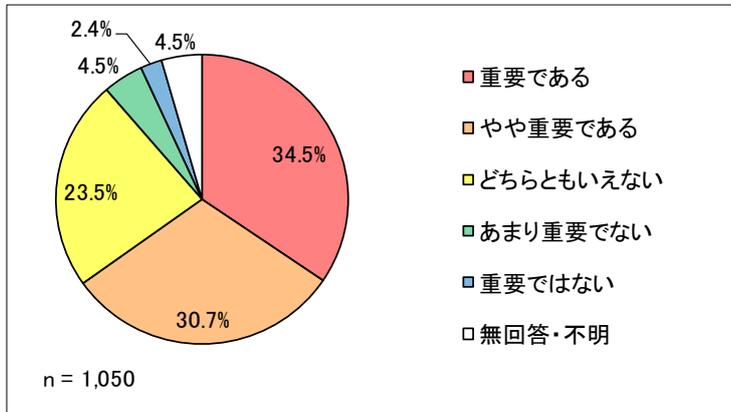
### 【居住地域別】



## (22) 中心市街地を活性化させる

「重要である」の34.5%が最も多く、「やや重要である」30.7%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は65.2%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は6.9%と、わずかです。

前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。

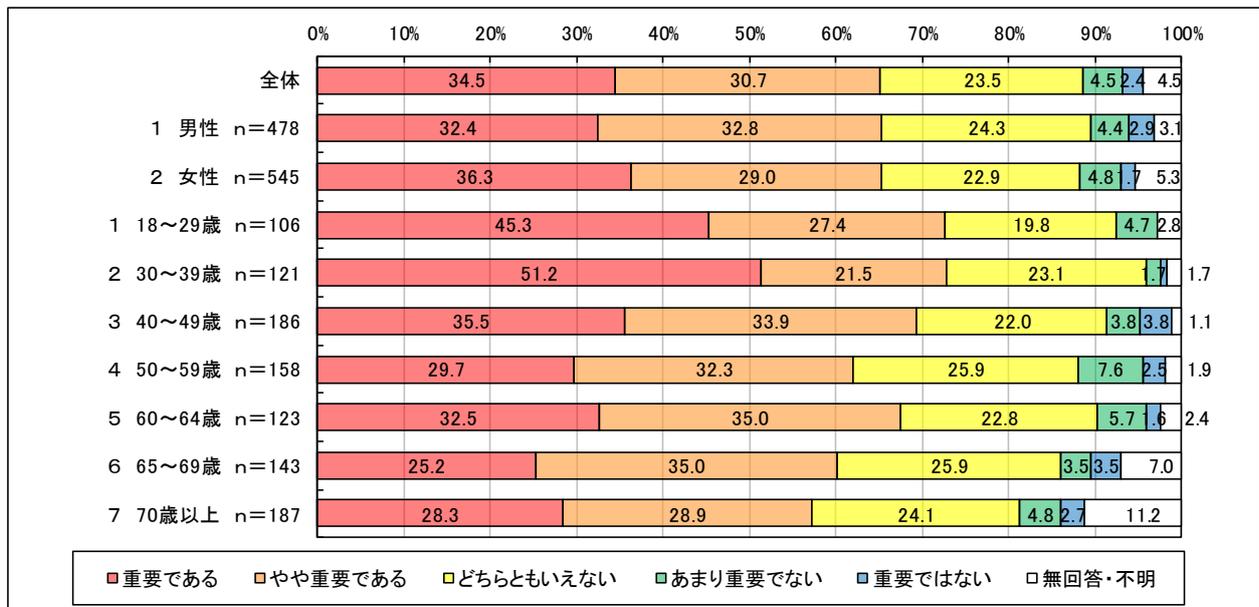


## ■属性別クロス集計

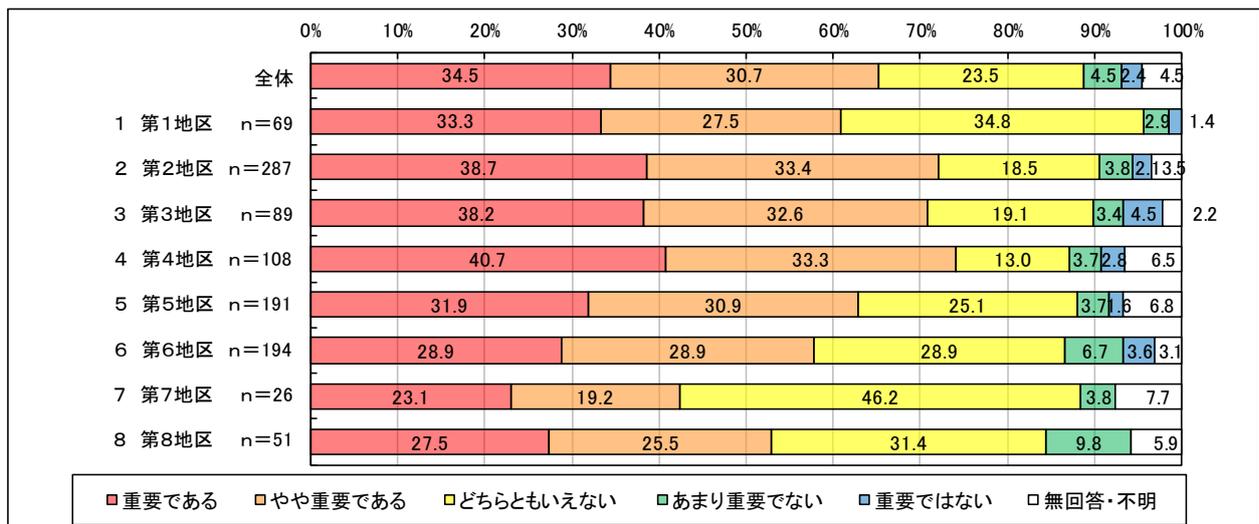
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」65.3%	「男性」65.2%	0.1
□年齢別	「18～29歳」72.7%	「70歳以上」57.2%	15.5
□居住地域別	「第4地区」74.0%	「第7地区」42.3%	31.7

### 【性別・年齢別】



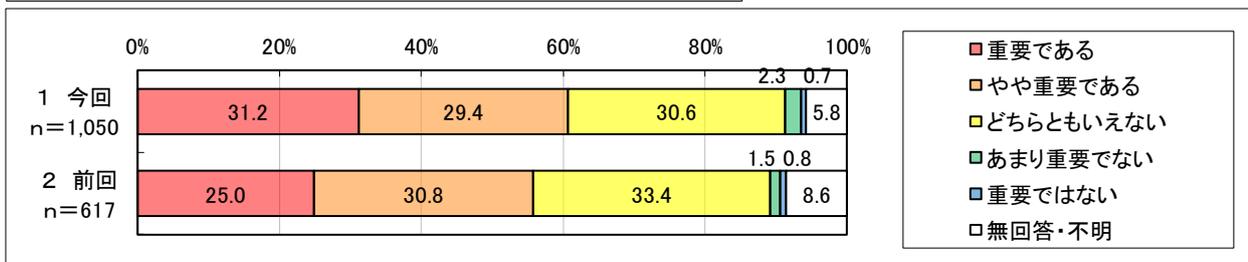
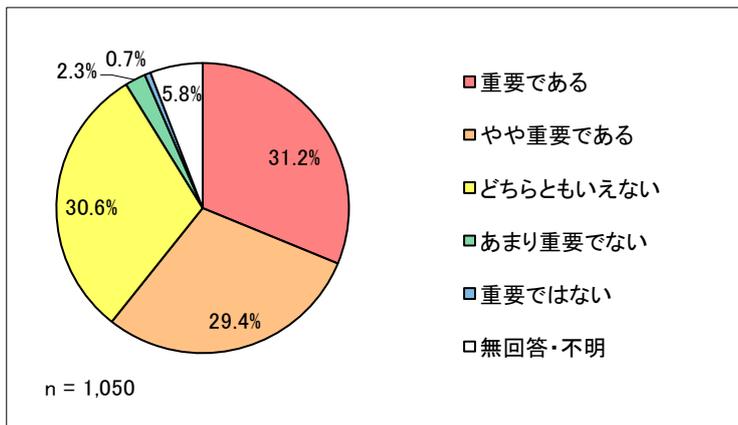
### 【居住地域別】



### (23) 農林業を活性化させる

「重要である」の 31.2%が最も多く、「どちらともいえない」30.6%、「やや重要である」29.4%が僅差で続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は 60.6%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は 3.0%と、ごくわずかで

す。  
前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。

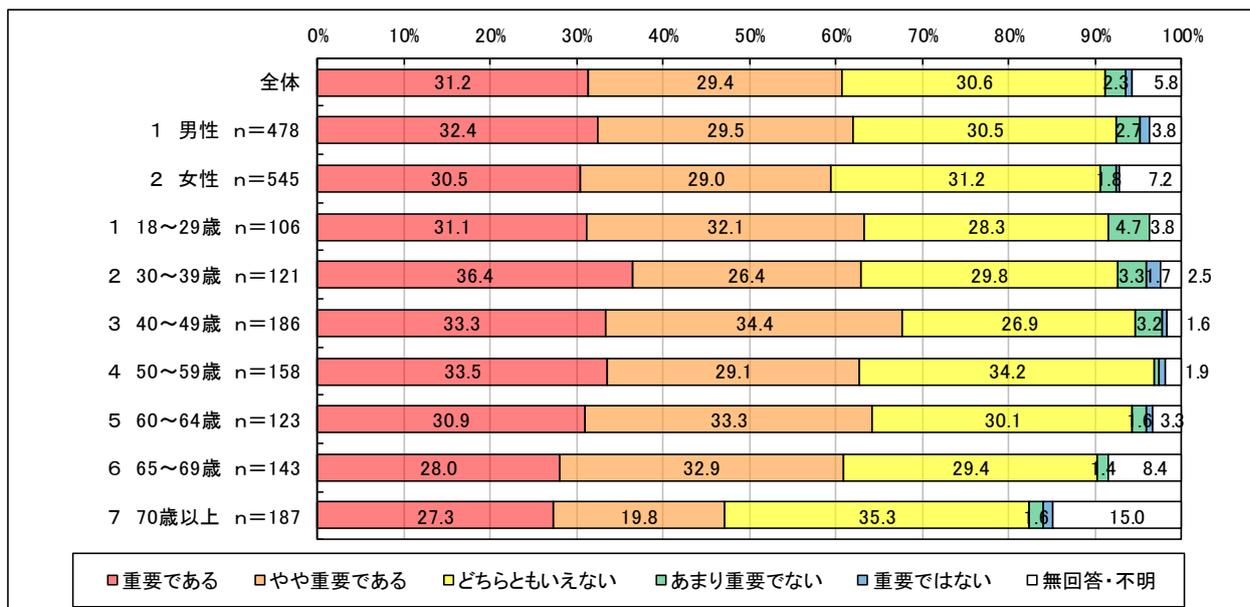


## ■属性別クロス集計

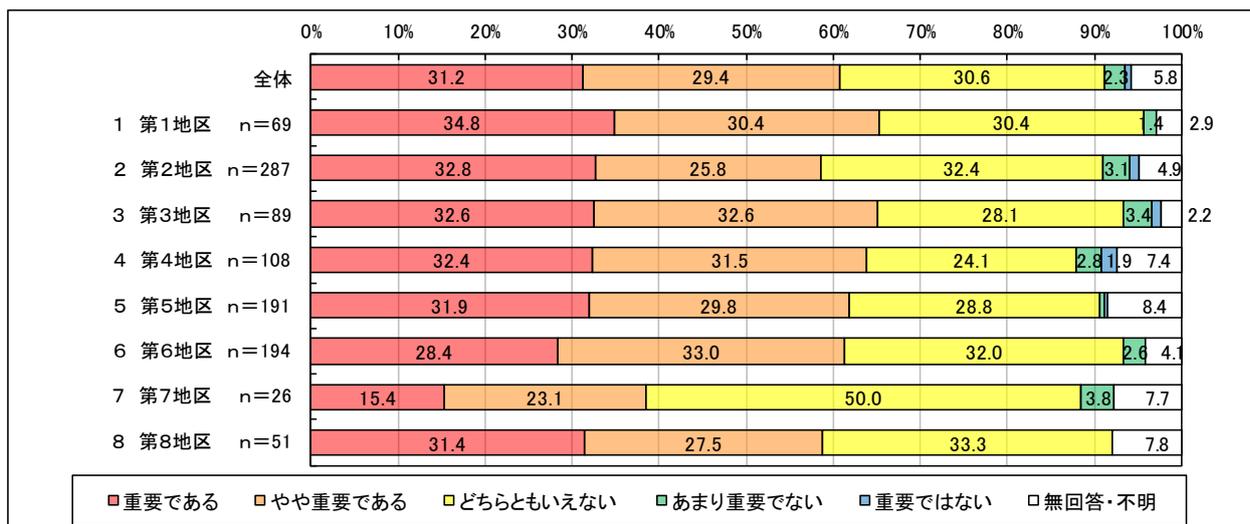
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」61.9%	「女性」59.5%	2.4
□年齢別	「40～49歳」67.7%	「70歳以上」47.1%	20.6
□居住地域別	「第1地区」「第3地区」65.2%	「第7地区」38.5%	26.7

### 【性別・年齢別】

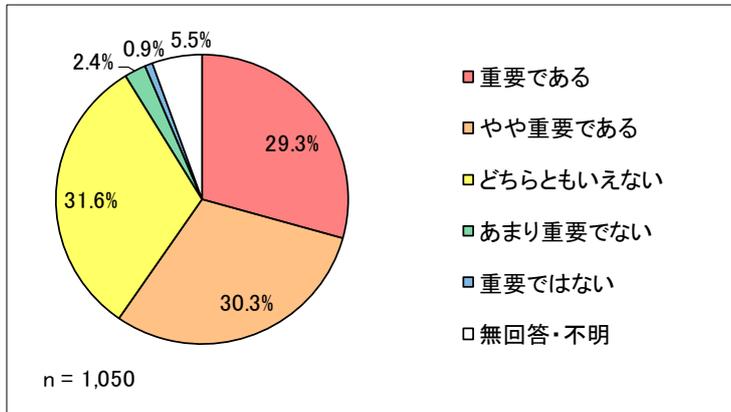


### 【居住地域別】



## (24) 畜産業を活性化させる

「どちらともいえない」の31.6%が最も多く、「やや重要である」30.3%、「重要である」29.3%が僅差で続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は59.6%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は3.3%と、ごくわずかです。前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。



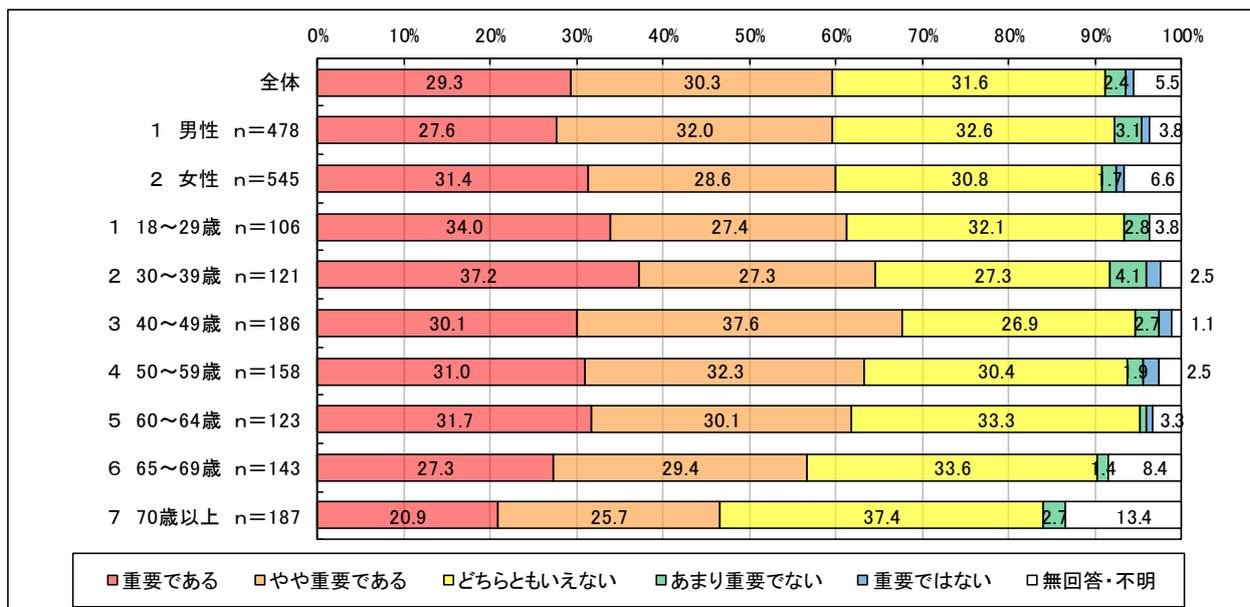


## ■属性別クロス集計

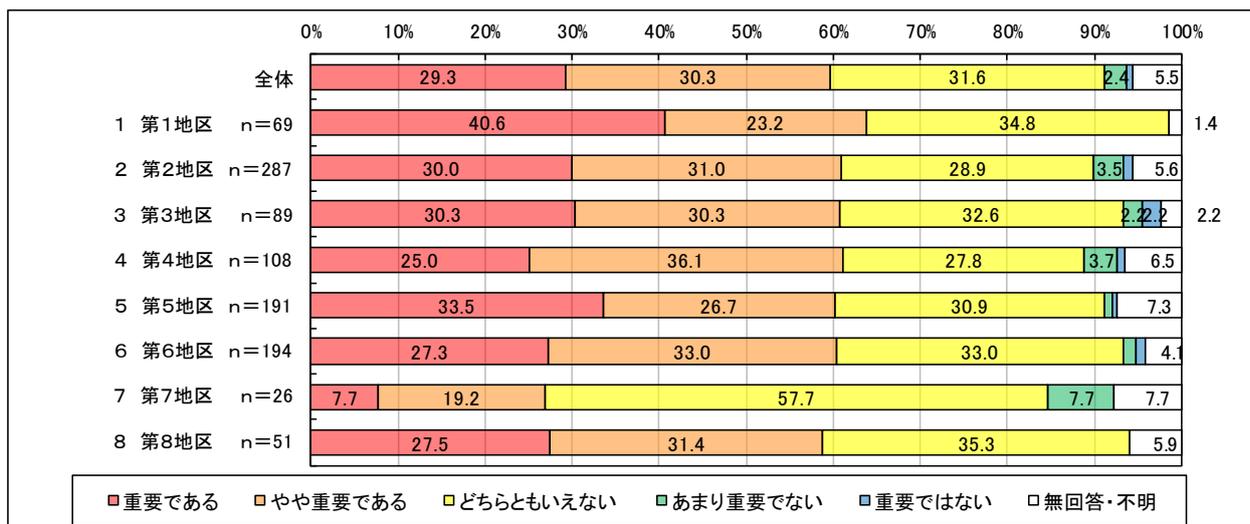
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」60.0%	「男性」59.6%	0.4
□年齢別	「40～49歳」67.7%	「70歳以上」46.6%	21.1
□居住地域別	「第1地区」63.8%	「第7地区」26.9%	36.9

### 【性別・年齢別】



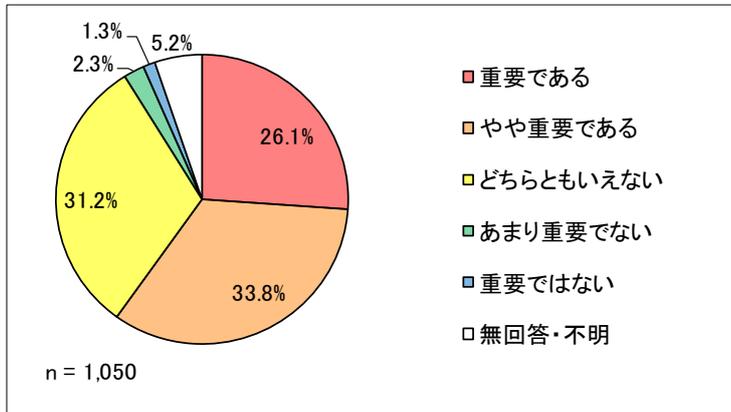
### 【居住地域別】



## (25) 商工業を活性化させる

「やや重要である」の 33.8%が最も多く、「どちらともいえない」31.2%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は 59.9%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は 3.6%と、ごくわずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

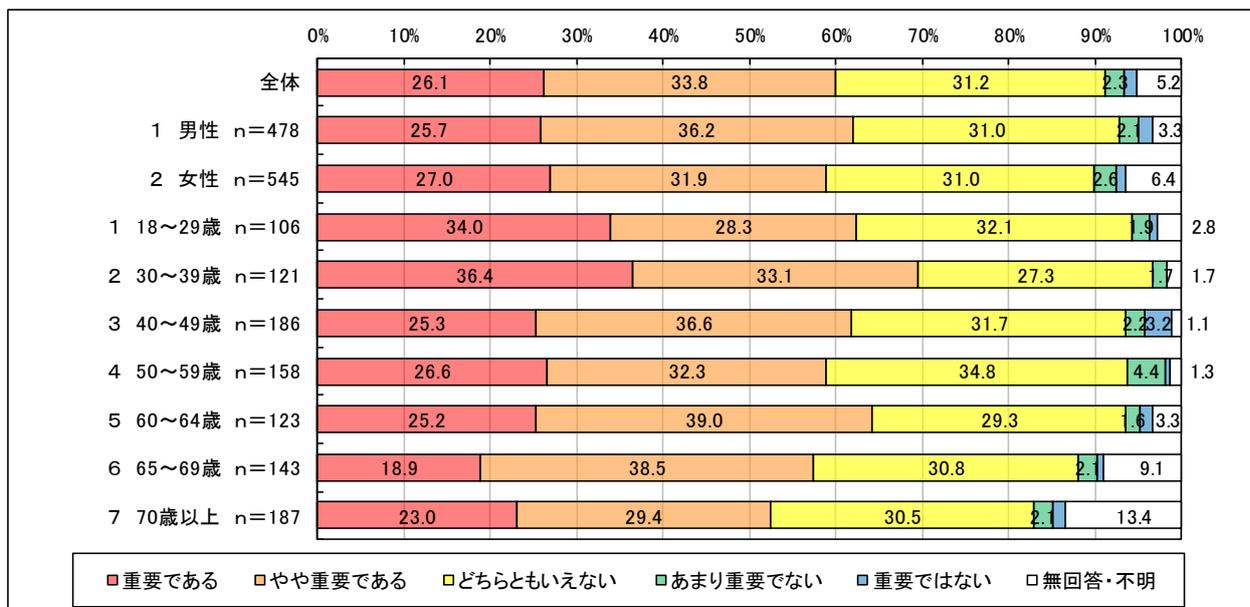


## ■属性別クロス集計

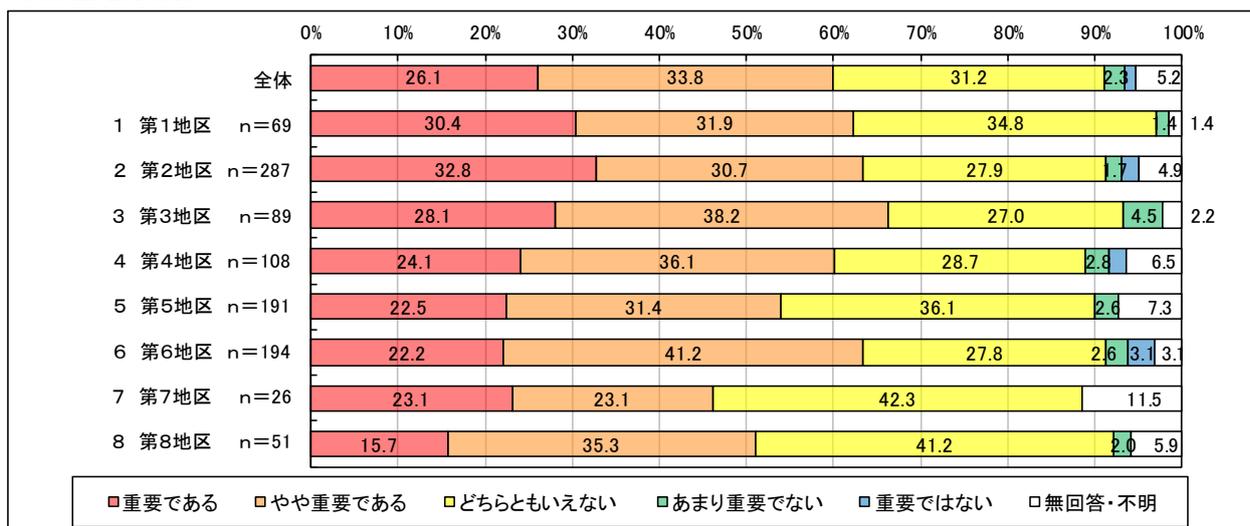
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」61.9%	「女性」58.9%	3.0
□年齢別	「30～39歳」69.5%	「70歳以上」52.4%	17.1
□居住地域別	「第3地区」66.3%	「第7地区」46.2%	20.1

### 【性別・年齢別】



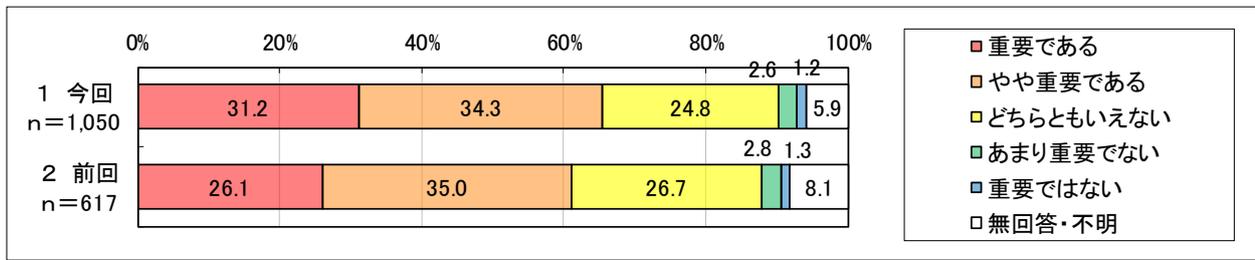
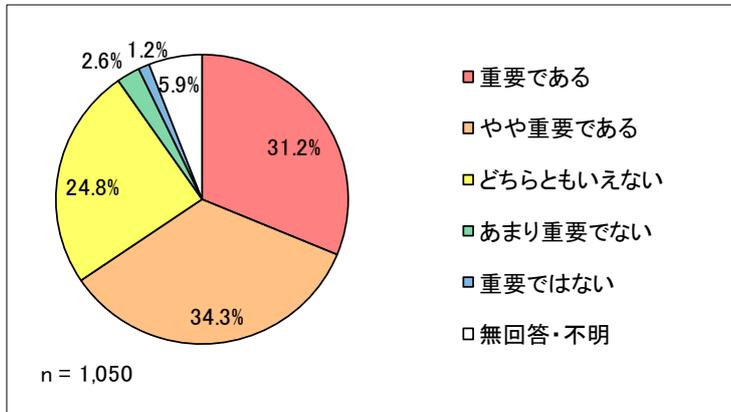
### 【居住地域別】



## (26)観光を活性化させる

「やや重要である」の34.3%が最も多く、「重要である」31.2%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は65.5%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は3.8%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。

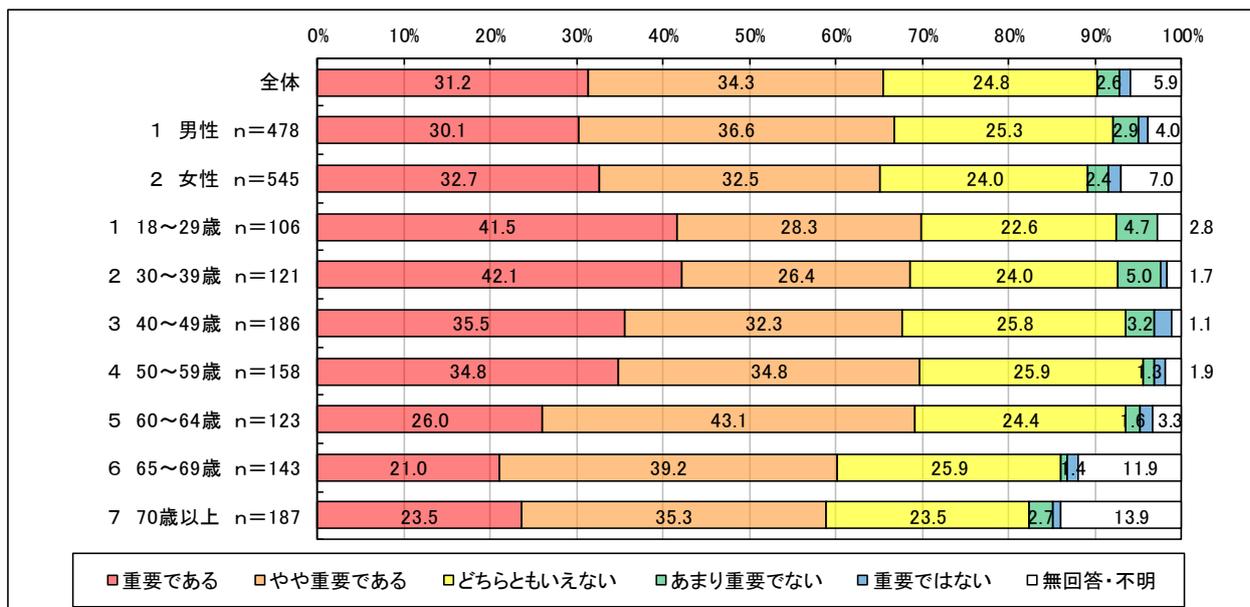


## ■属性別クロス集計

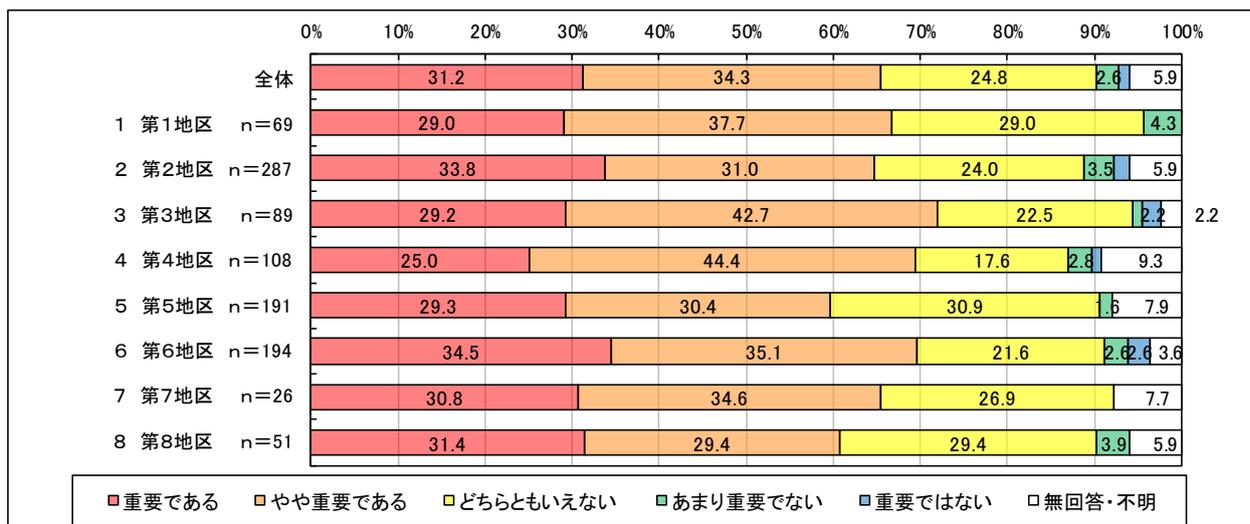
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」66.7%	「女性」65.2%	1.5
□年齢別	「18～29歳」69.8%	「70歳以上」58.8%	11.0
□居住地域別	「第3地区」71.9%	「第5地区」59.7%	12.2

### 【性別・年齢別】



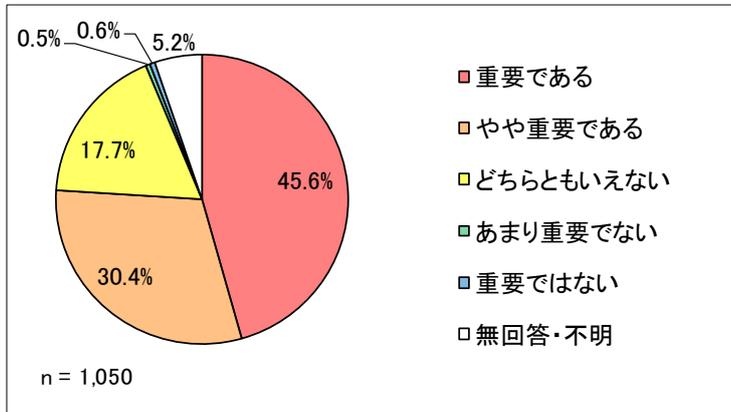
### 【居住地域別】



## (27)雇用環境を整備する

「重要である」の45.6%が最も多く、「やや重要である」30.4%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は76.0%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.1%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が大きく増加しています。

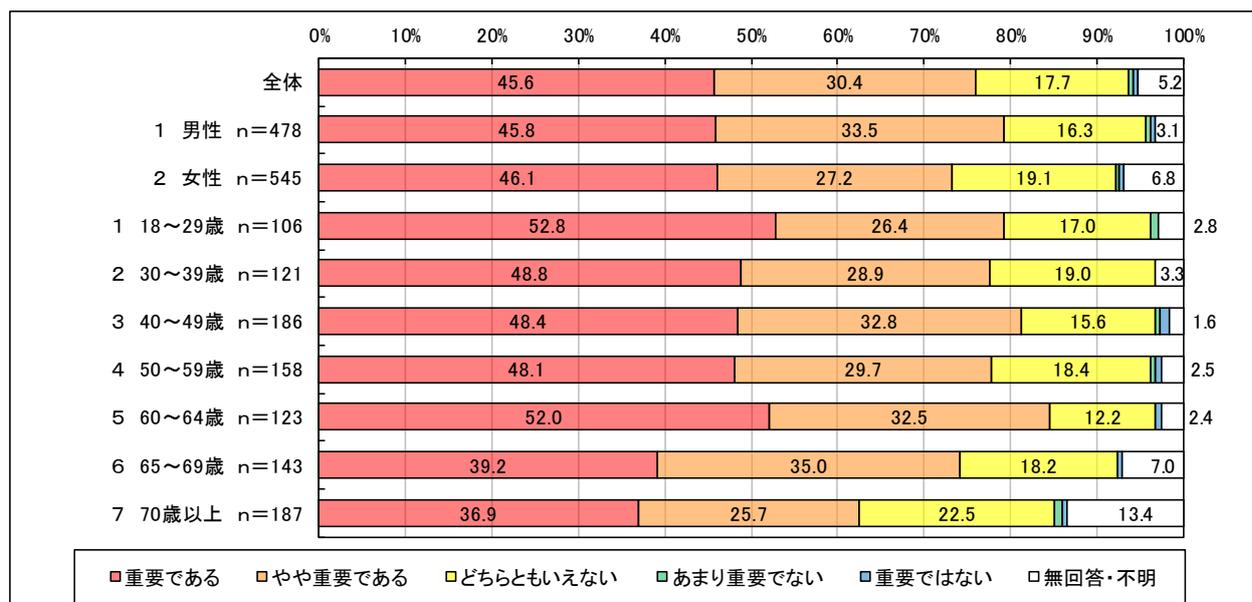


## ■属性別クロス集計

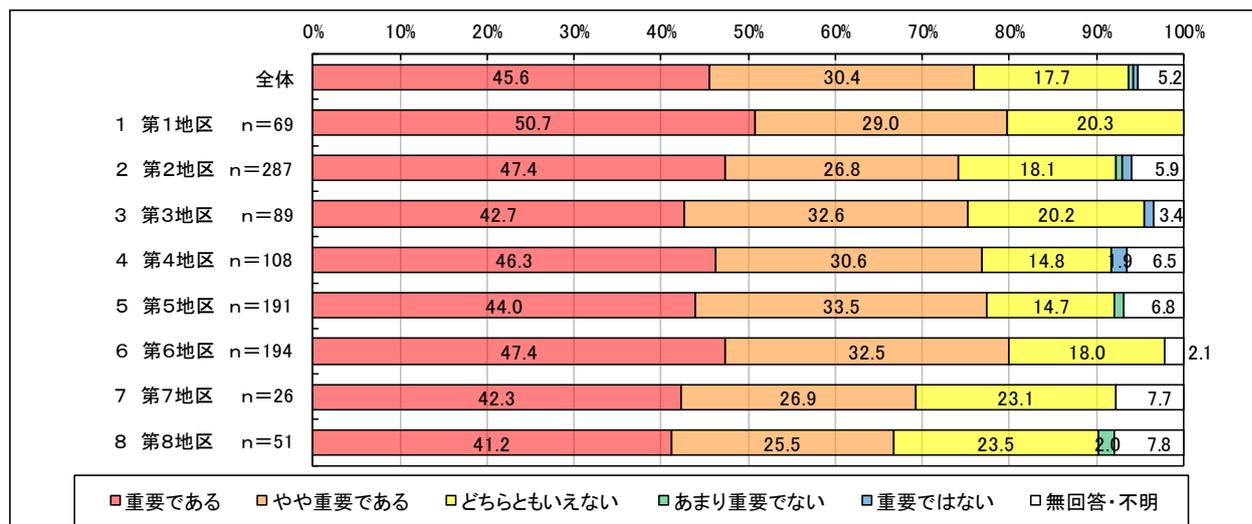
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」79.3%	「女性」73.3%	6.0
□年齢別	「60～64歳」84.5%	「70歳以上」62.6%	21.9
□居住地域別	「第6地区」79.9%	「第8地区」66.7%	13.2

### 【性別・年齢別】



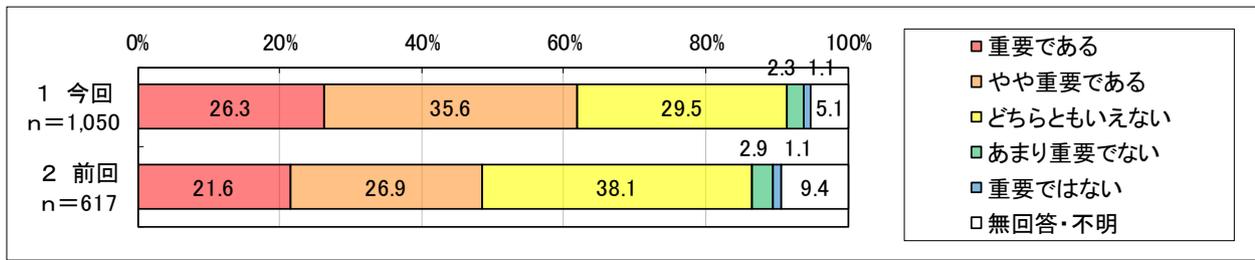
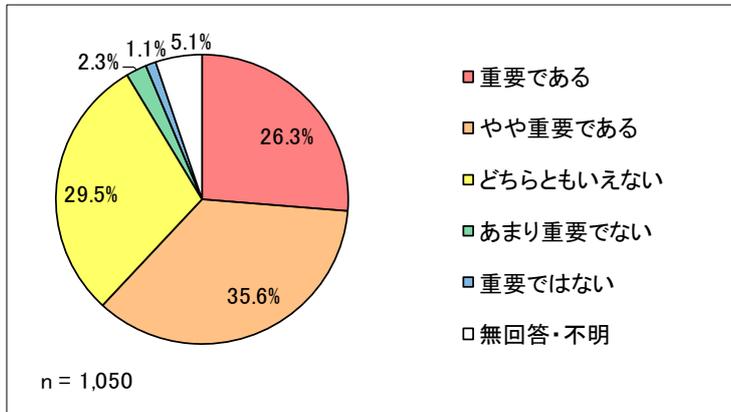
### 【居住地域別】



## (28)産業間の連携を強化する

「やや重要である」の35.6%が最も多く、「どちらともいえない」29.5%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は61.9%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は3.4%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が大きく増加しています。



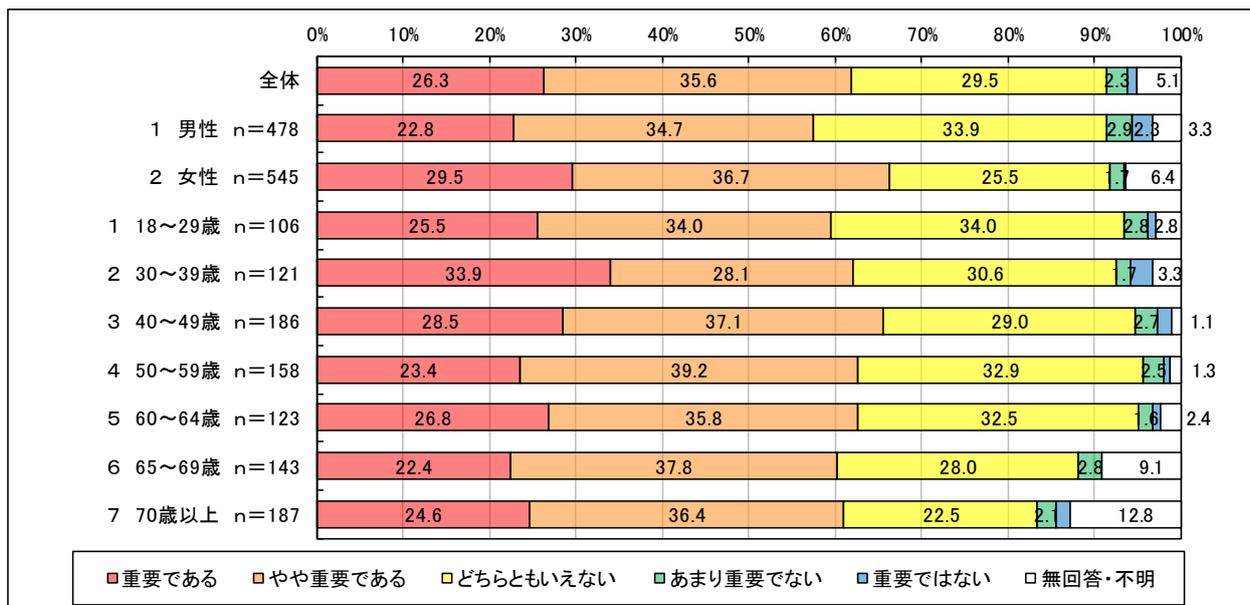


## ■属性別クロス集計

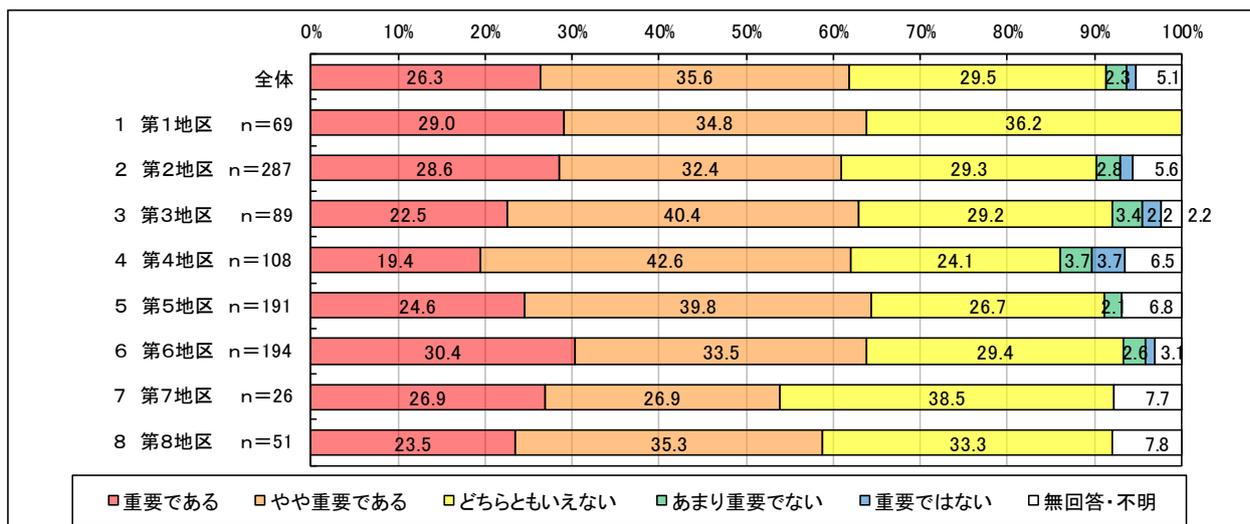
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」66.2%	「男性」57.5%	8.7
□年齢別	「40～49歳」65.6%	「18～29歳」59.5%	6.1
□居住地域別	「第5地区」64.4%	「第7地区」53.8%	10.6

### 【性別・年齢別】



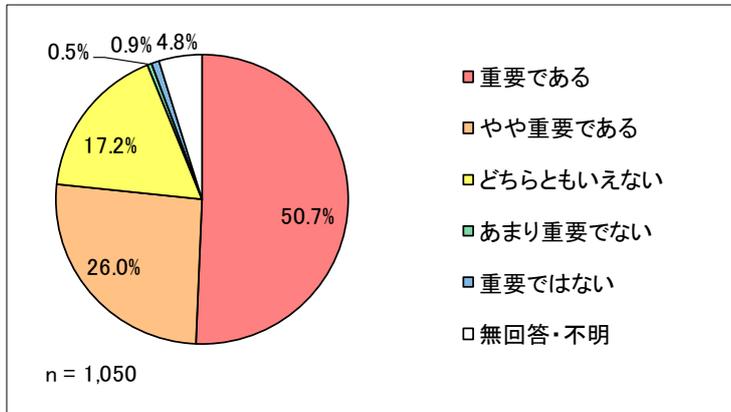
### 【居住地域別】



## (29)子育て環境を充実させる

「重要である」が 50.7%と半数を占め、「やや重要である」26.0%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は 76.7%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は 1.4%と、ごくわずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

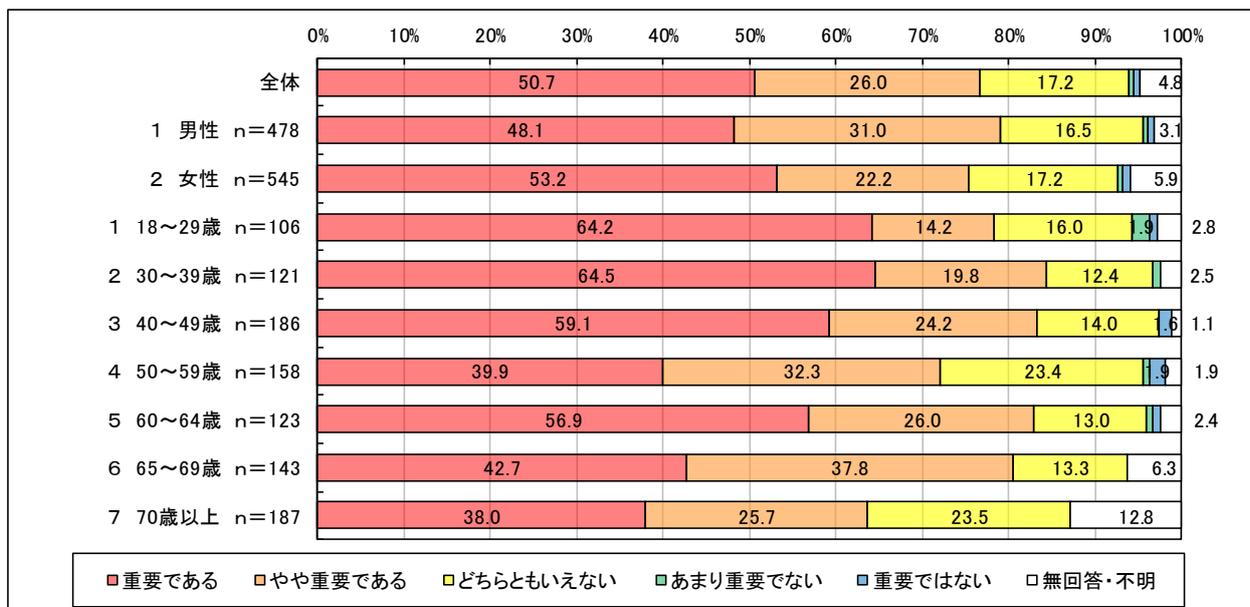


## ■属性別クロス集計

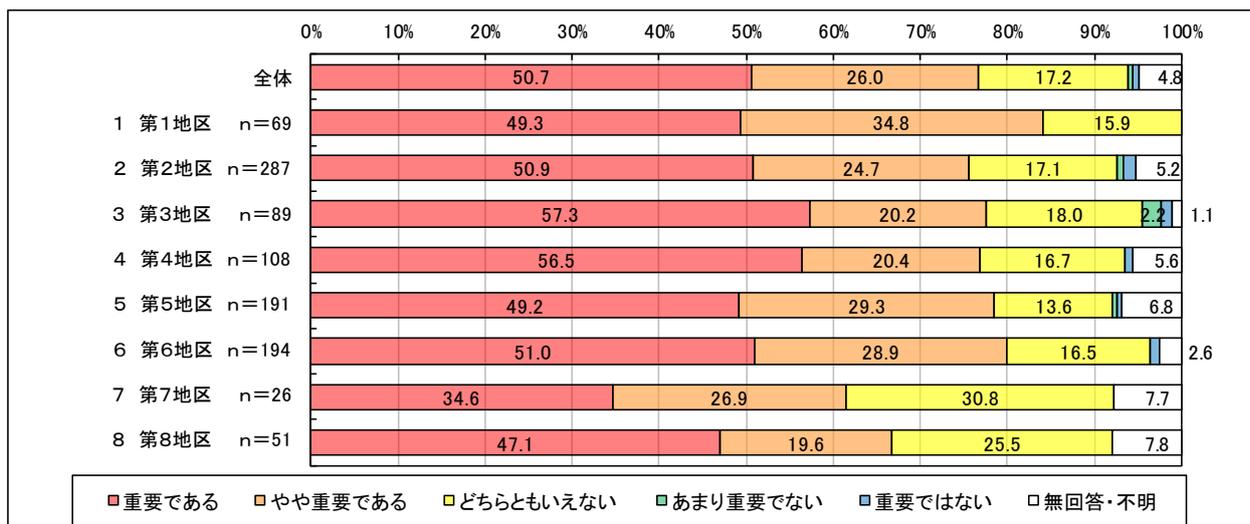
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」79.1%	「女性」75.4%	3.7
□年齢別	「30～39歳」84.3%	「70歳以上」63.7%	20.6
□居住地域別	「第1地区」84.1%	「第7地区」61.5%	22.6

### 【性別・年齢別】



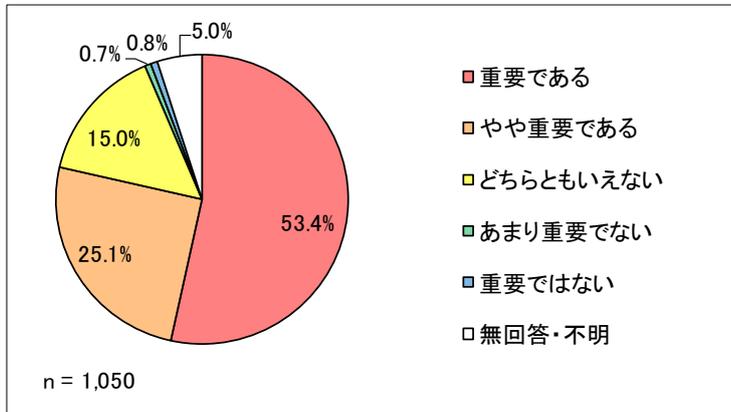
### 【居住地域別】



### (30)学校教育環境を整備する

「重要である」が53.4%と半数強を占め、「やや重要である」25.1%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は78.5%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.5%と、ごくわずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

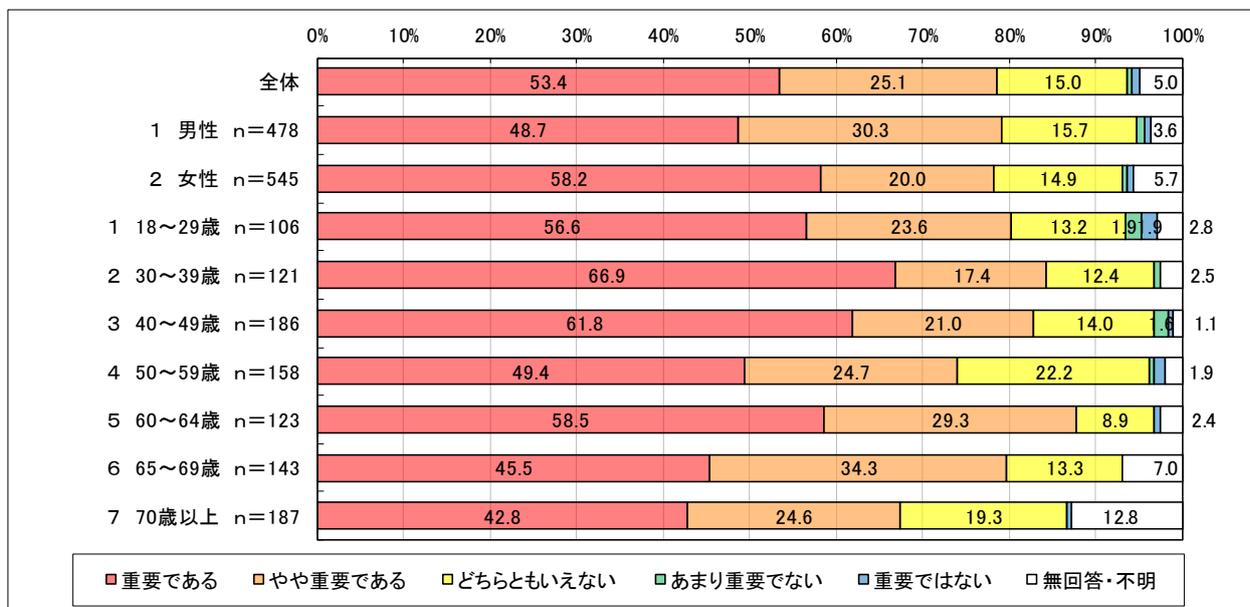


## ■属性別クロス集計

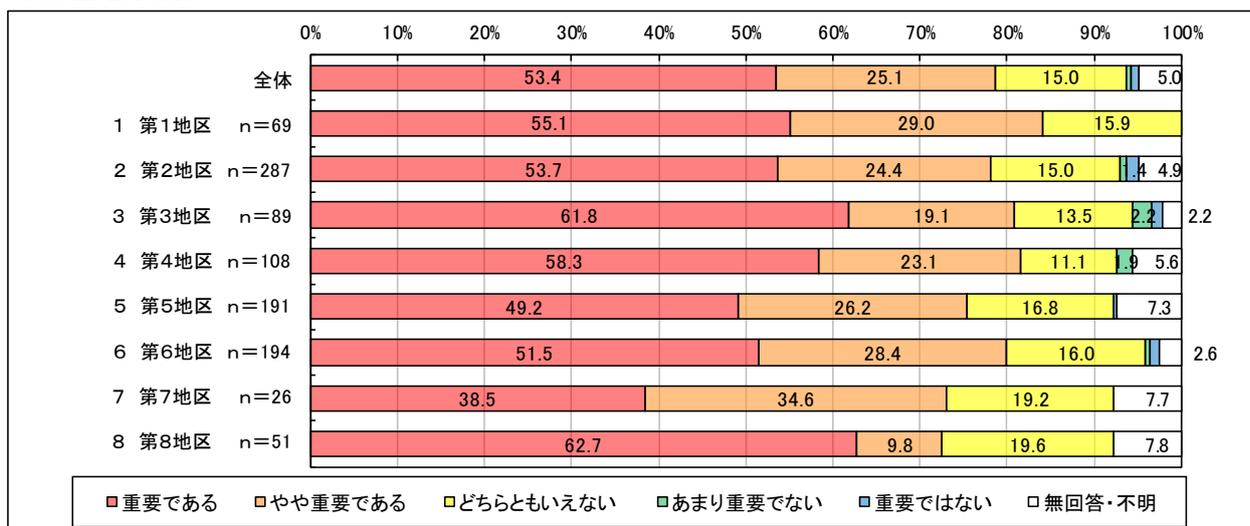
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」79.0%	「女性」78.2%	0.8
□年齢別	「60～64歳」87.8%	「70歳以上」67.4%	20.4
□居住地域別	「第1地区」84.1%	「第8地区」72.5%	11.6

### 【性別・年齢別】



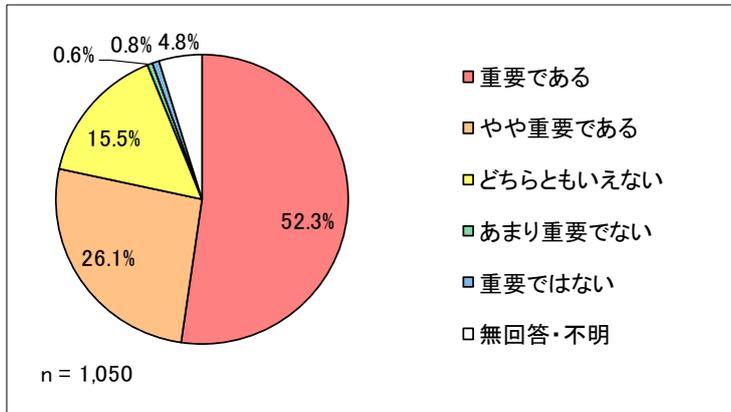
### 【居住地域別】



### (31) 学校教育を充実させる

「重要である」が52.3%と半数強を占め、「やや重要である」26.1%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は78.4%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は1.4%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。

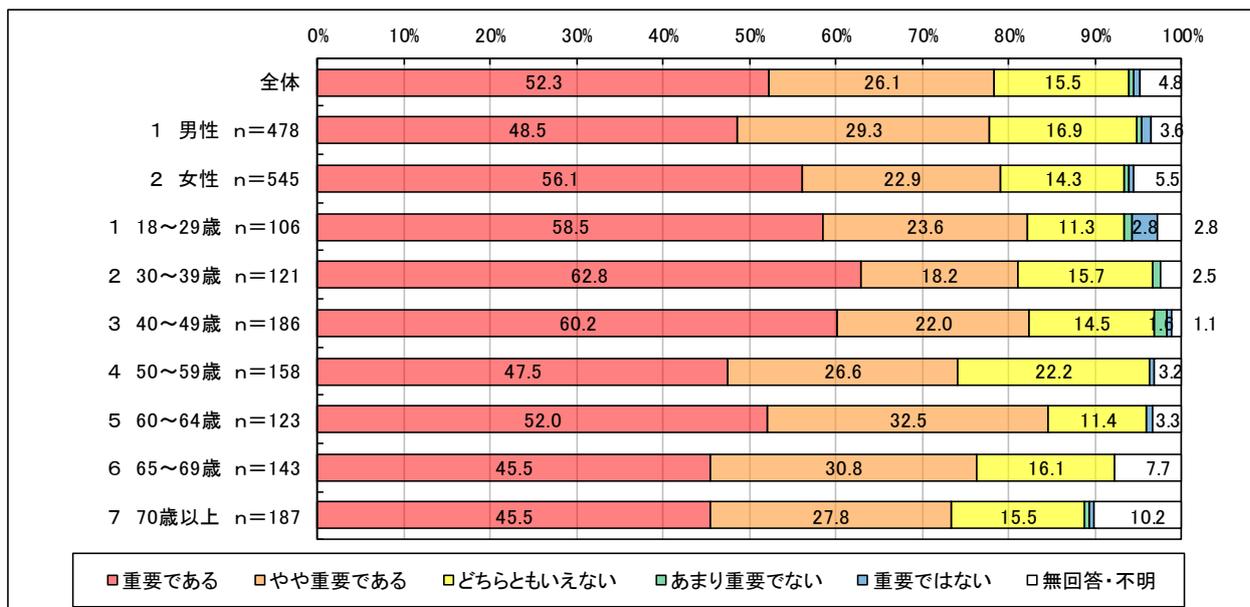


## ■属性別クロス集計

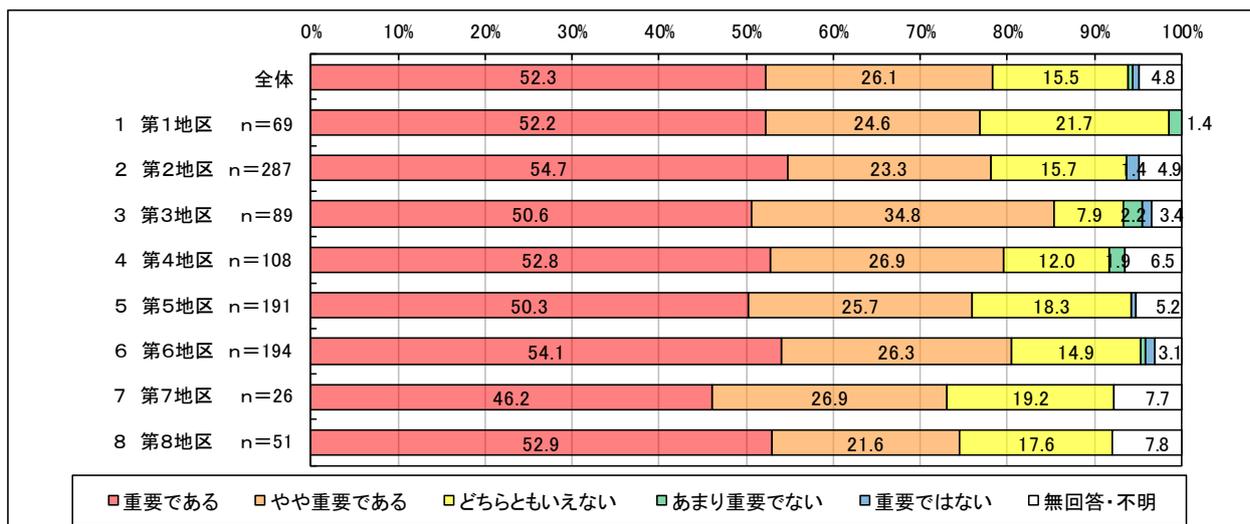
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」79.0%	「男性」77.8%	1.2
□年齢別	「60～64歳」84.5%	「70歳以上」73.3%	11.2
□居住地域別	「第3地区」85.4%	「第7地区」73.1%	12.3

### 【性別・年齢別】



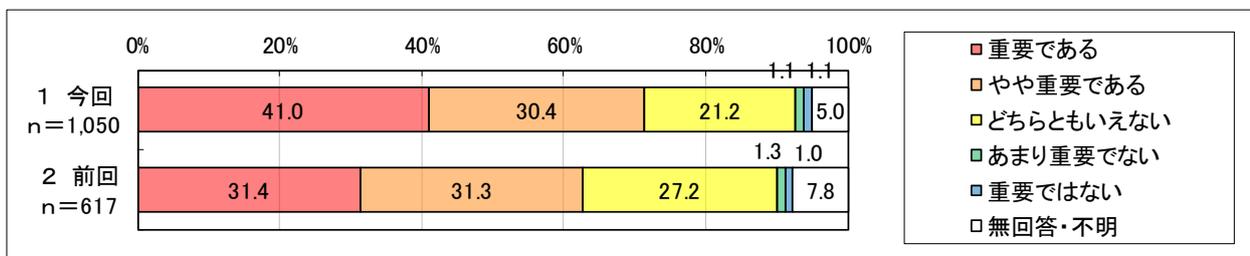
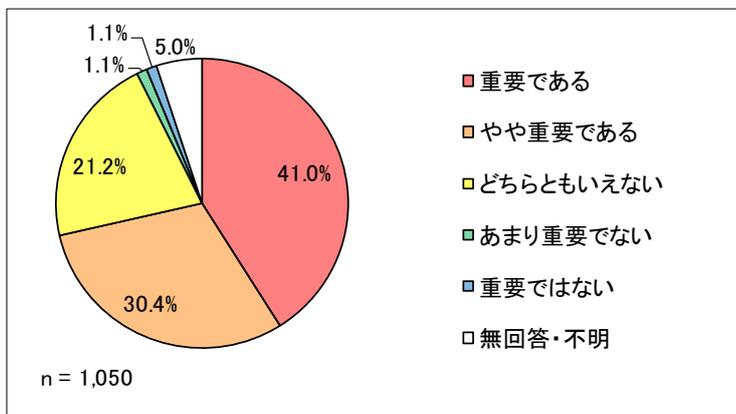
### 【居住地域別】



### (32)健全な青少年を育成する

「重要である」の41.0%が最も多く、「やや重要である」30.4%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は71.4%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は2.2%と、ごくわずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。



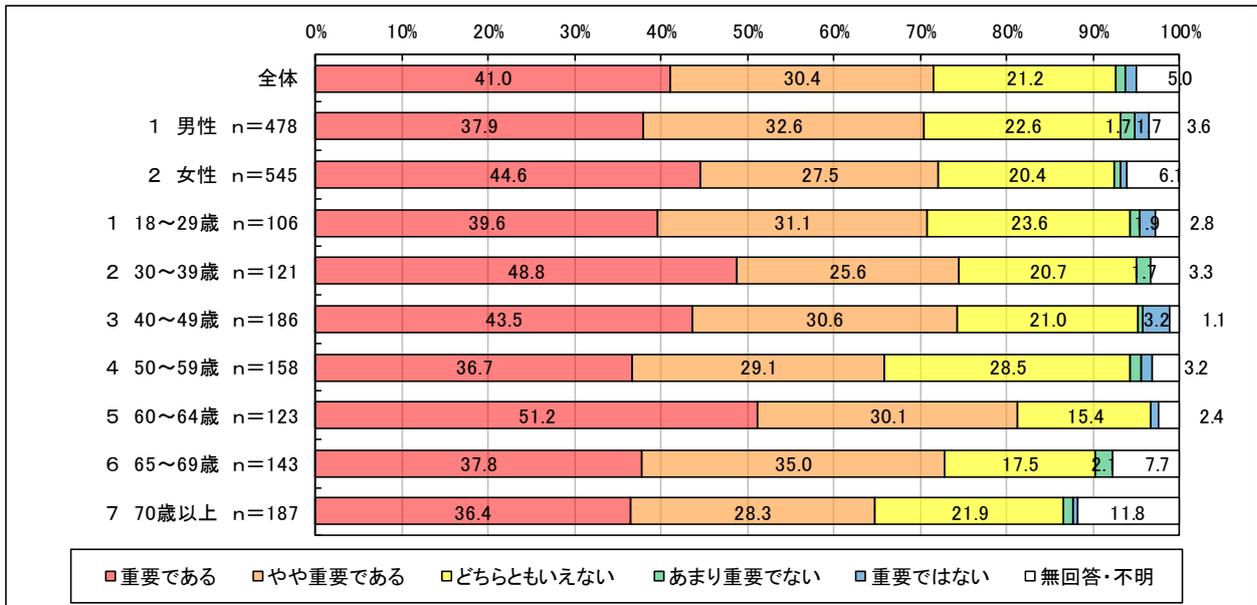


## ■属性別クロス集計

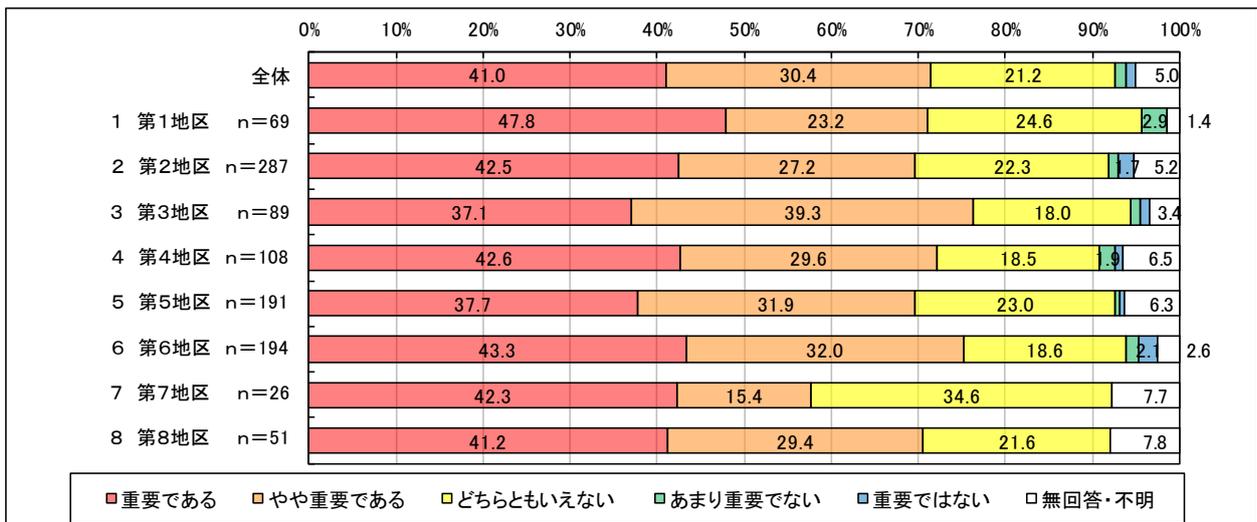
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」72.1%	「男性」70.5%	1.6
□年齢別	「60～64歳」81.3%	「70歳以上」64.7%	16.6
□居住地域別	「第3地区」76.4%	「第7地区」57.7%	18.7

### 【性別・年齢別】



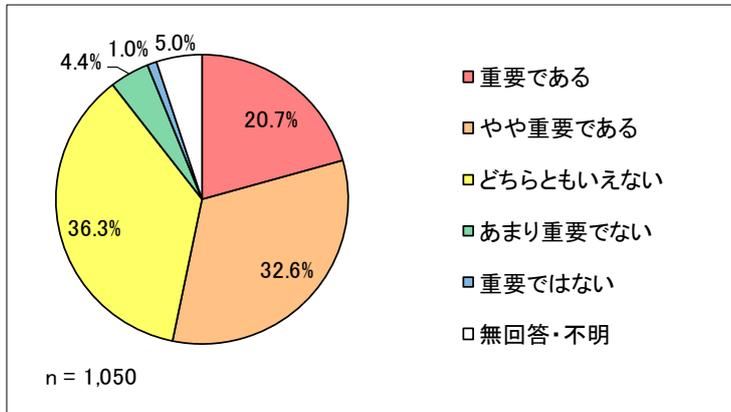
### 【居住地域別】



### (33)生涯学習を充実させる

「どちらともいえない」の36.3%が最も多く、「やや重要である」32.6%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は53.3%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は5.4%と、わずかです。

前回調査と比較し、ほとんど変化はありません。

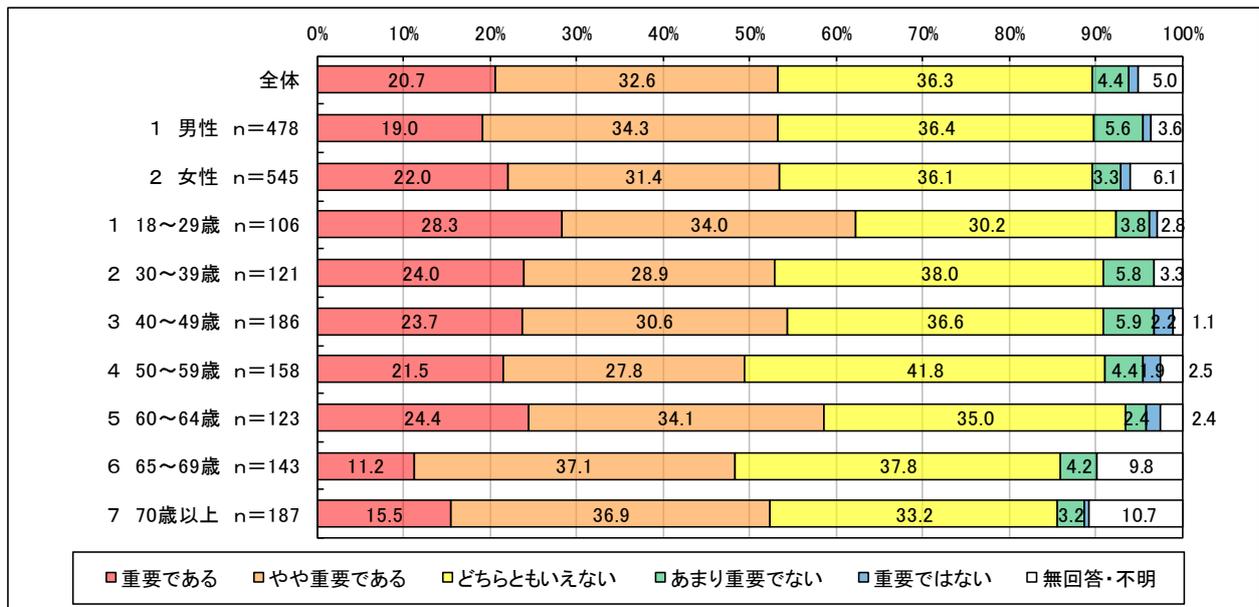


## ■属性別クロス集計

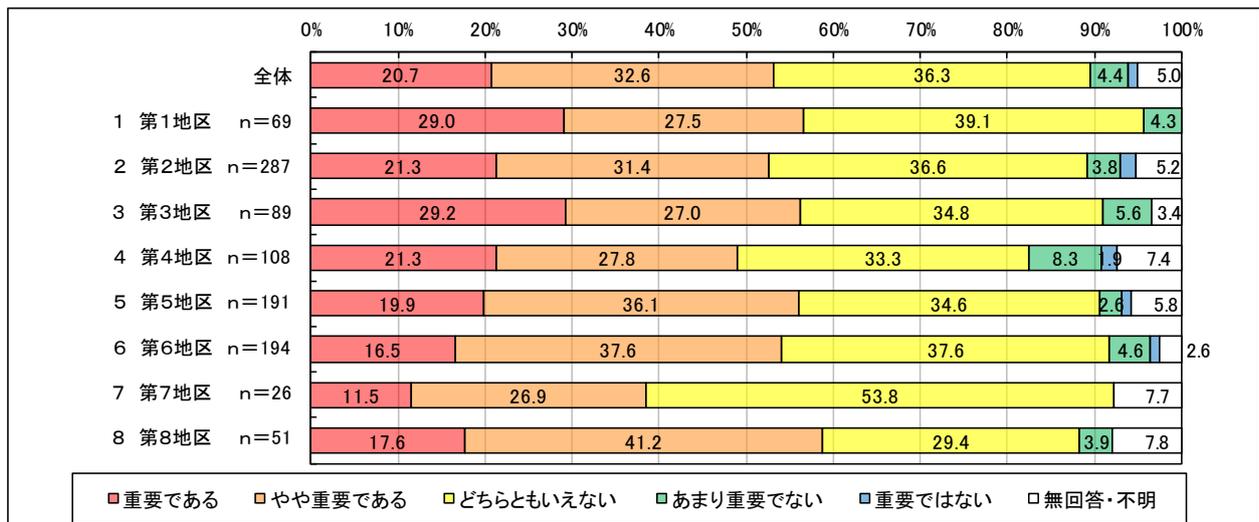
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「女性」53.4%	「男性」53.3%	0.1
□年齢別	「18～29歳」62.3%	「65～69歳」48.3%	14.0
□居住地域別	「第8地区」58.8%	「第7地区」38.4%	20.4

### 【性別・年齢別】



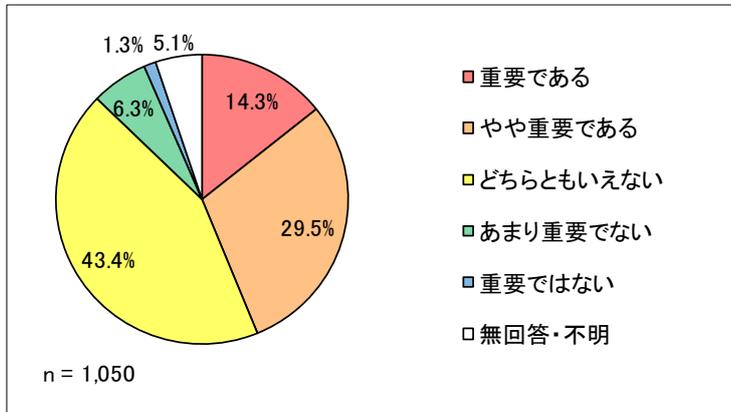
### 【居住地域別】



### (34) 芸術・文化環境を充実させる

「どちらともいえない」の43.4%が最も多く、「やや重要である」29.5%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は43.8%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は7.6%と、わずかです。

前回調査と比較し、ほとんど変化はありません。

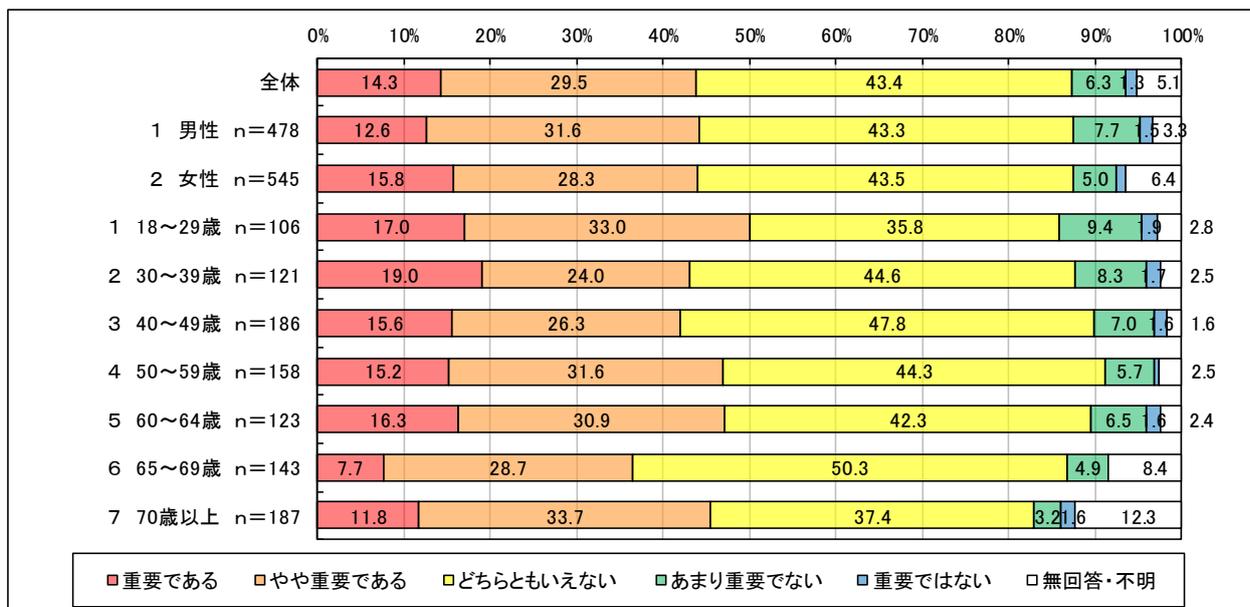


## ■属性別クロス集計

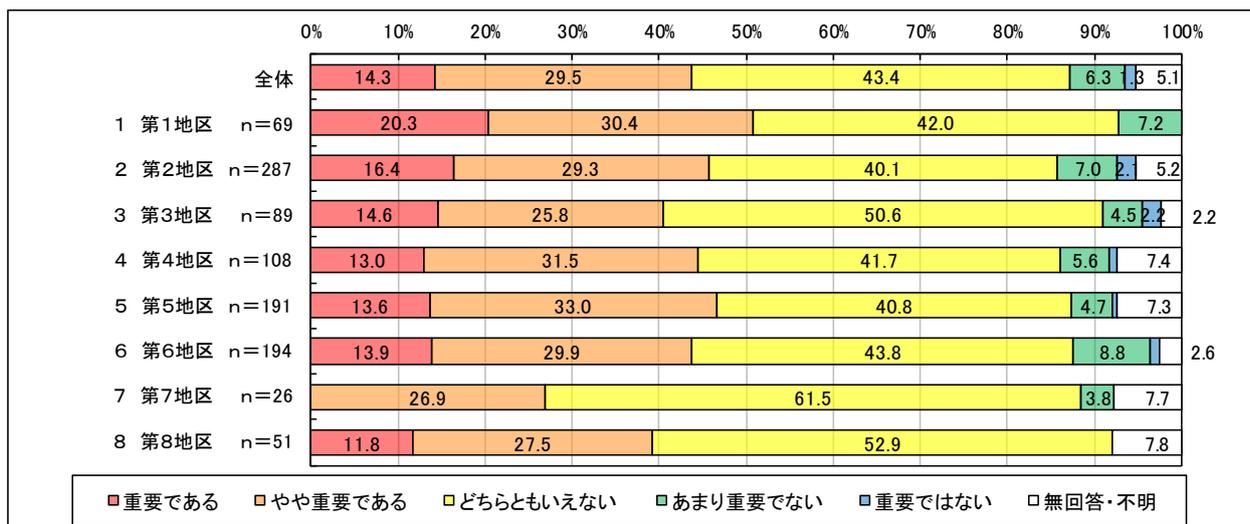
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」44.2%	「女性」44.1%	0.1
□年齢別	「18～29歳」50.0%	「65～69歳」36.4%	13.6
□居住地域別	「第1地区」50.7%	「第7地区」26.9%	23.8

### 【性別・年齢別】



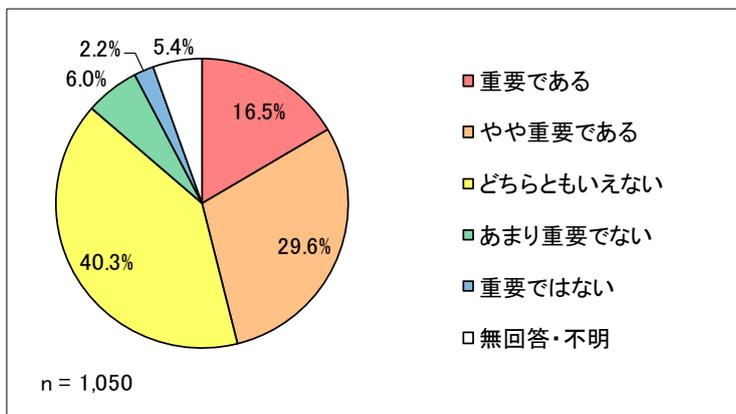
### 【居住地域別】



### (35)生涯スポーツを充実させる

「どちらともいえない」の40.3%が最も多く、「やや重要である」29.6%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は46.1%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は8.2%と、わずかです。

前回調査と比較し、若干『重要』が増加しています。

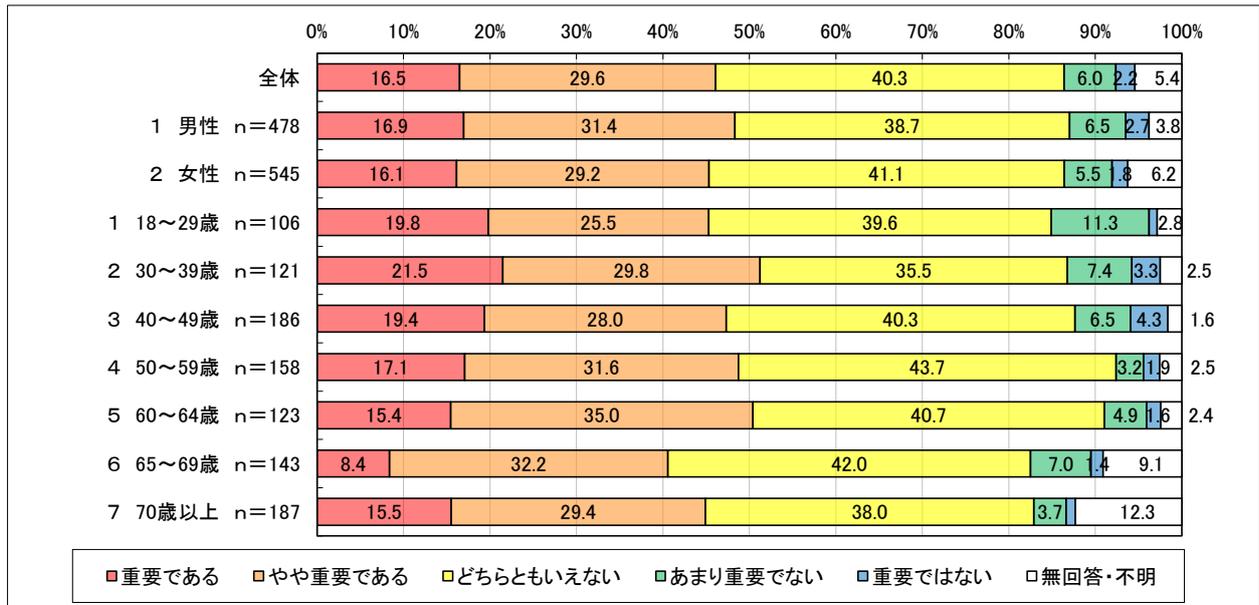


## ■属性別クロス集計

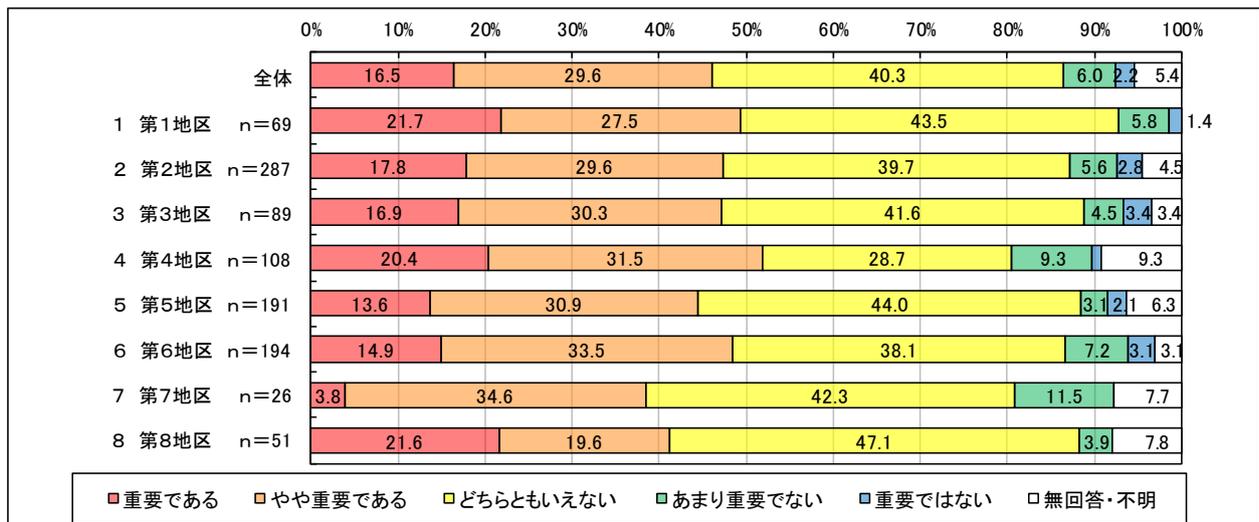
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」48.3%	「女性」45.3%	3.0
□年齢別	「30～39歳」51.3%	「65～69歳」40.6%	10.7
□居住地域別	「第4地区」51.9%	「第7地区」38.4%	13.5

### 【性別・年齢別】



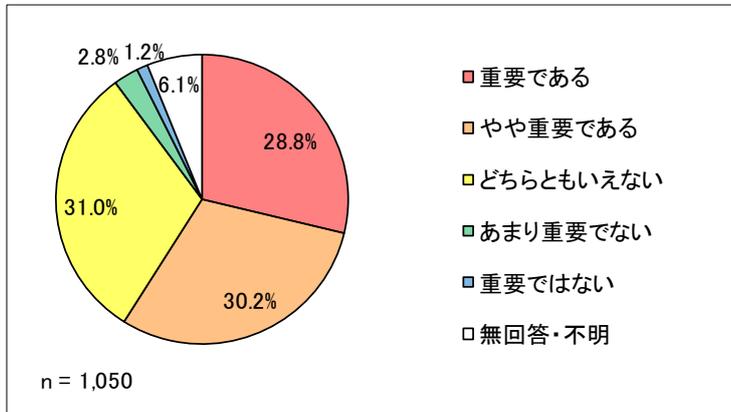
### 【居住地域別】



### (36) 安定した行政経営を推進する

「どちらともいえない」の31.0%が最も多く、「やや重要である」30.2%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は59.0%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は4.0%と、わずかです。

前回調査と比較し、『重要』が増加しています。



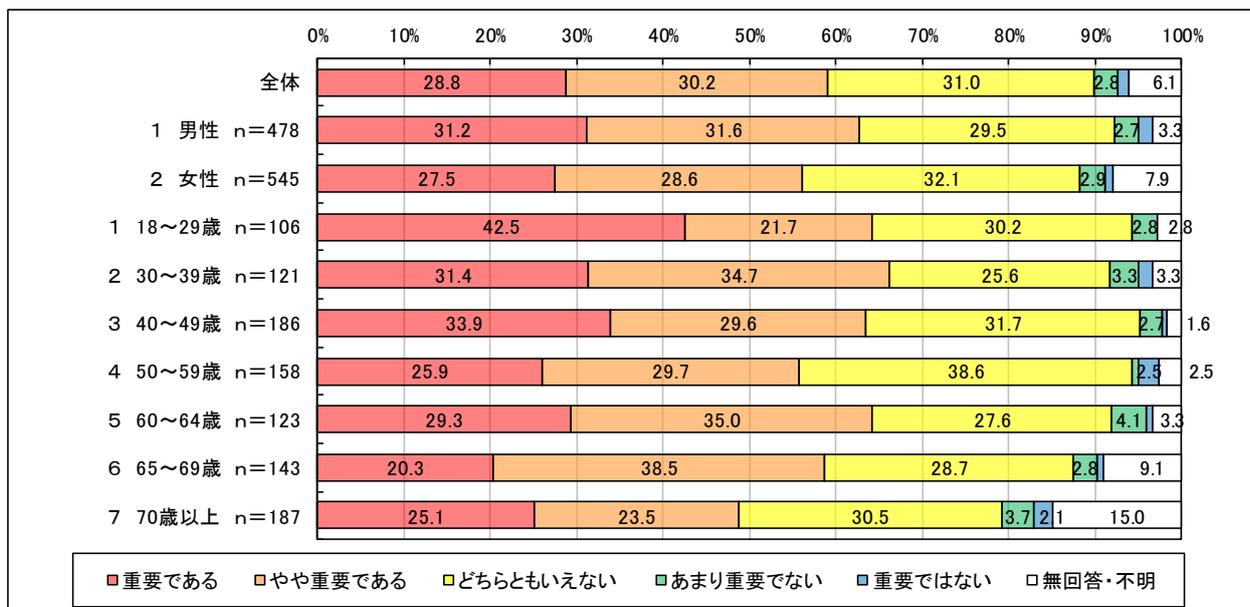


## ■属性別クロス集計

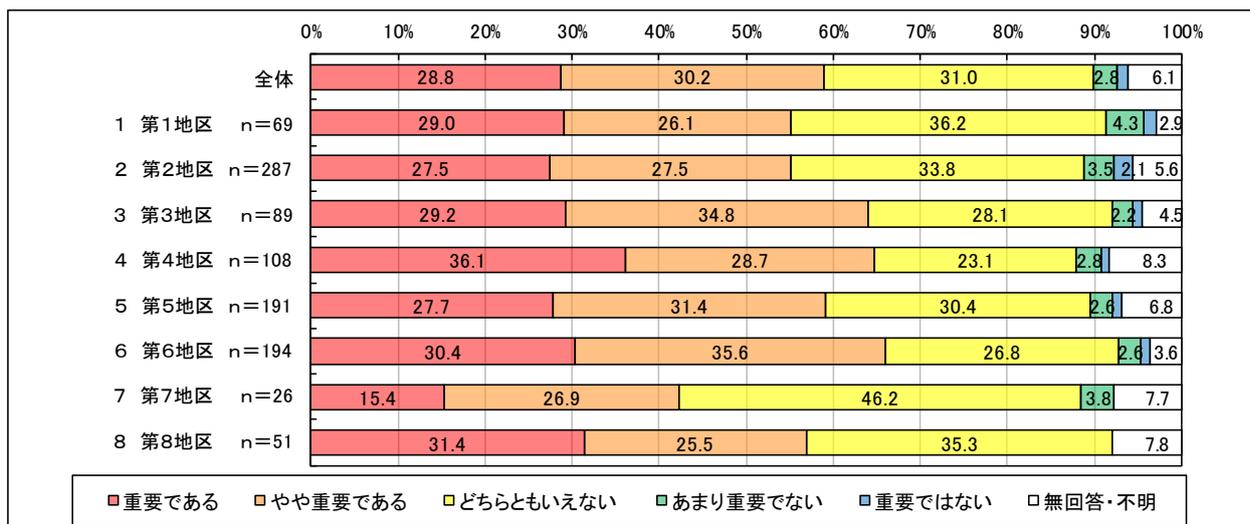
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」62.8%	「女性」56.1%	6.7
□年齢別	「30～39歳」66.1%	「70歳以上」48.6%	17.5
□居住地域別	「第6地区」66.0%	「第7地区」42.3%	23.7

### 【性別・年齢別】



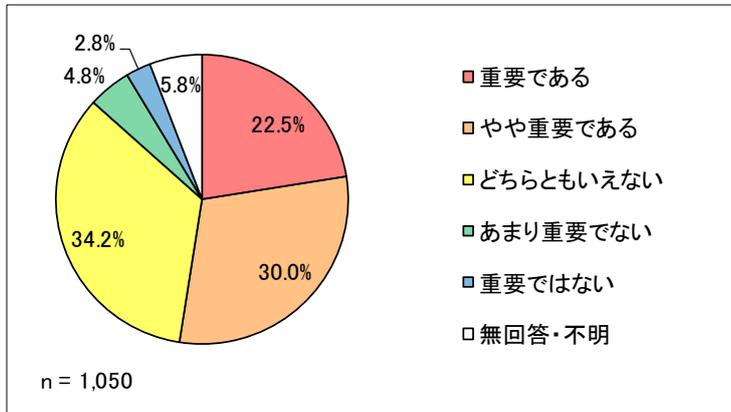
### 【居住地域別】



### (37)多様化する市民ニーズに対応する

「どちらともいえない」の34.2%が最も多く、「やや重要である」30.0%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は52.5%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は7.6%と、わずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

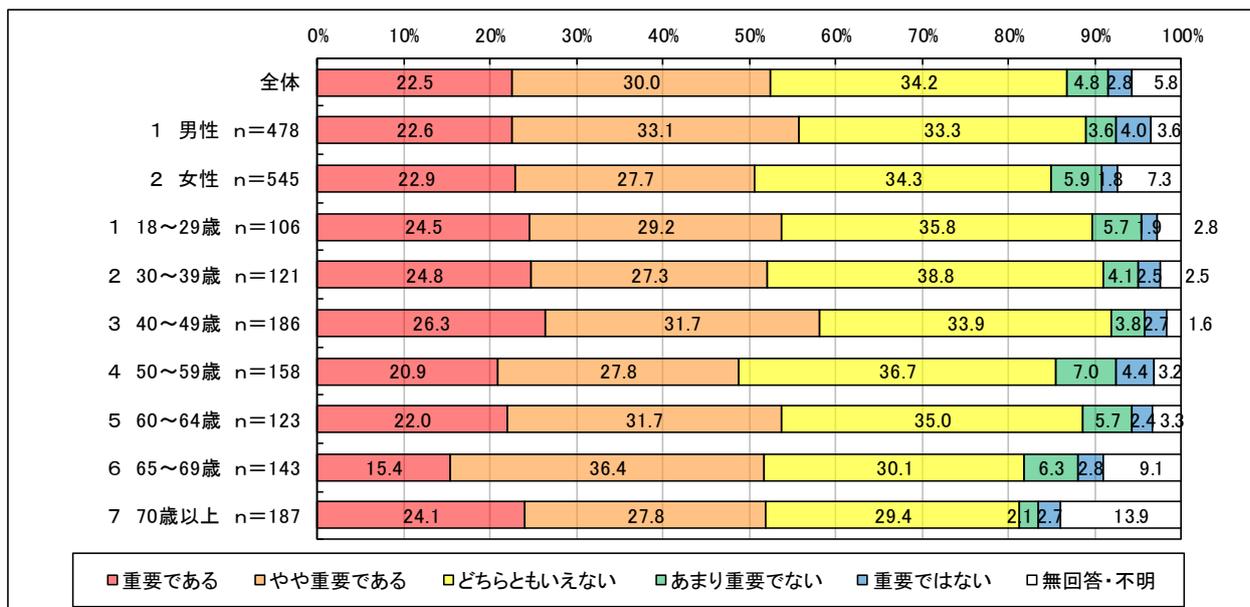


## ■属性別クロス集計

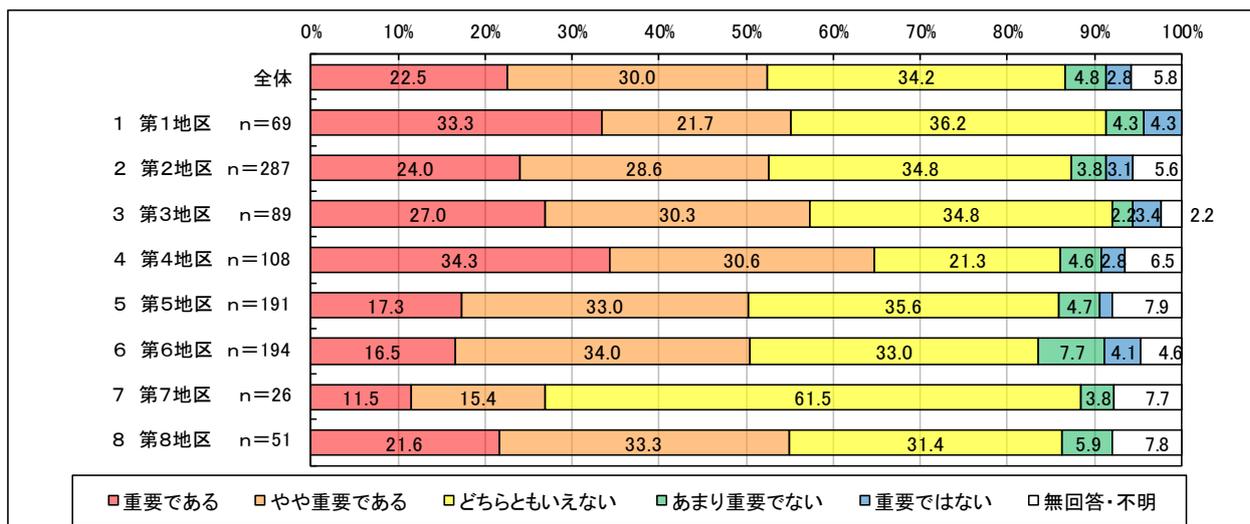
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」55.7%	「女性」50.6%	5.1
□年齢別	「40～49歳」58.0%	「50～59歳」48.7%	9.3
□居住地域別	「第4地区」64.9%	「第7地区」26.9%	38.0

### 【性別・年齢別】



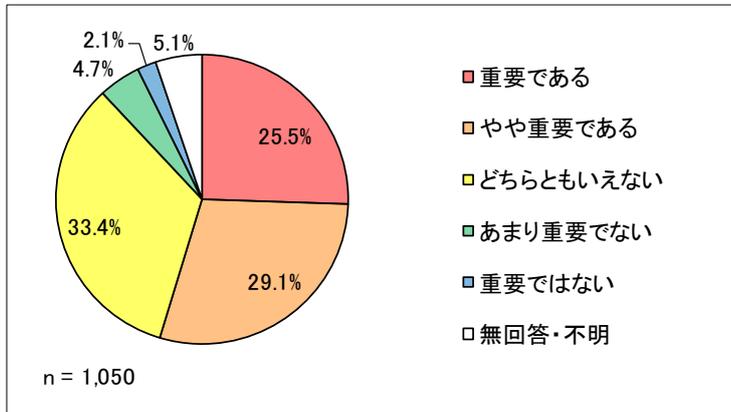
### 【居住地域別】



### (38)地域の魅力を高める

「どちらともいえない」の33.4%が最も多く、「やや重要である」29.1%が続きます。「重要である」「やや重要である」を合計した『重要』は54.6%で、「あまり重要でない」「重要ではない」を合計した『重要ではない』は6.8%と、わずかです。

前回調査は、同じ項目がありませんでした。

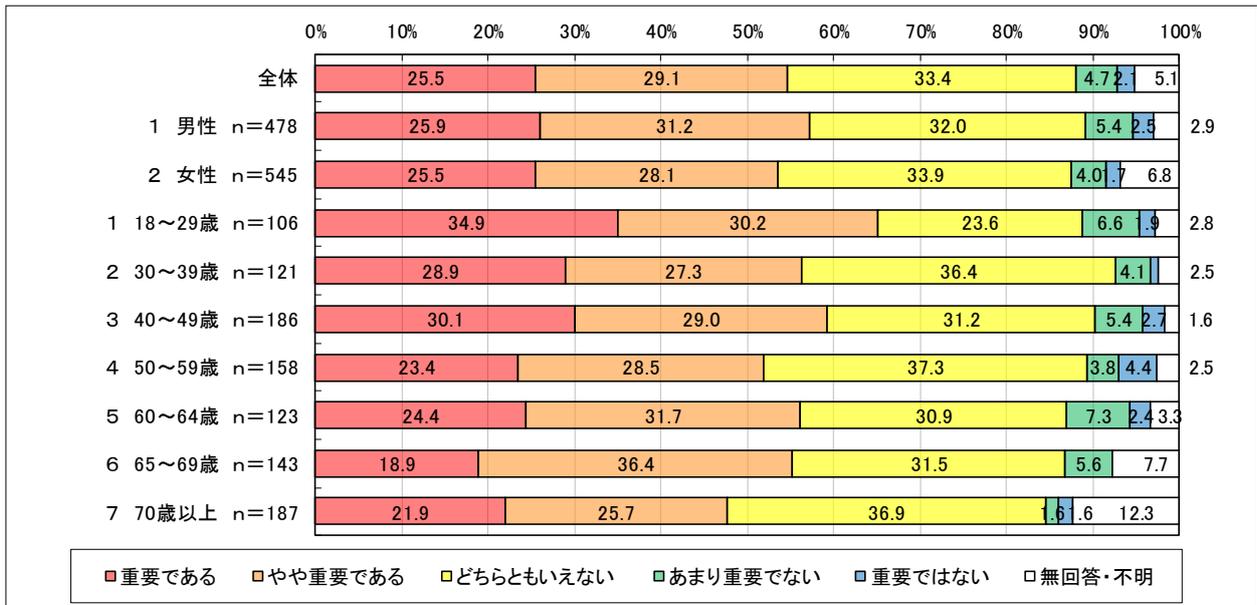


## ■属性別クロス集計

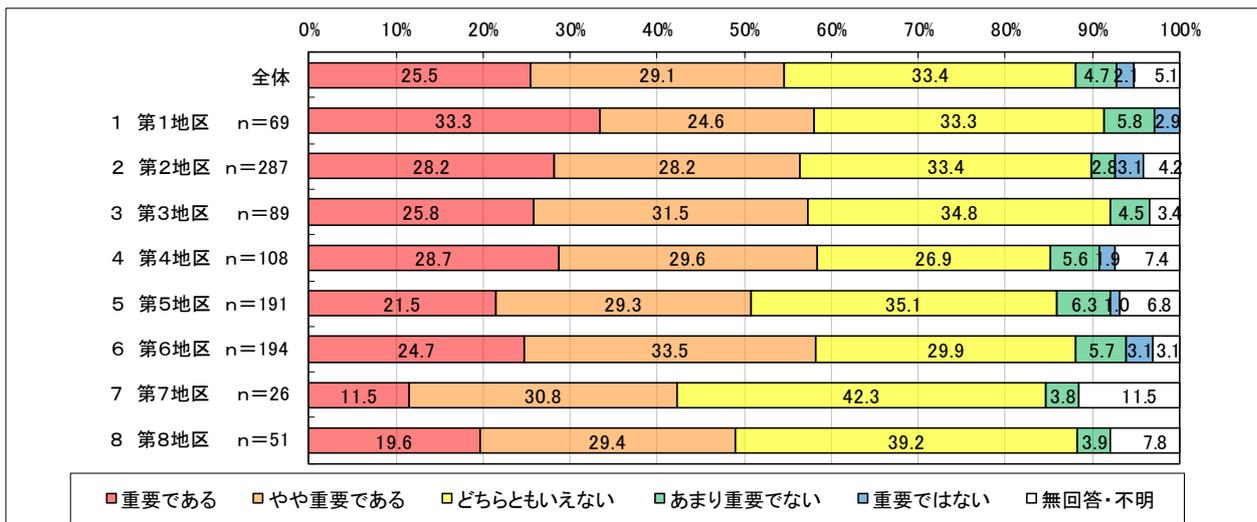
各属性の『重要』の最大、最小回答率及びポイント差は以下のとおりです。

	最大	最小	ポイント差
□性別	「男性」57.1%	「女性」53.6%	3.5
□年齢別	「18～29歳」65.1%	「70歳以上」47.6%	17.5
□居住地域別	「第4地区」58.3%	「第7地区」42.3	16.0

### 【性別・年齢別】



### 【居住地域別】



## 2-3 施策の満足度と重要度

### 2-3-1 満足度と重要度の分布

38のまちづくり施策の満足度平均値と重要度平均値の分布状況をグラフに示しました(212ページ)。縦軸を満足度平均値、横軸を重要度平均値とし、各施策の満足度平均値、重要度平均値の位置が示されています。

満足度平均値は、最高値が「(17)安全で安心な水道サービスを持続する」の0.65で、最低値が「(15)公共交通の利便性を高める」の-0.33であり、その他の施策はその間に分布しています。また、重要度平均値は、最高値が「(3)循環型社会を構築する」の1.44で、最低値が「(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する」の0.18であり、その他の施策はその間に分布しています。

座標を次のように区分すると、各施策は以下のA~Dブロックに仕分けられます。

#### ◆満足度の区分

高レベル：満足度平均値 0.4 以上

中レベル：満足度平均値 0.0 以上 0.4 未満

低レベル：満足度平均値 0.0 未満

#### ◆重要度の区分

高レベル：重要度平均値 1.0 以上

中レベル：重要度平均値 0.0 以上 1.0 未満

低レベル：重要度平均値 0.0 未満

#### ■Aブロック(満足度:高レベル・中レベル、重要度:高レベル・中レベル)

##### □A1ブロック(満足度:高レベル、重要度:高レベル)

(17) 安全で安心な水道サービスを持続する(満足度 0.65、重要度 1.39)

(10) 健康づくりを推進する(同 0.44、同 1.24)

##### □A2ブロック(満足度:中レベル、重要度:高レベル)

(3) 循環型社会を構築する(満足度 0.38、重要度 1.44)

(1) 自然環境を保全する(同 0.36、同 1.19)

(18) 持続的・効果的な下水処理サービスを提供する(同 0.34、1.28)

(6) 暮らしの安心感を高める(同 0.30、同 1.29)

(5) 災害に対する備えを強化する(同 0.25、同 1.38)

(7) 地域福祉を充実させる(同 0.15、同 1.01)

(8) 障害者福祉を充実させる(同 0.15、同 1.13)

(4) 生活環境を保全する(同 0.14、同 1.29)

(30) 学校教育環境を整備する(同 0.12、同 1.37)

(9) 高齢者支援を充実させる(同 0.11、同 1.27)

(2) 地球環境を保全する(同 0.09、同 1.34)

(32) 健全な青少年を育成する(同 0.07、同 1.15)

(29) 子育て環境を充実させる(同 0.02、同 1.31)

##### □A3ブロック(満足度:高レベル、重要度:中レベル)

なし

#### □A4ブロック(満足度:中レベル、重要度:中レベル)

- (28) 産業間の連携を強化する(満足度 0.19、重要度 0.88)
- (19) 市民協働による地域づくりを推進する(同 0.16、同 0.45)
- (21) 姉妹都市交流・国際交流を推進する(同 0.11、同 0.18)
- (14) 生活衛生環境を高める(同 0.10、同 0.72)
- (11) 男女共同参画社会を実現させる(同 0.08、同 0.84)
- (24) 畜産を活性化させる(同 0.08、同 0.90)
- (34) 芸術・文化環境を充実させる(同 0.07、同 0.52)
- (33) 生涯学習を充実させる(同 0.06、同 0.71)
- (35) 生涯スポーツを充実させる(同 0.05、同 0.55)
- (38) 地域の魅力を高める(同 0.04、同 0.75)
- (36) 安定した行政経営を推進する(同 0.01、同 0.88)

#### ■Bブロック(満足度:低レベル、重要度:高レベル、中レベル)

##### □B1ブロック(満足度:低レベル、重要度:高レベル)

- (31) 学校教育を充実させる(満足度 -0.03、重要度 1.35)
- (16) 道路の利便性を高める(同 -0.17、同 1.28)
- (27) 雇用環境を整備する(同 -0.26、同 1.27)
- (15) 公共交通の利便性を高める(同 -0.33、同 1.15)

##### ◇B2ブロック(満足度:低レベル、重要度:中レベル)

- (26) 観光を活性化させる(満足度 -0.03、重要度 0.97)
- (37) 多様化する市民ニーズに対応する(同 -0.03、同 0.69)
- (25) 商工業を活性化させる(同 -0.06、同 0.86)
- (23) 農林業を活性化させる(同 -0.08、同 0.94)
- (20) 出会い・結婚を支援する(同 -0.08、同 0.33)
- (12) 計画的な土地利用を推進する(同 -0.14、同 0.80)
- (13) 良好な生活空間を提供する(同 -0.16、同 0.99)
- (22) 中心市街地を活性化させる(同 -0.32、同 0.95)

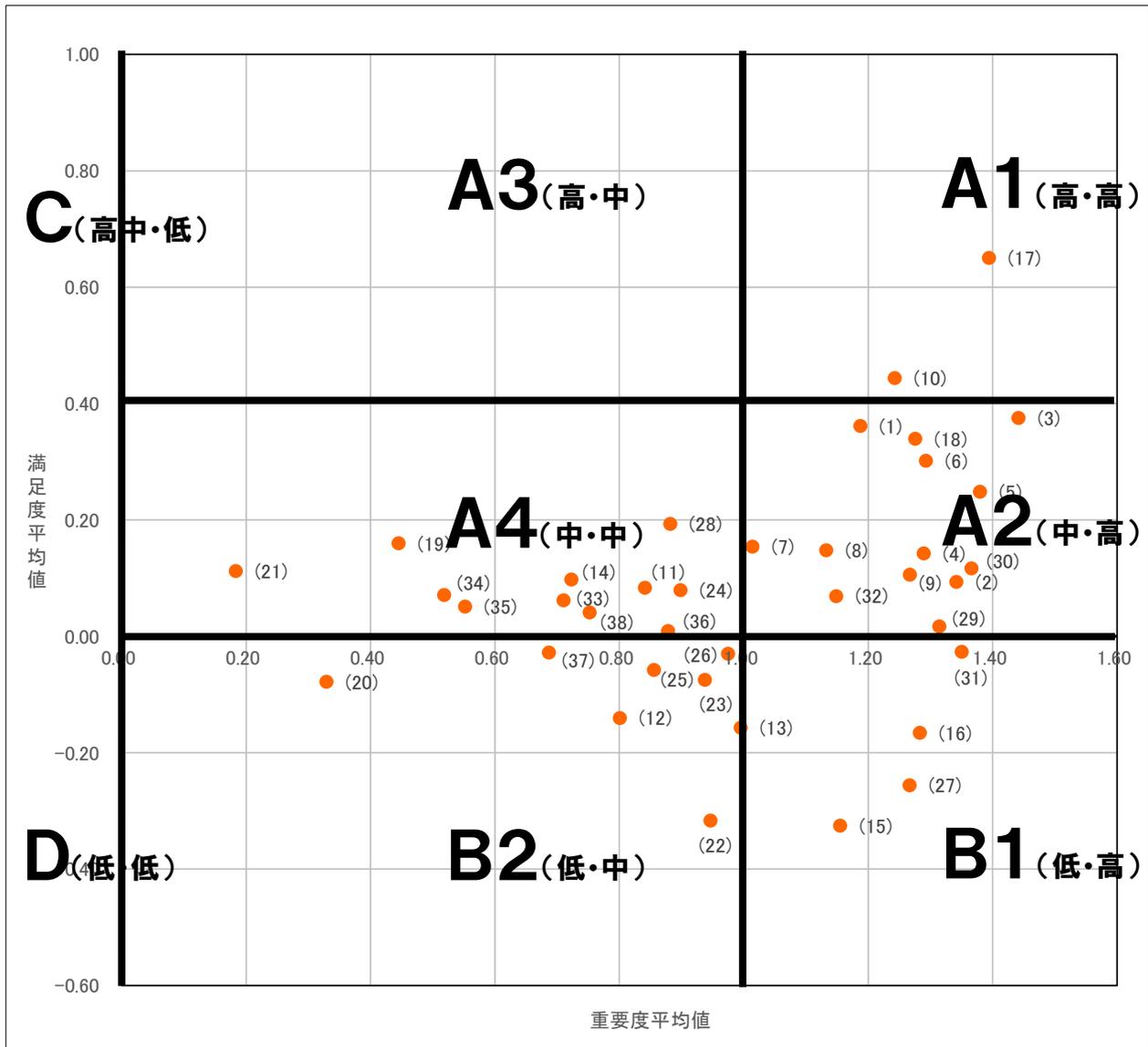
#### ■Cブロック(満足度:高中レベル、重要度:低レベル)

なし

#### ■Dブロック(満足度:低レベル、重要度:低レベル)

なし

◆38 のまちづくり施策の満足度平均値と重要度平均値の分布





## 2-3-2 前回調査結果との比較

前回のアンケート調査と同様に各施策の満足度平均値、重要度平均値を算定し、今回調査結果と比較すると、満足度、重要度の変化により各施策はA1～C3のように整理されます。

なお、今回調査の以下の施策については、前回調査になかったことから、比較の対象から除外しています。

### ◆変化の分類

平均値が0.05 移動した場合は上昇または下降、0.05 未満の移動は変化なしとしました。

### ◆比較から除外した施策

- (4) 生活環境を保全する
- (6) 暮らしの安心感を高める
- (13) 良好な生活空間を提供する
- (14) 生活衛生環境を高める
- (17) 安全で安心な水道サービスを持続する
- (20) 出会い・結婚を支援する
- (25) 商工業を活性化させる
- (29) 子育て環境を充実させる
- (30) 学校教育環境を整備する
- (37) 多様化する市民ニーズに対応する
- (38) 地域の魅力を高める

全体を通して、最も満足度が上昇したのは「(28) 産業間の連携を強化する」(上昇幅0.26)であり、「(18) 持続的・効果的な下水処理サービスを提供する」(同0.20)、「(5) 災害に対する備えを強化する」(同0.19)が続きます。また、最も満足度が下降したのは「(15) 公共交通の利便性を高める」(下降幅-0.23)で、「(3) 循環型社会を構築する」(同-0.14)、「(31) 学校教育を充実させる」(同-0.12)、「(16) 道路の利便性を高める」(同-0.11)と続きます。

一方、重要度については、最も上昇したのは「(11) 男女共同参画社会を実現する」(上昇幅0.33)であり、「(27) 雇用環境を整備する」(同0.23)、「(15) 公共交通の利便性を高める」(同0.22)、「(16) 道路の利便性を高める」(同0.21)が続きます。また、重要度が最も下降した施策として「(19) 市民協働による地域づくりを推進する」(下降幅-0.18)で、「(10) 健康づくりを推進する」(同-0.13)、「(7) 地域福祉を充実させる」(同-0.08)、「(33) 生涯学習を充実させる」(同-0.07)が続きます。

### ■A1. 満足度が上昇し、重要度も上昇した施策

- (2) 地球環境を保全する

[満足度 0.03→0.09 (0.06) 重要度 1.20→1.34 (0.14)]

- (11) 男女共同参画社会を実現させる

[満足度 0.02→0.08 (0.06) 重要度 0.51→0.84 (0.33)]

- (18) 持続的・効果的な下水処理サービスを提供する

[満足度 0.14→0.34 (0.20) 重要度 1.10→1.28 (0.18)]

- (28) 産業間の連携を強化する  
[満足度-0.07→0.19 (0.26) 重要度 0.72→0.88 (0.16)]
- (36) 安定した行政経営を推進する  
[満足度-0.09→0.01 (0.10) 重要度 0.82→0.88 (0.06)]

## ■A2. 満足度が上昇し、重要度は変化なしの施策

- (5) 災害に対する備えを強化する  
[満足度 0.06→0.25 (0.19) 重要度 1.39→1.38 (-0.01)]
- (8) 障害者福祉を充実させる  
[満足度 0.08→0.15 (0.07) 重要度 1.13→1.13 (0.00)]
- (12) 計画的な土地利用を推進する  
[満足度-0.24→-0.14 (0.10) 重要度 0.84→0.80 (-0.04)]

## ■A3. 満足度が上昇し、重要度が下降した施策

- (19) 市民協働による地域づくりを推進する  
[満足度 0.06→0.16 (0.10) 重要度 0.63→0.45 (-0.18)]

## ■B1. 満足度は変化なし、重要度が上昇した施策

- (9) 高齢者支援を充実させる  
[満足度 0.09→0.11 (0.02) 重要度 1.19→1.27 (0.08)]
- (22) 中心市街地を活性化させる  
[満足度-0.33→-0.32 (0.01) 重要度 0.84→.095 (0.11)]
- (23) 農林業を活性化させる  
[満足度-0.07→-0.08 (-0.01) 重要度 0.85→0.94 (0.09)]
- (24) 畜産業を活性化させる  
[満足度 0.09→0.08 (-0.01) 重要度 0.78→0.90 (0.12)]
- (26) 観光を活性化させる  
[満足度-0.04→-0.03 (0.01) 重要度 0.89→0.97 (0.08)]
- (27) 雇用環境を整備する  
[満足度-0.22→-0.26 (-0.04) 重要度 1.04→1.27 (0.23)]
- (32) 健全な青少年を育成する  
[満足度 0.10→0.07 (-0.03) 重要度 0.99→1.15 (0.16)]

## ■B2. 満足度は変化なし、重要度も変化なしの施策

- (1) 自然環境を保全する  
[満足度 0.32→0.36 (0.04) 重要度 1.19→1.19 (0.00)]
- (21) 姉妹都市交流・国際交流を推進する  
[満足度 0.07→0.11 (0.04) 重要度 0.16→0.18 (0.02)]
- (34) 芸術・文化環境を充実させる  
[満足度 0.07→0.07 (0.00) 重要度 0.56→0.52 (-0.04)]

### ■B3. 満足度は変化なし、重要度が下降した施策

(7) 地域福祉を充実させる

[満足度 0.14→0.15 (0.01) 重要度 1.09→1.01 (-0.08)]

(10) 健康づくりを推進する

[満足度 0.41→0.44 (0.03) 重要度 1.37→1.24 (-0.13)]

### ■C1. 満足度が下降し、重要度が上昇した施策

(3) 循環型社会を構築する

[満足度 0.52→0.38 (-0.14) 重要度 1.36→1.44 (0.08)]

(15) 公共交通の利便性を高める

[満足度 -0.10→-0.33 (-0.23) 重要度 0.93→1.15 (0.22)]

(16) 道路の利便性を高める

[満足度 -0.06→-0.17 (-0.11) 重要度 1.07→1.28 (0.21)]

(31) 学校教育を充実させる

[満足度 0.09→-0.03 (-0.12) 重要度 1.19→1.35 (0.16)]

### ■C2. 満足度は下降し、重要度は変化なしの施策

(35) 生涯スポーツを充実させる

[満足度 0.13→0.05 (-0.08) 重要度 0.53→0.55 (0.02)]

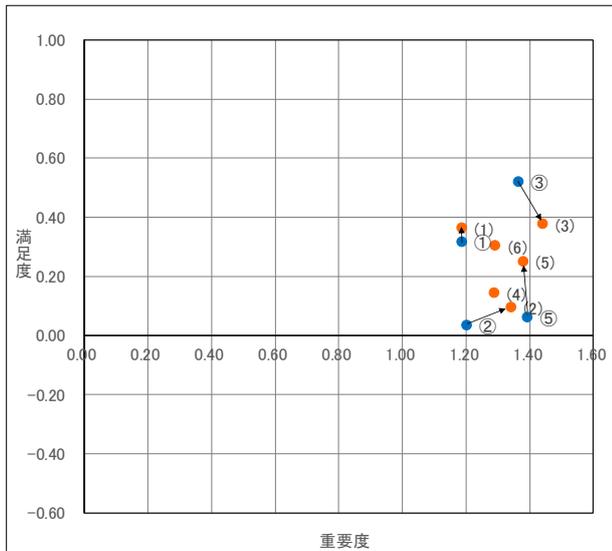
### ■C3. 満足度は下降し、重要度も下降した施策

(33) 生涯学習を充実させる

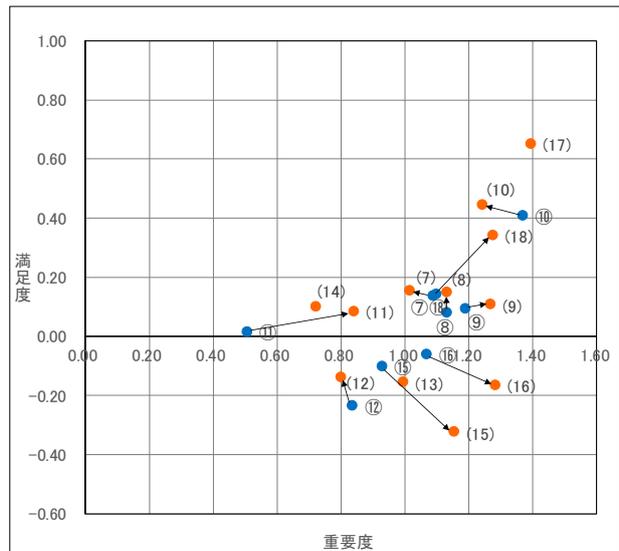
[満足度 0.14→0.06 (-0.08) 重要度 0.78→0.71 (-0.07)]

◆各施策の満足度、重要度の変化

【基本政策1及び基本政策2の施策】

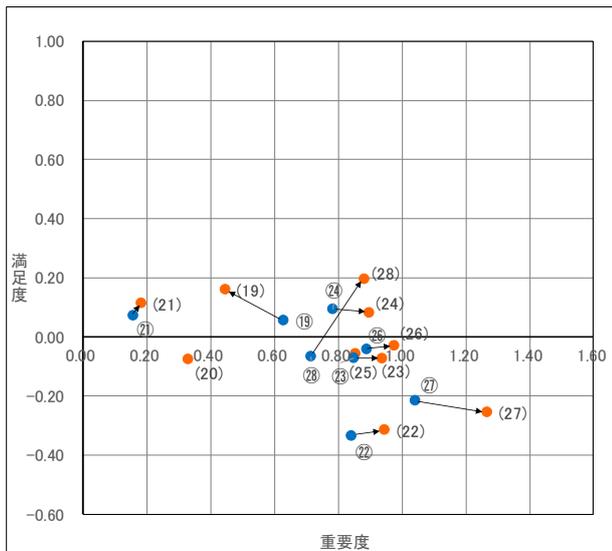


【基本政策3及び基本政策4の施策】

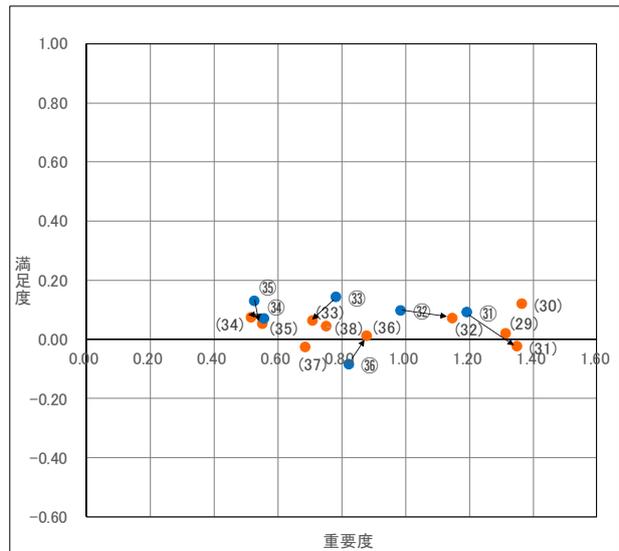


注：( ) 数字は今回調査結果、○数字は前回調査結果

【基本政策5及び基本政策6の施策】



【基本政策7及び基本政策8の施策】



注：( ) 数字は今回調査結果、○数字は前回調査結果

### 3 今後の市政・まちづくり(問9 複数回答)

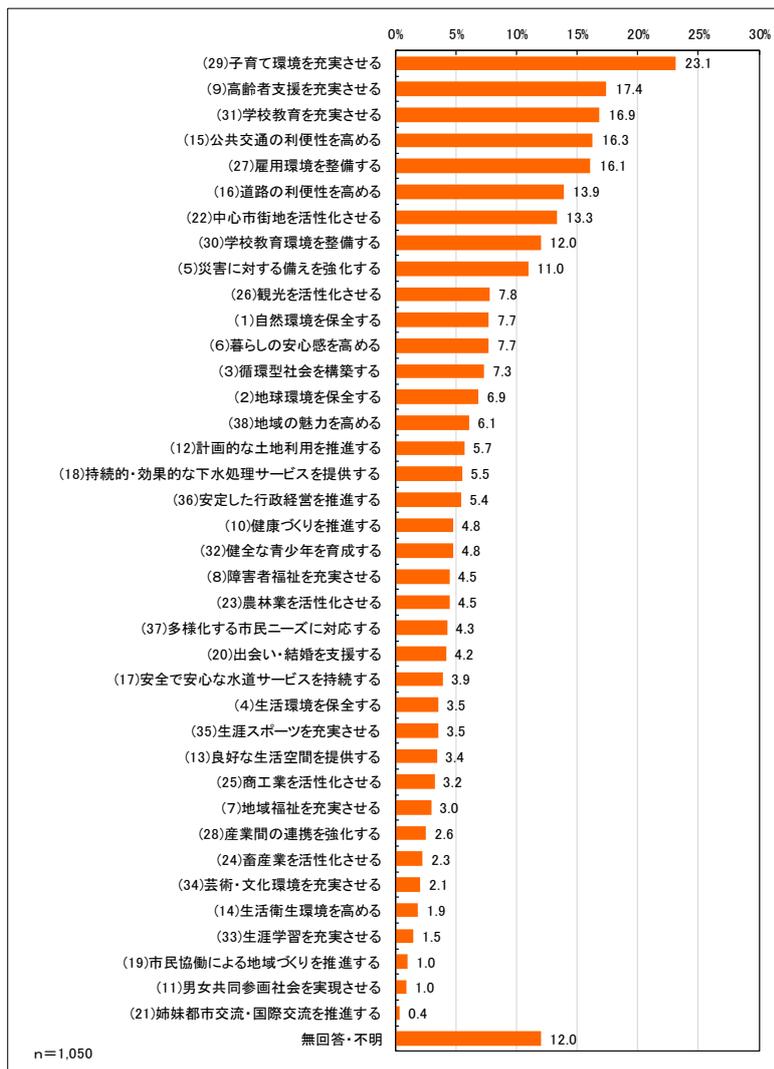
問9 あなたが、問8の施策の(1)～(38)の中で、那須塩原市に今後5年間で優先的に取り組んでほしいと思うことは何ですか。3つまで選んで1～38の番号を記入してください。

#### 3-1 全体集計結果

回答の多い順に施策を並べたのが、「◆今後の市政・まちづくりの施策」のグラフです。最も回答が多かったのは、「(29)子育て環境を充実させる」の23.1%であり、「(9)高齢者支援を充実させる」17.4%、「(31)学校教育を充実させる」16.9%、「(15)公共交通の利便性を高める」16.3%、「(27)雇用環境を整備する」16.1%が続きます。以上が上位5項目になっています。

一方、最も回答が少なかったのは、「(21)姉妹都市交流・国際交流を推進する」の0.4%であり、「(11)男女共同参画社会を実現させる」1.0%、「(19)市民協働による地域づくりを推進する」1.0%、「(33)生涯学習を充実させる」1.5%、「(14)生活衛生環境を高める」1.9%と続きます。以上が下位5項目になっています。

#### ◆今後の市政・まちづくりの施策



## 3-2 属性別上位5項目

次に属性別に上位5項目を比較したのが「◆属性別上位5項目」のグラフです。  
全体とは異なる上位5項目を属性別に拾うと、以下のような項目があげられます。

### 【性別】

男性：「(22) 中心市街地を活性化させる」

女性：全体と同じ

### 【年齢別】

18～29 歳：「(22) 中心市街地を活性化させる」

30～39 歳：「(30) 学校教育環境を整備する」「(22) 中心市街地を活性化させる」「(16) 道路の利便性を高める」

40～49 歳：「(30) 学校教育環境を整備する」「(16) 道路の利便性を高める」

50～59 歳：「(16) 道路の利便性を高める」

60～64 歳：「(5) 災害に対する備えを強化する」

65～69 歳：「(5) 災害に対する備えを強化する」

70 歳以上：「(22) 中心市街地を活性化させる」「(16) 道路の利便性を高める」

### 【職業別】

自営業①（農林業・畜産業）：「(5) 災害に対する備えを強化する」「(22) 中心市街地を活性化させる」「(16) 道路の利便性を高める」

自営業②（農林業・畜産業以外）：「(22) 中心市街地を活性化させる」

給与所得者（会社員・公務員など）：「(30) 学校教育環境を整備する」

臨時雇用者（パート・アルバイトなど）：「(30) 学校教育環境を整備する」

専業主婦・主夫：「(16) 道路の利便性を高める」

学生：「(22) 中心市街地を活性化させる」

無職：「(16) 道路の利便性を高める」「(5) 災害に対する備えを強化する」

### 【居住年数別】

1 年未満：「(5) 災害に対する備えを強化する」「(22) 中心市街地を活性化させる」「(16) 道路の利便性を高める」

1 年～5 年：「(22) 中心市街地を活性化させる」「(30) 学校教育環境を整備する」

6 年～10 年：「(30) 学校教育環境を整備する」

11 年～20 年：「(16) 道路の利便性を高める」「(30) 学校教育環境を整備する」

21 年以上：全体と同じ

### 【居住地域別】

第1 地区：「(16) 道路の利便性を高める」「(1) 自然環境を保全する」

第2 地区：「(16) 道路の利便性を高める」

第3 地区：「(22) 中心市街地を活性化させる」

第4 地区：「(22) 中心市街地を活性化させる」

第5 地区：全体と同じ

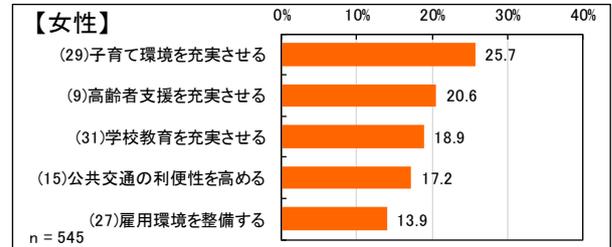
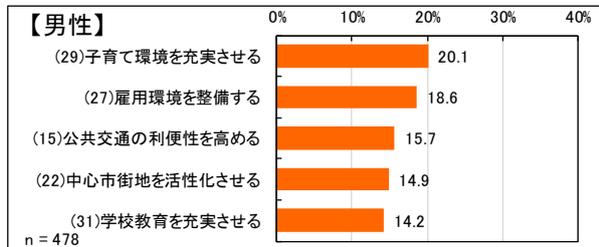
第6 地区：全体と同じ

第7地区：「(26)観光を活性化させる」

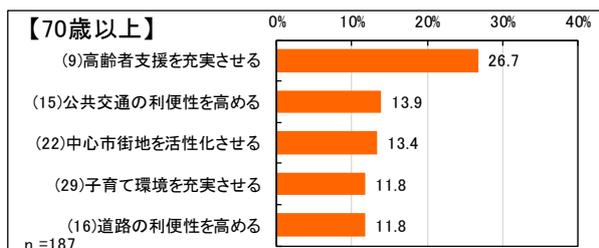
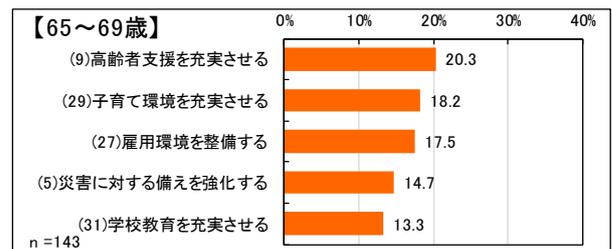
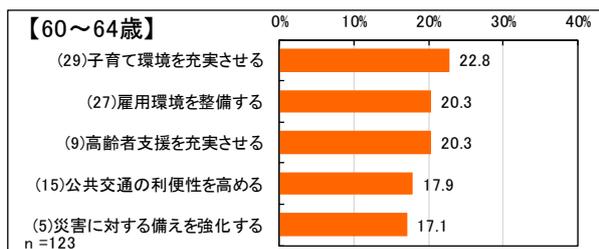
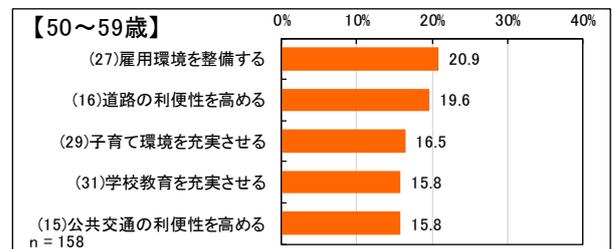
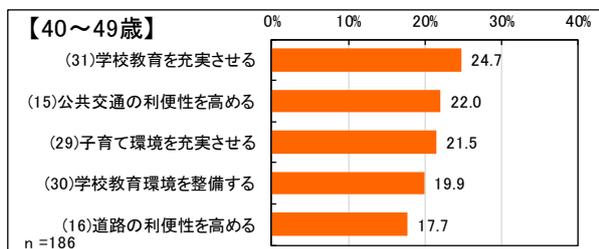
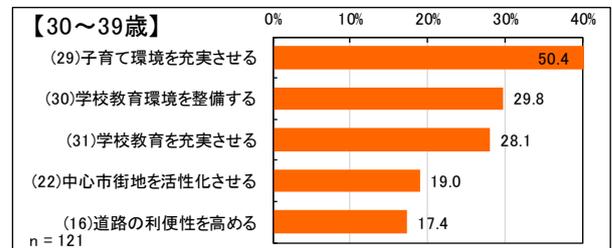
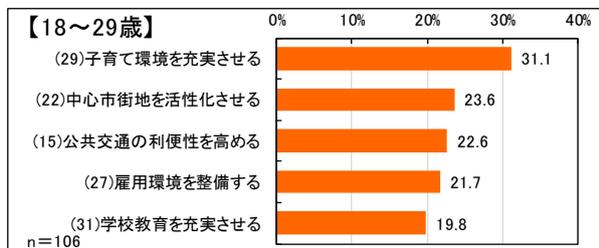
第8地区：「(5)災害に対する備えを強化する」

◆属性別上位5項目

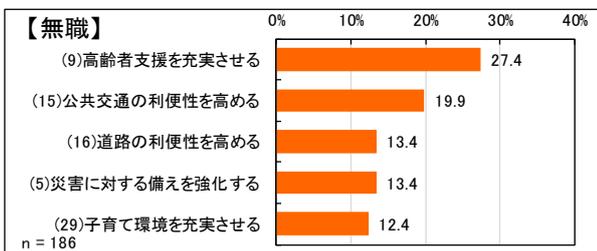
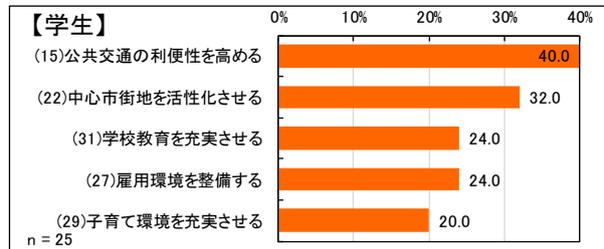
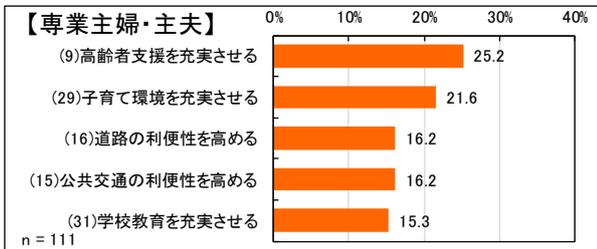
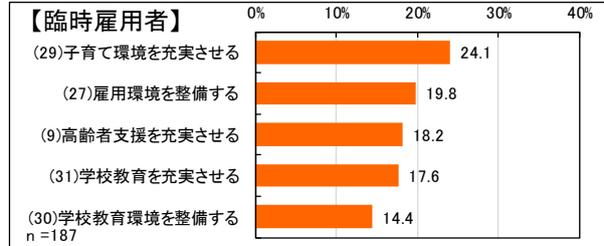
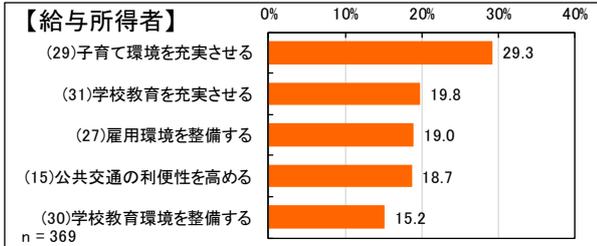
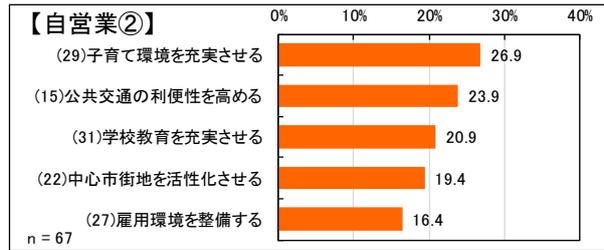
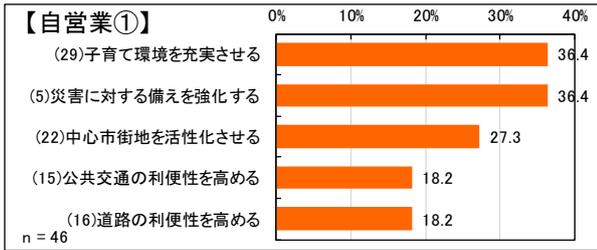
【性別】



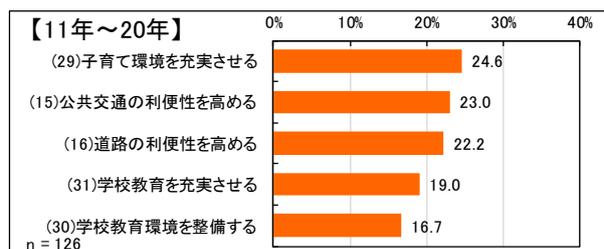
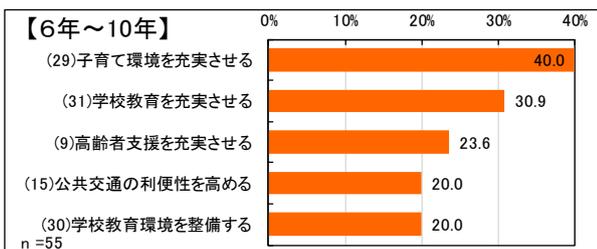
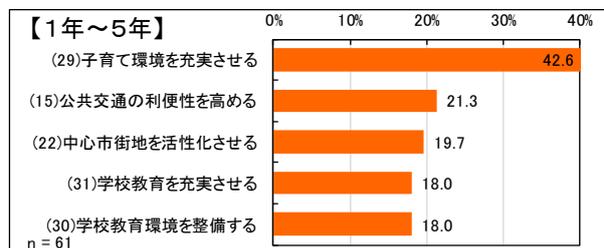
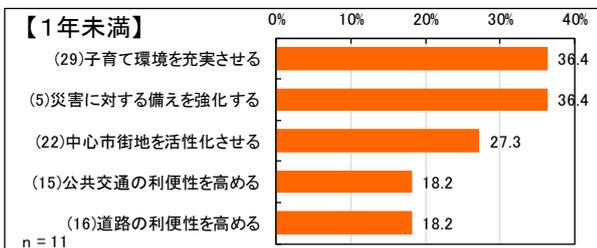
【年齢別】



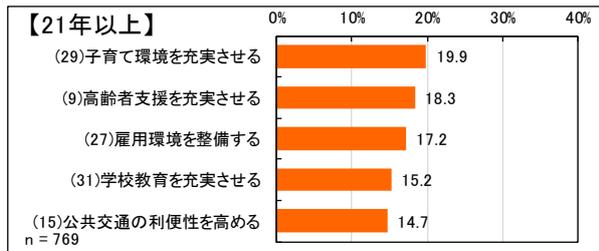
## 【職業別】



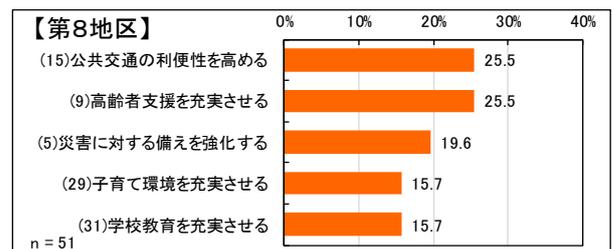
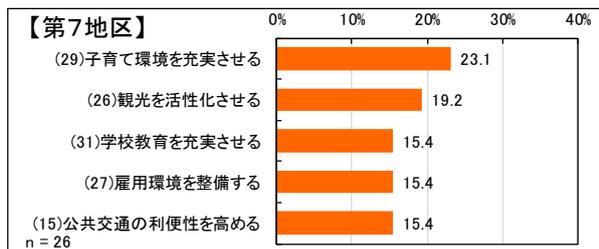
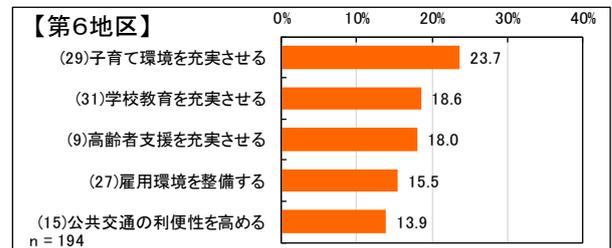
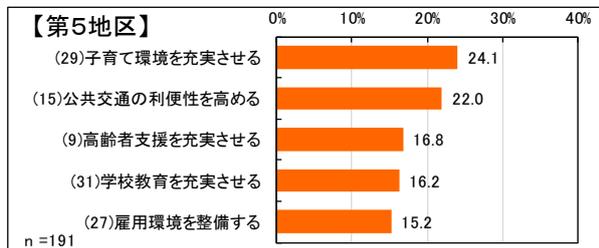
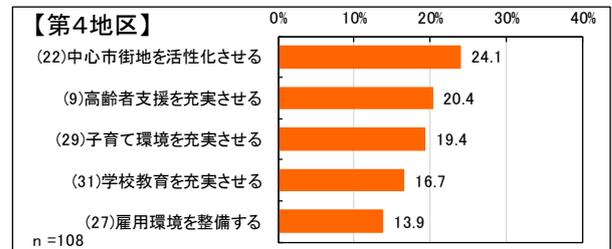
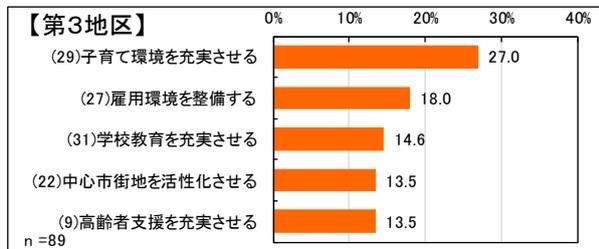
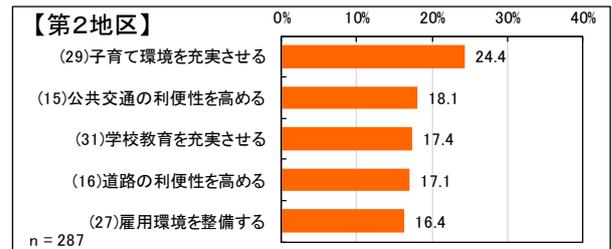
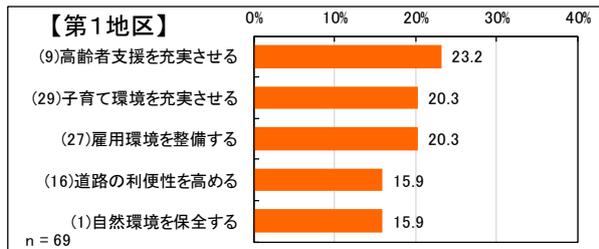
## 【居住年数別】







**【居住地域別】**



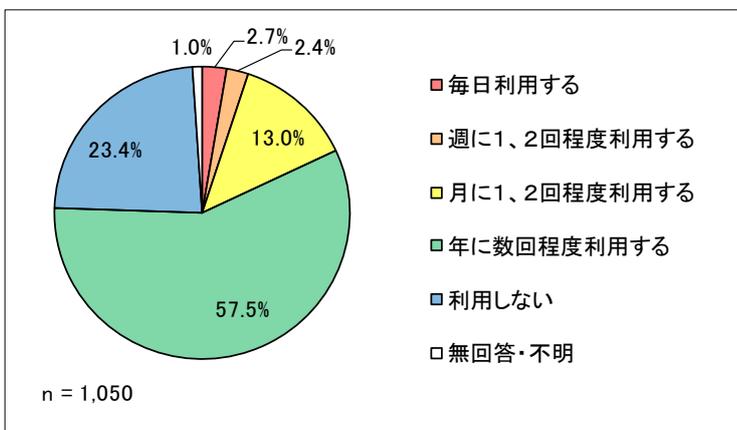
## 第3節 那須塩原駅周辺のまちづくり

### 1 那須塩原駅の利用状況(問 10 単一回答)

問 10 市では、那須塩原駅周辺まちづくりビジョンの策定を進めています。あなたは、那須塩原駅をどのくらい利用しますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

那須塩原駅の利用状況については、「年に数回程度利用する」が57.5%と半数以上を占め、「利用しない」23.4%、「月に1、2回程度利用する」13.0%と続きます。その他は3%未満となっています。

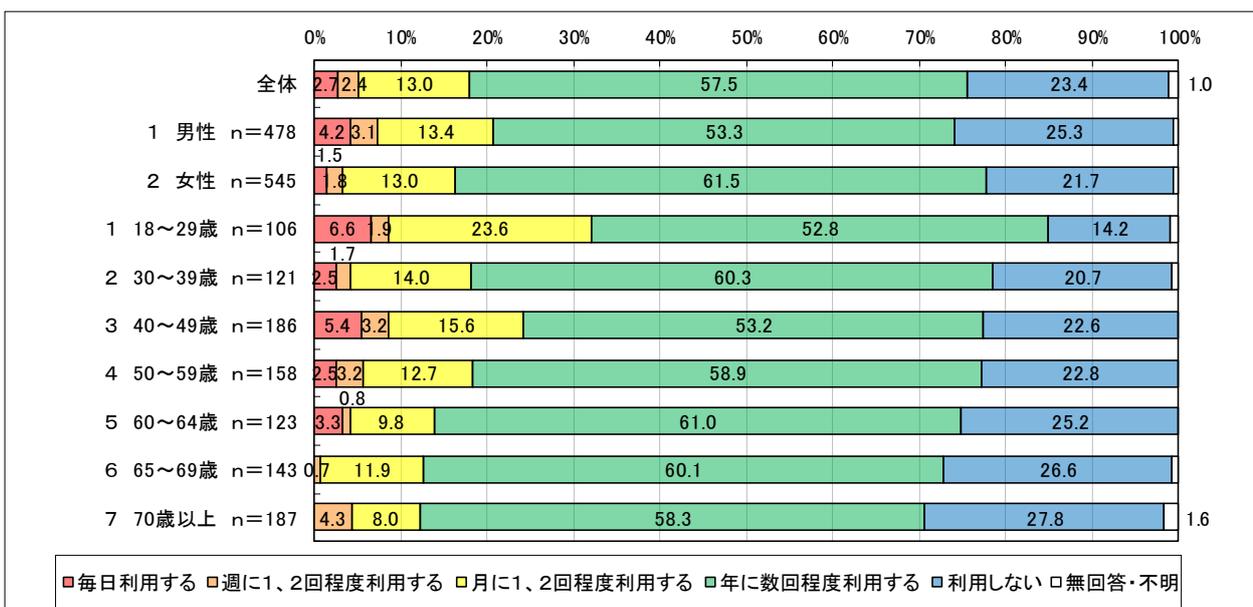
属性別に頻度の高い回答（月に1、2回程度まで）についてみると、性別では「男性」、年齢別では年齢層が若いほど多い傾向が見られます。職業別では「学生」が最も多く、「給与所得者」「自営業②」の順になっています。居住年数別では、「11年～20年」でより頻度の高い回答が多くなっています。居住地域別では、「第4地区」が最も多く、「第1地区」「第2地区」と続きます。



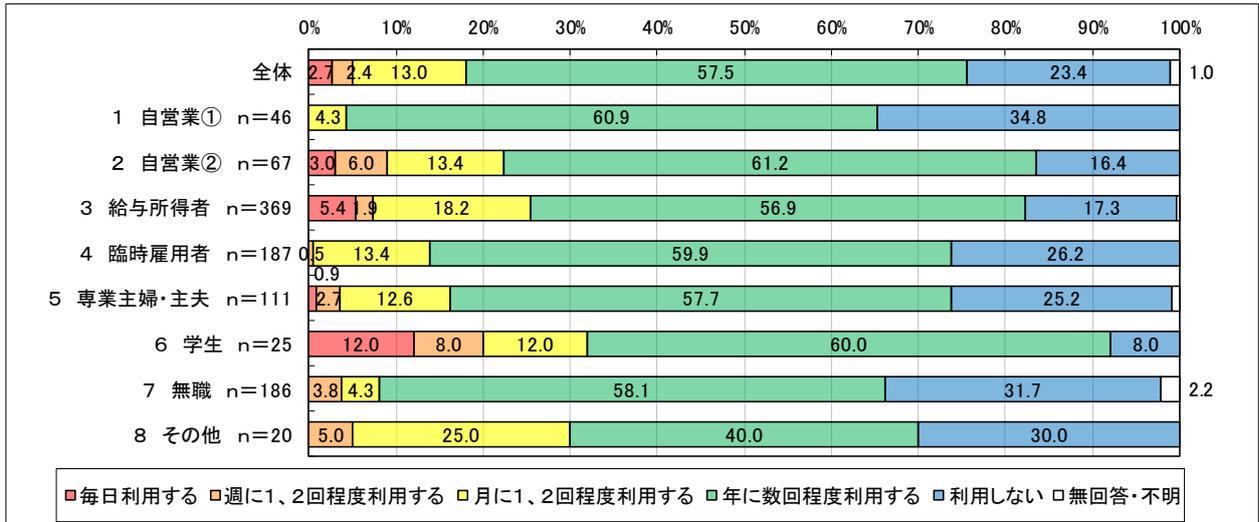
性別では「男性」、年齢別では年齢層が若いほど多い傾向が見られます。職業別では「学生」が最も多く、「給与所得者」「自営業②」の順になっています。居住年数別では、「11年～20年」でより頻度の高い回答が多くなっています。居住地域別では、「第4地区」が最も多く、「第1地区」「第2地区」と続きます。

#### ■属性別クロス集計

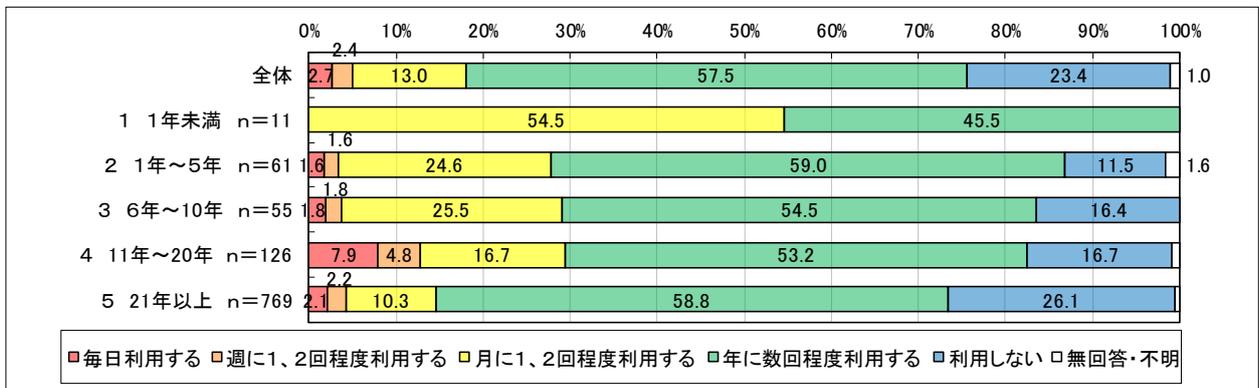
【性別・年齢別】



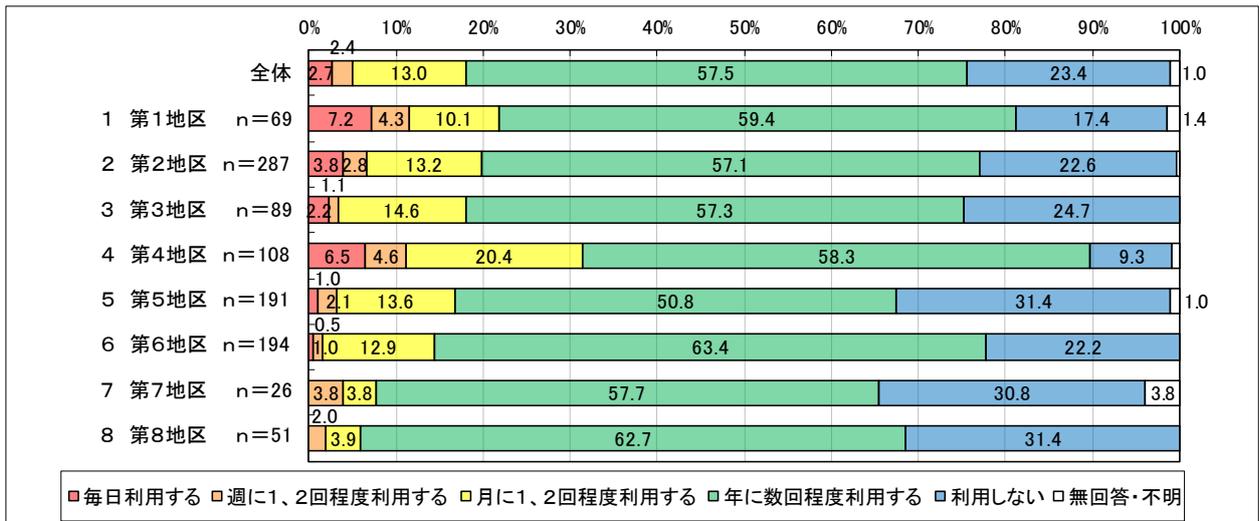
### 【職業別】



### 【居住年数別】

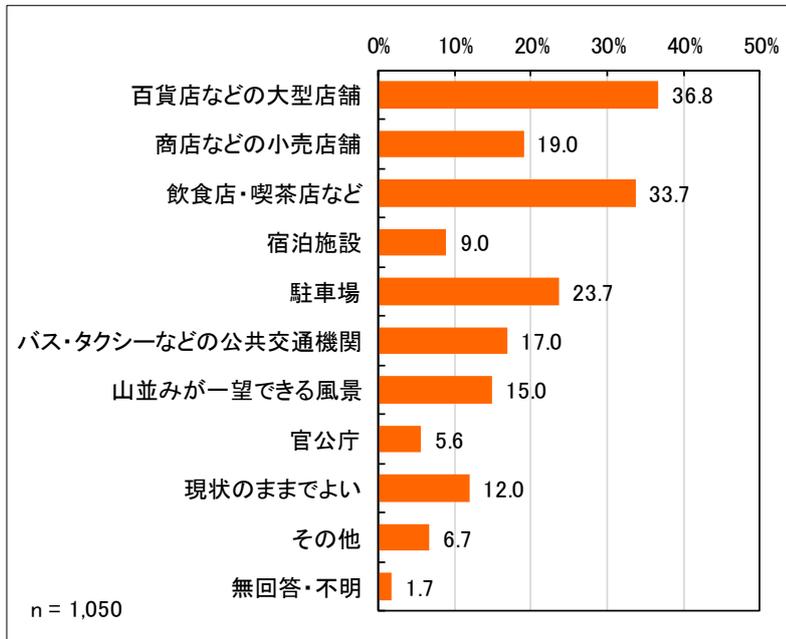


### 【居住地域別】



## 2 那須塩原駅周辺に求められる機能(問 11 複数回答)

問 11 あなたは、市民が生活するための機能として、那須塩原駅周辺(駅前)にどのような機能を求めますか。あてはまるものを2つまで選んで○をつけてください。



那須塩原駅周辺に求められる機能については、「百貨店などの大型店舗」の36.8%が最も多く、「飲食店・喫茶店など」33.7%、「駐車場」23.7%と続きます。その他の回答は20%未満となっています。

属性別にみて、全体の上位3項目以外に、上位の項目として次の項目があげられています。

### 【性別】

男性：全体と同じ

女性：全体と同じ

### 【年齢別】

18～29歳：「商店などの小売店舗」

30～39歳：「商店などの小売店舗」

40～49歳：全体と同じ

50～59歳：全体と同じ

60～64歳：全体と同じ

65～69歳：「山並みが一望できる風景」

70歳以上：「バス・タクシーなどの公共交通機関」

### 【職業別】

自営業①（農林業・畜産業）：「商店などの小売店舗」

自営業②（農林業・畜産業以外）：全体と同じ

給与所得者（会社員・公務員など）：「商店などの小売店舗」

臨時雇用者（パート・アルバイトなど）：全体と同じ

専業主婦・主夫：全体と同じ

学生：「バス・タクシーなどの公共交通機関」

無職：「バス・タクシーなどの公共交通機関」

## 【居住年数別】

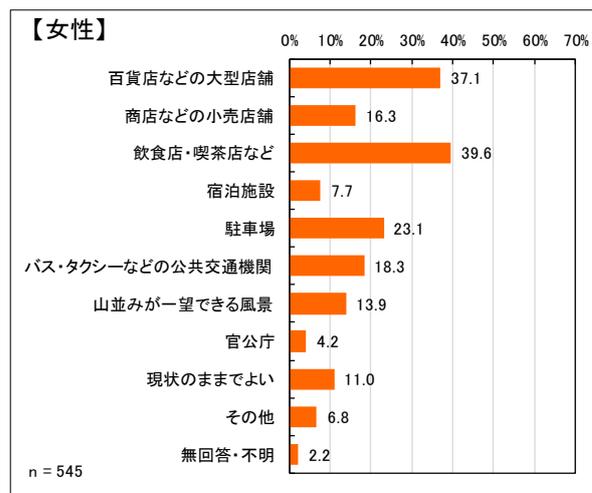
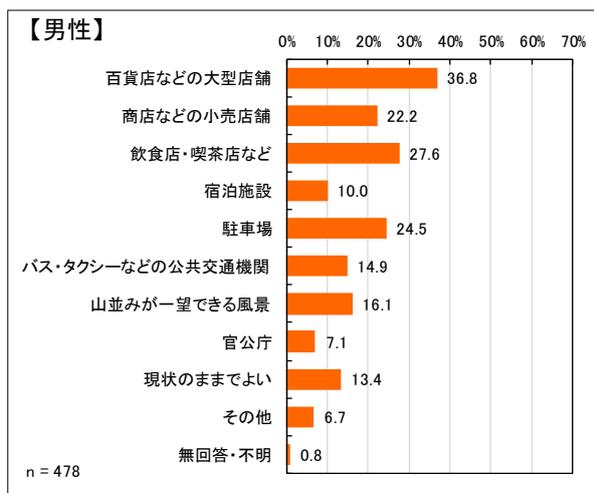
- 1年未満：全体と同じ
- 1年～5年：全体と同じ
- 6年～10年：「山並みが一望できる風景」
- 11年～20年：「バス・タクシーなどの公共交通機関」
- 21年以上：全体と同じ

## 【居住地域別】

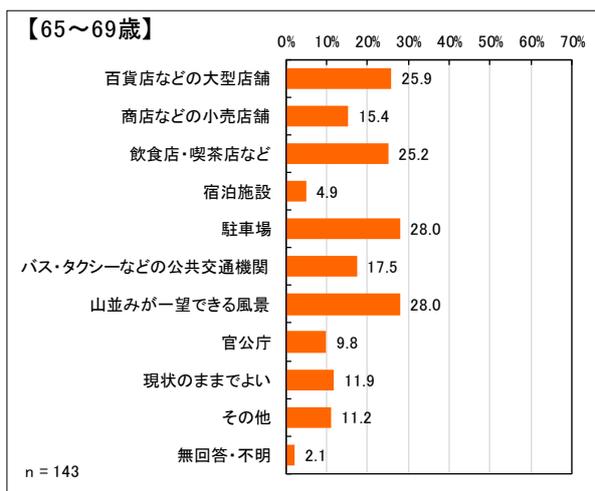
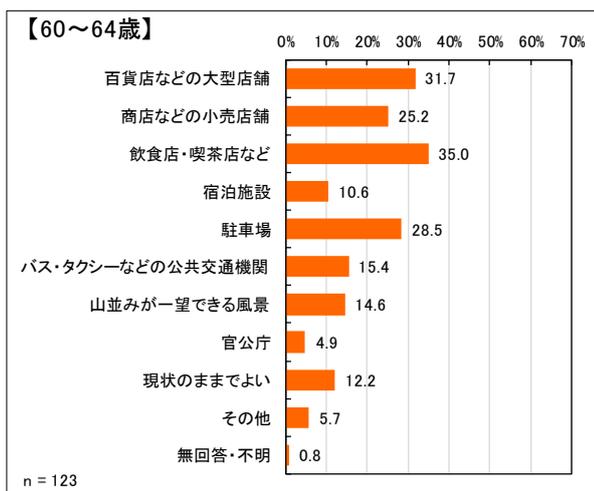
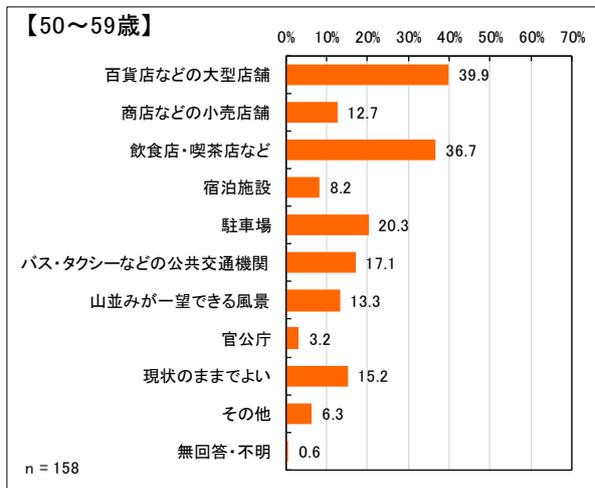
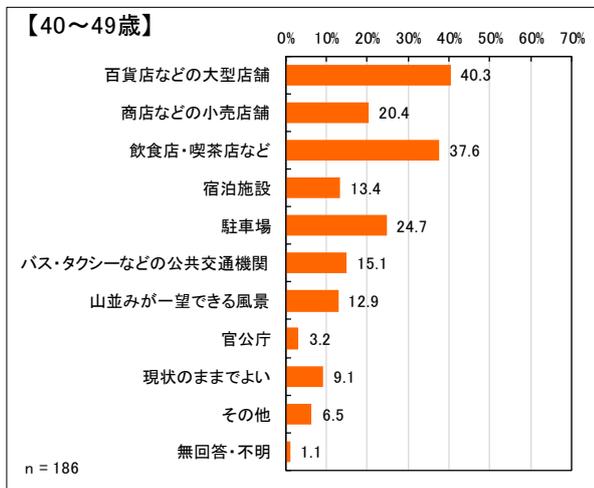
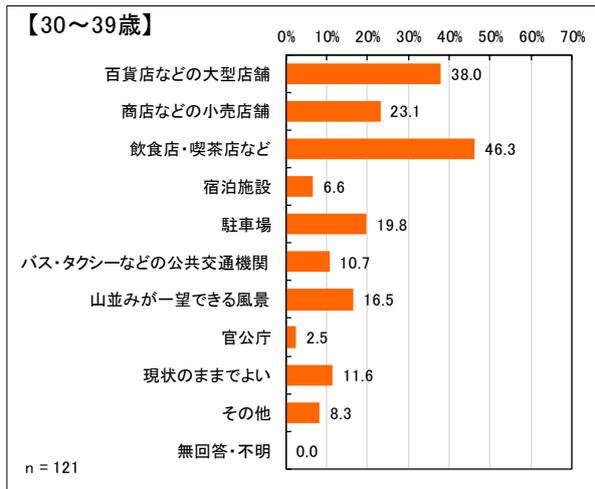
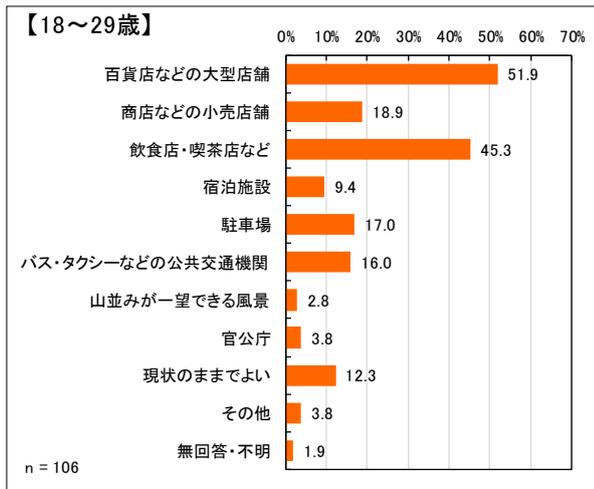
- 第1地区：「バス・タクシーなどの公共交通機関」
- 第2地区：「商店などの小売店舗」
- 第3地区：「バス・タクシーなどの公共交通機関」
- 第4地区：「商店などの小売店舗」
- 第5地区：全体と同じ
- 第6地区：全体と同じ
- 第7地区：「バス・タクシーなどの公共交通機関」
- 第8地区：全体と同じ

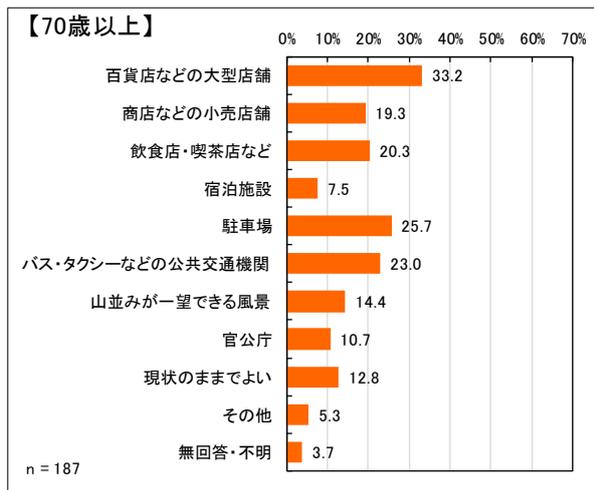
## ■属性別クロス集計

### 【性別】

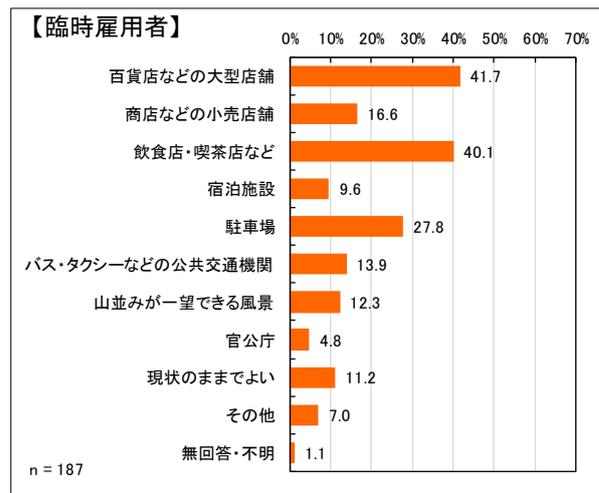
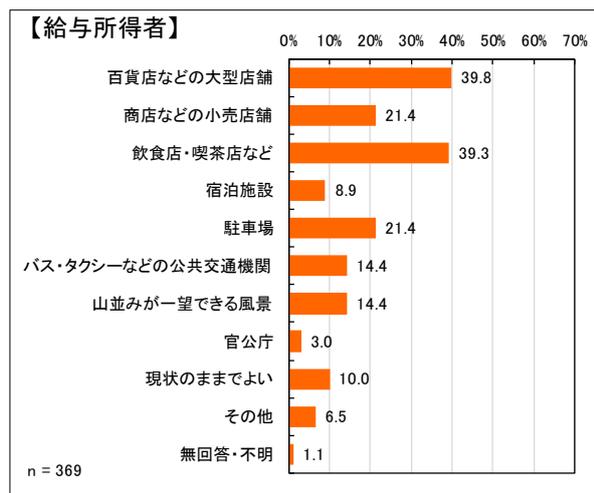
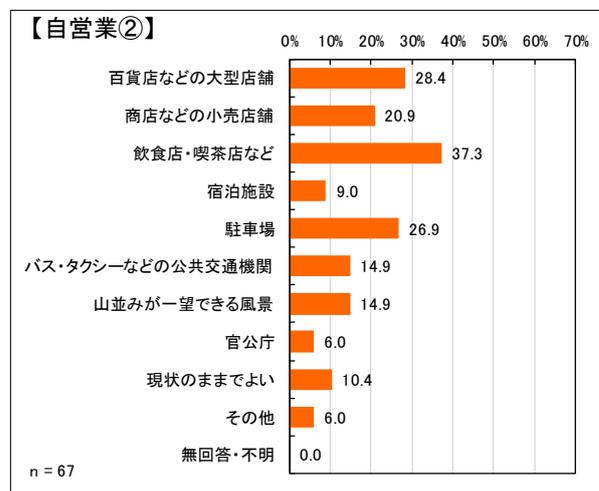
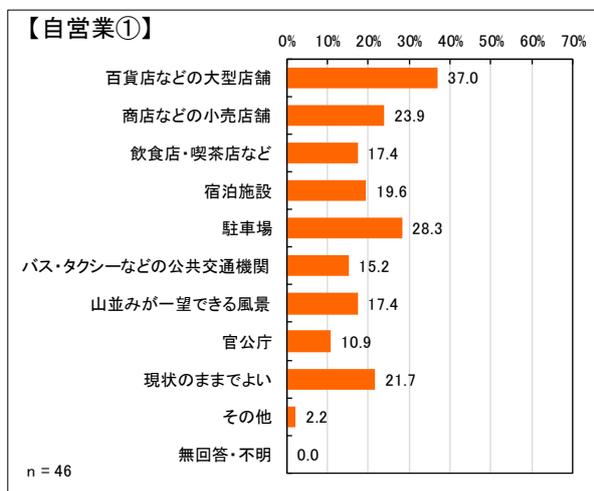


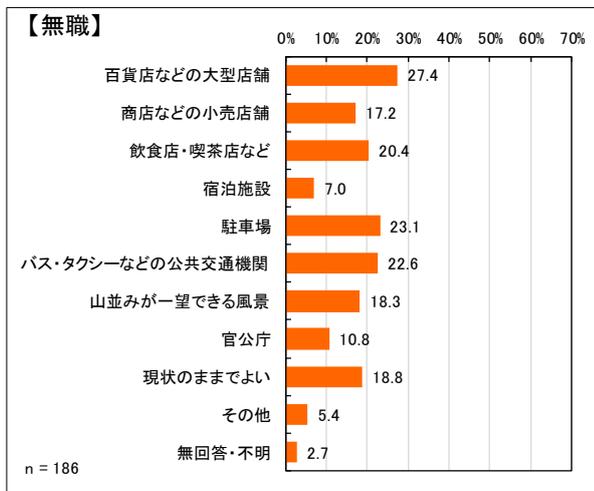
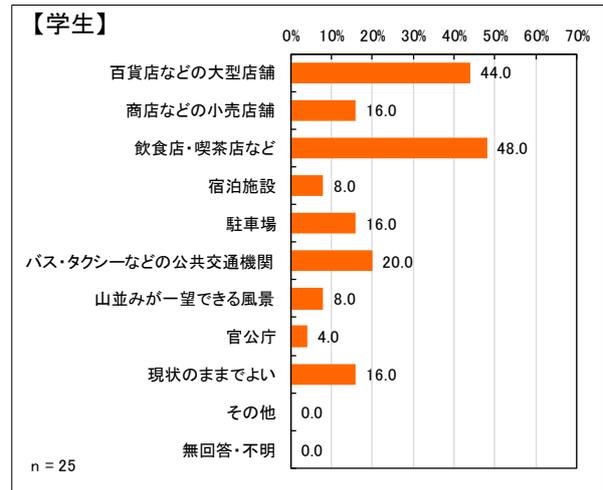
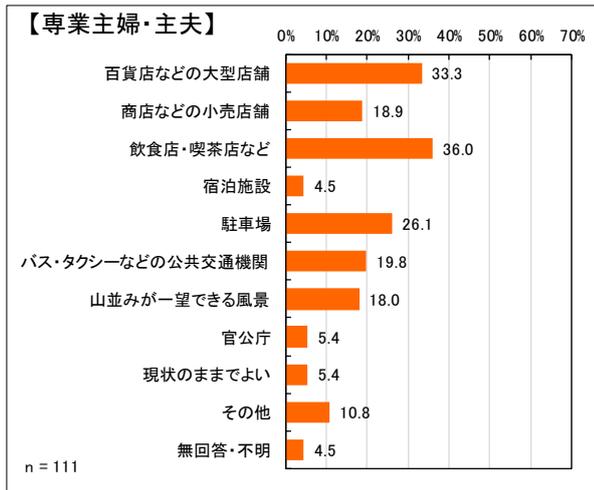
## 【年齢別】



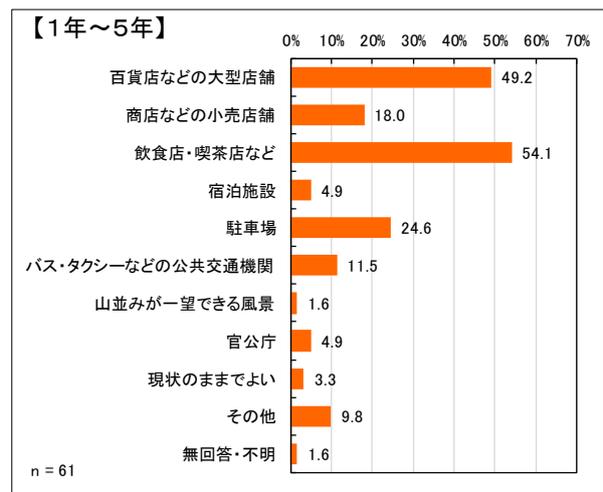
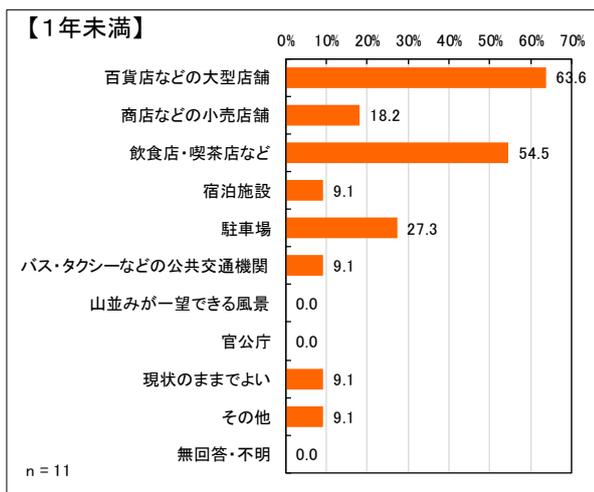


**【職業別】**

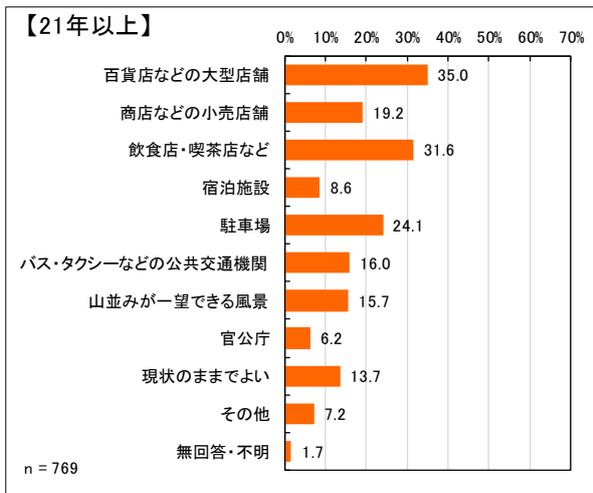
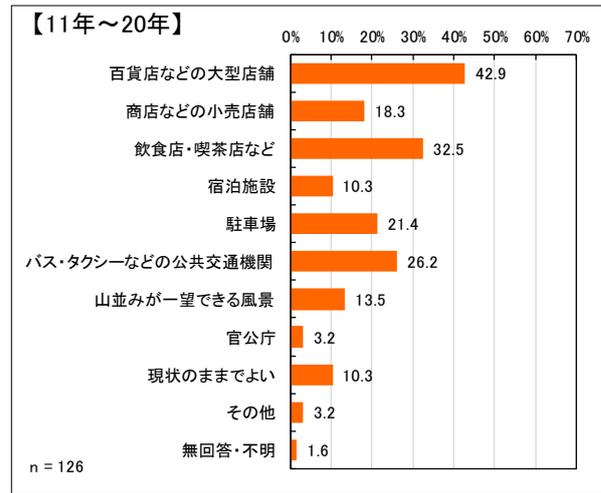
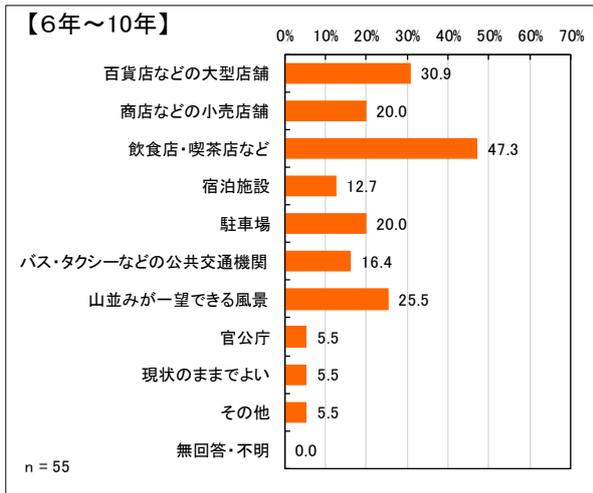




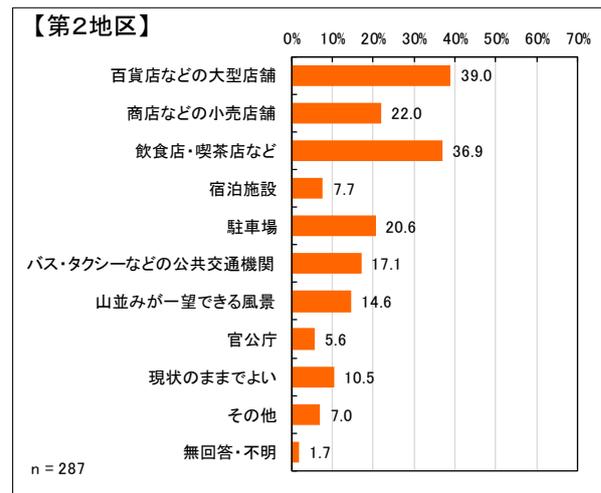
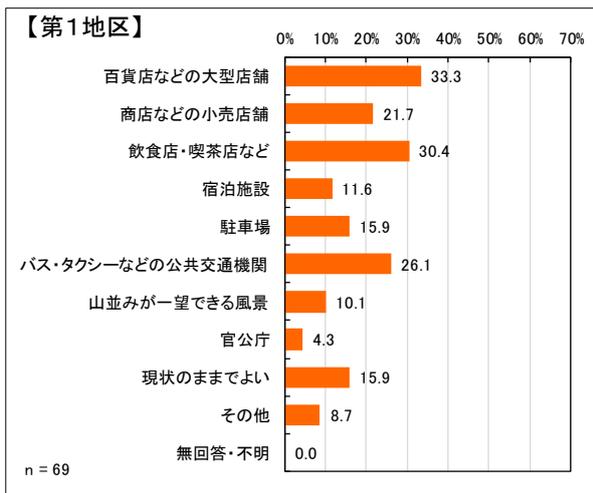
## 【居住年数別】

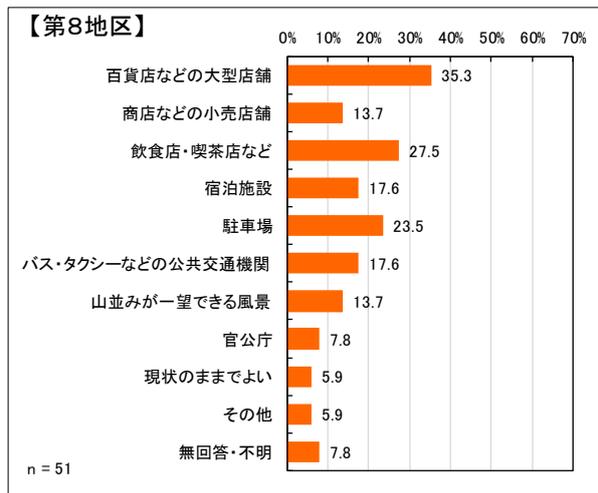
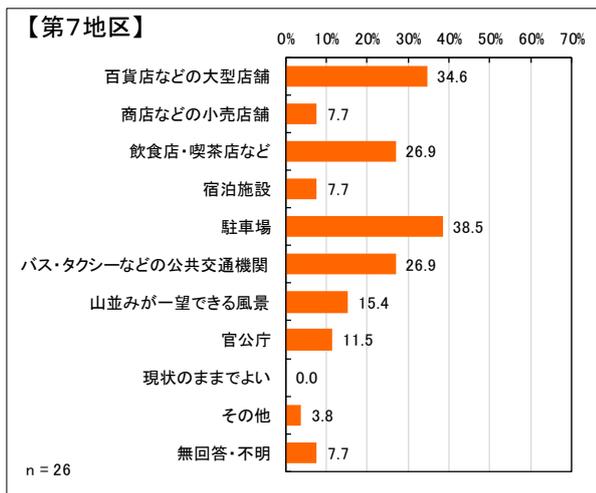
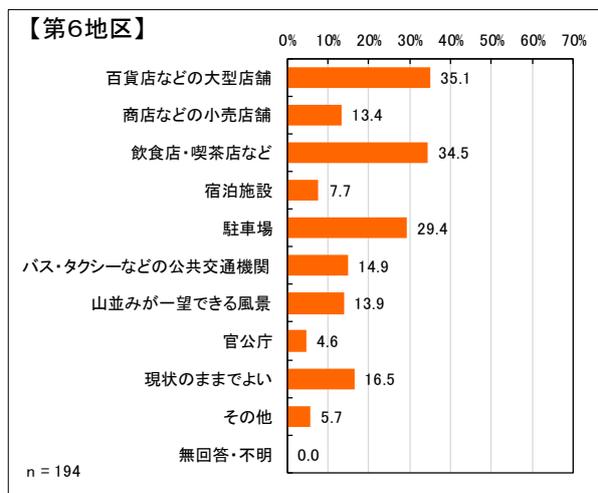
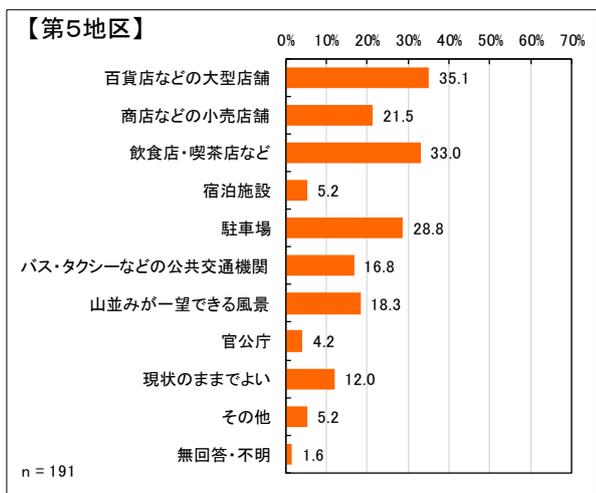
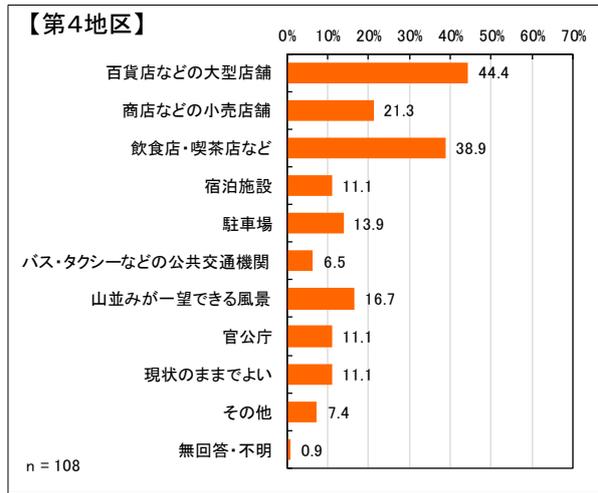
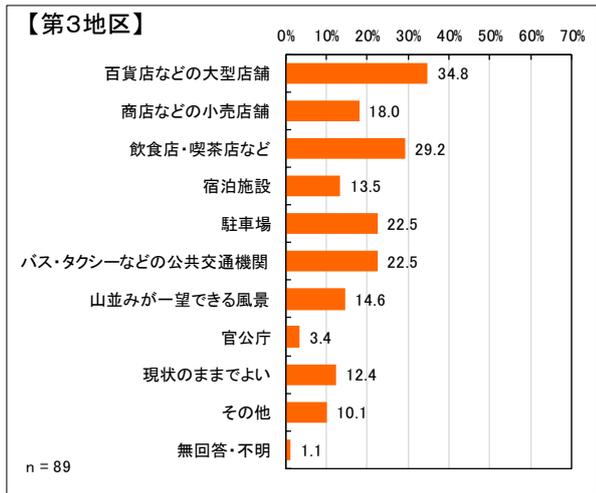






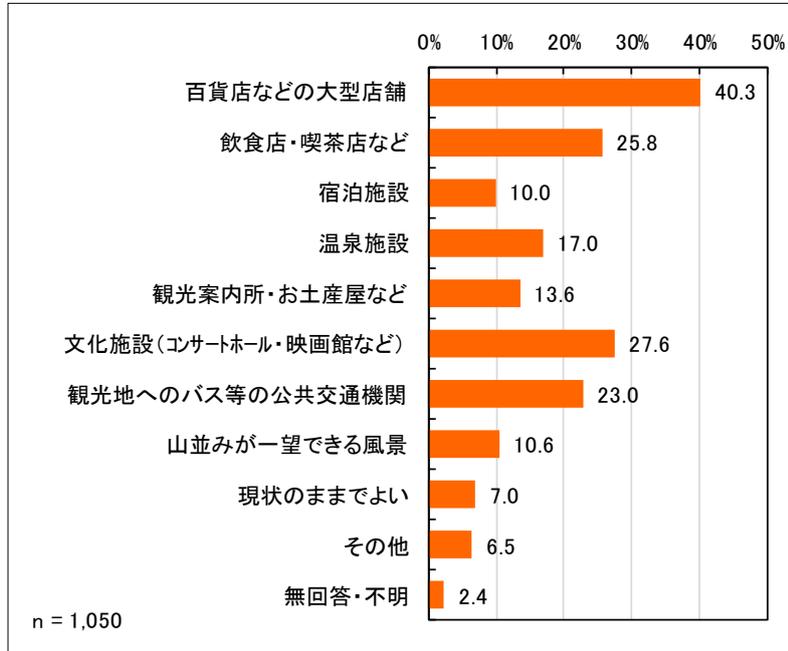
## 【居住地域別】





### 3 那須塩原駅周辺に人を呼び込むための機能(問 12 複数回答)

問 12 那須塩原駅周辺(駅前)にどのような機能があれば、人を呼び込めるとお考えですか。あてはまるものを2つまで選んで○をつけてください。



那須塩原駅周辺に人を呼び込むための機能としては、求められる機能と同様に「百貨店などの大型店舗」の40.3%が最も多く、「文化施設(コンサートホール・映画館など)」27.6%、「飲食店・喫茶店など」25.8%、「観光地へのバス等の公共交通機関」23.0%と続きます。その他の回答は20%未満となっています。

属性別にみて、全体の上位4項目以外に、上位の項目として次の項目があげられています。

#### 【性別】

男性：全体と同じ

女性：全体と同じ

#### 【年齢別】

18～29歳：全体と同じ

30～39歳：全体と同じ

40～49歳：「温泉施設」

50～59歳：全体と同じ

60～64歳：「温泉施設」

65～69歳：全体と同じ

70歳以上：全体と同じ

#### 【職業別】

自営業①(農業・畜産業)：「山並みが一望できる風景」

自営業②(農業・畜産業以外)：全体と同じ

給与所得者(会社員・公務員など)：「温泉施設」

臨時雇用者(パート・アルバイトなど)：全体と同じ

専業主婦・主夫：全体と同じ

学生：全体と同じ

無職：全体と同じ

### 【居住年数別】

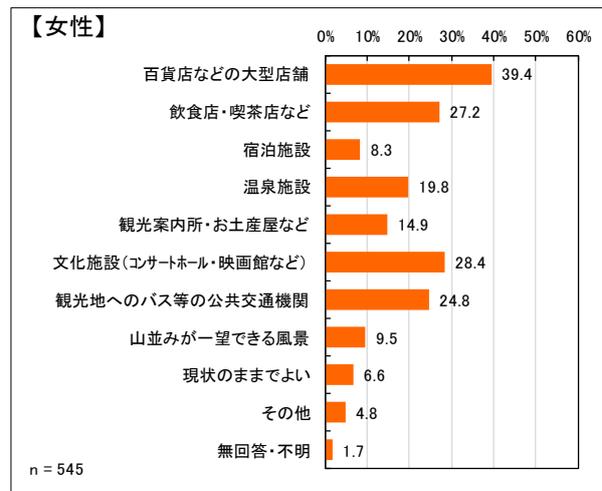
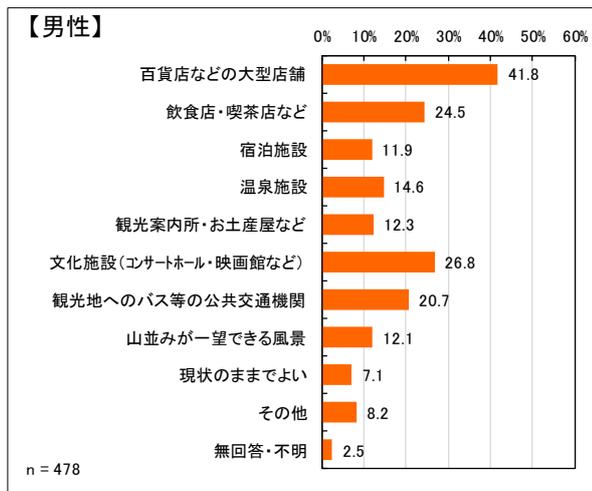
- 1年未満：「温泉施設」
- 1年～5年：「温泉施設」
- 6年～10年：「観光案内所・お土産屋など」
- 11年～20年：全体と同じ
- 21年以上：全体と同じ

### 【居住地域別】

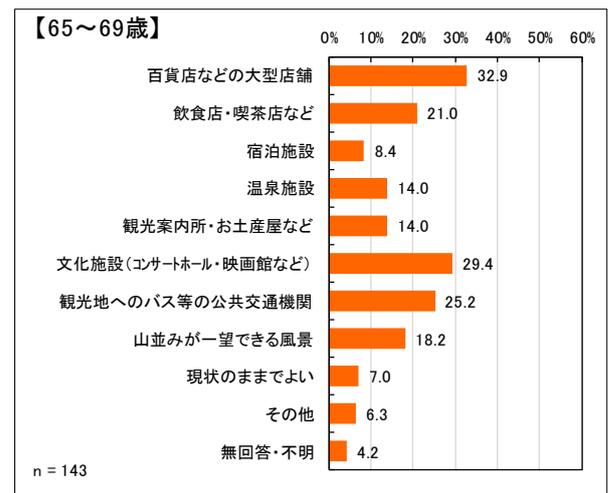
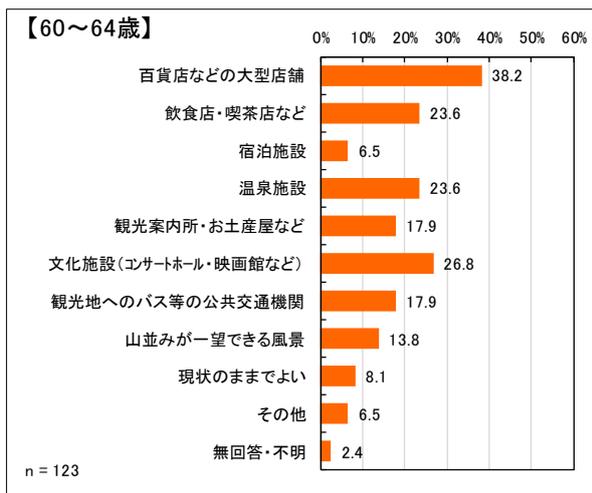
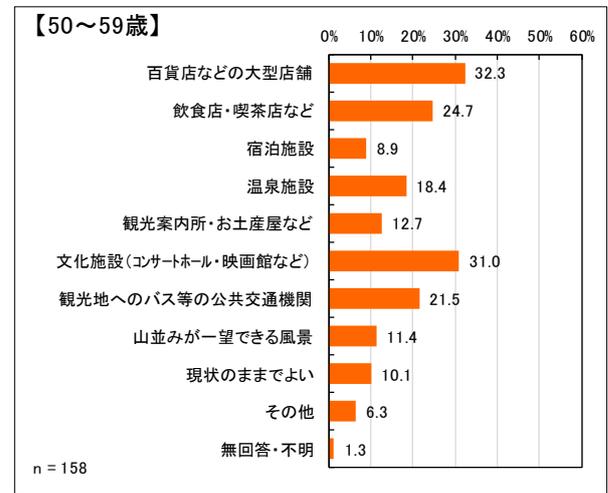
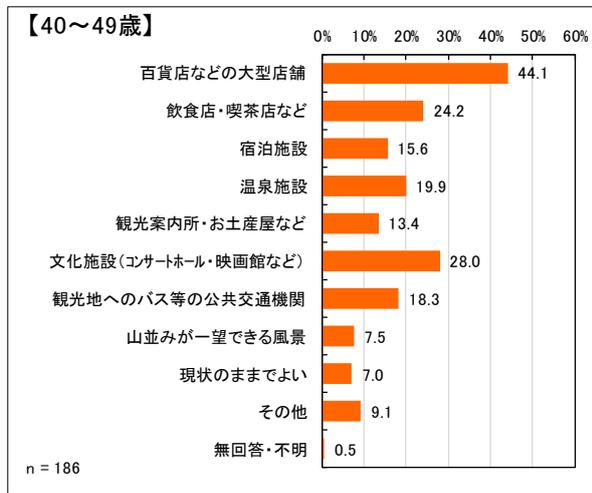
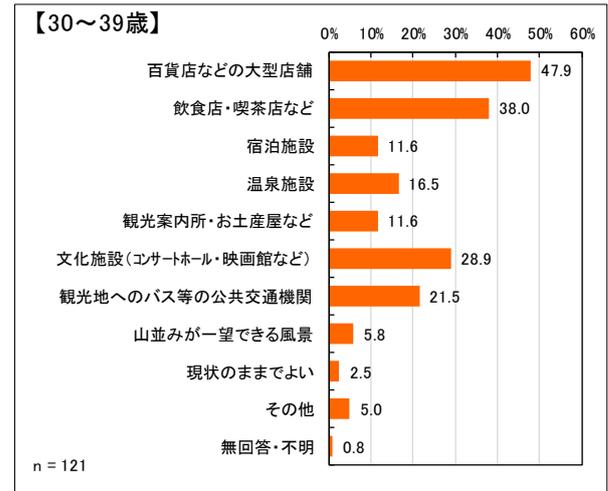
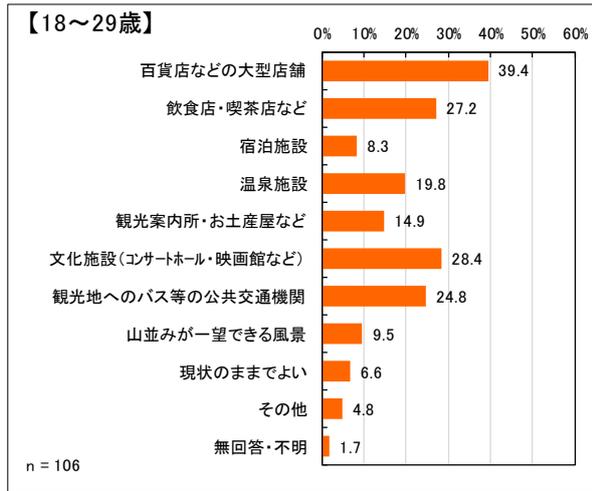
- 第1地区：全体と同じ
- 第2地区：全体と同じ
- 第3地区：全体と同じ
- 第4地区：「温泉施設」
- 第5地区：全体と同じ
- 第6地区：全体と同じ
- 第7地区：「宿泊施設」
- 第8地区：全体と同じ

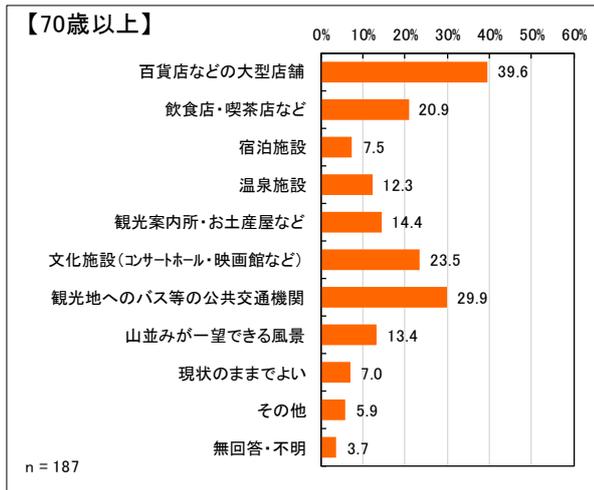
## ■属性別クロス集計

### 【性別】

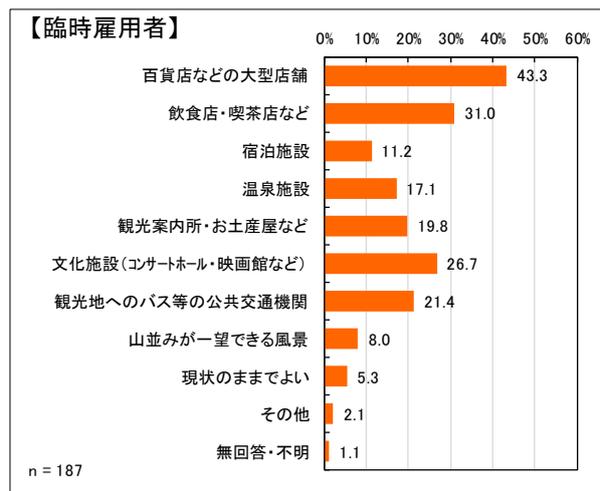
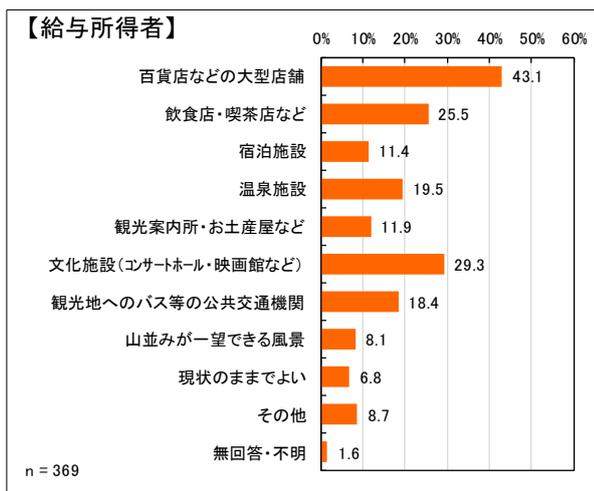
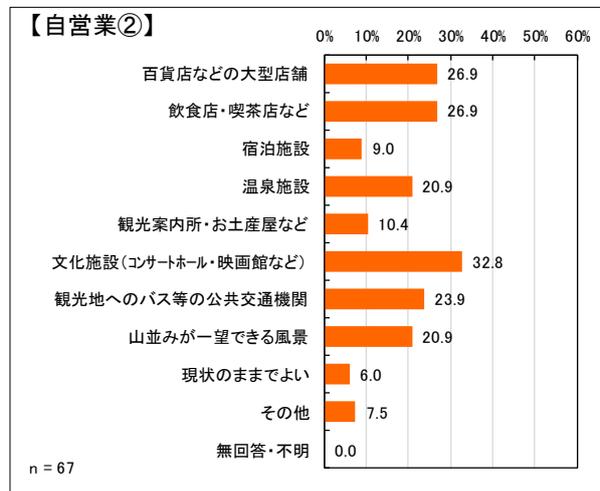
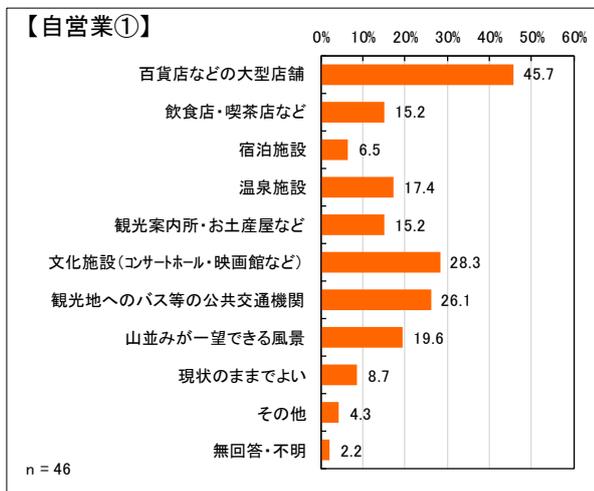


## 【年齢別】

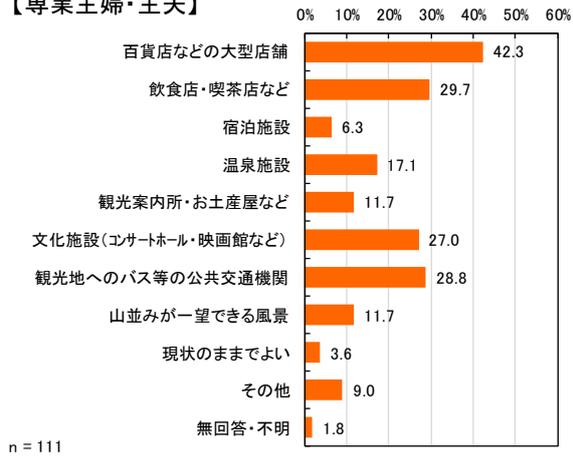




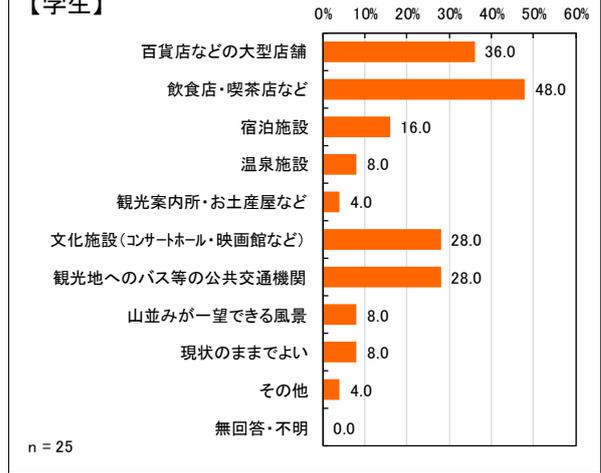
**【職業別】**



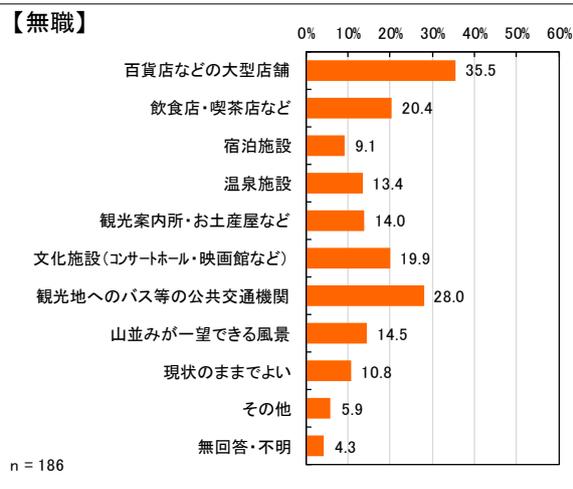
### 【専業主婦・主夫】



### 【学生】

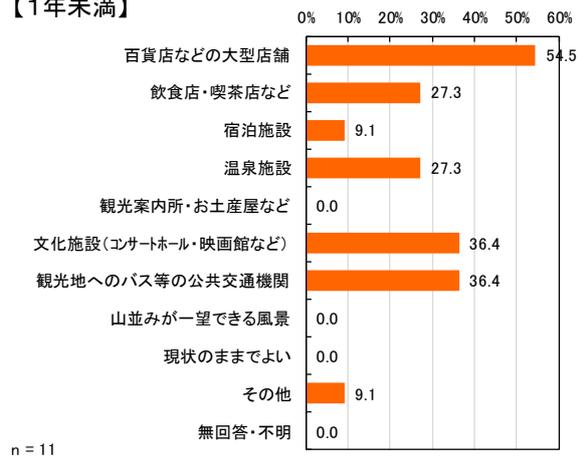


### 【無職】

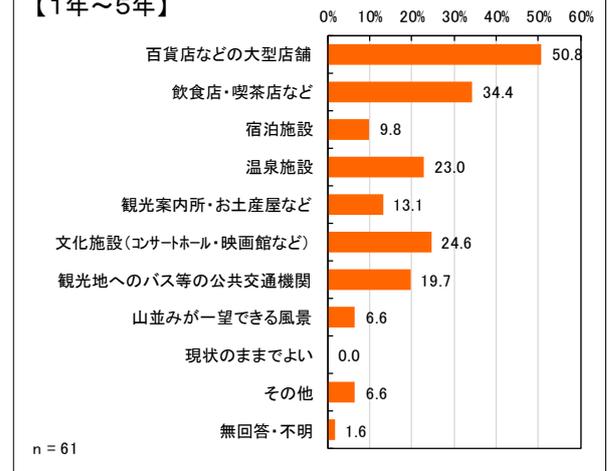


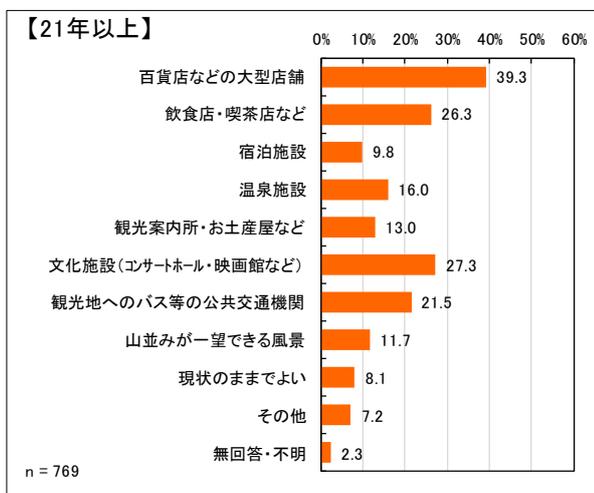
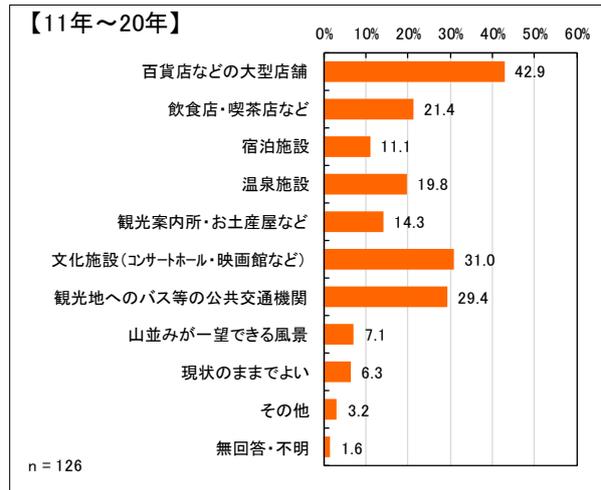
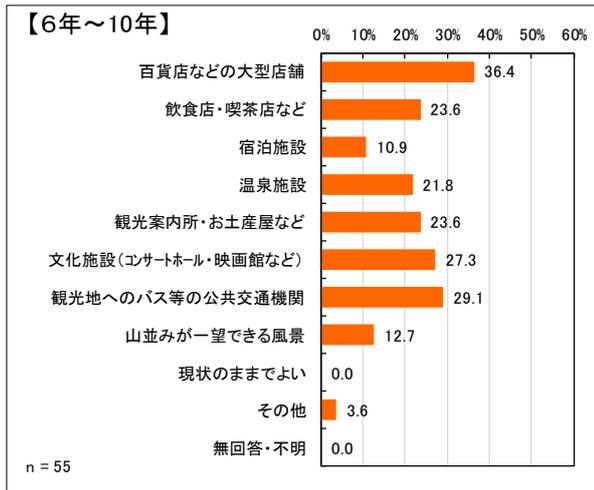
### 【居住年数別】

#### 【1年未満】

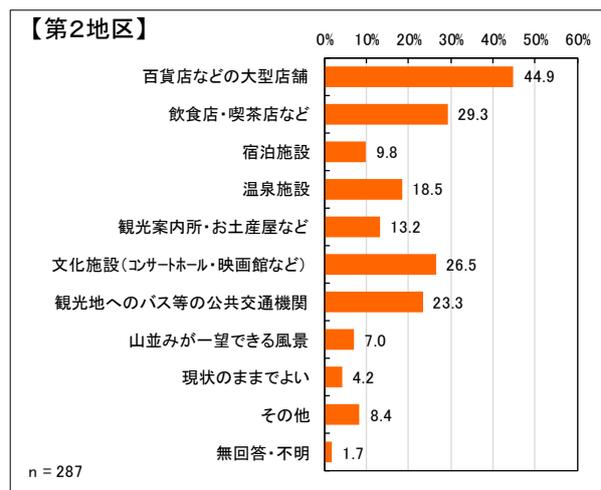
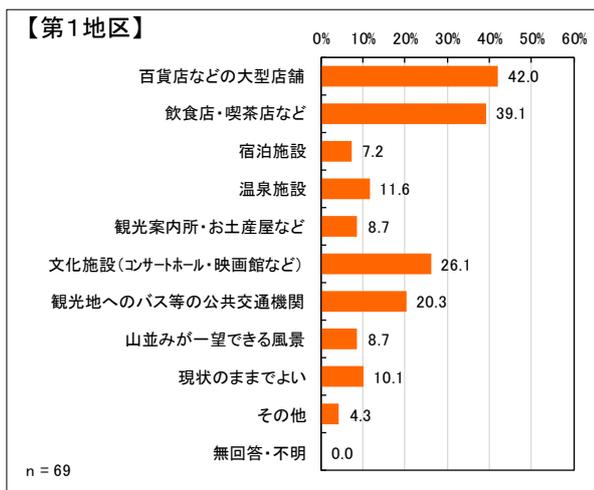


#### 【1年～5年】

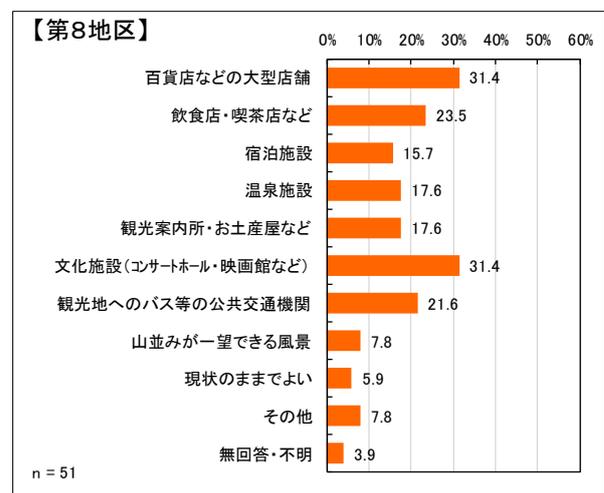
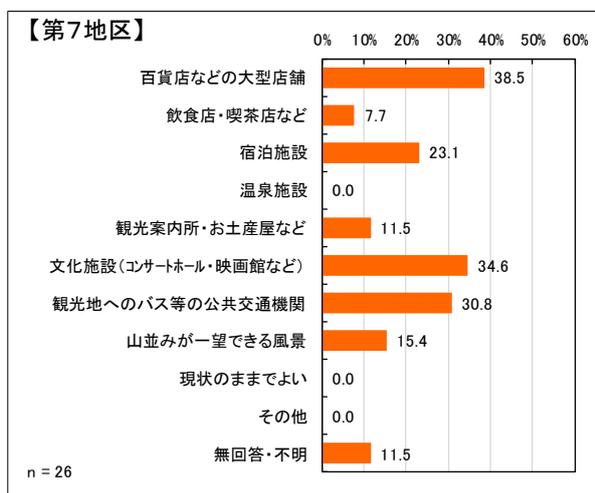
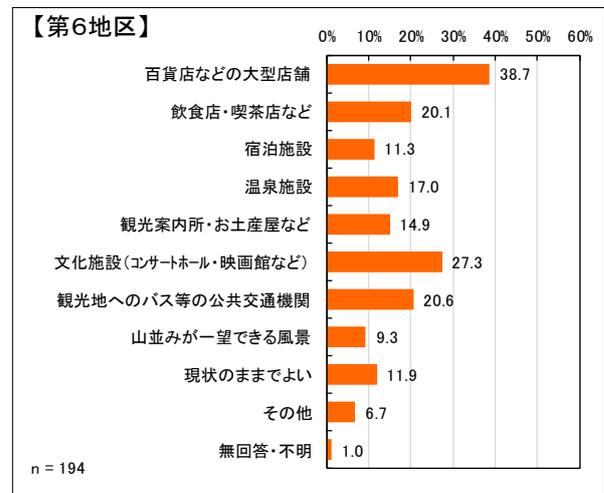
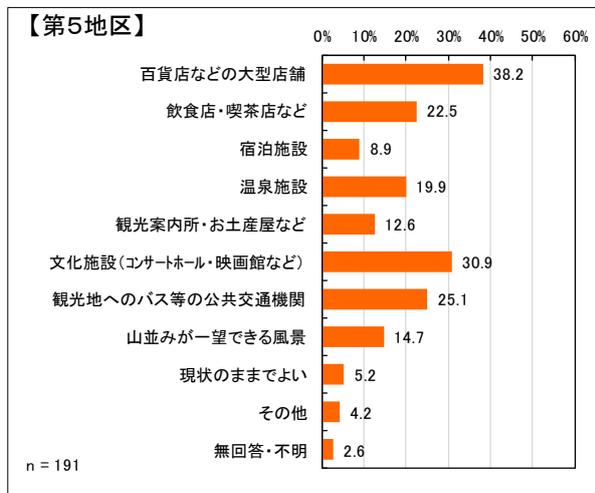
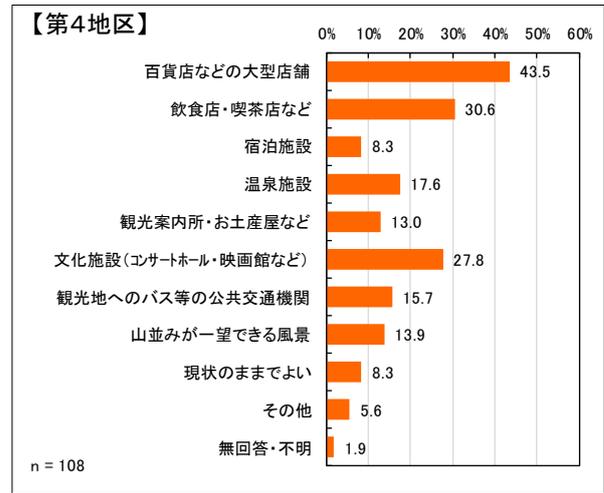
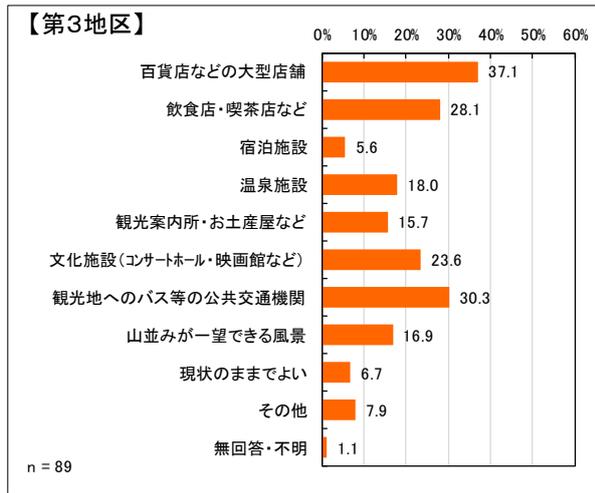




## 【居住地域別】



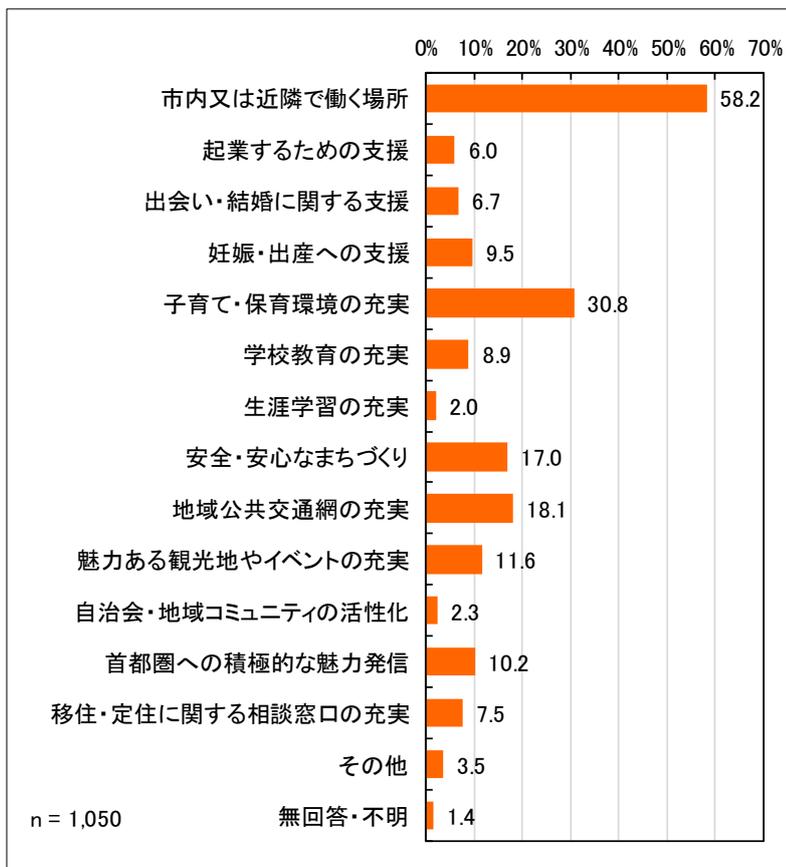




## 第4節 その他

### 1 人口減少問題(問 13 複数回答)

問 13 市では、人口減少問題に対応し、地域を活性化するために、「那須塩原市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、主に移住・定住促進施策を進めています。移住・定住を促進するために、あなたが特に重要だと思うことはどんなことですか。あてはまるものを2つまで選んで○をつけてください。



人口減少問題に対し、移住・定住促進のために重要なことについては、「市内又は近隣で働く場所」の58.2%が最も多く、「子育て・保育環境の充実」30.8%、「地域公共交通網の充実」18.1%、「安全・安心なまちづくり」17.0%、「魅力ある観光地やイベントの充実」11.6%と続きます。

以上が上位5項目になっています。

属性別にて、全体の上位5項目以外に、上位の項目として次の項目があげられています。

#### 【性別】

男性：「首都圏への積極的な魅力発信」

女性：全体と同じ

#### 【年齢別】

18～29歳：全体と同じ

30～39歳：「妊娠・出産への支援」「学校教育の充実」

40～49歳：「学校教育の充実」

50～59歳：全体と同じ

60～64 歳：「首都圏への積極的な魅力発信」

65～69 歳：「首都圏への積極的な魅力発信」

70 歳以上：全体と同じ

【職業別】

自営業①（農業・畜産業）：「首都圏への積極的な魅力発信」「妊娠・出産への支援」

自営業②（農業・畜産業以外）：「首都圏への積極的な魅力発信」

給与所得者（会社員・公務員など）：「妊娠・出産への支援」「学校教育の充実」

臨時雇用者（パート・アルバイトなど）：全体と同じ

専業主婦・主夫：「妊娠・出産への支援」

学生：「学校教育の充実」

無職：「移住・定住に関する相談窓口の充実」

【居住年数別】

1 年未満：「移住・定住に関する相談窓口の充実」

1 年～5 年：「妊娠・出産への支援」

6 年～10 年：「移住・定住に関する相談窓口の充実」

11 年～20 年：全体と同じ

21 年以上：全体と同じ

【居住地域別】

第1 地区：「妊娠・出産への支援」

第2 地区：全体と同じ

第3 地区：全体と同じ

第4 地区：「首都圏への積極的な魅力発信」

第5 地区：「首都圏への積極的な魅力発信」

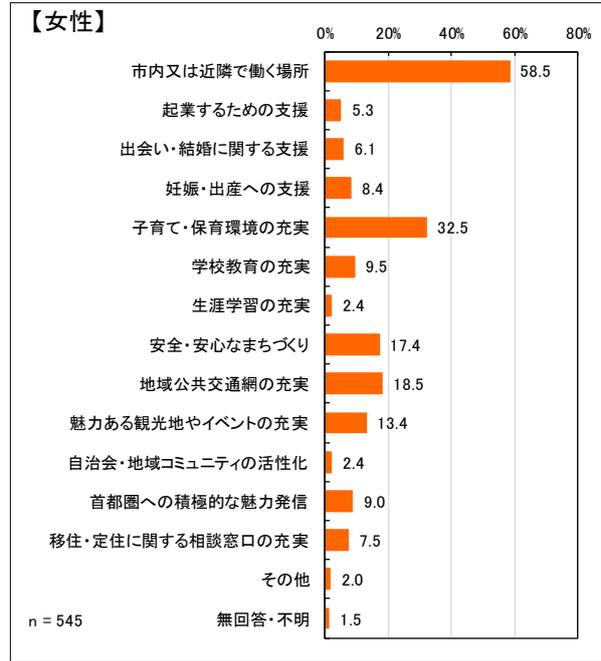
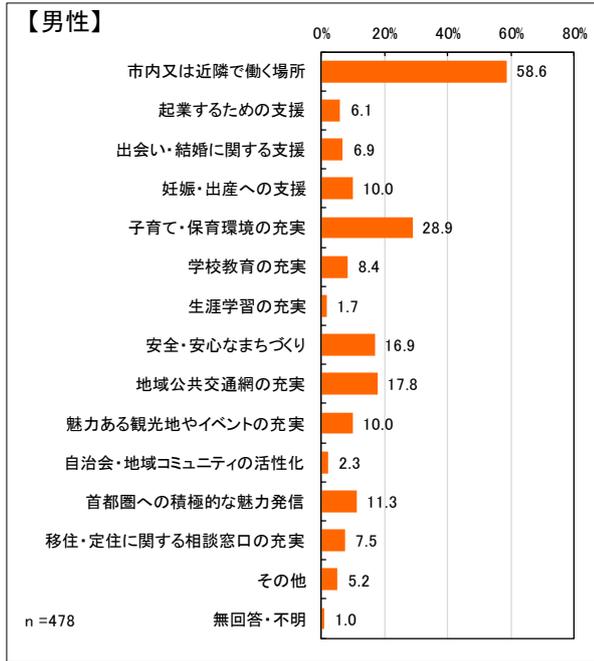
第6 地区：「学校教育の充実」

第7 地区：「学校教育の充実」「首都圏への積極的な魅力発信」「移住・定住に関する相談窓口の充実」

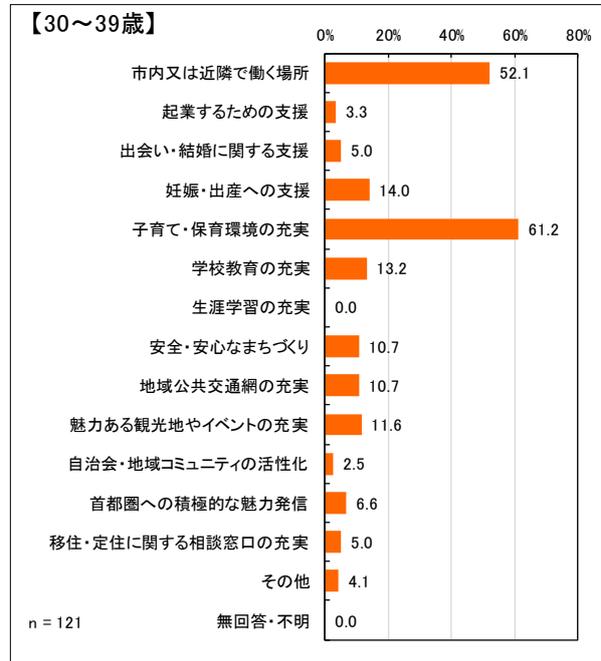
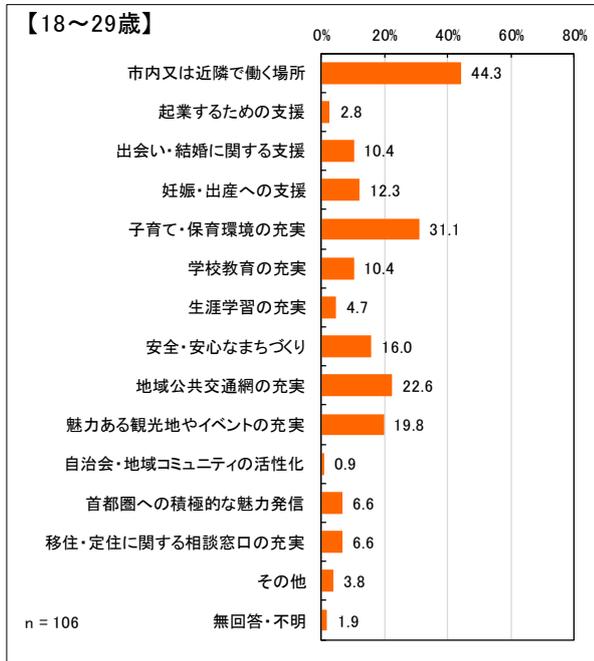
第8 地区：「移住・定住に関する相談窓口の充実」

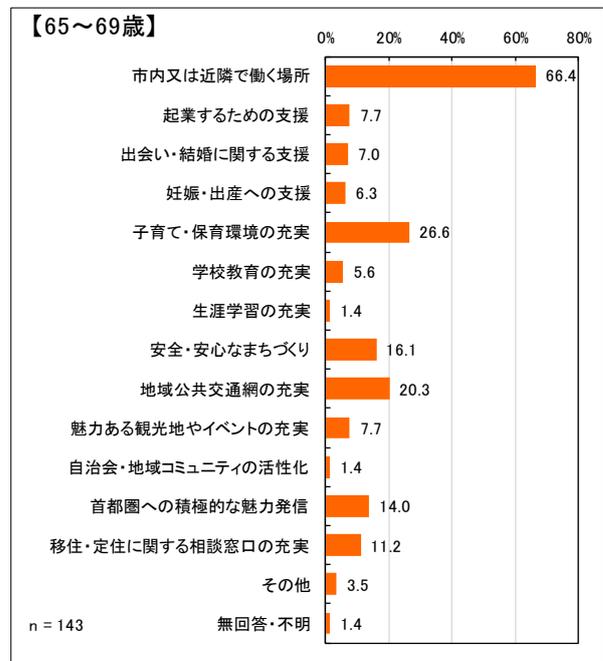
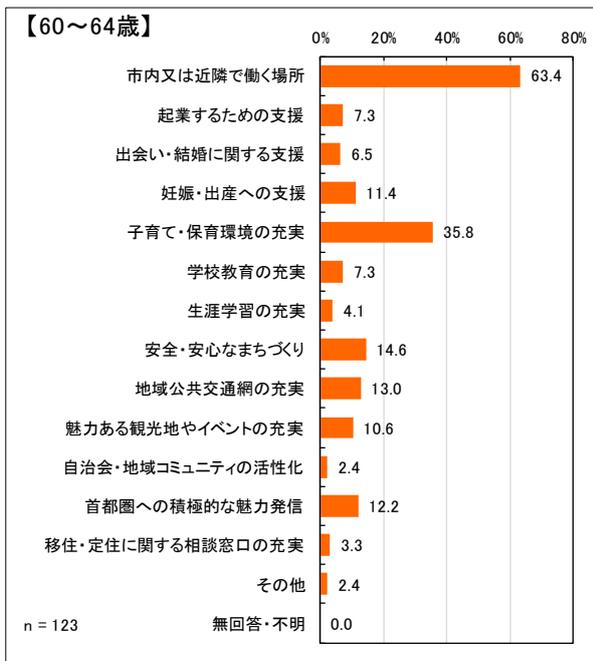
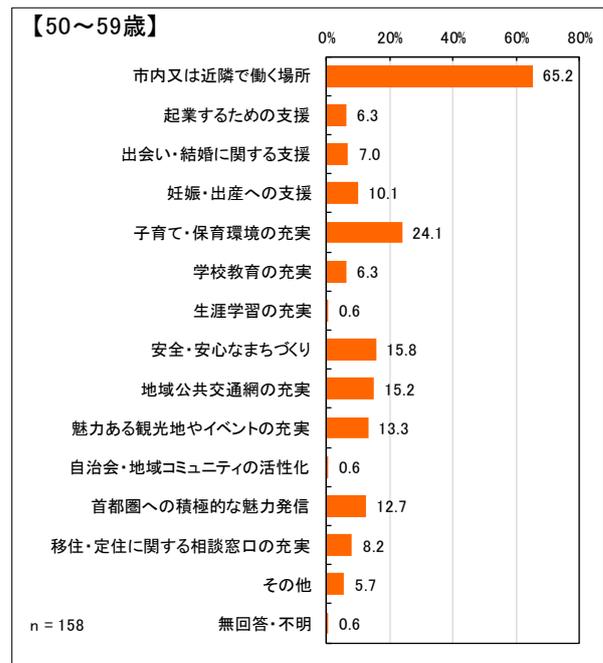
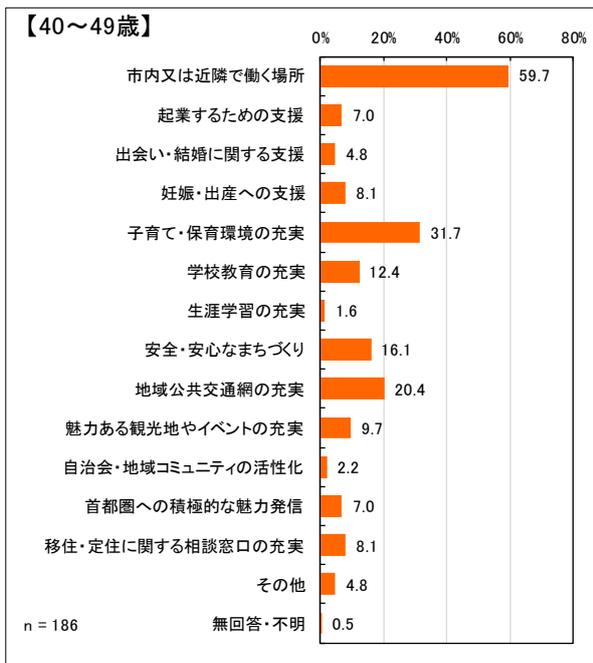
## ■属性別クロス集計

### 【性別】

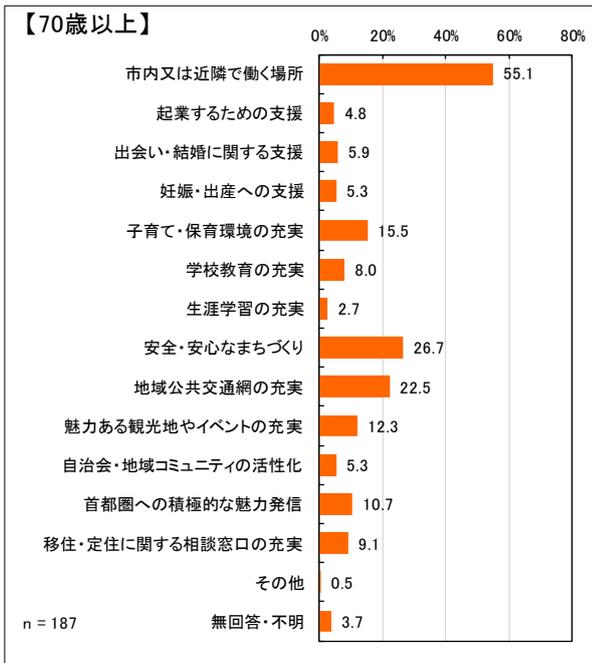


### 【年齢別】



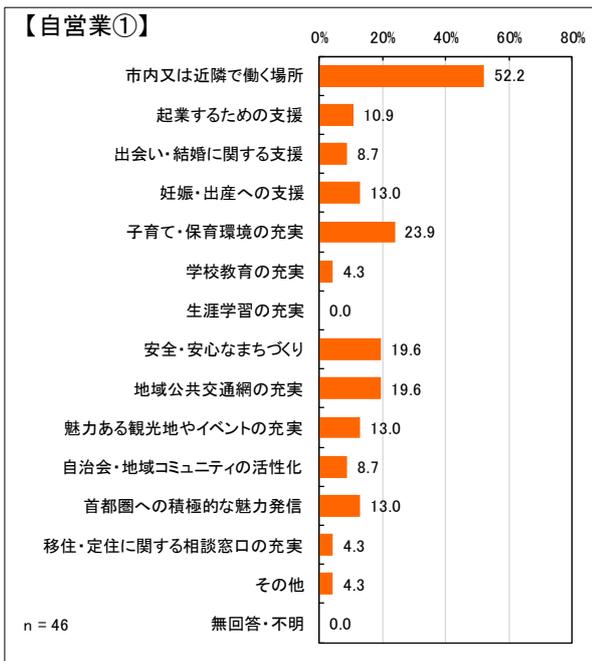


### 【70歳以上】

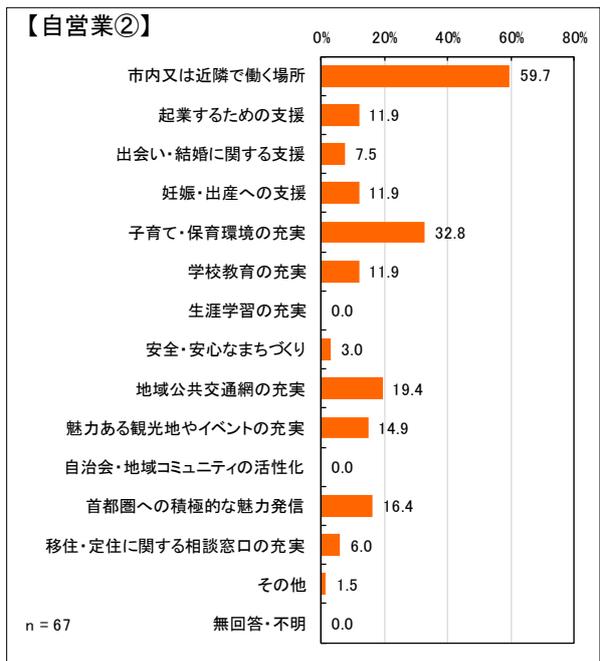


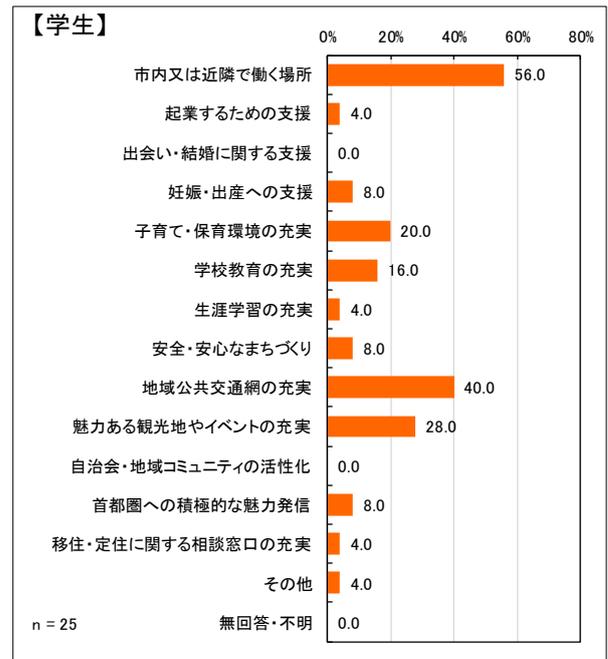
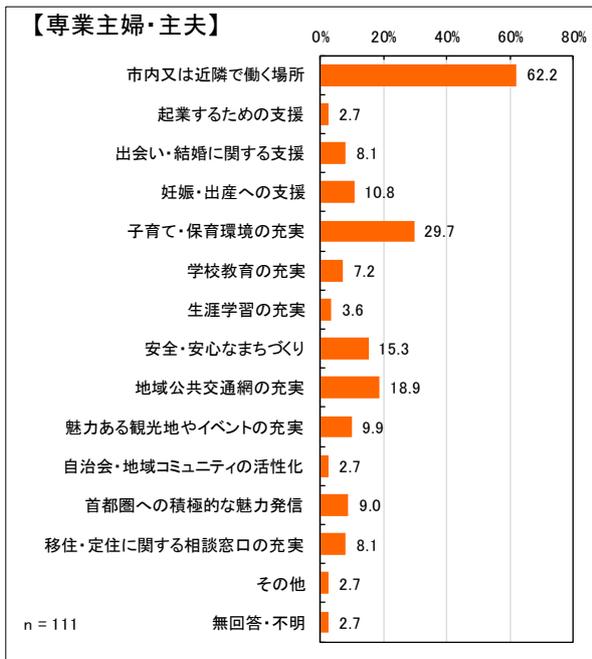
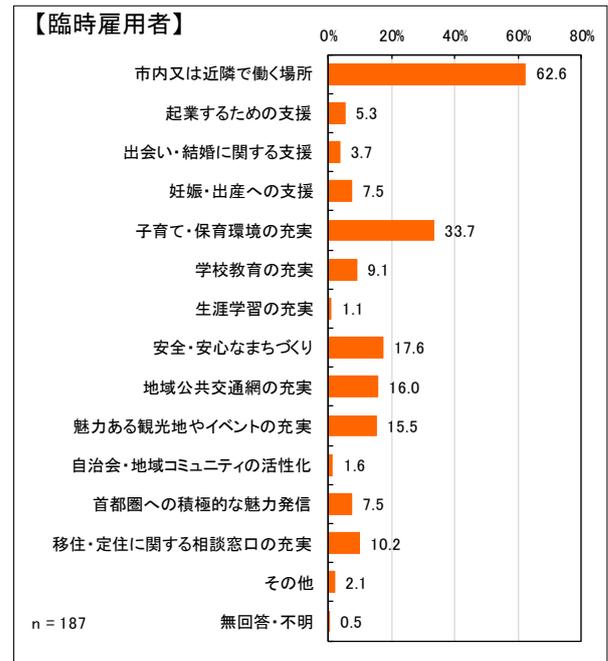
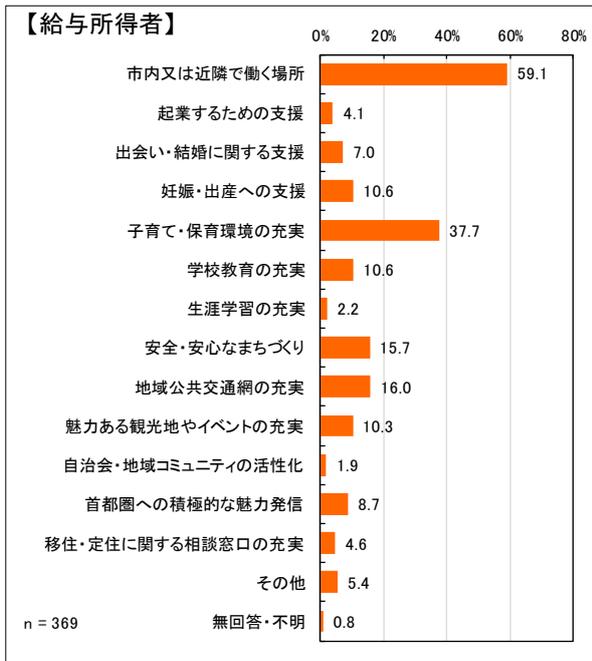
### 【職業別】

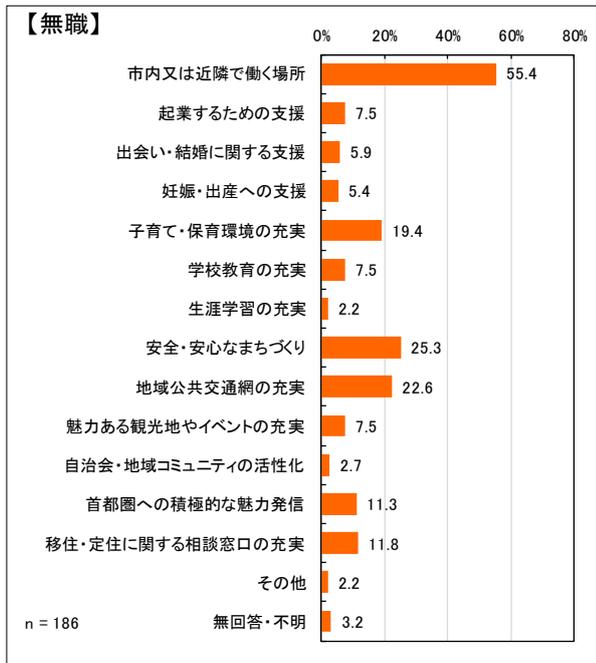
#### 【自営業①】



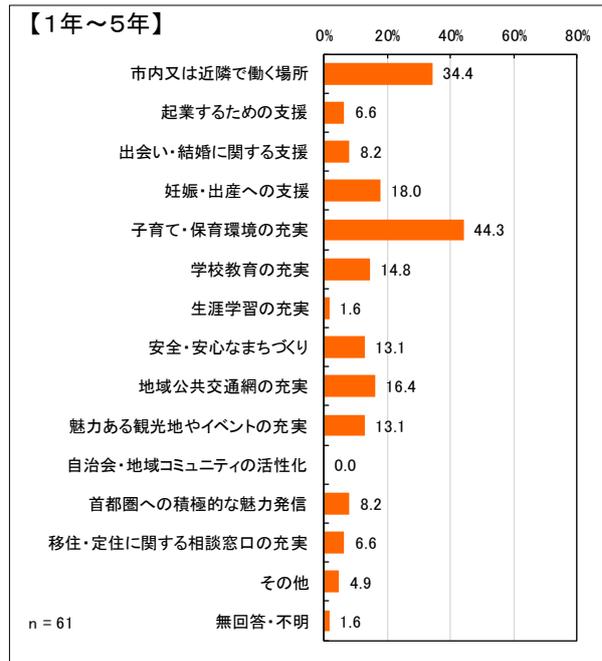
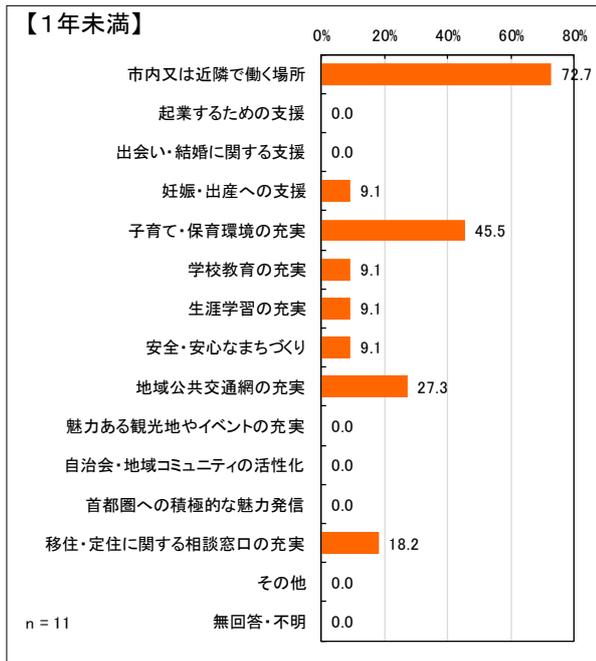
#### 【自営業②】



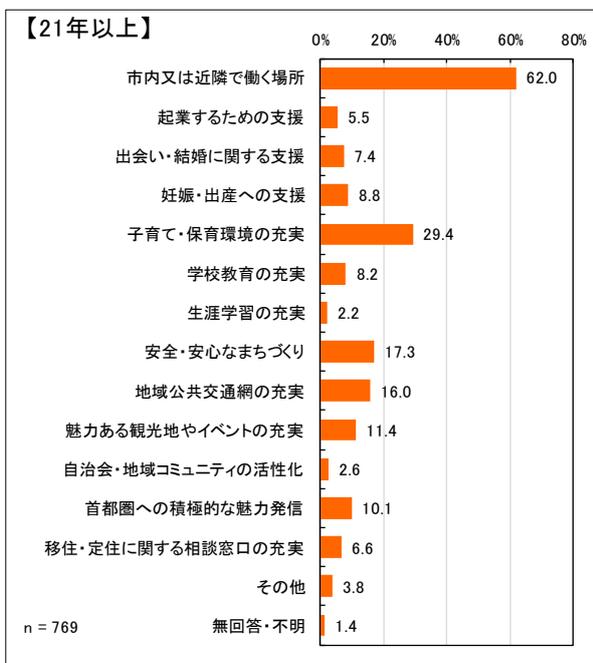
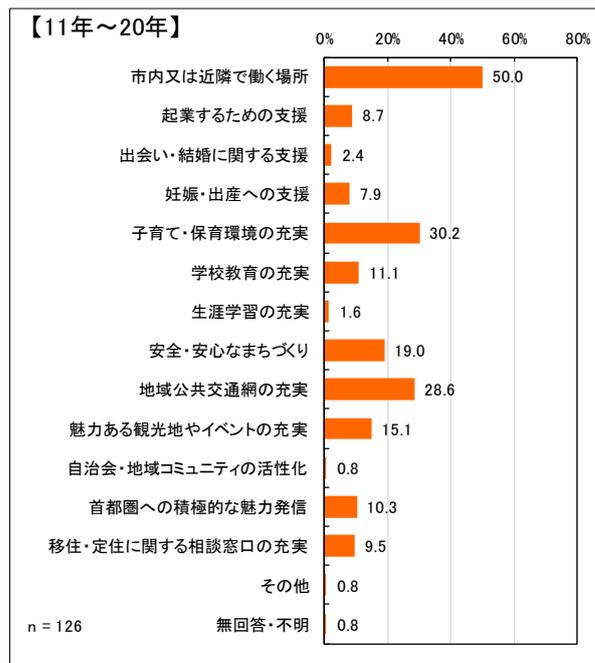
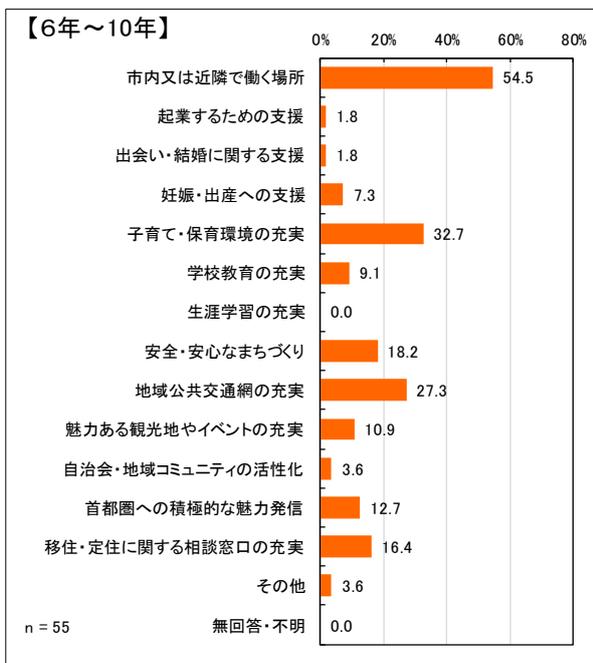




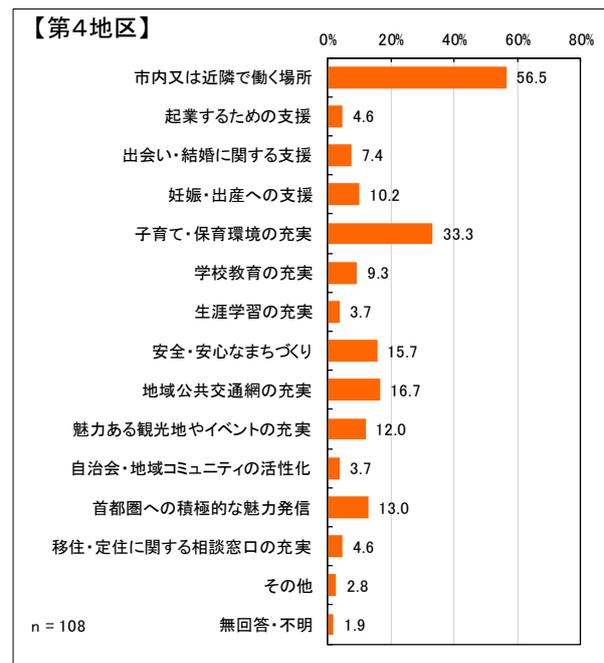
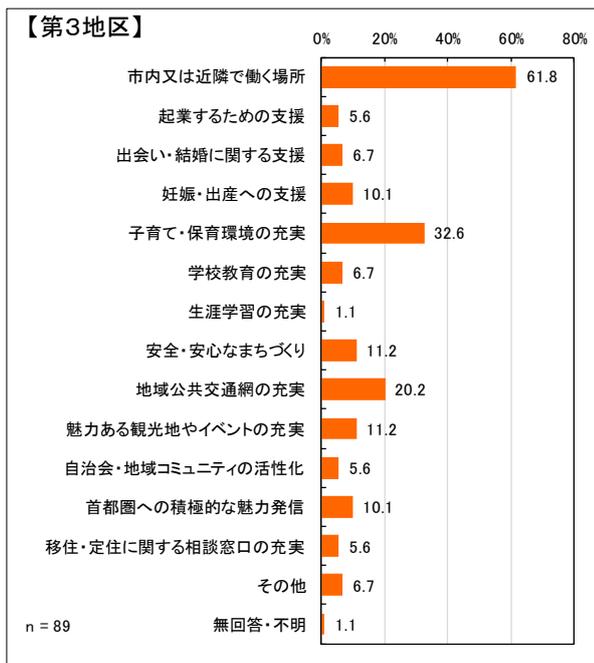
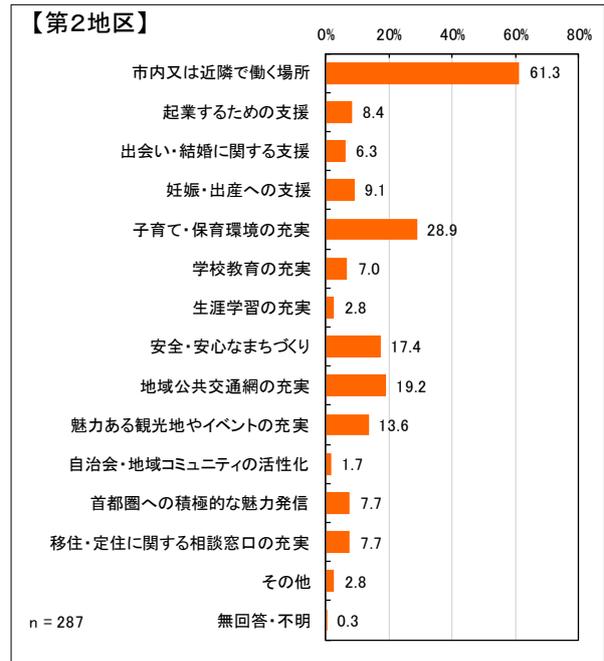
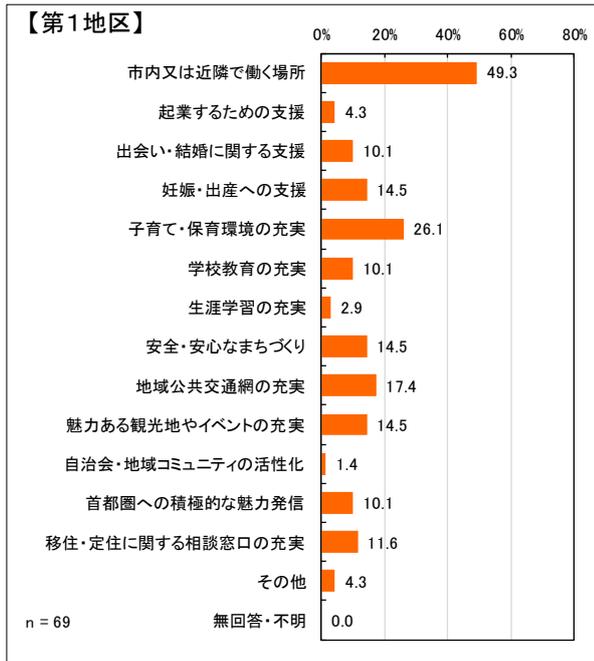
**【居住年数別】**

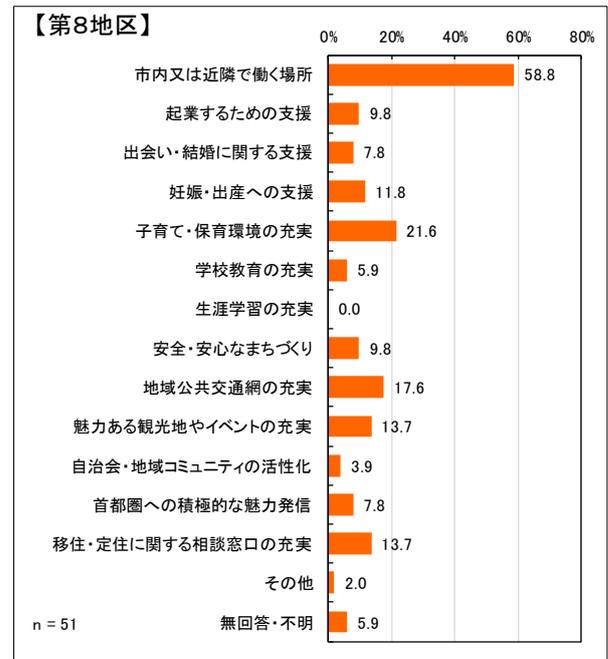
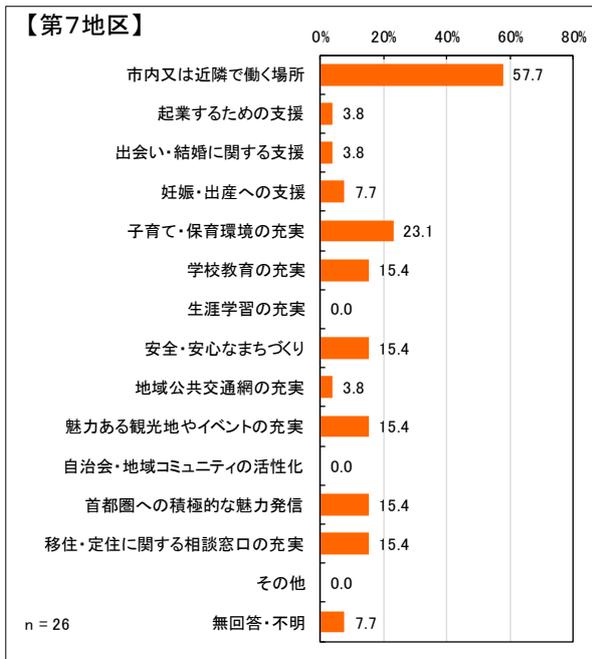
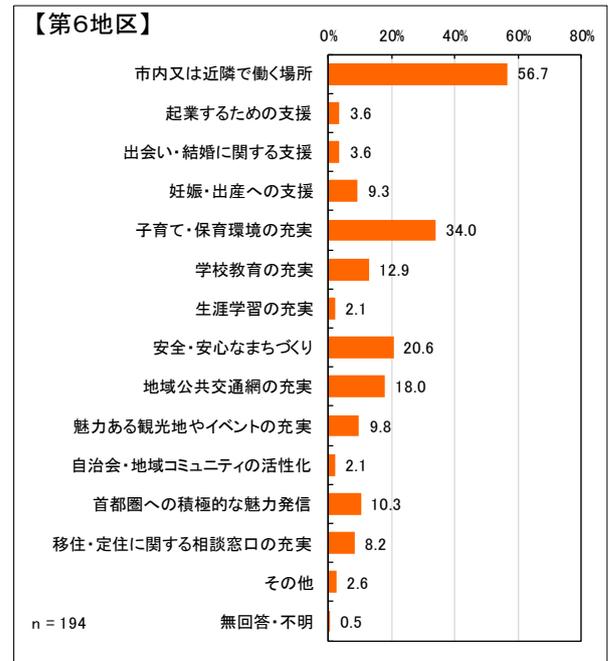
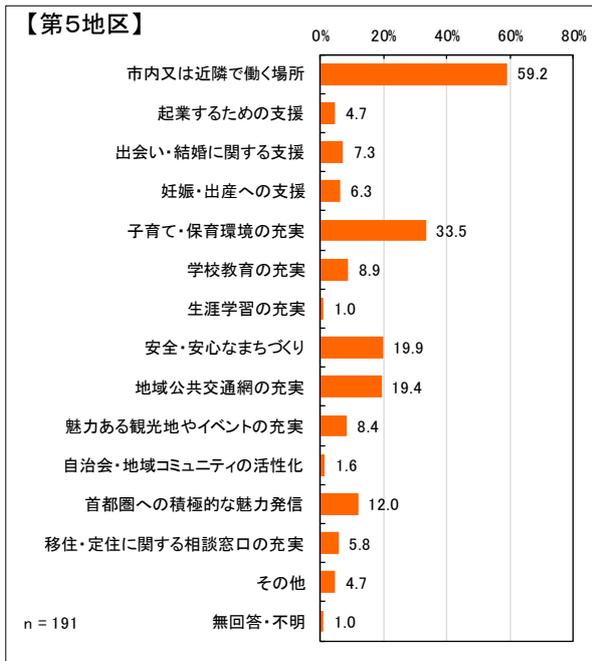






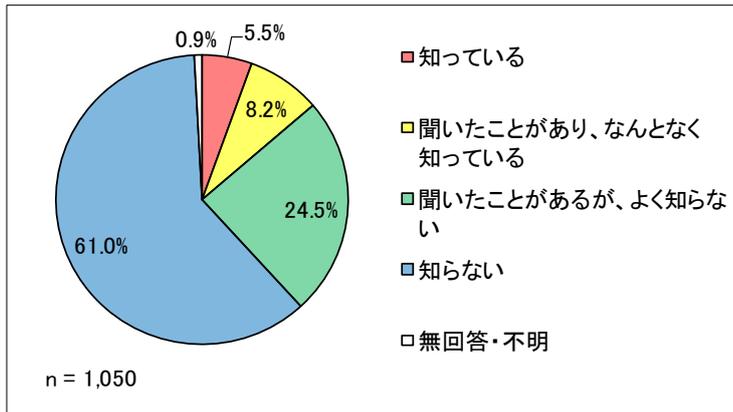
## 【居住地域別】





## 2 SDGsの認知度(問 14 単一回答)

問 14 あなたは、2015年9月国連サミットで採択された「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性（ほうせつせい）のある社会の実現のための2030年を年限とする17の国際目標である「SDGs（持続可能な開発目標）」を知っていますか。あてはまるものを1つ選んで○をつけてください。

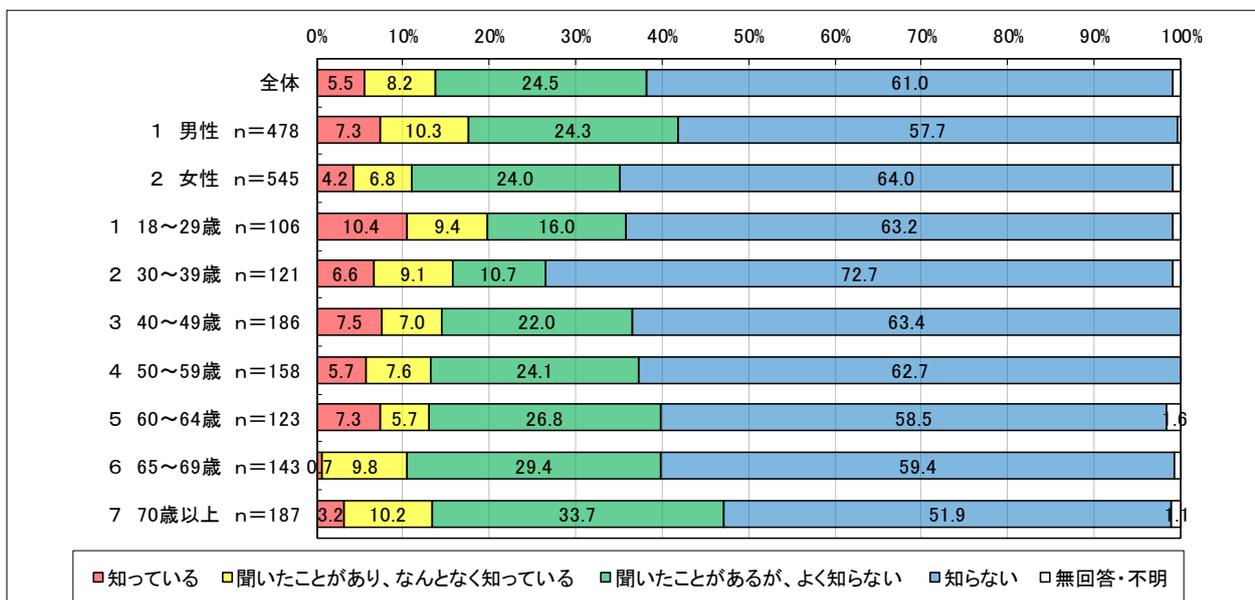


SDGsの認知については、「知らない」が61.0%を占め、「聞いたことがあるが、よく知らない」24.5%が続きます。「知っている」は5.5%、「聞いたことがあり、なんとなく知っている」は8.2%と、認知度は低くなっています。

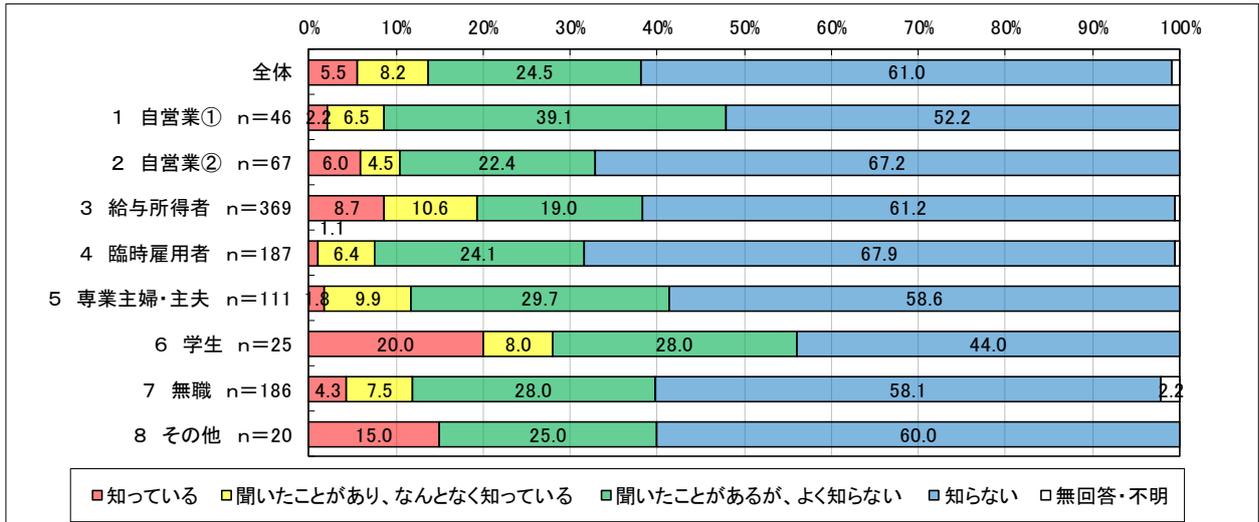
「知っている」「聞いたことがあり、なんとなく知っている」を合計した『知っている』について属性別にみると、性別では「男性」が女性を上回っています。年齢別では年齢が若いほど、『知っている』の回答が多くなる傾向が見られます。職業別では「学生」が最も多く、「給与所得者」「無職」「専業主婦・主夫」と続きます。居住年数別では「1年～5年」が最も多く、「11年～20年」が続きます。居住地域別では「第6地区」が最も多く、「第4地区」「第1地区」と続きます。

### ■属性別クロス集計

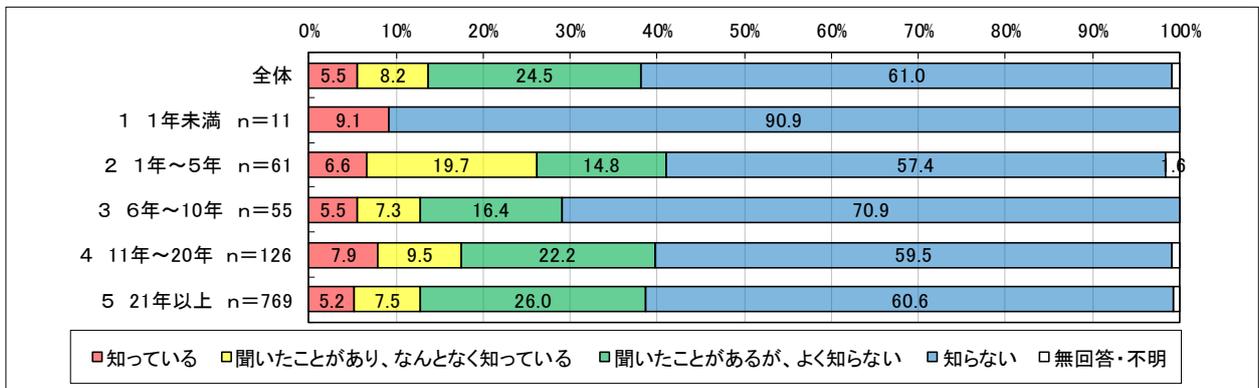
【性別・年齢別】



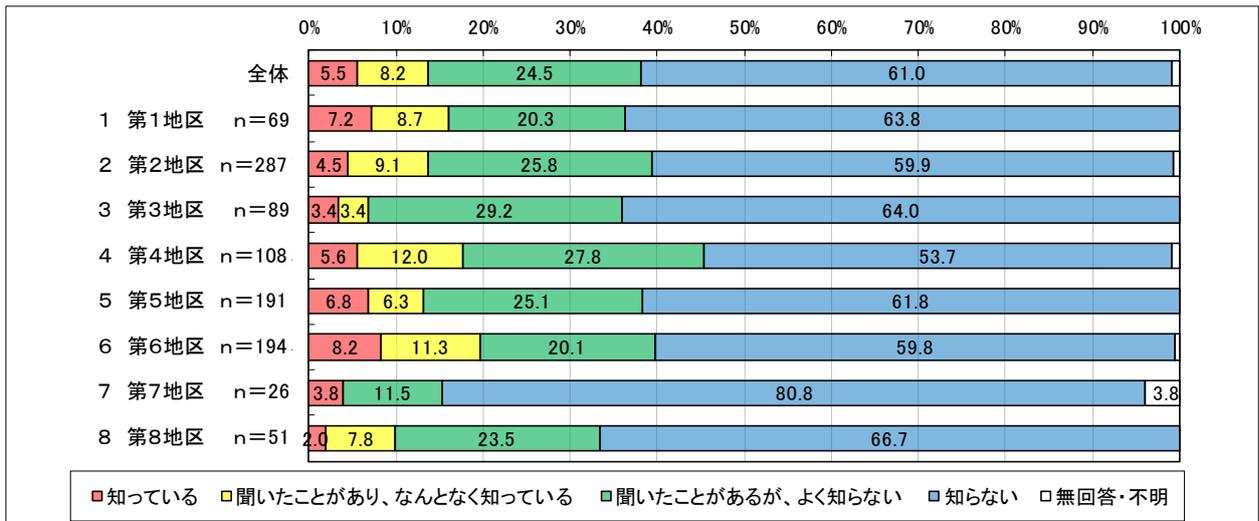
### 【職業別】



### 【居住年数別】



### 【居住地域別】



## 第5節 自由意見

問 15 那須塩原市のまちづくりに対するご意見・ご感想・ご提案などご自由にお書きください。

問8の施策の分類に従って、同じ内容の自由意見をまとめ、主な内容を箇条書きに整理しました。

施策分類	回答件数	意見
<b>I 豊かな自然と共に生きるために</b>		
1 自然環境の保全	8	ボランティアとして「自然環境監視員」を採用してはいかがでしょうか。自然を愛する市民は相当数いると思われるので、市からの呼びかけに喜んで応じる方も多いかと思います。 木が切り倒されていくのが悲しい。 東日本大震災後の原発事故以来、雑木林は荒れ放題です。 ソーラー発電(メガソーラも含む)施設の増設は自然環境が失われる。
2 地球環境の保全	2	地球環境のために太陽光のソーラーパネルを置くことはいいことだと思いますが、多すぎる気がする。 各支流を何か所かに集中し、水車による発電施設を考えてみてはいかがでしょうか。
3 循環型社会の構築	9	ゴミの分別が多くて大変です。 野外焼却対策を厳しくしてもらいたい。 林内の不法投棄のごみの撤去。 プラスチックごみのリサイクルをしてほしい。
4 生活環境の保全	2	産廃処理施設の立地抑制。 豚の飼育場があり、においがきつく窓を開けられないときがある。
<b>II まちの安全安心を守るために</b>		
5 災害に対する備えの強化	6	消防団、自治会活動にボランティア的なものが多い。 河川や地盤の強化など災害に対する備えはしっかりやっていただきたいと思います。 災害に対する備えの施策の中では訓練の勉強も必要と思います。 災害のごみ、積極的に受け入れること。
6 暮らしの安心感の向上	36	市内の道がとても暗いです。街灯がほしいです。 交通マナーが悪い。 放射能対策はまだ不十分だと感じています。 住宅地に街灯を増やしてほしいです。 野良犬、野良猫の駆除を行ってほしい。 歩行者が横断歩道を渡ろうしているときに停まってくれる車が少ないので、違反だということを周知してほしい。 物騒な世の中なので、もう少し防犯の強化をお願いしたい。 暴走族ゼロへ。

施策分類	回答件数	意見	
<b>III 誰もが生き生きと暮らすために</b>			
7	地域福祉の充実	3	ボランティア活動の活用。 何かあったら、地域にいつでも相談できる人がいてほしい。すぐに来て助けてくれる人や若い人がいると安心。毎日運動したり地域の人たちと交流があると良いと思う。
8	障害者福祉の充実	2	身体、知的だけでなく、もう少し精神障害者に対するサービスを充実させてください。 障害者は老齢の親などと暮らし、親亡き後の不安を本人も家族も抱えています。生きづらさを抱えた人や家族が孤立しない社会を構築してほしい。
9	高齢者支援の充実	32	高齢者が運転免許証を返納しても、病院や買い物などあまり不便を感じない交通手段の充実をお願いしたいです。 高齢者向けの仕事を充実させてほしい。 高齢者の買い物支援対策を要望します。 高齢者が車の免許を安心して返納できるように、タクシーチケットの配布やバスの値下げ。 健康な高齢者でも安心して生活できるような施設を、市で運営して頂ければ、高齢者の孤独死やボケ防止につながるのではないかと思います。 高齢者が集える場所、楽しめるような施設がほしい。
10	健康づくりの推進	2	高齢者の昔ながらの料理など、沢山の方々から聞いて教えていただき、伝授して頂いてもらいたいものです。 健康づくりとして歩くほどに得点がもらえるアプリをやって欲しい。
11	男女共同参画社会の実現	0	
<b>IV 快適で便利な生活を支えるために</b>			
12	計画的な土地利用の推進	13	温泉利用を提案します。温泉熱による植物・生物育成。 なくなった小学校等の活用をしてほしいです。 ブリヂストン黒磯工場跡地の土地を何か生かせないか。
13	良好な生活空間の提供	16	空き家が多いです。空き家バンクのシステム等で有効利用する手立てがほしいところです。 子供たちが外で遊べる遊具のある公園を作ってください。 ペットを飼っているので、公共ドッグランを作ってください。 冬や真夏でも遊べる室内の施設を造って頂きたいです。
14	生活衛生環境の向上	3	犬の散歩をする人が多いが、糞尿の始末をしない人が多い。 ペットの正しい飼い方を指導してほしいです。猫を外に出さないように。
15	公共交通の利便性向上	64	バスなどの公共交通機関の充実を望みます。 不便な所まで定期小型バスを乗り入れて欲しい。 交通機関の不便。市営バスの運行区域の見直しをして欲しい。 乗り合い交通というものがこの町にもあるといいです。 高齢者が免許を返納しても生活できる、公共交通の充実が必要です。
16	道路の利便性向上	71	道路のひび割れを直して欲しいです。 見通しの悪いところにカーブミラーの設置をお願いしたいです。 歩道、自動車レーンの整備が足りておらず、歩きや自転車での移動に身の危険を感じます。 道路舗装整備(年度末)は毎回同じ場所を行っている印象があります。道路パトロールを行い、整備の必要としている箇所にも目を向けてほしいと思います。 雨の時、道路に水が溜まっているところを整備して欲しいです。 那須塩原駅前の国道4号を渡りやすいように歩道橋を作してほしい。 市道において、センターライン、他ラインがほとんど消えて見えないところが非常に多い。 道路の拡幅、歩道の整備。 除雪作業を始める時間が遅い。 道路沿いの不要な樹木を切り、車を通行しやすくする。
17	安全で安心な水道サービスの持続	11	水道代がとて高いと思います。 市の水道が通されていない。
18	持続的・効果的な下水処理サービスの提供	13	下水道網の拡大・整備をお願いしたい。 上下水道は整っているんですが、料金がものすごく高くて困っています。 下水道の整備がされてない地域もあるから、早急に取り組んで欲しい。

施策分類	回答件数	意見
<b>V 地域の力と交流を生み出すために</b>		
19	市民協働による地域づくりの推進	9 老若男女が集える場所。 役も多すぎ、自治会からの脱退も今皆で考えています。 自治会で防災に組織や設備をしたいと考えているが、「見守りたい」高齢者が多く、見守る組織の構築が難しい。 人々が自由に集まってコミュニケーションをとれるコミュニティーセンターのような場所が出来れば、地域が活性化するのではないかと思います。
20	出会い・結婚の支援	3 若者の結婚サポートセミナーなどを、もっとわかり易く、沢山のイベントをやって欲しいです。 婚活イベントを平日も実施してほしい。
21	姉妹都市交流・国際交流の推進	0
22	中心市街地の活性化	75 那須塩原駅東口の大きな再開発。 那須塩原駅の周辺に休憩できる施設や時間を潰せるような場所がない。 おしゃれなカフェが駅前にあつたらもっともって利用できるのに。 那須塩原駅西口のロータリーは狭いうえに、バス、タクシー、自家用車が入り混じって混雑し、危険でもあり問題である。 駅周辺の宿泊施設を増やし、観光や出張する人が利用しやすいようにしてほしいと思う。 那須塩原駅のロータリーを改善してほしい。駐車場が必要であると思う。 駅前にまとめているいろいろな買い物ができるモールなど建設してほしい。 駅西商店街の活気。シャッターの閉まっている店をリニューアルして喫茶店やお土産屋を作って交流を多くする。 塩原、黒磯、西那須野の3つに分散している拠点を、一つの中心地にシンボルを作れたらと思います。3つの地域をまとめる要として、那須塩原駅を中心とする地域の整備、開発です。 黒磯駅周辺の再開発には期待しています。 行政的には那須塩原駅前と黒磯駅前に力を入れていると思いますが、市民的には西那須野駅前ももう少し開発したほうがよいと思います。
<b>VI まちの活力を高めるために</b>		
23	農林業の活性化	イノシシの罠の援助をお願いします。 農業をしやすいように、シカやイノシシなどの害獣対策をしてほしいです。
24	畜産業の活性化	1 地域で酪農や林業を営んでいく若者を育成するための専門学校等の新設。
25	商工業の活性化	26 山間部の商業施設の充実を望む。 イオンモールのようなショッピングモールが欲しい。 百貨店など、大型店舗、商業施設を作っていただきたいと思います。 商工会主催のバザーや、マルシェを、ネット販売アクセサリ作家さんが参加できると嬉しいです。 商業施設等も増やして、子連れでもお出かけしやすい環境を整えてほしい。 ICから降りたらアウトレットが目前にありますが、駅西口から高林方面へ車で走行しても林の木々の成長で商店が見えませんが、もっと分かるようにしていただきたい。
26	観光の活性化	23 せっかく観光資源があるのに、他の地域の方に知られていないのは残念です。もう少し観光客を呼ぶのに色々PRをしたらよいと思います。 インバウンドに力を入れるべきです。 人を含めた新しい観光資源の開発と利用。人材、食品資源の観光資源化、活用と開発と育成、地域文化の活性化と再開発、酪農産業における観光開発など。 もっと魅力的な観光地を増やすべき。 那須町と連携して観光PRすること。
27	雇用環境の整備	46 市内に企業(工場)が少なく、就職する場所がない。 仕事の雇用形態が派遣が多くて不安。 企業誘致を推進し、職場を確保する。 子育てや介護にかかわる方の賃金の見直し。 若者の就職起業支援を要望。
28	産業間の連携の強化	8 那須塩原市に来たくなる食べ物を考案する。 農家で作っている野菜など、傷などでお店に出せないような野菜を利用して、B級品として安く販売してほしい。 烏ヶ森公園に4号バイパスが隣接するのを契機に、道の駅のような地域振興施設を作り、スターバックスのような店舗を誘致し、公園と地域の活性化を図ってみたいかどうか。



施策分類	回答件数	意見
<b>Ⅶ 未来を拓く心と体を育むために</b>		
29	子育て環境の充実	42
		<p>仕事をする中で子どもが具合悪い時に利用する病児保育(キッズハウス)の再開を切に願います。</p> <p>保育施設に通園する子供の、市をまたいだ(広域)情報共有やシステムの柔軟化。</p> <p>出産のお祝いに関しても、もう少し待遇があってもよいのでは。</p> <p>幼稚園の無償化に伴い第3子以降の免除はなくなり、施設費等の負担により、逆に負担が増えてしまった。</p> <p>子供がいる家庭を把握しているのであれば、情報を送って知らせていただくと利用しやすくなると思う。</p> <p>保育園や学童の待機児童問題は必ず何とかしていただきたいです。</p> <p>インフルエンザ予防接種等、助成があればいいと思う。</p> <p>育児支援センターを土日でも利用できるようにしてほしい。</p> <p>子育てや家庭相談、虐待などが増えており、対応が遅れているようなので人員等の環境整備が必要。</p>
30	学校教育環境の整備	28
		<p>給食費を援助して欲しい。</p> <p>登下校の道路の整備と、危険な所には看板等を立ててもらいたいです。</p> <p>市内はもちろんだが、近隣の市への越境入学希望児童に柔軟に対応できるようにすることで子供の将来が広がるのではないかと思います。</p> <p>通学の距離に差があるので、学区の見直しをお願いしたい。</p>
31	学校教育の充実	9
		<p>知りたい、学びたい、覚えたい、わかりたい、という気持ちを子供たちが自ら思えるような指導をしていただきたい。</p> <p>中学生に部活動への入部を強制しすぎです。</p> <p>中学校の先生方が、授業の準備時間を十分に取れるようなシステムを作っていただきたい。</p> <p>学校関係、いじめ、不登校対策ができていない。</p> <p>今よりもっと、小中学校で英語の授業に力を入れるべきだと思います。</p> <p>小、中学校でタブレットやPCを使った授業や、プログラミングなどの授業を増やしてほしい。</p>
32	健全な青少年の育成	2
		<p>若者が中心となって行われる企画(青年団)。</p> <p>高齢者の意見も尊重しながら、もっと若い世代の人たちの発想も大事にしてほしい。</p>
33	生涯学習の充実	5
		<p>親育ての機会があればよいと思う。</p> <p>郷土愛、愛着、ひいては愛国心を持てるような教育としてほしい。</p>
34	芸術・文化環境の充実	7
		<p>那須野が原博物館は時々良い企画がありますので、子どもたちがもっと触れる機会があればと思います。</p> <p>9月のジャズフェスには毎年行っていますがもう少し盛り上がればいいのに。</p> <p>駅前図書館ができるため、黒磯図書館が閉館となりました。文化施設が少ない中、増やすのではなく、図書館数については現状維持となったのは残念です。</p> <p>那須塩原駅前に図書館を建設してもらいたい。</p>
35	生涯スポーツの充実	5
		<p>全天候型陸上競技場、体育館を核とした、効率的な総合スポーツゾーンの整備をぜひお願いしたい(非常災害時等に即対応できる設備、物品等を兼ね備えた、全天候型陸上競技場と体育館を核としたスポーツゾーンの整備)。</p> <p>黒磯体育館を利用してスポーツをしていますが、休憩する場所が欲しいです。シャワーを利用しますが、お湯が出ないので冷たい水で体が震えます。</p> <p>那須塩原駅か黒磯板室インターチェンジ付近に、県大会や全国大会レベルの運動ができる施設を作るべきと考えます。</p>

施策分類	回答件数	意見	
<b>VIII まちの持続的発展のために</b>			
36	安定した行政経営の推進	7	<p>那須塩原市の税金の使い方を改めて見直してほしい。</p> <p>地方税を下げる。</p> <p>2、3年前に廃止になった、固定資産税、市民税全納期の割引を復活させてほしい。</p>
37	市民ニーズへの対応	14	<p>市内隅々まで行き届く行政サービス等を期待します。</p> <p>新市庁舎は不要。または、コンパクト市庁舎を考えてほしい。</p> <p>市役所の新庁舎に図書館の返却、予約図書の貸し出しサービスをぜひ取り入れていただきたいです。</p> <p>新しく市庁舎ができるようですが、地域にあった温かみのある建物を希望します。</p>
38	地域の魅力の向上	43	<p>那須塩原の自然をそのまま残しつつ、住んでいる人々が(子育て、仕事など)充実し、働きながら続けられる環境を、市は更に発信して欲しい。</p> <p>広報誌が月2回発行され、様々な情報が短いスパンで得られるのはとても良いが、省紙化、ペーパーレスの流れには逆行していると感じる。</p> <p>故郷を離れてしまった方々が、リターンしてきてくれる事を含め、魅力ある町であって欲しい。</p> <p>那須塩原ブランドの農産品をもっとアピールすべき。</p> <p>とても住みやすいのにPR不足。</p> <p>余り背伸びをしないで、「那須」の風土にあった町づくりを心掛けて下さい。</p> <p>出生数の増加、および移住・定住の促進に向けてインパクトのある政策をお願いしたいです。</p>
<b>その他</b>			
その他	医療について	16	<p>高校生などの医療費の無料化。</p> <p>医療機関(専門的な開業医)の充実と、計画的なまちづくりを提案。</p> <p>腕の良い、評判の良い内科、皮膚科、整形外科等があまりなく、不便です。</p> <p>将来、医療費を減らすのに今から検診など重視して補助すべきだと思う。</p> <p>健康診断の充実。</p>
	市政について	32	<p>市長が代わり、若いし、活気がある。期待している。</p> <p>市民からの意見を素直に聞いて欲しいと思います。</p> <p>さまざまな事柄がシンプル、合理的に進められることを望む。</p> <p>窓口なども土日祝は当たり前のように休んでいるが、土日祝、17:30以降しか来れない人がいるので、改善していただきたい。</p> <p>市のHPが分かりづらい。</p> <p>窓口の職員の対応改善。</p> <p>住民票の自動交付機の設置を希望します。</p>
	アンケート調査について	11	<p>ネットで回答できるようにしてほしい。複数人で回答可とする。</p> <p>このアンケートを取ることが目的になっていませんか。アンケートの結果が見えるようになって、アンケートから導き出された課題に対してどう取り組むのか、それを市民は望んでいると思います。</p> <p>アンケート内容の回答が十分に把握できていないため、どちらともいえないを選択することになってしまった。</p> <p>「市民アンケート」とはいい試みだと思い、書き始めたのですが、項目が多いうえ、満足度、重要度という設定が難しく、迷いつつ記しました。</p>
	その他	19	<p>大田原市、那須町、矢板市、那珂川町、那須塩原市、3市2町の合併。</p> <p>まちづくりは変えるだけじゃなく、これまでの仕事や資源の維持もある。</p> <p>もう少し旧西那須野地区、大田原との境や、西那須野地区に目を向けてほしい。</p> <p>他市の都市計画を学んでほしい。</p> <p>投票所に行く手段がなかったり、歩くことが困難で投票できない高齢者もいる。期日前投票の期間中に一軒ずつ訪問して投票するなり、何かしら、投票できる手段を検討する必要がある。</p>

# 資料



# 調査票

## ～ワクワクドキドキするまちづくりの計画を策定します～ 那須塩原市 まちづくり市民アンケート ご協力をお願い

日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、那須塩原市では、まちづくりの基本的な方針である「第2次那須塩原市総合計画(平成29(2017)年度～令和8(2026)年度)」を平成29(2017)年3月に策定し、市の将来像「人がつながり新しい力が湧きあがるまち 那須塩原の実現に向けた取組を実施しております。

今後、総合計画の前期基本計画(5年計画)が、令和3(2021)年度に最終年度を迎えます。そのため、次年度から2年間をかけて令和4年(2022)年度からの後期基本計画(5年計画)を策定するにあたり、市政に対する皆様のご意見を取り入れ、今後のまちづくりに活かすため、まちづくり市民アンケートを実施させていただきますことといたしました。

なお、このアンケートは、18歳以上の市民の皆様の中から2,000名を無作為に選ばせていただいております。回答は無記名であり、お答えいただいた内容につきましても回答された方が特定できるような情報は一切公表いたしませんので、皆様にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、率直なご意見をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

令和2(2020)年1月  
那須塩原市長 渡辺 美知太郎

### 【アンケートのご記入にあたって】

- このアンケートは、封筒のあて名のご本人が回答してください。ご本人による回答が難しい場合は、ご本人の回答をご家族の方が聞きながら、代わりに記入していただくのご協力をお願いします。
- 回答には、黒のボールペンまたは鉛筆を使用してください。消せるペンは使用しないでください。
- アンケートや返信用封筒に、ご住所やお名前を記入する必要はありません。
- 回答は、あてはまる番号に○印をつけてください。また、記述が必要なところは具体的ににお書きください。
- 回答が終わりましたら、このアンケート用紙を折って同封の返信用封筒に入れ、令和2(2020)年1月30日(木)までにポストに投かんしてください。切手は不要です。
- アンケートの集計結果は、「広報なすしおばら」や市のホームページでお知らせいたします。

このアンケートについて不明な点がありましたら、下記までお問い合わせください。

那須塩原市役所 企画部 企画政策課 企画政策係(担当:福田、相馬、小林)  
〒325-8501 那須塩原市共豊社108-2  
TEL 0287-62-7106 FAX 0287-62-7220  
Eメール: kikakusaisaku@city.nasushiobara.lg.jp



## 調査表



- 1 -

### 那須塩原市の住みやすさ・愛着度についておたずねします

問1 あなたは、那須塩原市は住みやすいと感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                 |   |              |
|-----------------|---|--------------|
| 1 住みやすい         | } | → 問2へお進みください |
| 2 どちらかといえば住みやすい |   |              |
| 3 どちらかといえば住みにくい | } | → 問3へお進みください |
| 4 住みにくい         |   |              |
| 5 わからない         | → | 問4へお進みください   |

問2 問1で「1」または「2」と答えた方におたずねします。その主な理由はどんなことですか。あてはまるものを3つまで○をつけてください。(回答が終わりましたら問4へお進みください)

- |                                  |                       |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1 自然が豊かだから                       | 2 暮らしやすい気候だから         |
| 3 防災の面で安心だから                     | 4 治安の面で安心だから          |
| 5 医療が充実しているから                    | 6 福祉が充実しているから         |
| 7 長い移動を伴わずに生活できるから(コンパクトシティだから)  |                       |
| 8 インフラ(上下水道、公共交通など)が十分に整備されているから |                       |
| 9 地域の人のつながりが強くて安心だから             | 10 買い物や遊ぶ場所などが十分にあるから |
| 11 働き口があるから                      | 12 食べ物がおいしいから         |
| 13 子育てしやすいから                     | 14 教育が充実しているから        |
| 15 地域ブランドに魅力があるから                | 16 行政サービスの質が高いから      |
| 17 東京(首都圏)に行きやすいから               | 18 手軽に行ける温泉があるから      |
| 19 その他( )                        |                       |

問3 問1で「3」または「4」と答えた方におたずねします。その主な理由はどんなことですか。あてはまるものを3つまで○をつけてください。

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1 田舎だから                         | 2 暮らしにくい気候だから         |
| 3 防災の面で不安だから                    | 4 治安の面で不安だから          |
| 5 医療が充実していないから                  | 6 福祉が充実していないから        |
| 7 日常生活に長い移動を伴うから(コンパクトシティでないから) |                       |
| 8 インフラ(上下水道、公共交通など)の整備が十分でないから  |                       |
| 9 地域の人のつながりがないから                | 10 買い物や遊ぶ場所などが十分でないから |
| 11 働き口の選択肢が少ないから                | 12 おいしい食べ物が少ないから      |
| 13 子育てしにくいから                    | 14 教育が充実していないから       |
| 15 地域ブランドに魅力がないから               | 16 行政サービスの質が低いから      |
| 17 その他( )                       |                       |

- 2 -

問4 あなたは、これからも那須塩原市に住み続けたいと思いますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                |                |
|----------------|----------------|
| 1 住み続けたい       | 2 市内の他の場所に移りたい |
| 3 県内の他の市町に移りたい | 4 県外に移りたい      |
| 5 どちらともいえない    |                |

問5 あなたは、那須塩原市に「自分のまち」としての愛着をどのくらい感じていますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |                |              |
|----------------|--------------|
| 1 とても愛着を感じている  | 2 やや愛着を感じている |
| 3 あまり愛着を感じていない | 4 愛着を感じていない  |
| 5 どちらともいえない    |              |

問6 あなたが思う「那須塩原市を象徴するもの(風景、場所など)」は、何ですか。1つだけ書いてください。

- 3 -

那須塩原市の現在の市政・まちづくりについておたずねします

問7 あなたは、現在の市政・まちづくりにどのくらい満足していますか。あてはまるもの1つに○をつけてください。

- 1 満足している
- 2 どちらかといえば満足している
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば不満である
- 5 不満である

問8 次の各項目は、市が「第2次那須塩原市総合計画」に基づき進めている施策です。あなたは、その施策に満足していますか。また、その施策がどのくらい重要だと思いますか。「満足度」と「重要度」について、それぞれあてはまるもの1つに○をつけてください。

【記 載 例】	満足している	やや満足している	満足度 やや不満である	不満足である	重要度 やや重要である	重要 どちらともいえない	重要度 あまり重要でない	重要ではない		
									1	2
【記 載 例】 ○○○○○○○○の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
I 豊かな自然と其の生きかたのために										
(1) 自然環境を保全する (希少野生動物の保護、環境学習の推進、森林資源の保全・管理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(2) 地球環境を保全する (地球温暖化対策、再生可能エネルギーの適正利用の推進、省エネルギーの取組の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(3) 循環型社会を構築する (ごみの減量化・資源化、不法投棄・野外焼却対策の推進、グリーンセンターの運営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(4) 生活環境を保全する (公害の監視・指導、産業廃棄物処理施設の立地規制など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(5) 災害に対する備えを強化する (地域住民との連携による防災の推進、消防団の充実・強化、建築物の耐震化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(6) 暮らしの安心感を高める (防災対策の推進、消費者教育・啓発の充実、交通安全対策の推進、放射能測定など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

施策の内容	満足している	やや満足している	満足度 やや不満である	不満足である	重要度 やや重要である	重要 どちらともいえない	重要度 あまり重要でない	重要ではない		
									1	2
III 誰もが生き生きと暮らすために										
(7) 地域福祉を充実させる (ボランティア育成、地域住民による支え合い活動の推進、悩みごと・困りごと相談窓口の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(8) 障害者福祉を充実させる (障害者に対する理解の促進、障害者福祉サービス・相談支援体制の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(9) 高齢者支援を充実させる (高齢者の居場所づくりの促進、地域包括ケアシステムの構築、介護予防事業の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(10) 健康づくりを推進する (健康づくりの推進、食育の推進、妊産婦支援、母子健康、生活習慣病予防対策、がん検診の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(11) 男女共同参画社会を実現させる (男女共同参画意識の啓発、セクハラ・DV防止の啓発など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
IV 快適で健やかな生活を支えるために										
(12) 計画的な土地利用を推進する (地域の特性に応じた土地利用の推進、立地適正化計画の運用、地籍調査の実施など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(13) 良好な生活空間を提供する (良好な景観の形成、都市公園の管理、空き家等の有効活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(14) 生活衛生環境を高める (ベットの正しい扱い等の啓発、火葬場の運営、市有墓地の適正管理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(15) 公共交通の利便性を高める (施設バス等の利用促進、広域公共交通ネットワークの構築など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(16) 道路の利便性を高める (主要幹線道路の整備、歩道の整備、道路の維持補修、除雪対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(17) 安全で安心な水道サービスを継続する (水道水の安全の確保、水道施設の整備・維持管理、専用水道等の適正管理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(18) 持続的・効果的な下水処理サービスを提供する (公共下水道などの生活排水処理施設の整備、トイレの水洗化の普及・促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

施策の内容	満足している	やや満足している	満足度 やや不満である	不満足である	重要度 やや重要である	重要 どちらともいえない	重要度 あまり重要でない	重要ではない		
									1	2
V 地域の力を交流を生み出すために										
(19) 市民協働による地域づくりを推進する (協働のまちづくりの推進、市民活動センターの運営、自治会活動の促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(20) 出会い・結核を支援する (結婚サポートセンターの運営、婚活セミナーイベントの実施など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(21) 姉妹都市交流・国際交流を推進する (国際交流協会の支援、外国人生活相談、姉妹都市との交流など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(22) 中心市街地を活性化させる (高戸西の活性化、駅前周辺地区の活性化、那須塩原駅前周辺地区の整備など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(23) 農林業を活性化させる (農業の担い手・新規就農者育成、用水路等の農業生産基盤づくり、林業生産基盤の強化など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(24) 畜産業を活性化させる (畜産振興手の支援、生乳生産本州一のまちの地位の確立、集約センターの運営など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(25) 商工業を活性化させる (地域商店等の活性化支援、商工イベントの推進、創業支援、制度融資の充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(26) 観光を活性化させる (観光情報の発信、観光施設の整備、首都圏向け観光プロモーション、インバウンド事業など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(27) 雇用環境を整備する (地元企業等への若者の就職支援、雇用支援、企業立地の促進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(28) 産産間の連携を強化する (農産物等直売所の支援、地産地消の推進、那須塩原ブランド認定品の普及・拡大、道の駅の管理など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
VI まちの魅力を高めるために										
(29) 子育て環境を充実させる (待機児童の解消、放課後児童対策の充実、発達支援体制の充実、児童虐待防止、子育てサービスの充実など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(30) 学校教育環境を整備する (学校施設・設備の整備、学校規模の適正化、安全・安心な学校給食の提供、通学路の安全対策など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

施策の内容	満足している	やや満足している	満足度 やや不満である	不満足である	重要度 やや重要である	重要 どちらともいえない	重要度 あまり重要でない	重要ではない		
									1	2
VII 未来を拓く主体を育むために										
(31) 学校教育を充実させる (小中一貫教育の推進、ICT機器を有効活用した授業の工夫、いじめ・不登校の問題改善、英語教育の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(32) 健全な青少年を育成する (巡回指導活動・相談体制の充実、子どもを守る活動の促進、青少年リーダーの育成など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(33) 生涯学習を充実させる (ライフステージに合わせた講座・研修等の実施、市民講座、家庭学習支援事業の実施、地域学校協働本部の支援など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(34) 芸術・文化環境を充実させる (工芸・文化活動の充実、文化団体の育成・支援、文化財の有効活用など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(35) 生涯スポーツを充実させる (スポーツイベント等の開催、スポーツ施設の整備、地域スポーツ指導者の育成、東京2020オリンピック事前キャンプ地誘致など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
VIII まちの持続的発展の推進のために										
(36) 安定した行政経営を推進する (ふるさと納税の推進、行財政改革、個人情報等の適正な管理、情報公開の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(37) 多様化する市民ニーズに対応する (新庁舎整備の推進、窓口サービスの充実、市政懇話会の実施など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
(38) 地域の魅力を高める (広報誌の充実、移住定住プロモーション、地球ブランドの推進、広域行政の推進など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

那須塩原市のこれからの市政・まちづくりについておたずねします

問9 あなたが、問8の施策の(1)～(38)の中で、那須塩原市に今後5年間で優先的に取り組んでほしいと思うことは何ですか。3つまで選んで1～38の番号を記入してください。

--	--	--







**第2次那須塩原市総合計画後期基本計画  
策定に関する市民アンケート調査  
結果報告書**

**令和2年3月**

発行 那須塩原市  
編集 企画部 企画政策課

〒325-8501

栃木県那須塩原市共墾社 108-2

TEL 0287-62-7106 (直通)

FAX 0287-62-7220